

町民アンケート結果報告書

令和7年3月

士 幌 町

も く じ

I	調査の概要	1
II	回答者の属性	3
	(ア) 性別	3
	(イ) 年齢	5
	(ウ) 職業	7
	(エ) 世帯の構成	9
	(オ) 居住歴	11
	(カ) 居住地域	13
	(キ) 運転免許証	15
	(ク) インターネットをよく利用する手段	17
III	設問別調査結果	19
	1 暮らしの満足度・重要度	19
	1-1 まちづくりで特に重要なこと	28
	2 住みよさ	31
	3 定住意向	34
	4 町の将来像	42
	5 産業の振興	44
	6 農業の振興	47
	7 商業の振興	50
	8 観光・交流の振興	53
	9 少子化対策や子育て支援	56
	10 老後の不安	58
	11 買い物支援	60
	12 災害への備え	62
	13 ほしいまちづくりや地域の情報	64
	14 情報を得る手段	66
	15 インターネットの利用状況	68
	16 Wi-Fi の利用状況	70
	17 参加したいまちづくり活動	72
	17-1 まちづくり活動に参加しない・できない理由	74
	18 地域活動やまちづくり活動に多くの人に参加するために必要なこと	75
	19 まちづくりや町民参加への意識	77
	20 土幌町の強み・弱み	80
	21 人口減少対策に関するアイデアや提案	88
	22 まちづくりへのアイデアや提案	100
IV	調査票	112

I 調査の概要

この調査は、令和8年度から令和17年度までの町づくり計画を策定するにあたり、土幌町での暮らしに関する意識、今後のまちづくりへの意向、まちづくりに関する意見や提案などを把握するために実施しました。

調査の実施概要については、次のとおりです。

対 象	15歳以上の町民1,800人（無作為抽出）
配布・回収の方法	配布：郵送にて配布 回収：郵送および「回収ボックス」にて回収 インターネット上での回答、回収
調査期間	令和6年12月
配布数	1,800票
回収数	591票（回収率32.8%）

報告書の集計・表記方法についての留意点は、次のとおりです。

- 比較や順位付けは、回答数ではなく「回答率」や「加重平均値」で行っています。そのため、「多い・少ない」ではなく、「高い・低い」と表記しています。
- []内の数字は回答者数です。各属性の回答者数は省略しているグラフもあります（次ページの「属性別の回収内訳（回答者数）」をご覧ください）。限定設問で回答者数が異なるグラフには[]で回答者数を記載しています。
- 集計は属性ごとに行っていますが、報告書では「全体数」「性別」「年齢別」を中心に説明しています。属性間で差がめだつものは説明のみ記載している箇所もあります。
- 集計結果は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを百分率(%)で表示しています。そのため、選択肢から1つだけ選択する設問では、%を合計しても100.0%にならないことがあります。
- 「性別」「年齢別」など属性別の結果は、属性が分からなかった（無回答）部分を除いて表示しているため、属性の合計は全回答者数（591人）にはなりません。
- 実際に用いた調査票の言葉が長い選択肢については、グラフや文章で示す際、文章を短縮しているものがあります。
- その他に記載のあった内容については、同じ内容のものについてはまとめ、回答数を（ ）で示しています。
- 自由記載については、記述事項を一部整理・要約して掲載しています。
- 一部で比較している「前回のアンケート」は令和元年度、「前々回のアンケート」は平成27年度に実施した同様のアンケートです。（いずれも16歳以上の町民2,000人を対象に実施）

調査の企画・編集：土幌町役場 地域戦略課まちづくり推進係
結果の集計・分析：株式会社 日本コンサルタントグループ

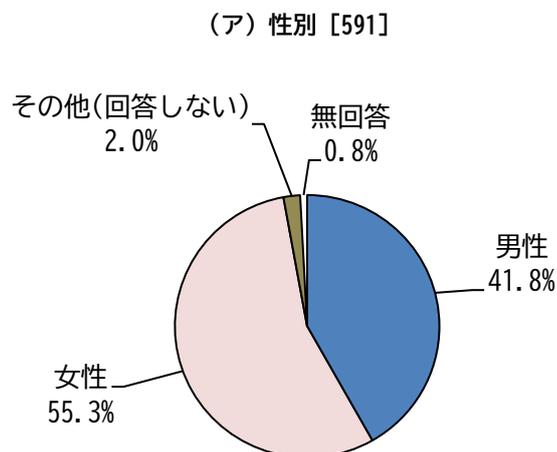
属性別の回収内訳（回答者数）

全体の回収数		591
性別	男性	247
	女性	327
	その他（回答しない）	12
	性別が「無回答」	5
年齢	10・20代	80
	30代	97
	40代	101
	50代	98
	60代	101
	70歳以上	109
	年齢が「無回答」	5
職業	農林水産業	96
	製造業、建設業	41
	商業・サービス業	70
	福祉・医療関係	36
	公務員、団体職員など	116
	上記以外の職業	35
	家事専業、学生	73
	無職、退職された方	108
	職業が「無回答」	16
世帯構成	三世代（親・子・孫等）以上	47
	二世代（親・子）	206
	夫婦	185
	1人暮らし（単身赴任も含みます）	130
	その他	19
	世帯構成が「無回答」	4
	居住歴	土幌町で生まれ、ずっと土幌町に住んでいる
土幌町で生まれ、一度町外で暮らして再び土幌町に住んでいる		124
土幌町以外の場所で生まれ、土幌町に引っ越してきた		336
居住歴が「無回答」		6
居住地区	土幌市街	344
	土幌北	27
	土幌南	33
	中土幌	95
	上居辺	21
	佐倉	15
	下居辺	10
	中音更	10
	新田	17
	西上	14
	居住地区が「無回答」	5

II 回答者の属性

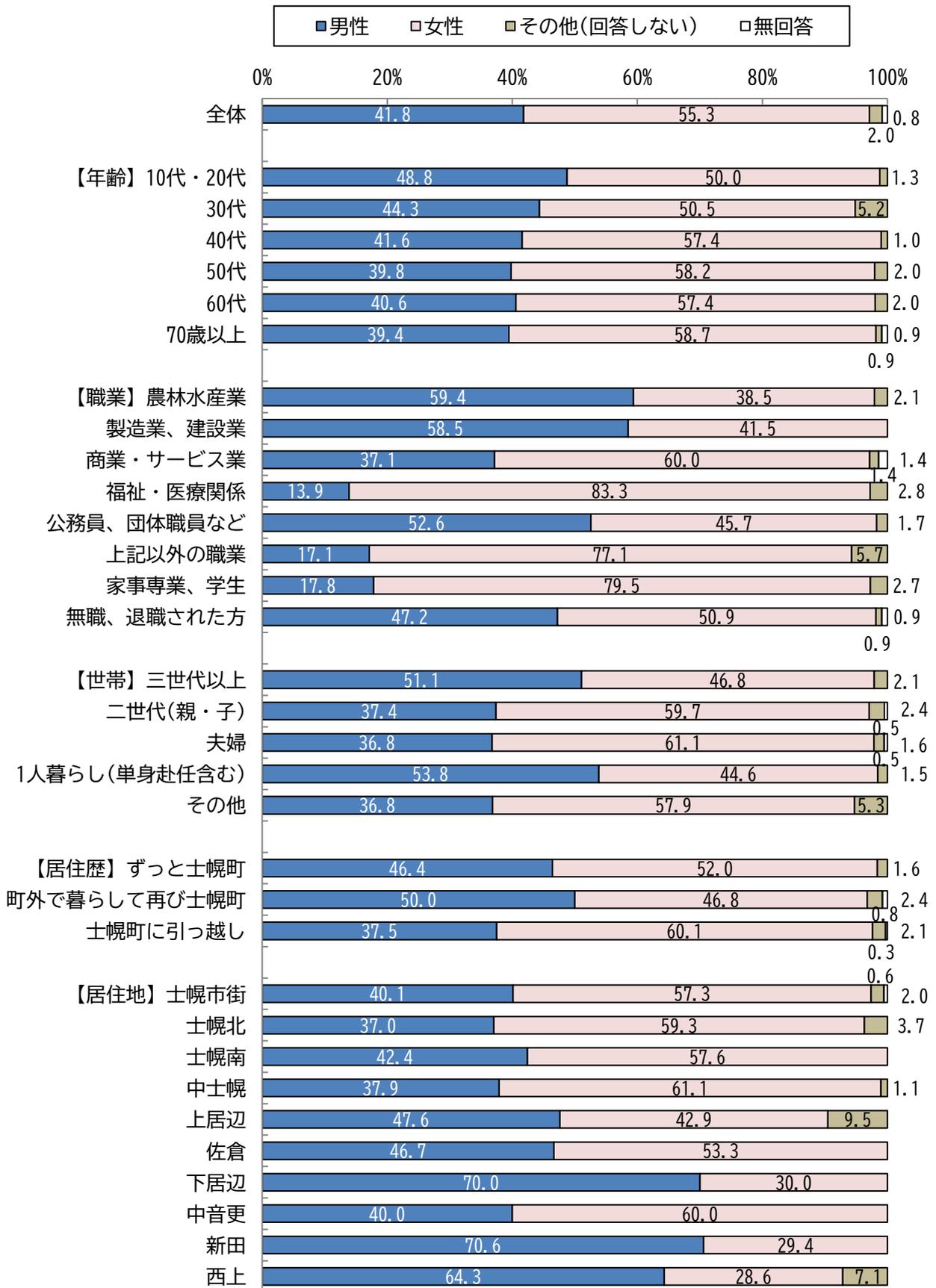
(ア) 性別

○「男性」が41.8%、「女性」が55.3%で、女性の方が高いです。



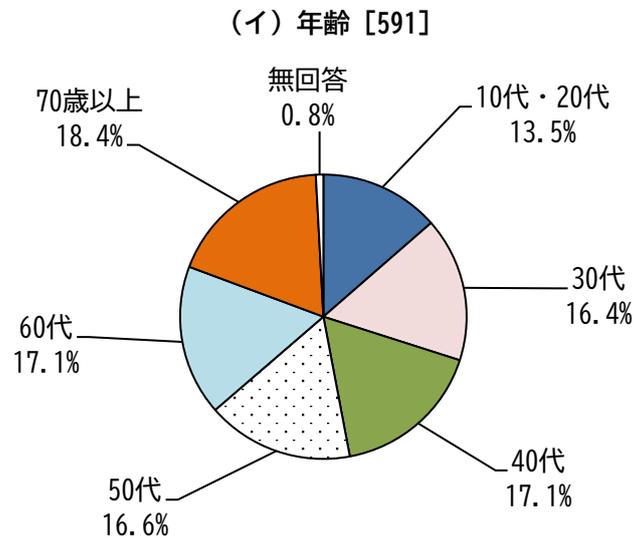
- 年齢別で見ると、いずれの年齢も「女性」が高いですが、40代以上は6割近くが「女性」で、30代以下より差がめだちます。
- 職業別で見ると、「福祉・医療関係」と「上記以外の職業」「家事専業、学生」は8割前後が「女性」です。「農林水産業」「製造業、建設業」「公務員、団体職員など」は「男性」の方が高いです。
- 居住歴別で見ると、土幌町に引っ越し（てきた方）は「女性」の回答率が高いです。
- 居住地域別で見ると、「下居辺」と「新田」「西上」は「男性」の方が高いです。

(ア) 性別 (属性別)



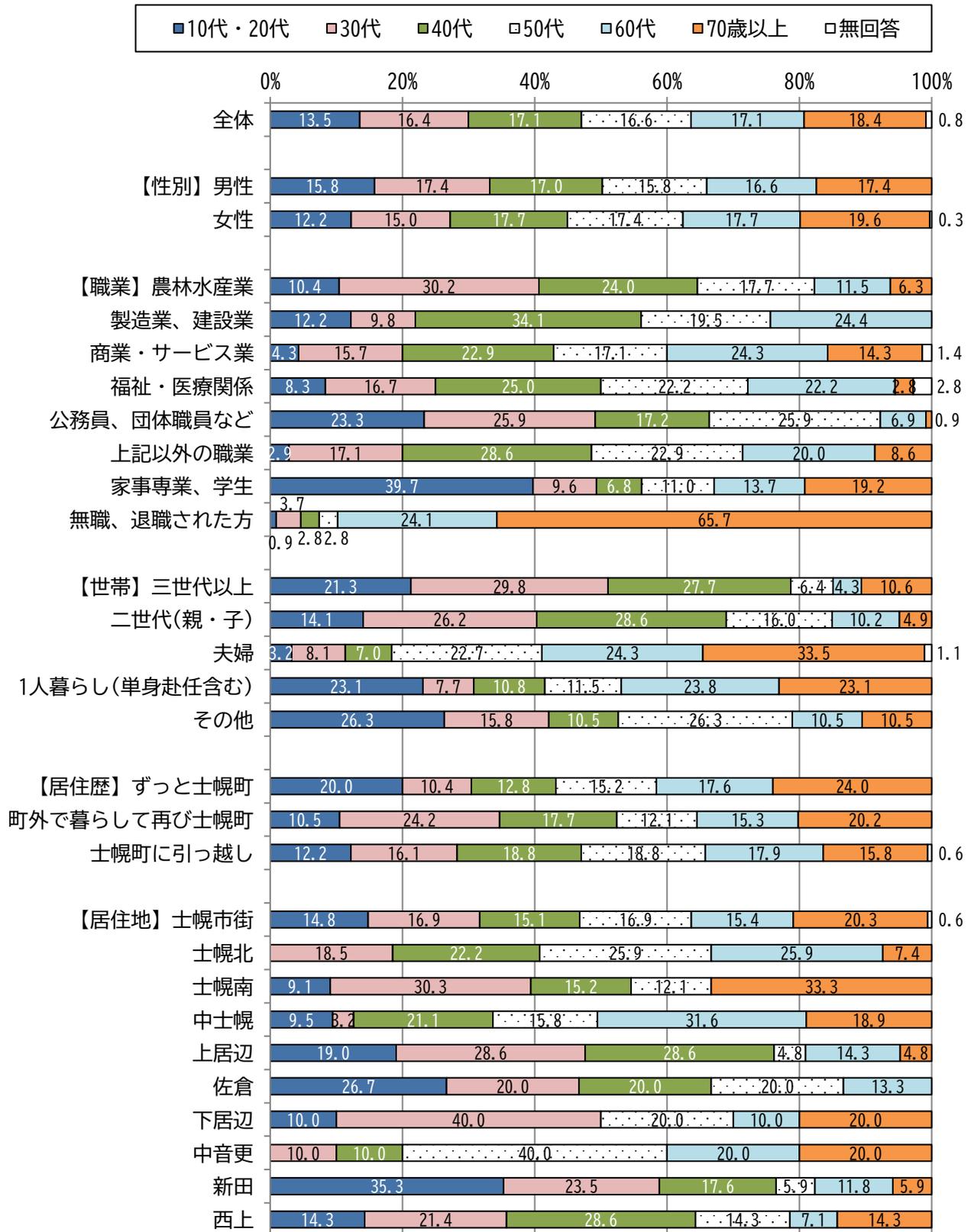
(イ) 年齢

- 「70歳以上」(18.4%)が最も高く、「40代」と「60代」(同率で17.1%)が続きます。最も低いのは「10代・20代」(13.5%)ですが、全体的に回答率の差は少ないです。



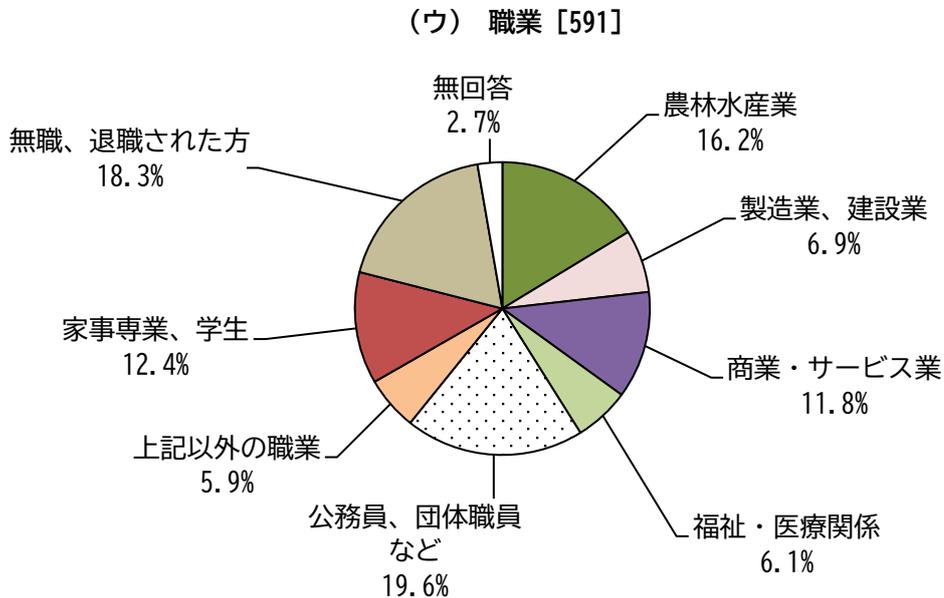
- 性別で見ると、男性は「30代」と「70歳以上」(同率)、女性は「70歳以上」が、それぞれ最も高いです。
- 職業別で見ると、農林水産業は「30代」、製造業、建設業と福祉・医療関係と上記以外の職業は「40代」、商業・サービス業は「60代」、公務員、団体職員などは「30代」と「50代」(同率)、家事専業、学生は「10・20代」、無職、退職された方は「70歳以上」が、それぞれ最も高いです。

(イ) 年代 (属性別)



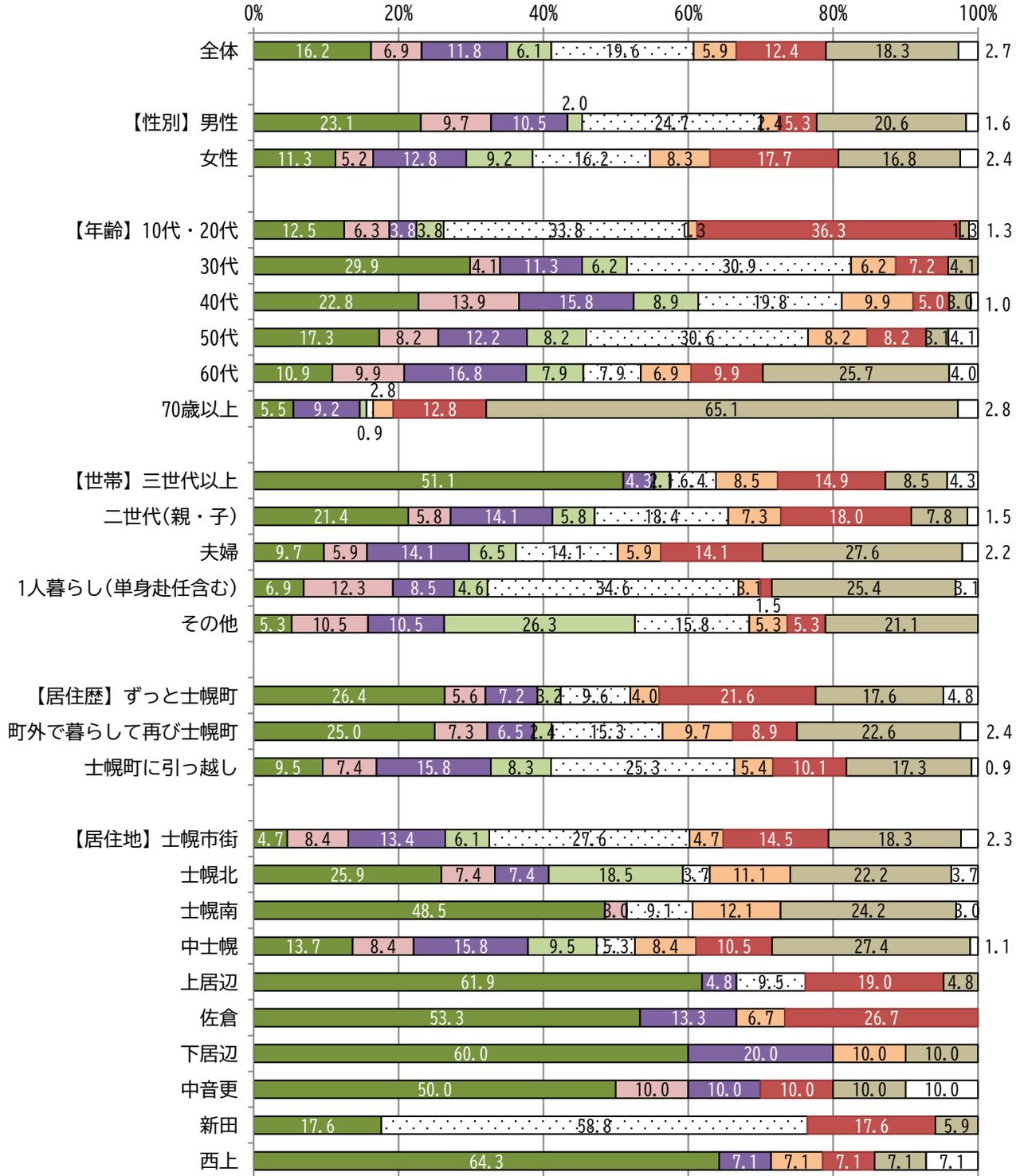
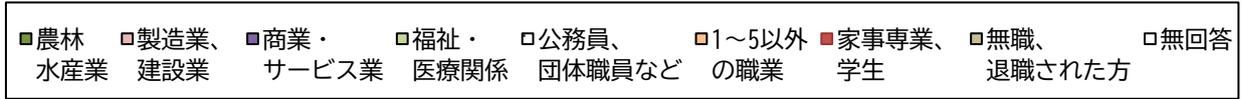
(ウ) 職業

○「公務員、団体職員など」(19.6%)が最も高く、「無職、退職された方」(18.3%)が続きます。



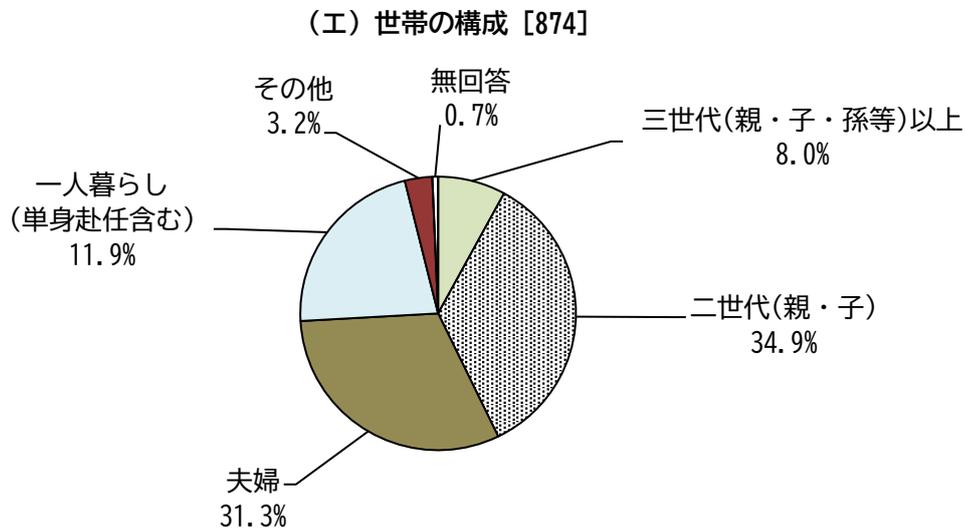
- 性別で見ると、男性は「農林水産業」、女性は「家事専業、学生」が最も高いです。
- 年齢別で見ると、「公務員、団体職員など」は10代・20代、30代、50代で約3割を占めています。「家事専業、学生」は10代・20代で3分の1強、「無職」は70歳以上で約3分の2を占めています。
- 世帯構成別で見ると、三世代以上は「農林水産業」が約半数を占めています。
- 居住地域別で見ると、新田は「公務員、団体職員など」が約6割を占めています。

(ウ) 職業 (属性別)



(工) 世帯の構成

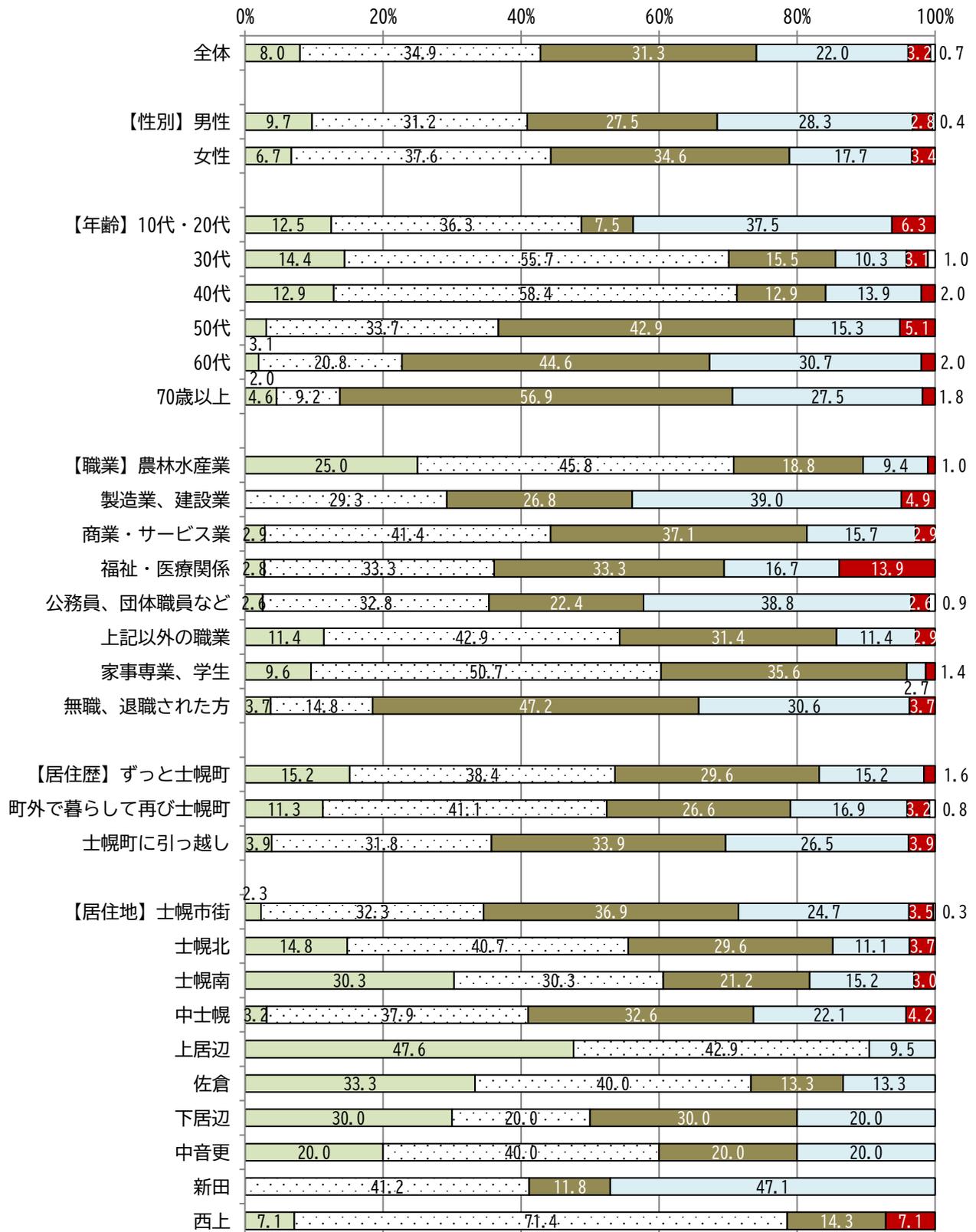
○「二世帯（親・子）」（34.9%）が最も高く、「夫婦」（31.3%）が続きます。



- 年齢別で見ると、「二世帯」は30代と40代で、「夫婦」は70歳以上で、それぞれ半数以上を占めています。
- 居住地別で見ると、「1人暮らし」は新田で約半数、「二世帯」は西上で約7割を占めています。

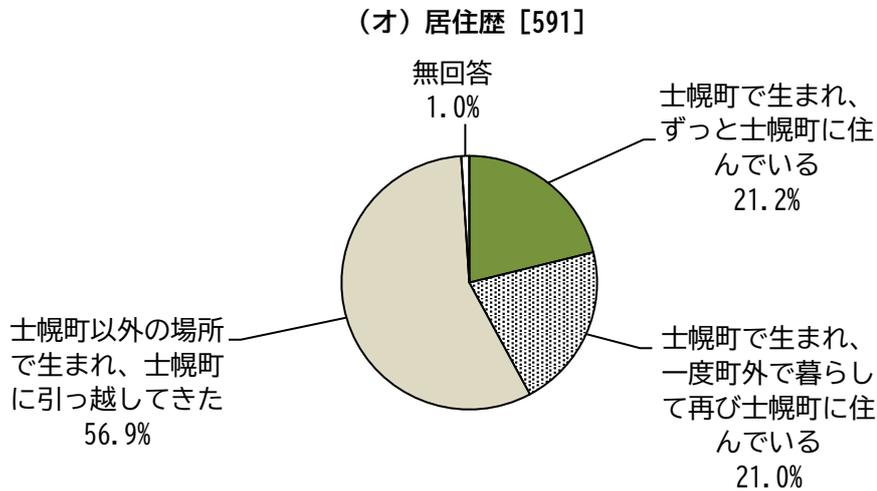
(工) 世帯の構成 (属性別)

□三世代(親・子・孫等)以上 □二世代(親・子) ■夫婦 □1人暮らし(単身赴任含む) ■その他 □無回答



(オ) 居住歴

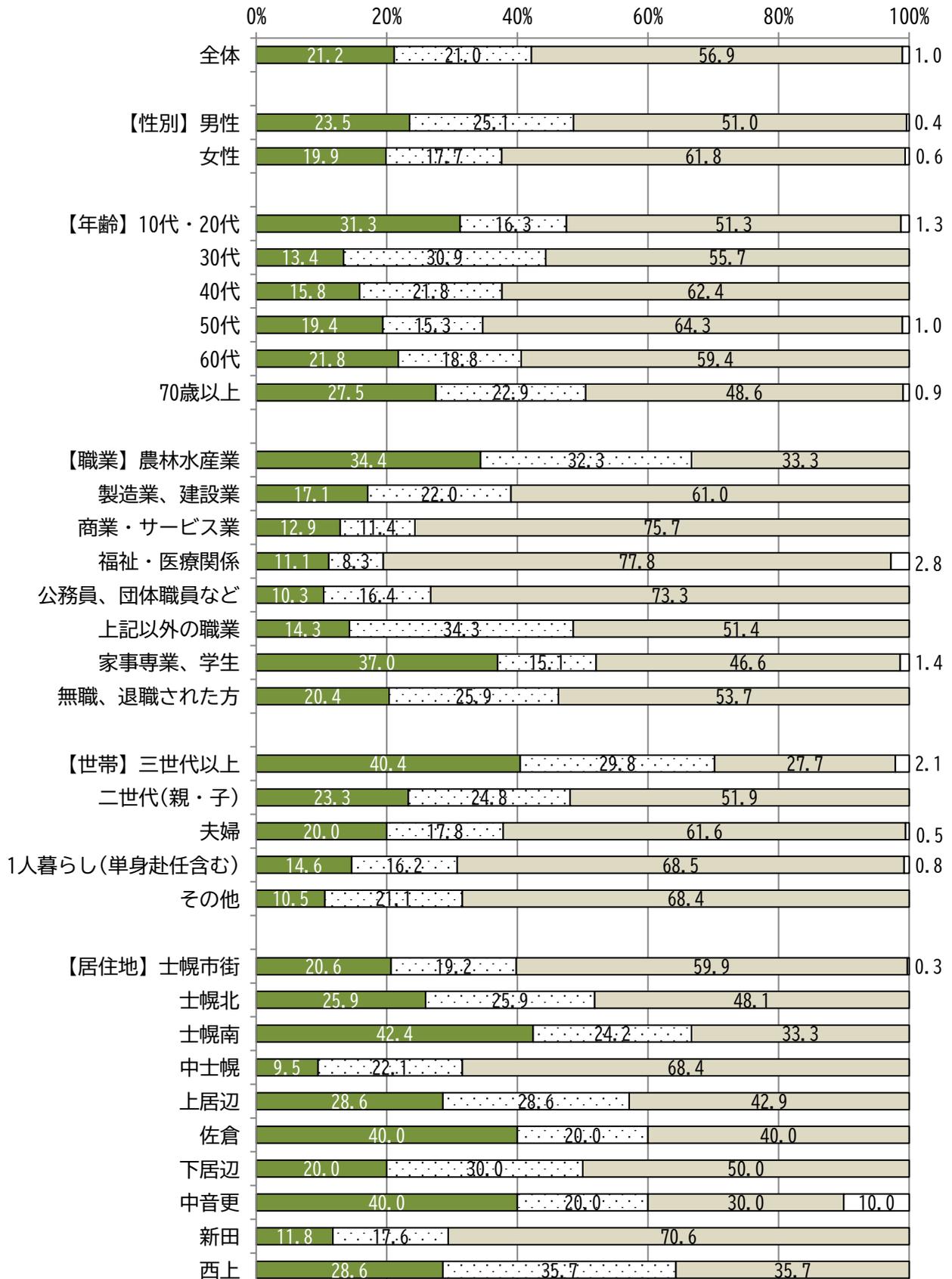
- 「土幌町以外の場所で生まれ、土幌町に引っ越してきた」(56.9%)が過半数を占め、「土幌町で生まれ、ずっと土幌町に住んでいる」(21.2%)と「土幌町で生まれ、一度町外で暮らして再び土幌町に住んでいる」(21.0%)がほぼ同率です。



- 性別で見ると、男女とも「土幌町に引っ越してきた」が最も高く、女性は約6割を占めています。
- 年齢別で見ると、いずれの年齢も「土幌町に引っ越してきた」が最も高く、40代と50代は6割をこえます。
- 職業別で見ると、農林水産業のみ「ずっと土幌町」「一度町外で暮らして再び土幌町」「土幌町に引っ越してきた」の割合がほぼ同じです。
- 世帯構成別で見ると、三世代以上のみ「ずっと土幌町」が最も高く約4割を占めています。

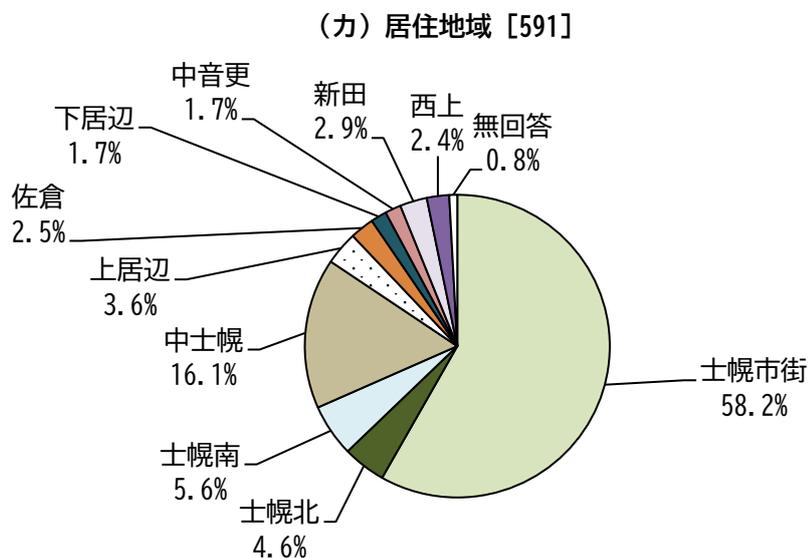
(オ) 居住歴 (属性別)

■ 土幌町で生まれ、ずっと土幌町 □ 土幌町で生まれ、一度町外で暮らして再び土幌町 □ 土幌町以外の場所で生まれ、土幌町に引っ越してきた □ 無回答



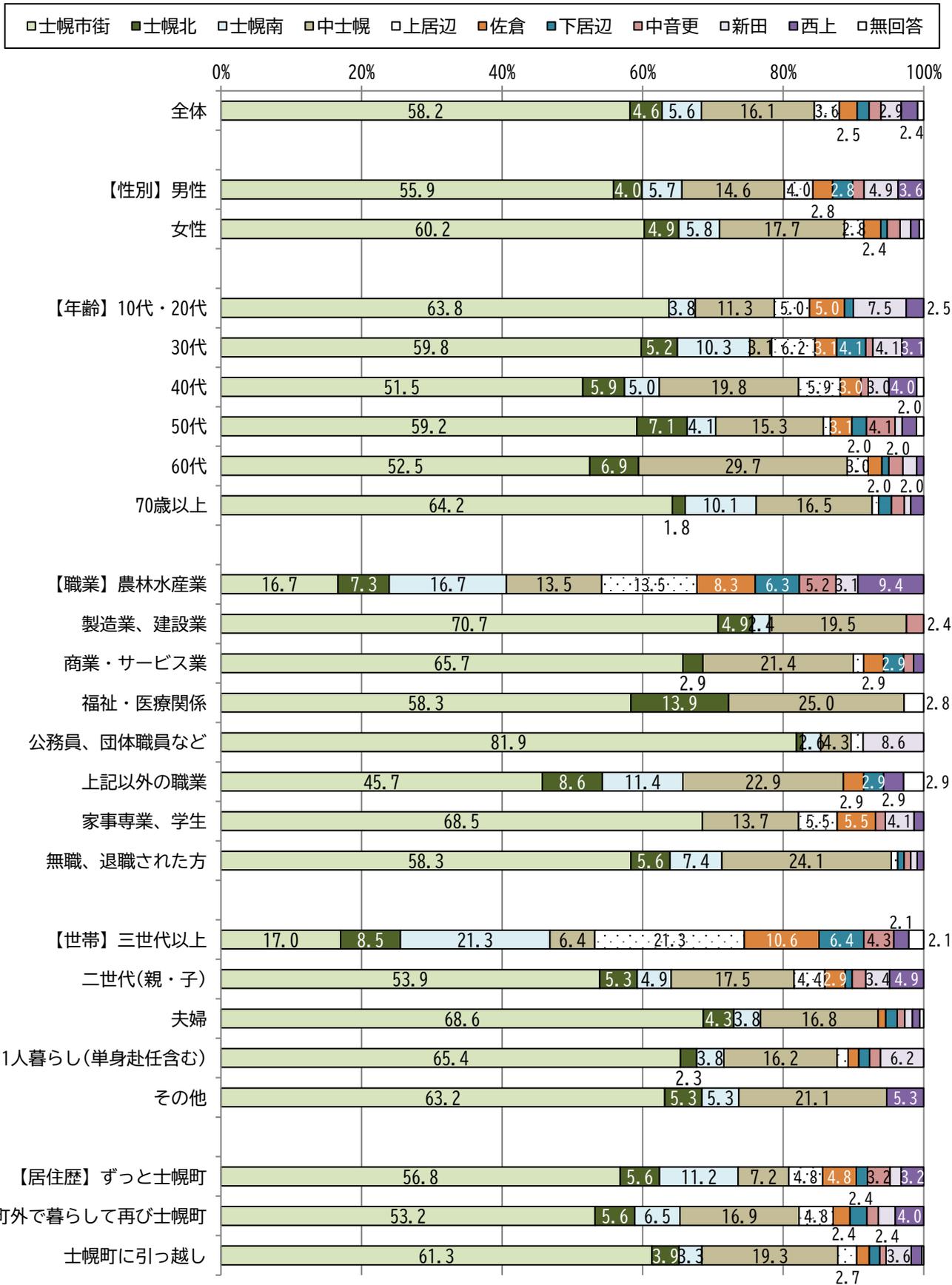
(カ) 居住地域

○「土幌市街」(58.2%) が約6割を占め、「中土幌」(16.1%) が続きます。



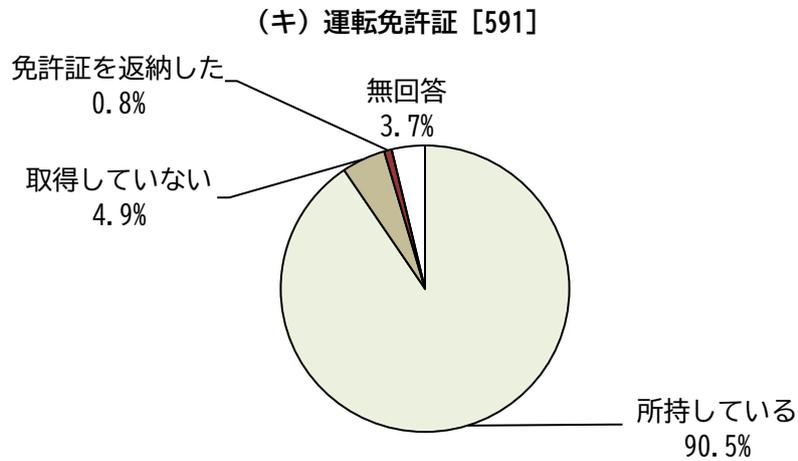
- 年齢別で見ると、いずれの年齢も「土幌市街」が最も高くなっています。「中土幌」は60代で約3割を占めています。
- 職業別で見ると、農林水産業は、他の職業に比べて居住地区が分散しています。
- 世帯構成別で見ると、三世帯以上は、他の世帯構成に比べて居住地区が分散しています。

(力) 居住地域 (属性別)



(キ) 運転免許証

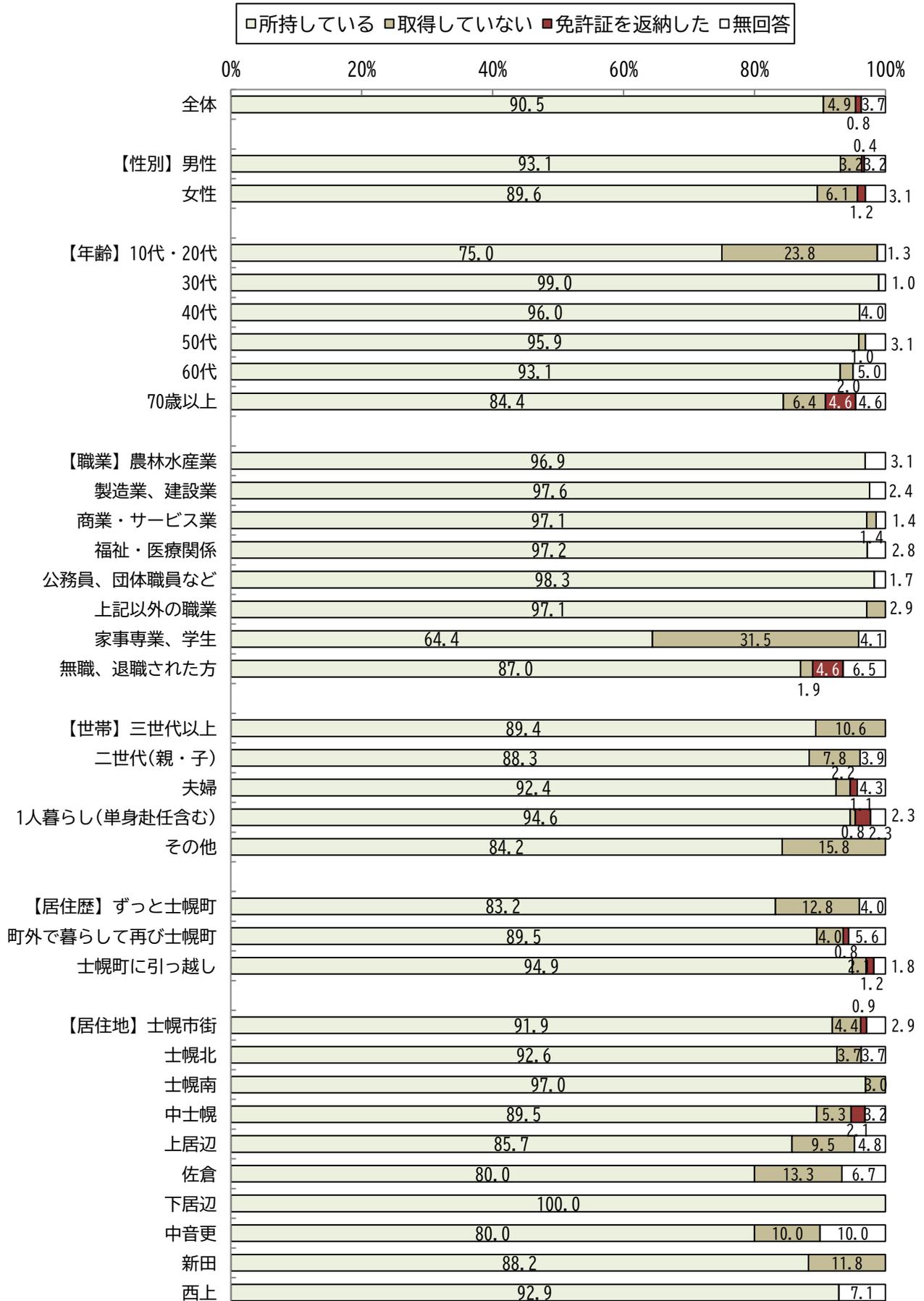
○「所持している」が約9割（90.5%）です。「取得していない」は4.9%、「免許証を返納した」は0.8%です。



●年齢別で見ると、10・20代は「取得していない」が約2割を占めています。「免許証を返納した」は70歳以上で約5%を占めています。

●職業別で見ると、家事専業、学生は「取得していない」が約3割を占めています。

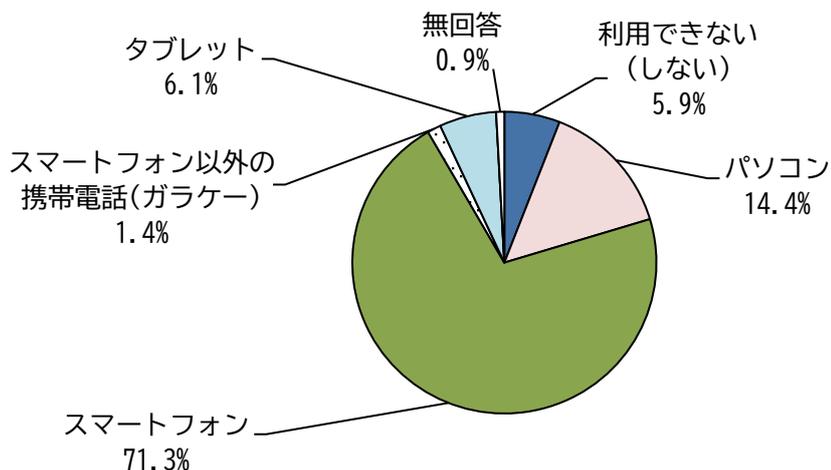
(キ) 運転免許証 (属性別)



(ク) インターネットをよく利用する手段

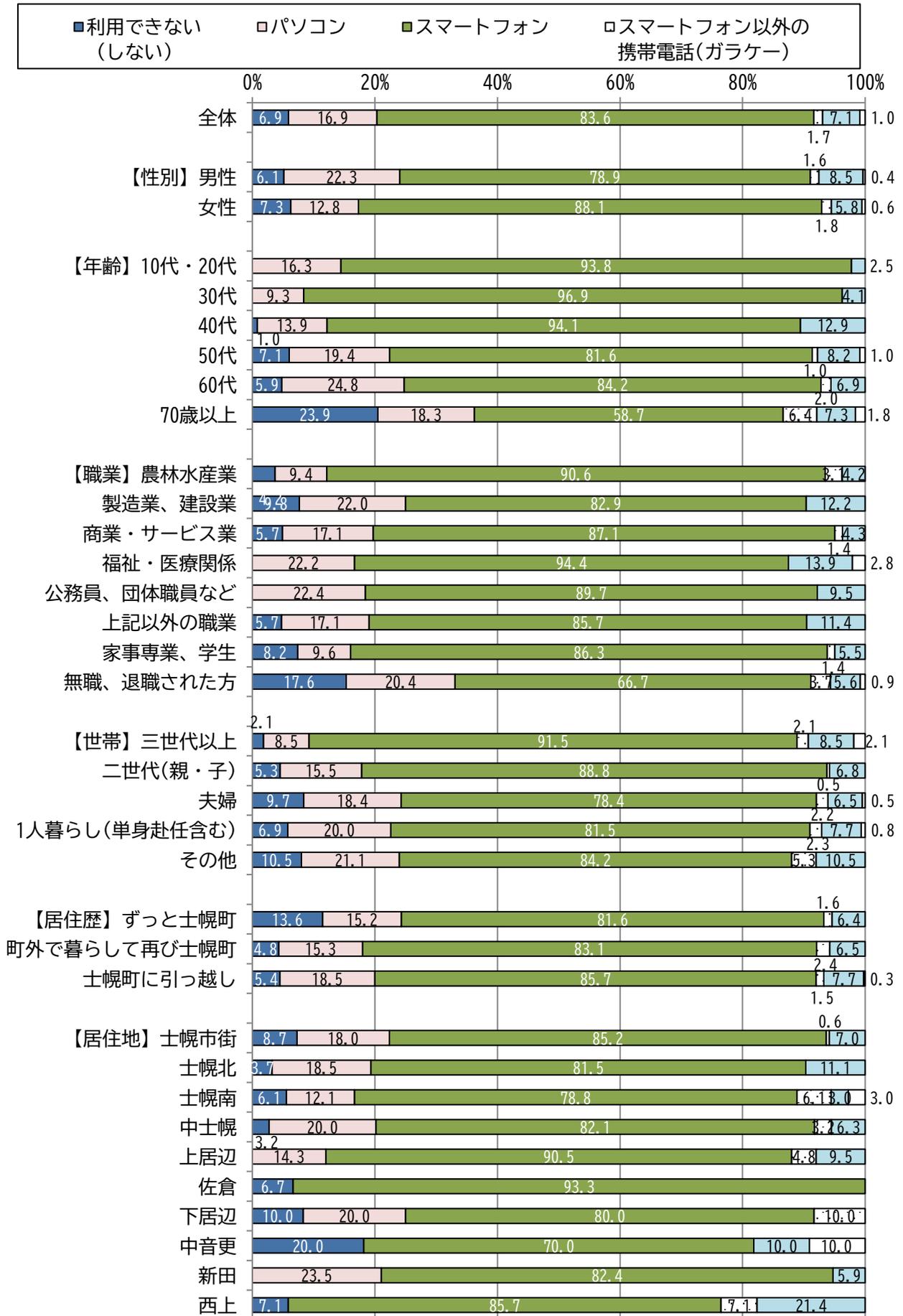
- 「スマートフォン」(71.3%)が約7割を占め、「パソコン」(14.4%)が続きます。「利用できない(しない)」は5.9%です。

(ク) インターネットをよく利用する手段 [591]



- 年齢別でみると、いずれの年齢も「スマートフォン」が最も高く、40代以下は9割以上を占めています。50代以上は年齢が高まるにつれて「スマートフォン」の割合は低くなりますが、70歳以上も約6割は「スマートフォン」です。一方、70歳以上は「利用できない(しない)」が約2割を占めています。

(ク) インターネットをよく利用する手段 (属性別)



Ⅲ 設問別調査結果

1 暮らしの満足度・重要度

【問1】土幌町での暮らしについて、現在の「満足度」と今後の「重要度」を評価してください。具体的な内容は示していませんが、全般としての評価をお願いします。

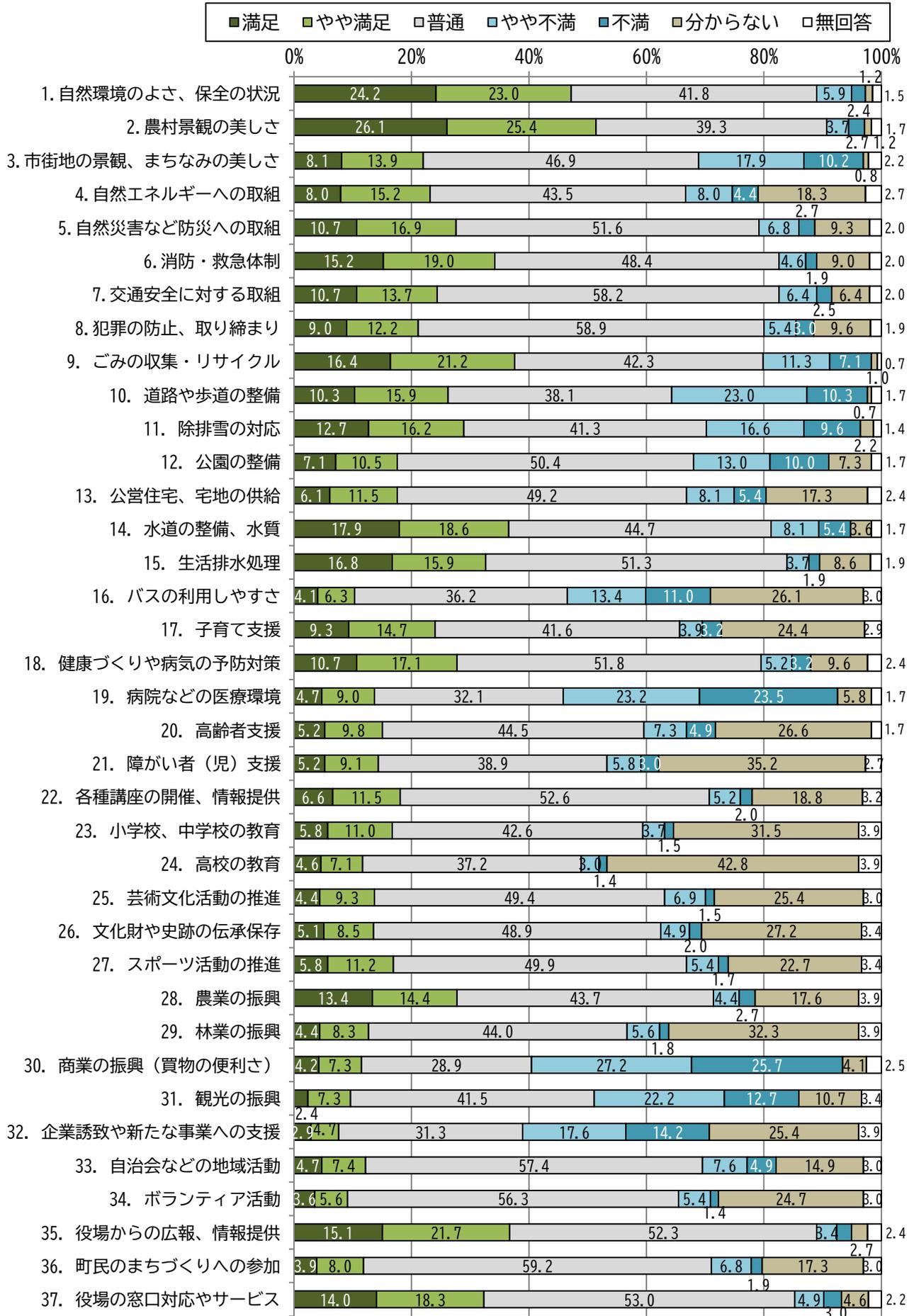
<「満足度」のグラフについて>

- 「満足」が最も高いのは「2.農村景観の美しさ」(26.1%)で、「1.自然環境のよさ、保全の状況」(24.2%)、「14.水道の整備、水質」(17.9%)、「15.生活排水処理」(13.5%)「9.ごみの収集・リサイクル」(16.4%)と続きます。
- 「不満」が最も高いのは「30.商業の振興(買い物の便利さ)」(25.7%)で、「19.病院などの医療環境」(23.5%)、「32.企業誘致や新たな事業への支援」(14.2%)、「31.観光の振興」(12.7%)、「16.バスの利用しやすさ」(11.0%)と続きます。

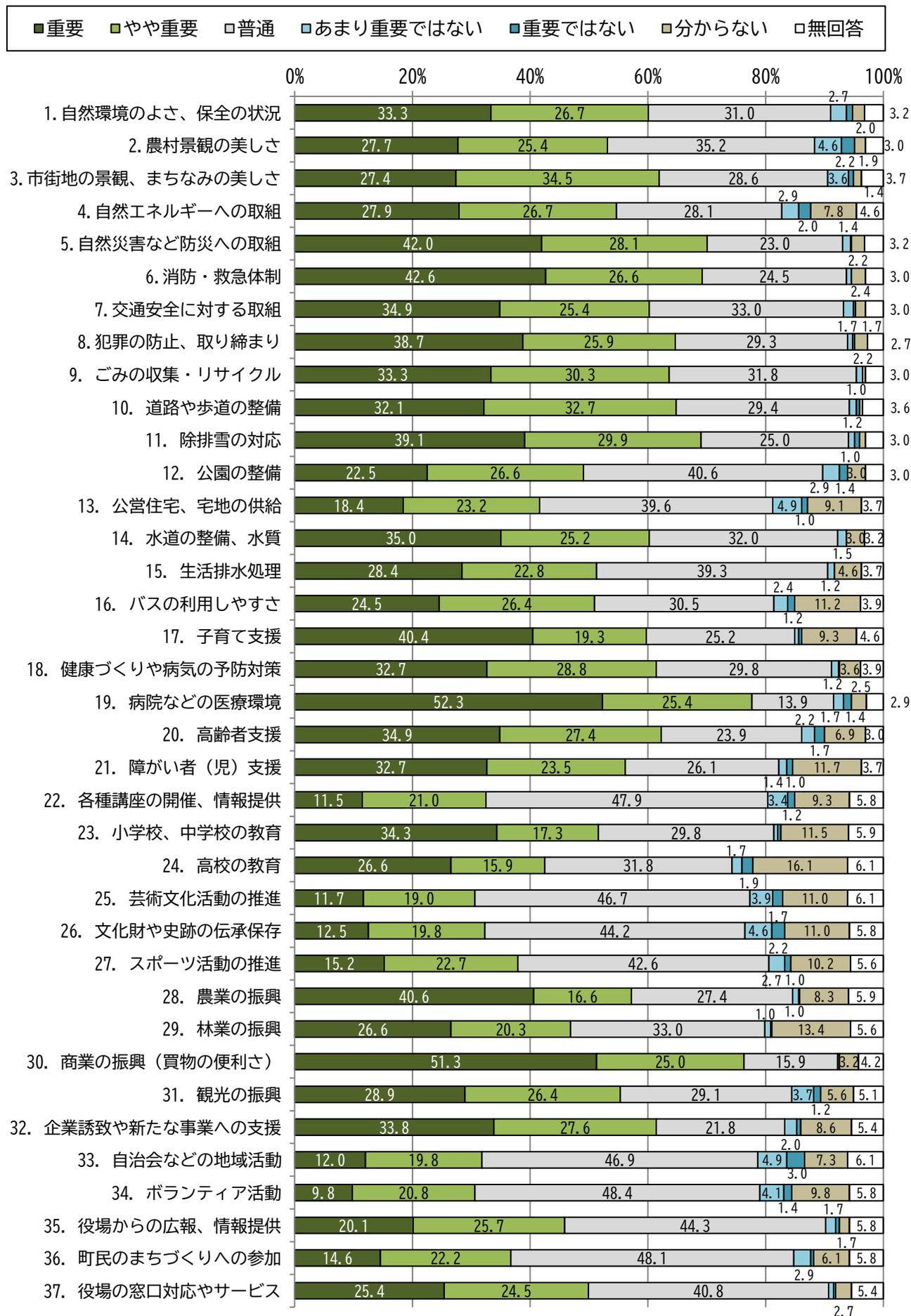
<「重要度」のグラフについて>

- 「重要」が最も高いのは「19.病院などの医療環境」(52.3%)で、「30.商業の振興(買い物の便利さ)」(51.3%)が続きます。この2項目では「重要」が半数をこえます。以下、「6.消防・救急体制」(42.6%)、「5.自然災害など防災への取組み」(42.0%)、「28.農業の振興」(40.6%)、「17.子育て支援」(40.4%)と続きます。この4項目では「重要」が約4割を占めています。

【問1】暮らしの満足度について [591]



【問1】暮らしの重要度について [591]



<加重平均値※での比較>

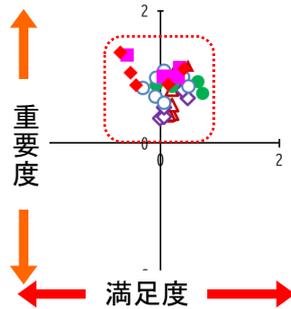
○重要度は全てプラスです。

○満足度の加重平均値が最も高いのは、「2.農村景観の美しさ」です。一方最も低いのは「30.商業の振興（買い物の便利さ）」で、重要度で最も高い項目でもあります。重要度で最も低いのは「33.自治会などの地域活動」です。

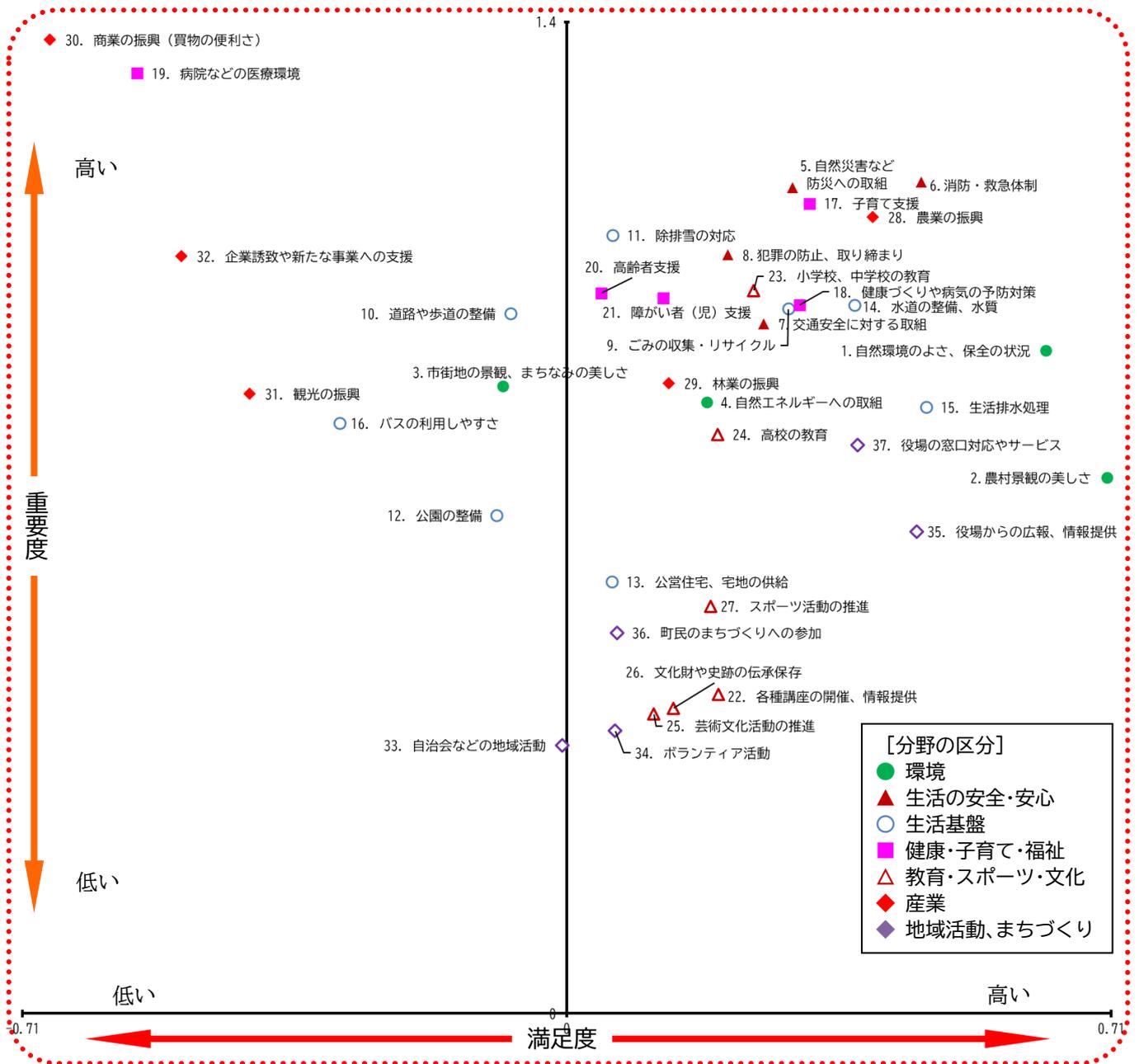
※「加重平均値」とは回答者が選んだ選択肢から平均を算出した数値です。算出方法は次の通りです。
 満足度：{(満足×2)+(やや満足×1)+(やや不満×-1)+(普通×0)+(不満×-2)} ÷ (回答者数-分らない)
 重要度：{(重要×2)+(やや重要×1)+(普通×0)+(あまり重要でない×-1)+(重要でない×-2)} ÷ (回答者数-分らない)。数値は-2から+2の範囲で-2に近いほど低く、+2に近いほど高いとみます。

項目	満足度	重要度
1. 自然環境のよさ、保全の状況	0.62	0.94
2. 農村景観の美しさ	(最も高い) 0.70	0.76
3. 市街地の景観、まちなみの美しさ	-0.08	0.89
4. 自然エネルギーへの取組み	0.18	0.86
5. 自然災害など防災への取組み	0.29	1.17
6. 消防・救急体制	0.46	1.17
7. 交通安全に対する取組み	0.26	0.97
8. 犯罪の防止、取り締まり	0.21	1.07
9. ごみの収集・リサイクル	0.29	0.99
10. 道路や歩道の整備	-0.07	0.99
11. 除排雪の対応	0.06	1.10
12. 公園の整備	-0.09	0.70
13. 公営住宅、宅地の供給	0.06	0.61
14. 水道の整備、水質	0.38	1.00
15. 生活排水処理	0.47	0.86
16. バスの利用しやすさ	-0.30	0.83
17. 子育て支援（保育所、幼稚園含む）	0.32	1.14
18. 健康づくりや病気の予防対策	0.30	1.00
19. 病院などの医療環境	-0.56	1.33
20. 高齢者支援	0.04	1.02
21. 障がい者（児）支援	0.13	1.01
22. 各種講座の開催、情報提供	0.20	0.45
23. 小学校、中学校の教育	0.24	1.02
24. 高校の教育	0.20	0.82
25. 芸術文化活動の推進	0.11	0.42
26. 文化財や史跡の伝承保存	0.14	0.43
27. スポーツ活動の推進	0.19	0.57
28. 農業の振興	0.40	1.12
29. 林業の振興（森林の保全、活用）	0.13	0.89
30. 商業の振興（買い物の便利さ）	(最も低い) -0.67	(最も高い) 1.37
31. 観光の振興	-0.41	0.88
32. 企業誘致や新たな事業への支援	-0.50	1.07
33. 自治会などの地域活動	-0.01	(最も低い) 0.38
34. ボランティア活動(機会・内容)	0.06	0.40
35. 役場からの広報、情報提供	0.46	0.68
36. 町民のまちづくりへの参加	0.07	0.54
37. 役場の窓口対応やサービス	0.38	0.80

○タテ軸を「重要度」、ヨコ軸を「満足度」として各項目の分布をグラフで示すと、重要度は全てプラスなのでグラフの上半分に、ヨコ軸（満足度）は-1から+1の間に集中しています。□の部分（赤点線）を拡大すると、下の拡大したグラフになります。



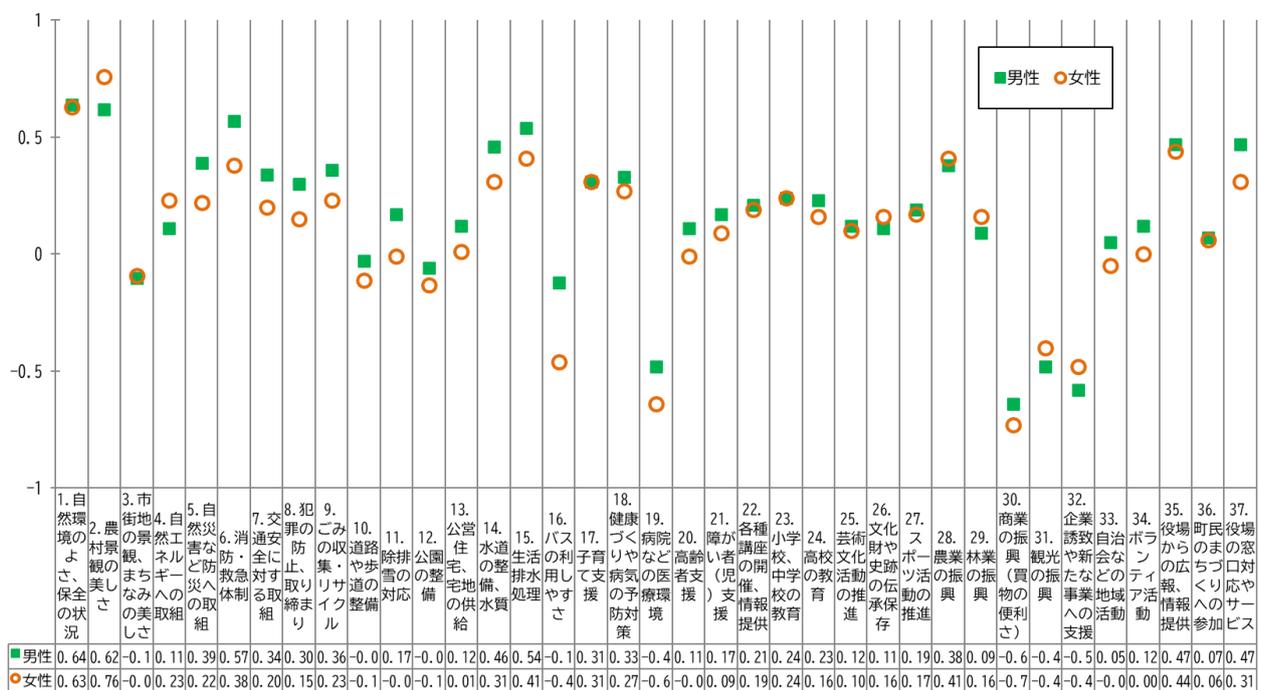
○満足度が低くて重要度が高い位置にある項目は「30. 商業の振興」や「19. 病院などの医療環境」などです。



< 「加重平均値」での満足度の比較（性別） >

- 性別で見ると、男性の数値の方が高い項目が多く、37 項目中 29 項目は男性の方が高いです。
- 最も数値が高いのは、男性は「1. 自然環境のよさ、保全の状況」、女性は「2. 農村景観の美しさ」です。一方、最も数値が低いのは、男女とも「30. 商業の振興（買い物の便利さ）」です。
- 男性と女性で最も差があるのは「16. バスの利用しやすさ」で、男女ともマイナスですが、女性の方がより低いです。

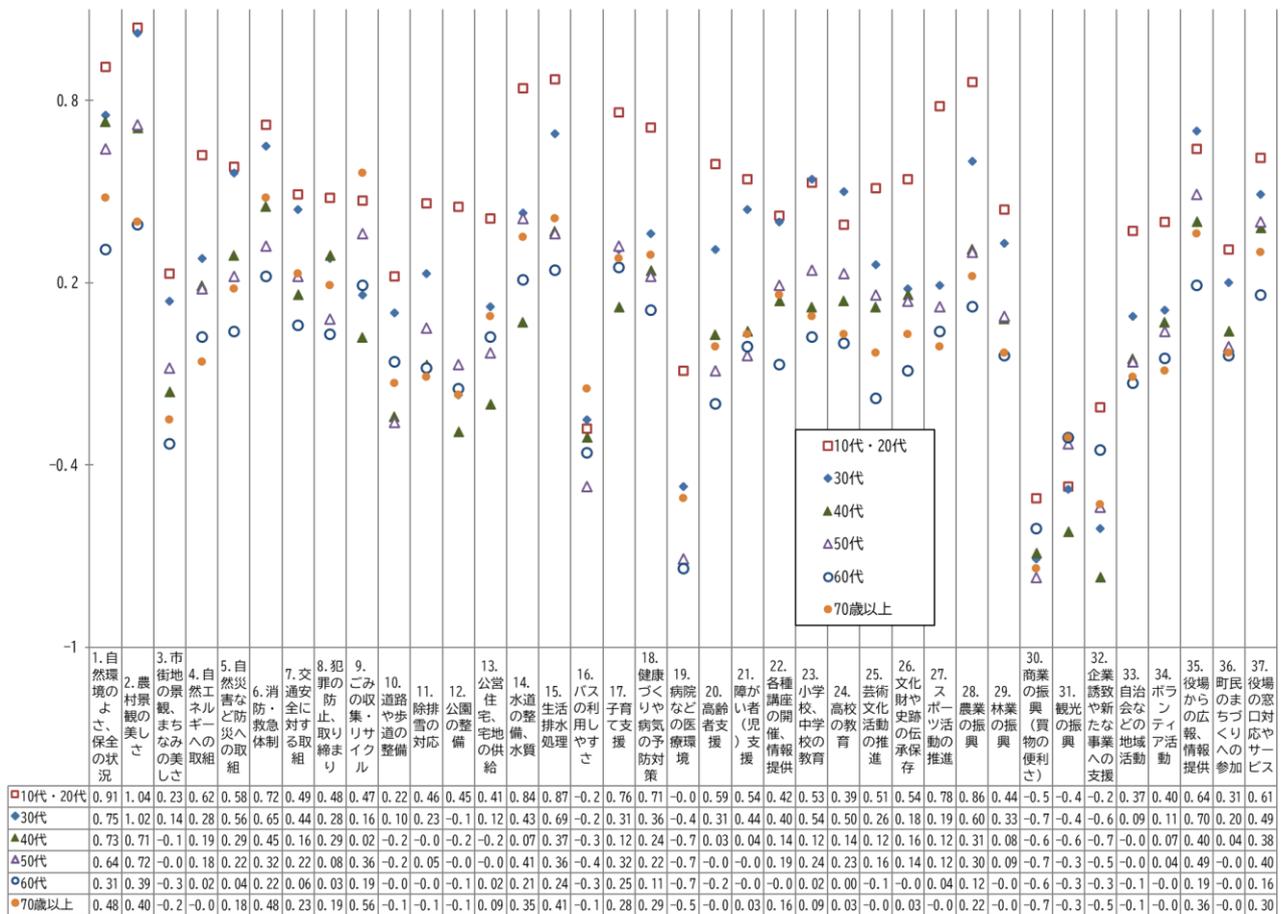
【問1】満足度について<加重平均値>【性別】



< 「加重平均値」での満足度の比較（年齢別） >

- 年齢別で見ると、10代・20代の数値が全体的に高く、37項目中31項目で最も高い数値となっています。
- 各年齢の最も数値が高い項目は、10代・20代、30代、50代、60代は「1.自然環境のよさ、保全の状況」、40代は「2.農村景観の美しさ」、70歳以上は「9.ごみの収集・リサイクル」です。
- 最も数値が低いのは、10代・20代、30代、50代、70歳以上は「30.商業の振興（買い物の便利さ）」、40代は「32.企業誘致や新たな事業への支援」、60代は「19.病院などの医療環境」です。
- 年齢による差が最も大きいのは「20.高齢者支援」（10代・20代が最も高く60代が最も低い）と「27.スポーツ活動の推進」（10代・20代が最も高く70歳以上が最も低い）です。

【問1】満足度について<加重平均値> [年齢別]



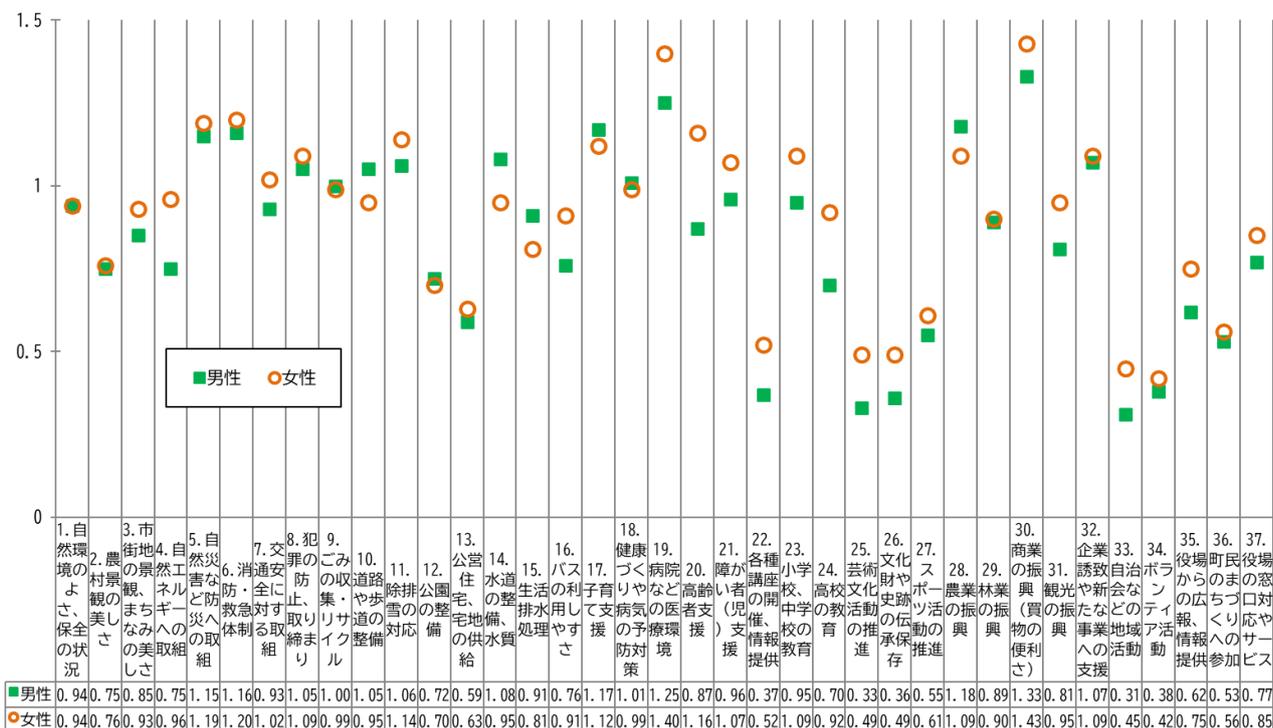
< 「加重平均値」での重要度の比較（性別） >

○性別で見ると、女性の数値の方が高い項目が多く、37 項目中 27 項目は女性の方が高いです。

○最も数値が高いのは、男女とも「30. 商業の振興（買い物の便利さ）」です。

○男性と女性で最も差があるのは「20. 高齢者支援」で、女性の方が高いです。

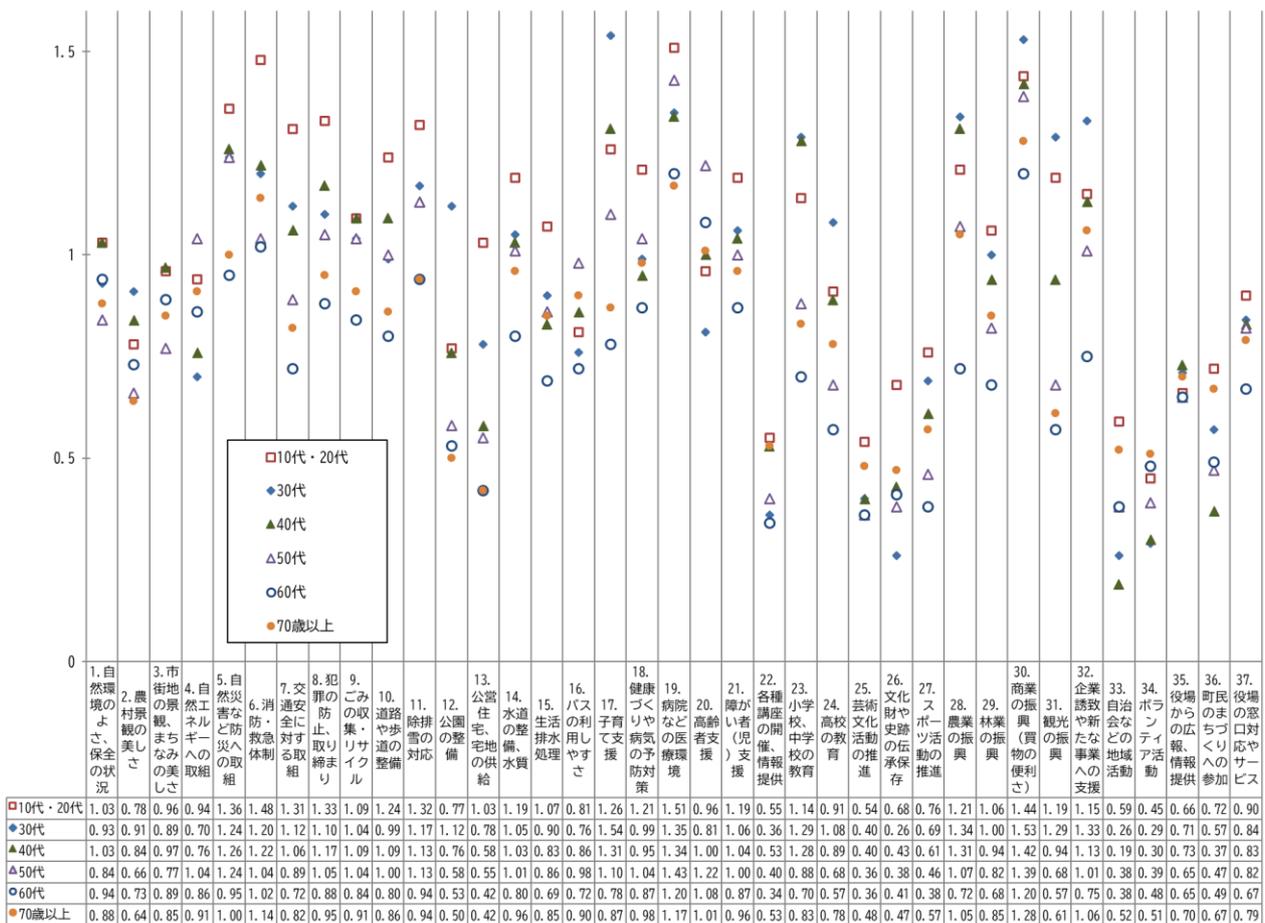
【問1】重要度について<加重平均値> [性別]



< 「加重平均値」での重要度の比較（年齢別） >

- 年齢別で見ると、10代・20代の数値が全体的に高く、37項目中21項目で最も高い数値となっています。
- 各年齢の最も数値が高い項目は、10代・20代、50代は「19.病院などの医療環境」、30代は「17.子育て支援」、40代と70歳以上は「30.商業の振興（買物の便利さ）」、60代は「19.病院などの医療環境」と「30.商業の振興（買物の便利さ）」（同率）です。
- 年齢による差が最も大きいのは「17.子育て支援」（30代が最も高く60代が最も低い）です。

【問1】重要度について<加重平均値> [年齢別]

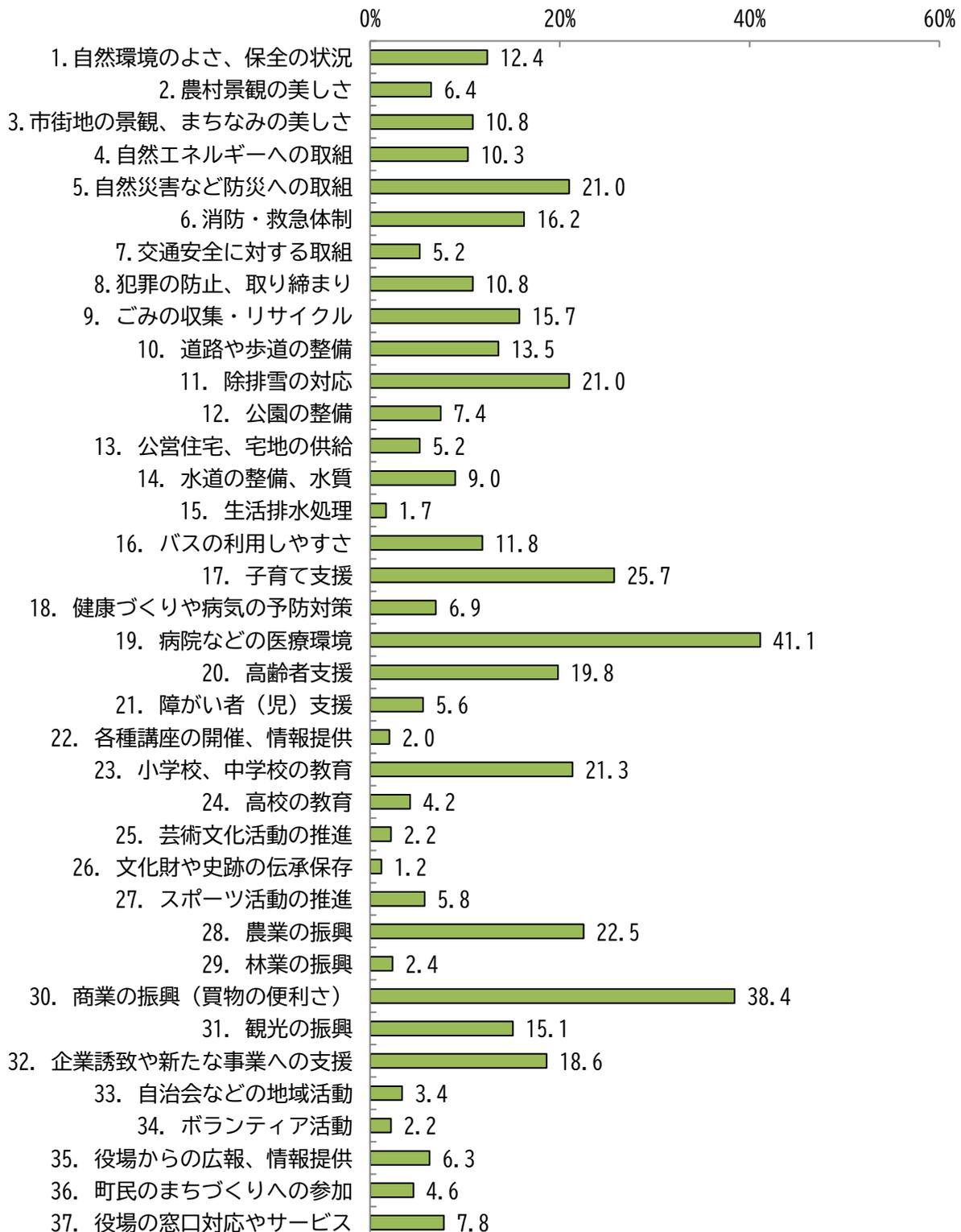


1-1 まちづくりで特に重要なこと

【問1-1】問1の37項目の中で、今後のまちづくりで特に重要と思うものを5つまで選んで、下の枠に番号をお書きください。

- 「19. 病院などの医療環境」(41.1%)が最も高く、「30. 商業の振興（買い物の便利さ）」(38.4%)、「17. 子育て支援」(25.7%)と続きます。

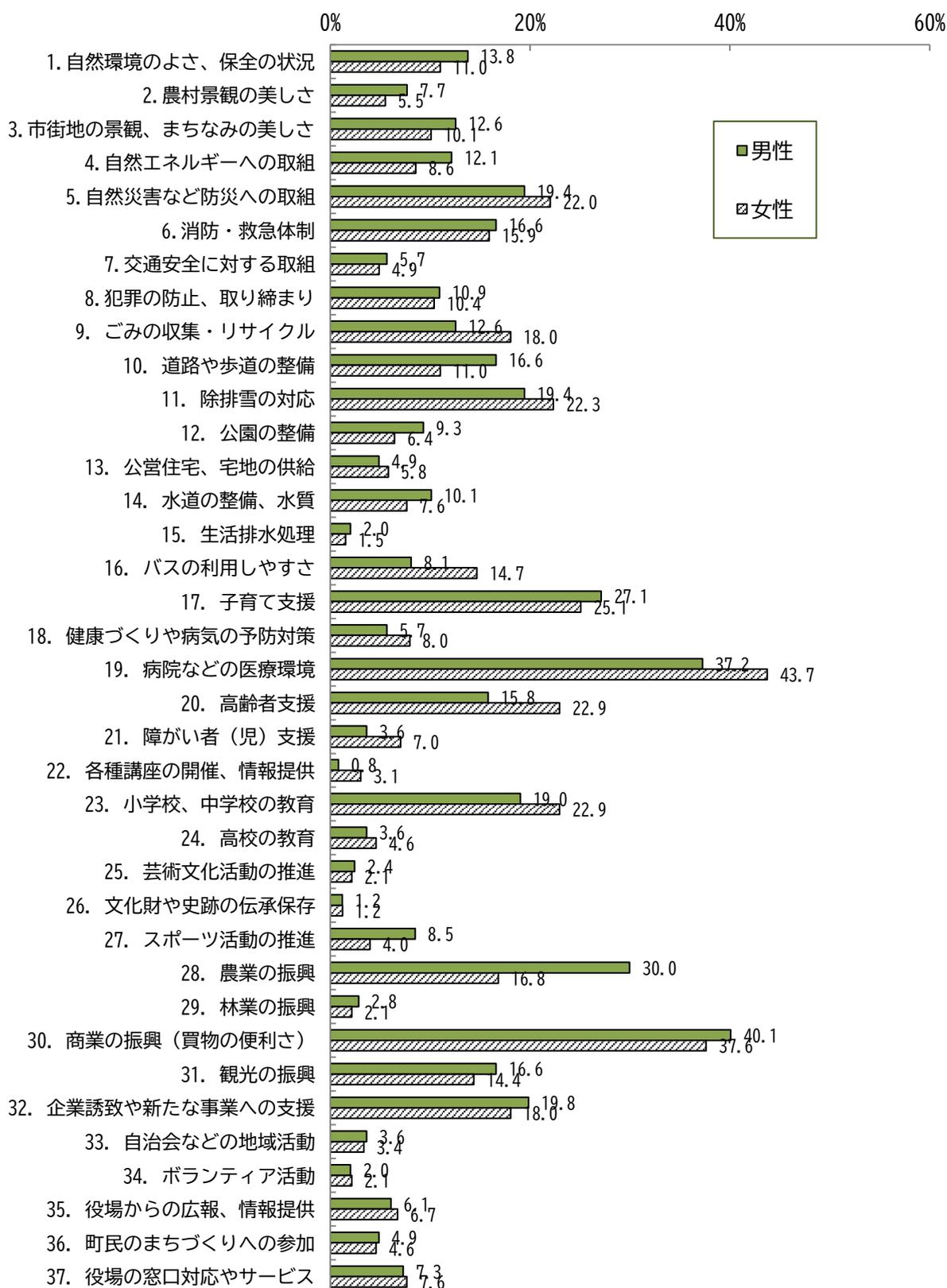
【問1】特に重要と思うもの（5つまで選択） [591]



○性別で見ると、男性は「30. 商業の振興（買い物の便利さ）」、女性は「19. 病院などの医療環境」が1位です。

○男性と女性の差が特にめだつのは「28. 農業の振興」（男性が高い）です。

【問1】特に重要と思うもの（5つまで選択）【性別】



<年齢ごとの上位5位>

	1位	2位	3位	4位	5位
10代・20代 [80]	30. 商業の振興	17. 子育て支援	11. 除排雪の対応 28. 農業の振興	19. 病院などの医療環境	
	35.0%	30.0%	26.3%	25.0%	
30代 [97]	17. 子育て支援	19. 病院などの医療環境 30. 商業の振興	23. 小学校、中学校の教育 28. 農業の振興		
	55.7%	35.1%	32.0%		
40代 [101]	30. 商業の振興	19. 病院などの医療環境	17. 子育て支援	23. 小学校、中学校の教育	28. 農業の振興
	44.6%	35.6%	34.7%	27.7%	22.8%
50代 [98]	19. 病院などの医療環境	30. 商業の振興	20. 高齢者支援	5. 自然災害など防災への取組 28. 農業の振興	
	51.0%	38.8%	30.6%	22.4%	
60代 [101]	19. 病院などの医療環境	30. 商業の振興	20. 高齢者支援	5. 自然災害など防災への取組	9. ごみ・リサイクル 11. 除排雪の対応
	49.5%	38.6%	30.7%	23.8%	22.8%
70歳以上 [109]	19. 病院などの医療環境	30. 商業の振興	20. 高齢者支援	11. 除排雪の対応	5. 自然災害など防災への取組 28. 農業の振興
	45.9%	38.5%	25.7%	22.9%	19.3%

<居住地ごとの上位5位>

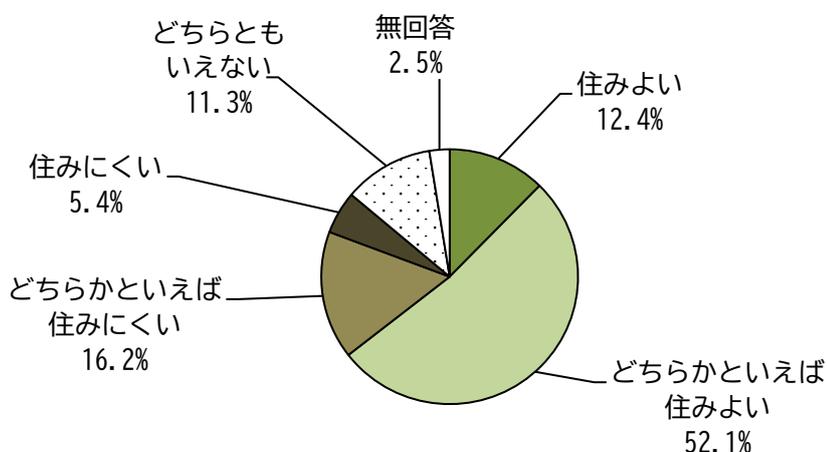
	1位	2位	3位	4位	5位
士幌市街 [344]	19. 病院などの医療環境 30. 商業の振興		17. 子育て支援	11. 除排雪の対応	32. 企業誘致や新たな事業への支援
	44.2%		26.2%	23.5%	23.0%
士幌北 [27]	19. 病院などの医療環境	2. 農村景観の美しさ 11. 除排雪の対応 28. 農業の振興	1. 自然環境 5. 防災への取組 30. 商業の振興		
	48.1%	25.9%	22.2%		
士幌南 [33]	30. 商業の振興	19. 病院などの医療環境 28. 農業の振興	17. 子育て支援	5. 防災への取組 10. 道路や歩道	
	36.4%	33.3%	30.3%	27.3%	
中士幌 [95]	19. 病院などの医療環境	30. 商業の振興	20. 高齢者支援	5. 自然災害など防災への取組 16. バスの利用しやすさ	
	35.8%	31.6%	24.2%	23.2%	
上居辺 [21]	28. 農業の振興	23. 小学校、中学校の教育 30. 商業の振興	17. 子育て支援 19. 病院などの医療環境		
	57.1%	33.3%	28.6%		
佐倉 [15]	20. 高齢者支援 28. 農業の振興		19. 病院などの医療環境	1. 自然環境 17. 子育て支援	10. 道路や歩道 30. 商業の振興
	40.0%		33.3%	26.7%	
中音更 [10]	17. 子育て支援 19. 病院などの医療環境		20. 高齢者支援 23. 小学校、中学校の教育 28. 農業の振興 30. 商業の振興	32. 企業誘致や新たな事業への支援	
	40.0%		30.0%		
新田 [17]	17. 子育て支援	19. 病院などの医療環境	30. 商業の振興	4. 自然エネルギー 28. 農業の振興	6. 消防・救急体制 32. 企業誘致や新事業
	64.7%	41.2%	35.3%	23.5%	
西上 [14]	28. 農業の振興	19. 病院などの医療環境	17. 子育て支援	20. 高齢者支援	6. 消防・救急 23. 小学校、中学校 30. 商業 31. 観光
	57.1%	42.9%	35.7%	28.6%	21.4%

2 住みよさ

【問2】総合的に考えて、土幌町の住みよさはいかがですか。1つだけ選んで番号に○をつけてください。

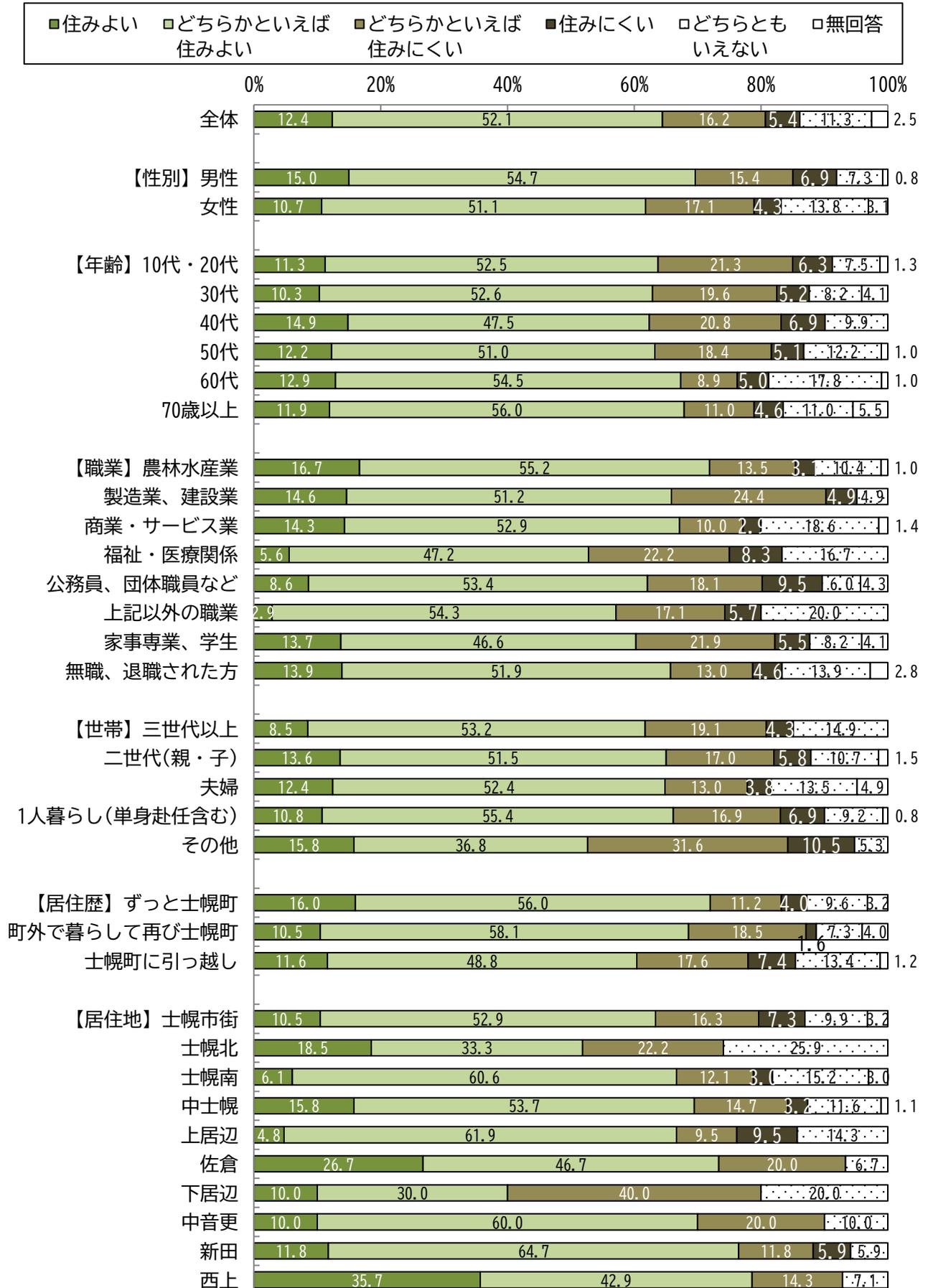
- 「どちらかといえば住みよい」(52.1%)が約半数を占め最も高く、「どちらかといえば住みにくい」(16.2%)が続きます。
- 「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合計すると64.5%で、程度の差はありますが、約3分の2は“住みよい”と感じています。
- 「どちらかといえば住みにくい」と「住みにくい」を合計すると“住みにくい”は約2割です。

【問2】土幌町の住み良さ [519]



- 年齢別で見ると、50代以下は「どちらかといえば住みにくい」が2割前後を占め、60代以上よりも高めです。
- 居住地域別で見ると、「住みよい」が最も高いのは西上で、佐倉が続きます。下居辺は「どちらかといえば住みにくい」が4割を占めています。

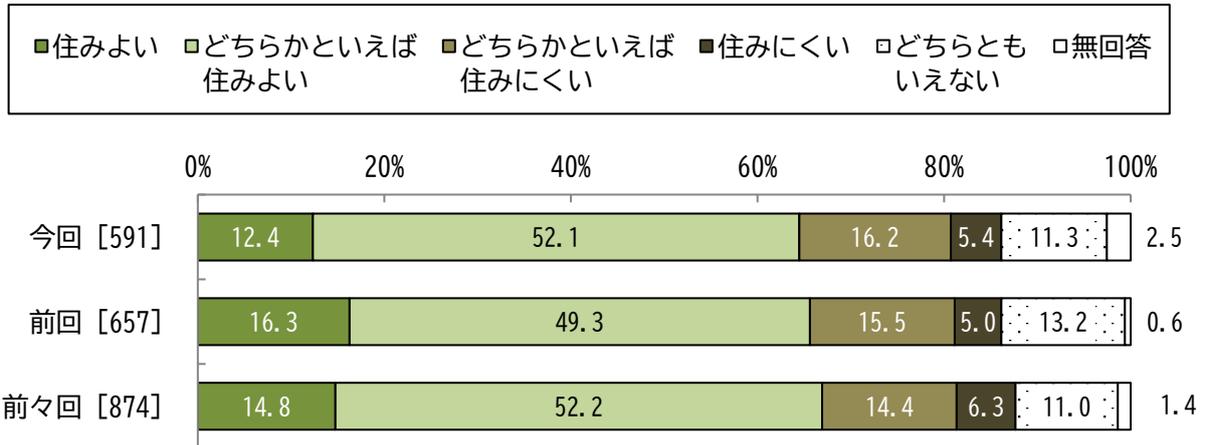
【問2】土幌町の住み良さ（属性別）



<前回、前々回との比較>

○今回のアンケートと前回（令和元年度に実施）、前々回（平成 27 年度に実施）と比べると、全体として大きな変化はありませんが、「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合計した“住みよい”の割合は、僅かですが減少傾向にあります。

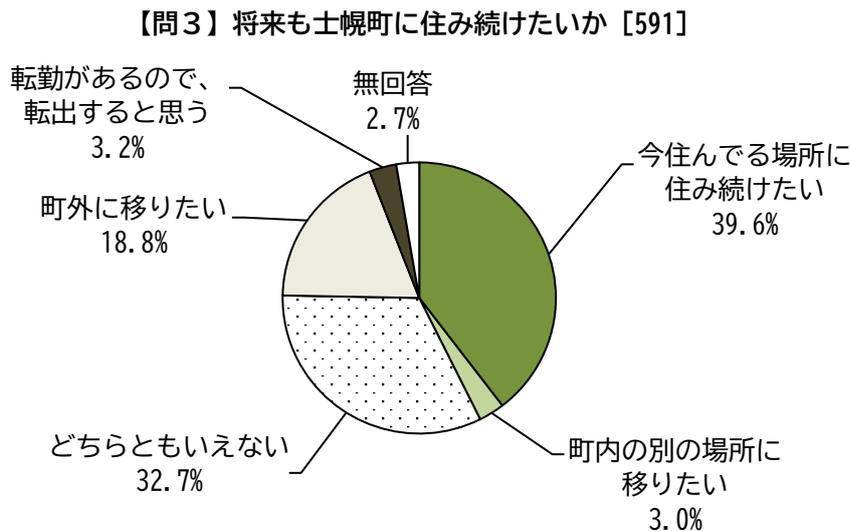
【問2】 前回、前々回との比較



3 定住意向

【問3】 将来も土幌町に住み続けたいと思いますか。1つだけ選んで番号に○をつけてください。

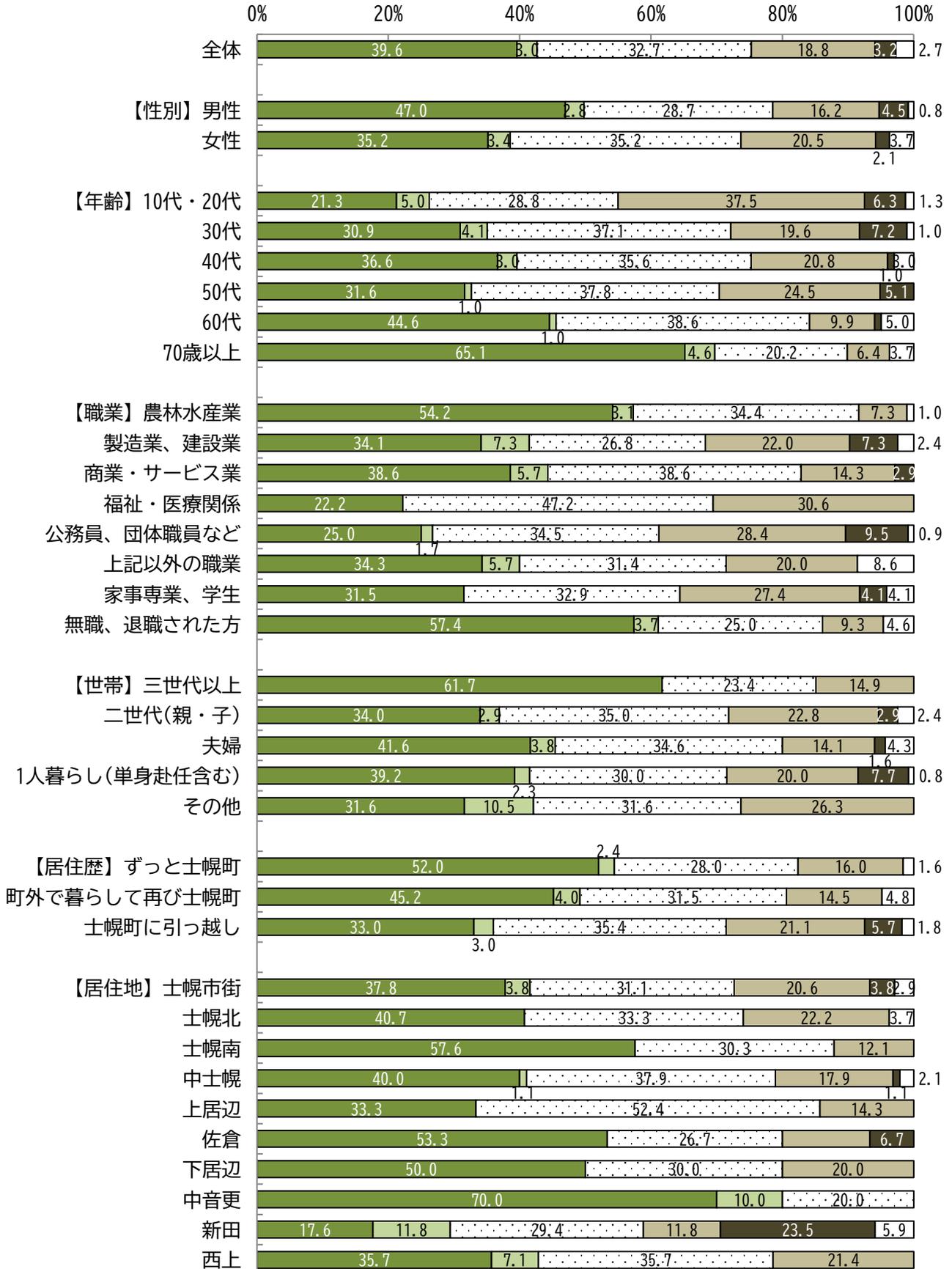
- 「今住んでいる場所に住み続けたい」(39.6%)が最も高く、「どちらともいえない」(32.7%)が続きます。以下、「町外に移りたい」(18.8%)、「転勤があるので、転出すると思う」(3.2%)、「町内の別の場所に移りたい」(3.0%)の順です。
- 「今住んでいる場所に住み続けたい」と「町内の別の場所に移りたい」を合わせると42.6%で、土幌町内に“住み続けたい”割合は約4割です。



- 性別で見ると、「今住んでいる場所に住み続けたい」は男性の方が高いです。
- 年齢別で見ると、年齢が高まるにつれて“住み続けたい”が高くなる傾向にあります。一方、10代・20代は「町外に移りたい」が3割以上を占めています。
- 職業別で見ると、農林水産業と無職、退職された方は「今住んでいる場所に住み続けたい」が過半数を占めています。一方、福祉・医療関係と公務員、団体職員などは「今住んでいる場所に住み続けたい」よりも「町外に移りたい」の方が高くなっています。
- 世帯構成別で見ると、三世代以上は「今住んでいる場所に住み続けたい」が約6割を占めています。
- 居住歴別で見ると、ずっと土幌町は「今住んでいる場所に住み続けたい」が約半数を占めています。

【問3】将来も土幌町に住み続けたいか（属性別）

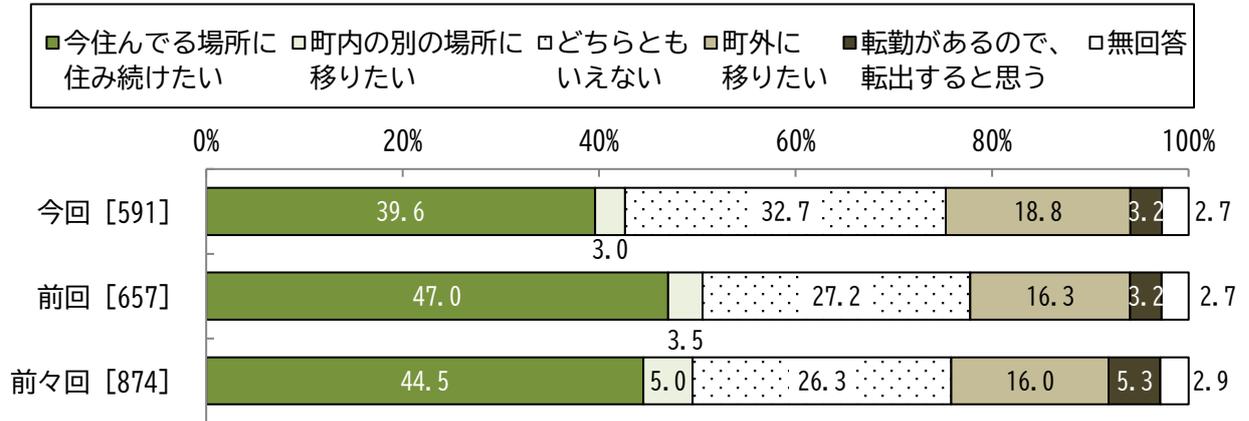
■今住んでる場所に
住み続けたい □町内の別の場所に
移りたい □どちらとも
いけない □町外に
移りたい ■転勤があるので、
転出すると思う □無回答



<前回、前々回との比較>

○今回のアンケートと前回（令和元年度に実施）、前々回（平成 27 年度に実施）と比べると、「今住んでいる場所に住み続けたい」は前回、前々回よりも低くなり、「どちらともいえない」や「町外に移りたい」は前回、前々回よりも高くなっています。

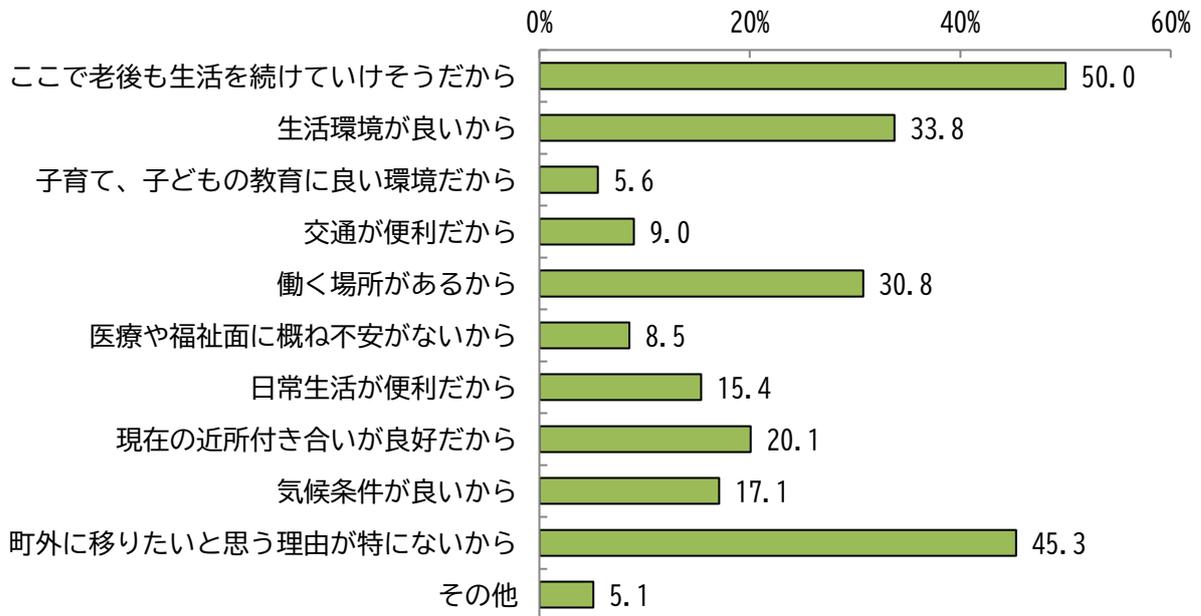
【問3】 前回、前々回との比較



【問3-1】問3で「1.今住んでいる場所に住み続けたい」を選んだ方にお尋ねします。その回答を選んだ理由についてあてはまる番号全てに○をつけてください。

○「ここで老後も生活を続けていけそうだから」(50.0%)が最も高く、「町外に移りたいと思う理由が特にないから」(45.3%)、「生活環境が良いから」(33.8%)、「働く場所があるから」(30.8%)と続きます。

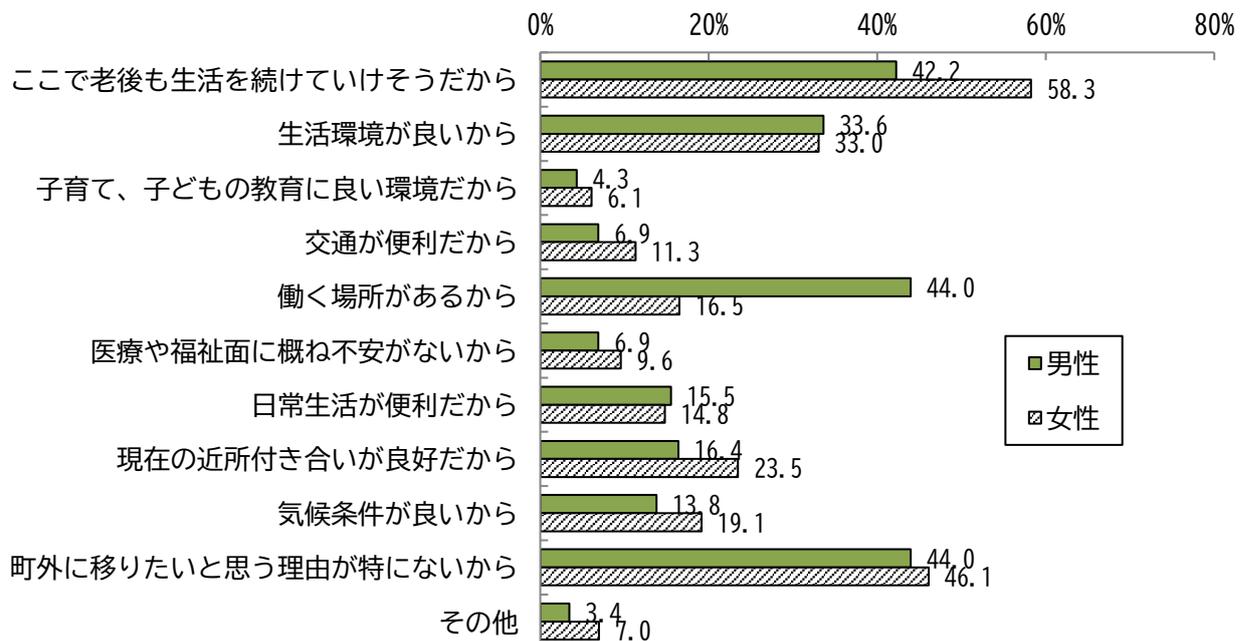
【問3-1】今の場所に住み続けたい理由（あてはまるものすべて選択） [234]



※「その他」の内容：・持家だから（5） ・農家だから（2） ・自営のため ・働く場所がしほろだから ・長男夫婦と同居しているため ・両親、友人が居る。行く所がないから ・ハイヤーチケットが役にたっているは大きい！（感謝） ・アスポがあるので便利で良いと思う。病院も近いので良い。

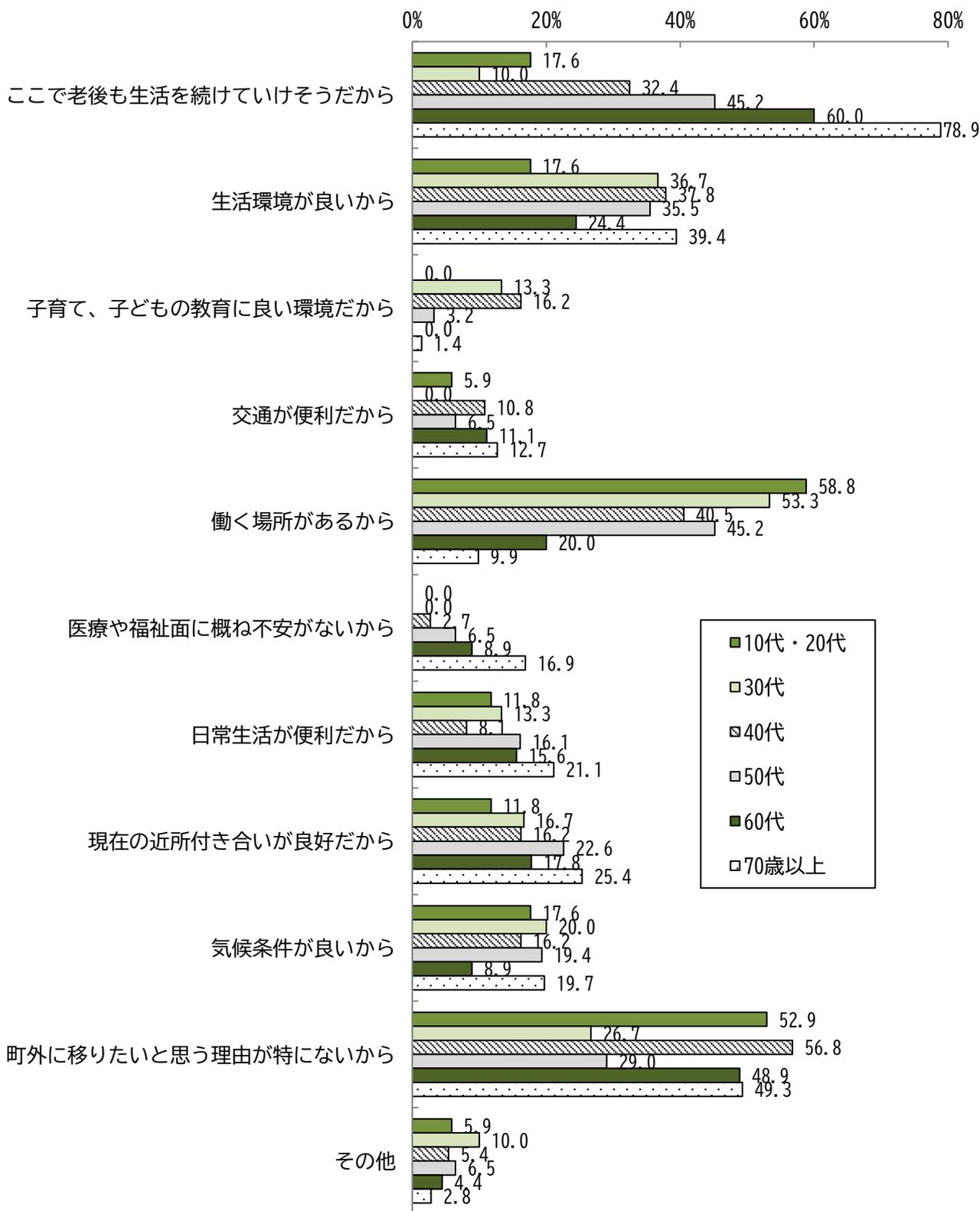
●性別でみると、男性は「働く場所があるから」と「町外に移りたいと思う理由が特にないから」（同率）、女性は「ここで老後も生活を続けていけそうだから」が1位です。「働く場所があるから」は男性が高く、差がめだちます。

【問3-1】今の場所に住み続けたい理由（あてはまるものすべて選択） [性別]



●年齢別でみると、10代・20代、30代は「働く場所があるから」、40代は「町外に移りたいと思う理由が特にないから」、50代は「働く場所があるから」と「ここで老後も生活を続けていけそうだから」（同率）、60代と70歳上は「ここで老後も生活を続けていけそうだから」が1位です。

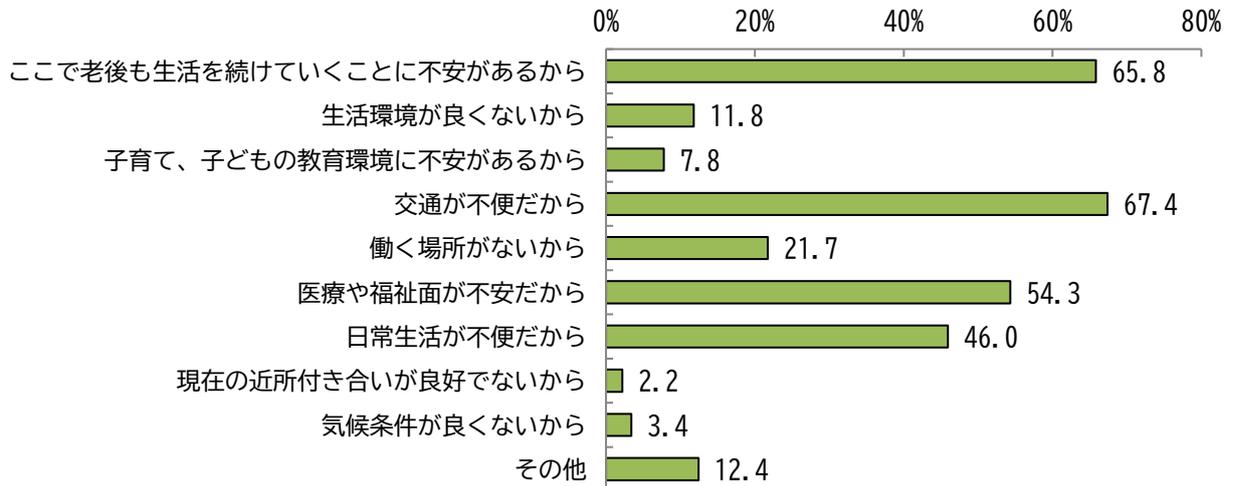
【問3-1】今の場所に住み続けたい理由（あてはまるものすべて選択）【年齢別】



【問3-2】問3で「2.町内の別の場所に移りたい」「3.どちらともいえない」「4.町外に移りたい」を選んだ方にお尋ねします。その回答を選んだ理由について、あてはまる番号全てに○をつけてください。

○「交通が不便だから」(67.4%)が最も高く、「ここで老後も生活を続けていくことに不安があるから」(65.8%)、「医療や福祉面が不安だから」(54.3%)、「日常生活が不便だから」(46.0%)と続きます。

【問3-2】「住み続けたい」以外を選んだ理由（あてはまるものすべて選択） [322]

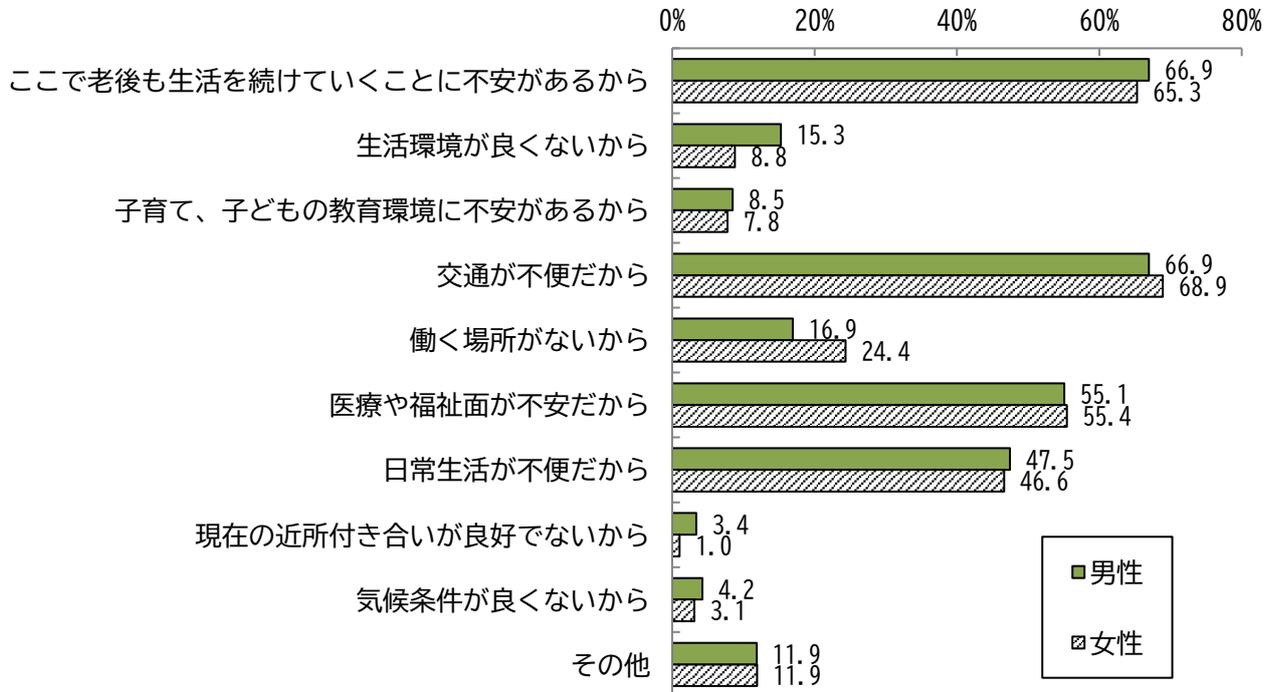


※「その他」の内容

家族交流	<ul style="list-style-type: none"> ・家族が町外在住なので（親や子、親せき） ・子供の近くに住みたい。 ・パートナーの転勤。 ・退職後は姉妹の住んでいる町へ転出予定のため。 ・土幌町外の地域に進学するため。 ・結婚して町外に出るかもしれないから。 ・町内に親しい友達がいない。 ・高齢者交友がやや寂しい。 ・職場が帯広のため、冬は辛い&引越したくても費用がない。 ・町民の目が気になる。
住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・家を建てるため（2） ・老後に一軒家で生活環境を維持していくのが大変だと思っている（日常生活で車が運転できないと不便、夏の草取り、冬の除雪等）。 ・町の新しい公営住宅が2LDKしかないので、こちらのニーズとあっていない。3LDKも作ってほしい。
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ・店が少ない、あっても高い、食の楽しみがない。 ツルハくらいあってもいい。 ・買い物ができる場所が少ない。 ・買物に行く場が1ヶ所しかない。 ・若者の集う場所が少ない（居酒屋など） ・病院は時間かかるし、スーパーの品は高い。 ・車の運転が出来なくなった時の買い物等の不安。 ・自動車免許を返納した場合、日常生活を送ることが困難なため。 ・老後に免許返納した際の交通手段がタクシーになる。除雪の体力が持たないと思うから。
遊び場	<ul style="list-style-type: none"> ・あそべる場所が少ない。 ・子供の遊ぶ場所が少ない。
働く場	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が働きたい環境が整うかわからないから。 ・今の仕事をもし辞めたら移動したくなる可能性はある。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・虫のハエが多い。 ・ひらけた場所に住みたい。あと、牛のニオイがあまりしない場所に住みたい。 ・冬の生活が不便。 ・人口が年々減少しており過疎化がすすみそうだから。 ・街中に温泉がないから。 ・環境が悪い。 ・「農村ユートピア」を目指しているのは理解できるが、農業以外に従事している方も多数おり、そちらに政策が向いていないと感じる時があるから。 ・今まち中ですが、動物を飼って生活したいので（ブタとか牛です）。私のゆめです。 ・暮らしにマンネリ化してしまいそうだから。 ・ルービックキューブ大会がないから。 ・1度きりの人生、ここだけで終わらすのはもったいないから。 ・良くわからないのが本音。

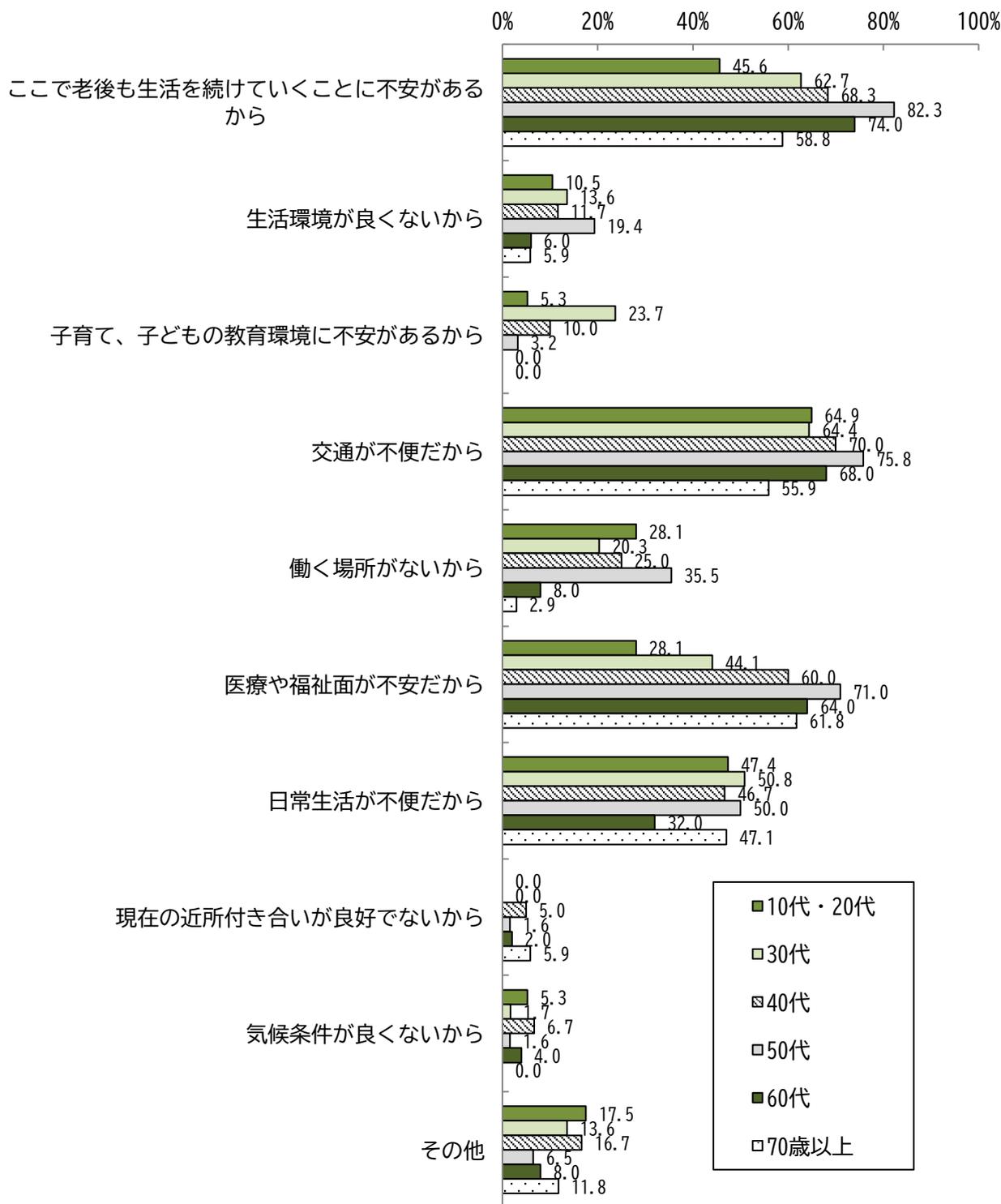
- 性別でみると、上位4項目は男女とも同じです。「生活環境が良くないから」は男性、「働く場所がないから」は女性がそれぞれ高く、やや差がめだちます。

【問3-2】「住み続けたい」以外を選んだ理由（あてはまるものすべて選択）【性別】



●年齢別でみると、40代以下は「交通が不便だから」、50代と60代は「ここで老後も生活をしていくことに不安があるから」、70歳以上は「医療や福祉面が不安だから」が1位です。

【問3-2】「住み続けたい」以外を選んだ理由（あてはまるものすべて選択）【年齢別】

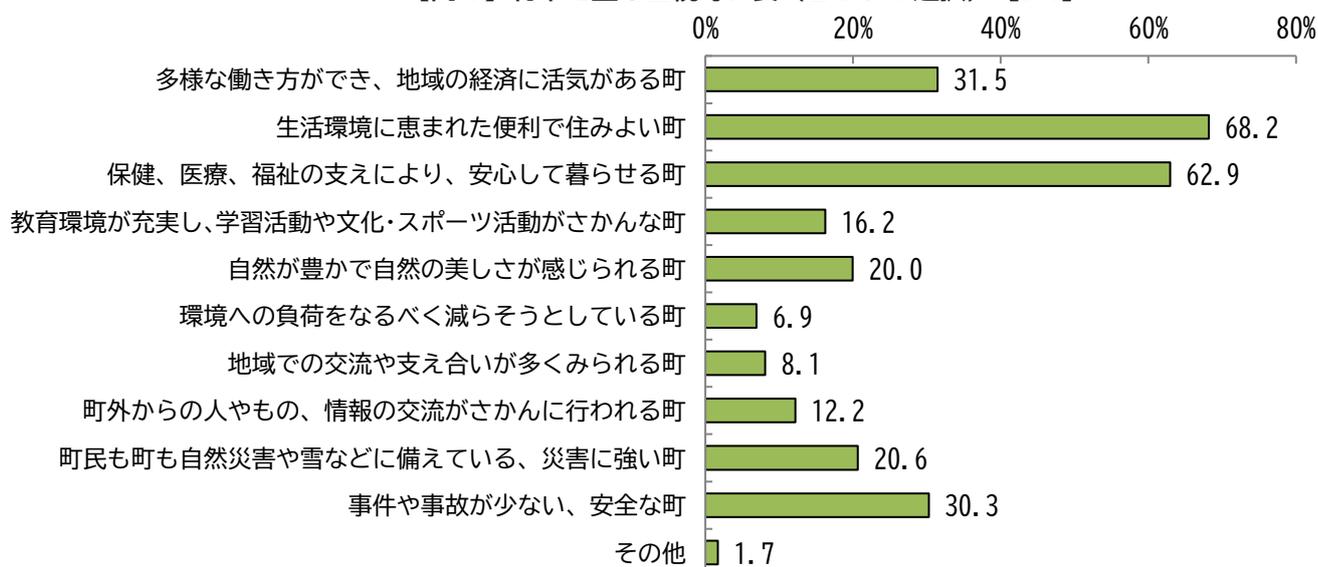


4 町の将来像

【問4】土幌町の将来に、どのような姿を望みますか。あなたの考えに近いものから2つまで選んで番号に○をつけてください。

○「生活環境(交通、住宅、買物、飲食など)に恵まれた便利で住みよい町」(68.2%)が最も高く、「保健、医療、福祉の支えにより、安心して暮らせる町」(62.9%)が続きます。

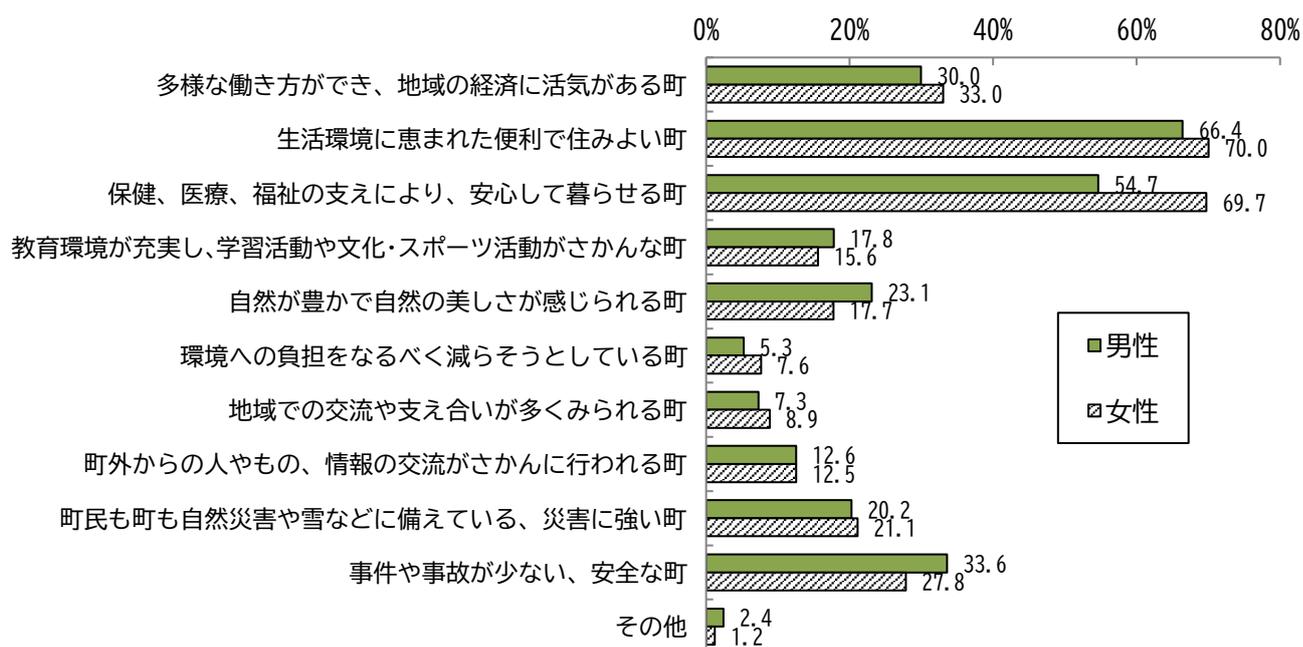
【問4】将来に望む土幌町の姿(2つまで選択) [591]



※「その他」の内容: ・安心して子育てができる町。 ・自然災害が少ない町。 ・税金の減額、浄化槽の家庭に給付金等。

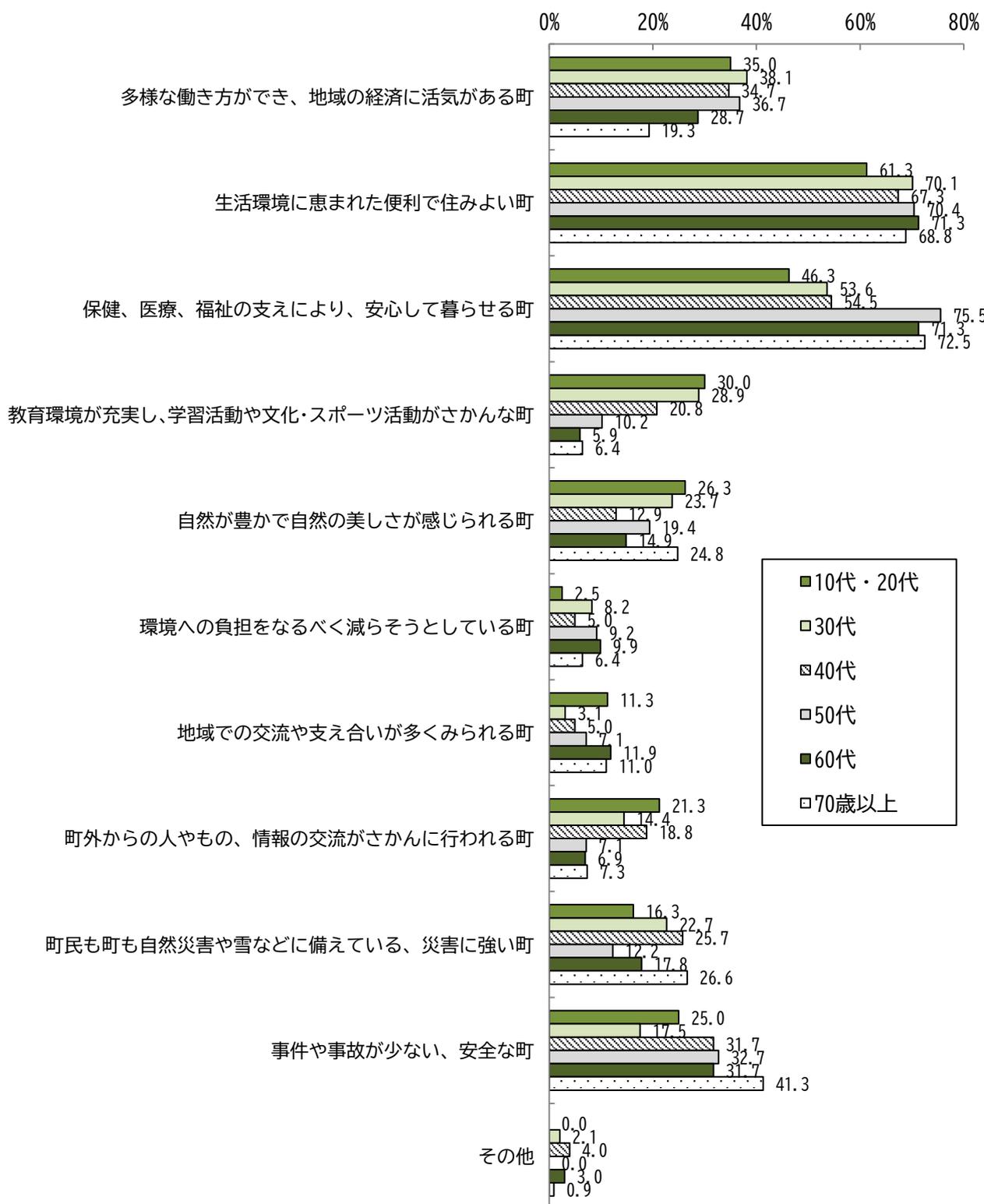
●性別でみると、男女とも1位、2位は同じですが、いずれも女性の方が高いです。3位は、男性は「事件や事故が少ない、安全な町」、女性は「多様な働き方ができ、地域の経済に活気がある町」です。

【問4】将来に望む土幌町の姿(2つまで選択) [性別]



●年齢別でみると、40代以下は「生活環境に恵まれた便利で住みよい町」、50代と70歳以上は「保健、医療、福祉の支えにより、安心して暮らせる町」で、60代は「生活環境に恵まれた便利で住みよい町」と「保健、医療、福祉の支えにより、安心して暮らせる町」（同率）が1位です。

【問4】将来に望む土幌町の姿（2つまで選択）【年齢別】

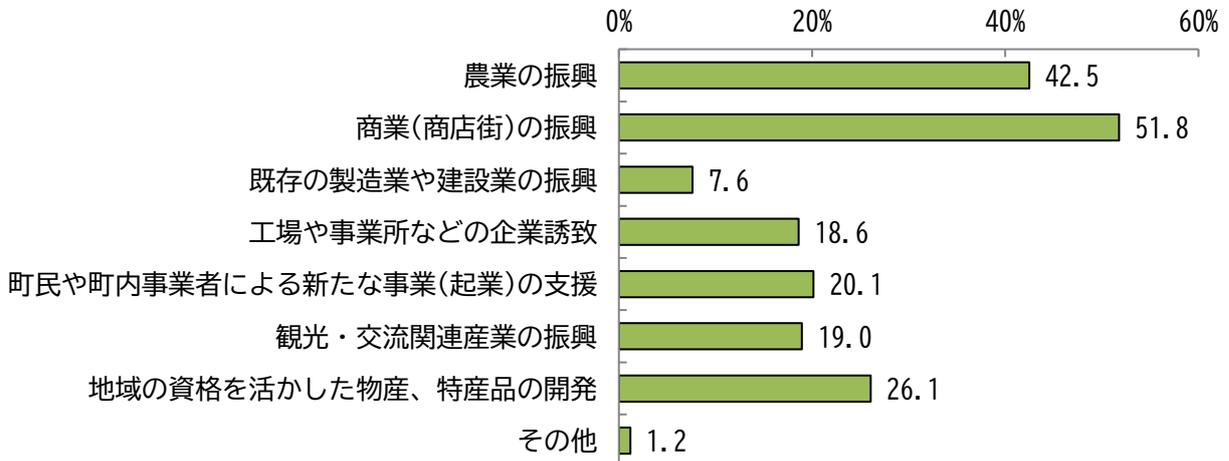


5 産業の振興

【問5】土幌町の産業振興として、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。次の中から2つまで選んで番号に○をつけてください。

○「商業(商店街)の振興」(51.8%)が最も高く、「農業の振興」(42.5%)が続きます。

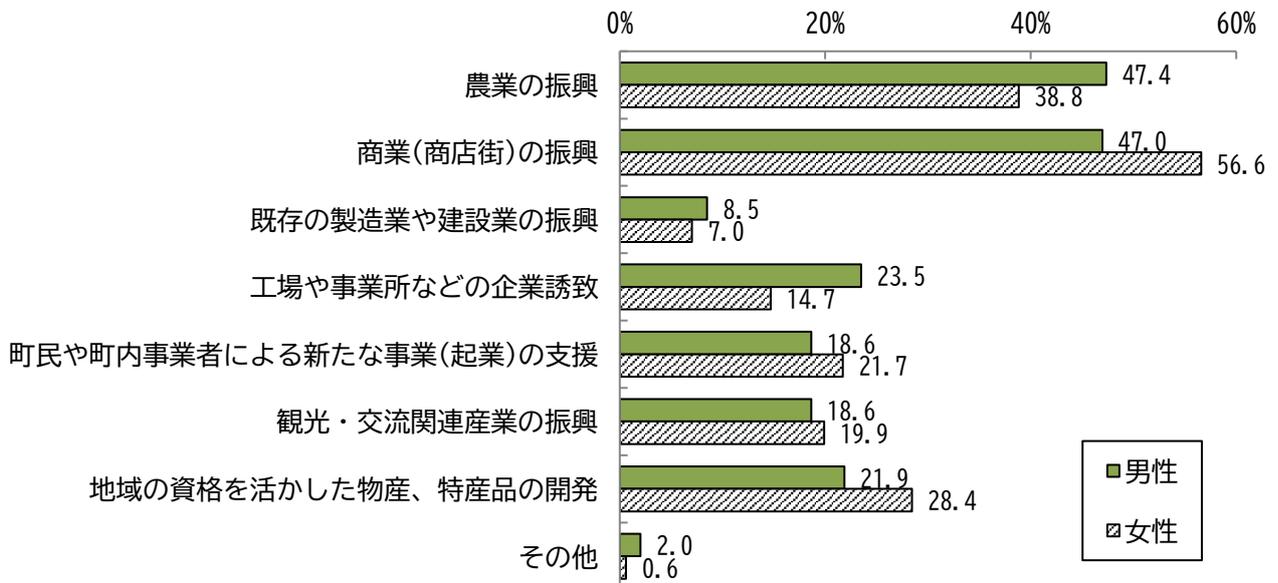
【問5】特に力を注ぐべき産業の振興（2つまで選択）【591】



※「その他」の内容：・先進的な環境配慮型の事業の誘致及び支援。 ・さまざまな国とのつながりを持ったら良い。

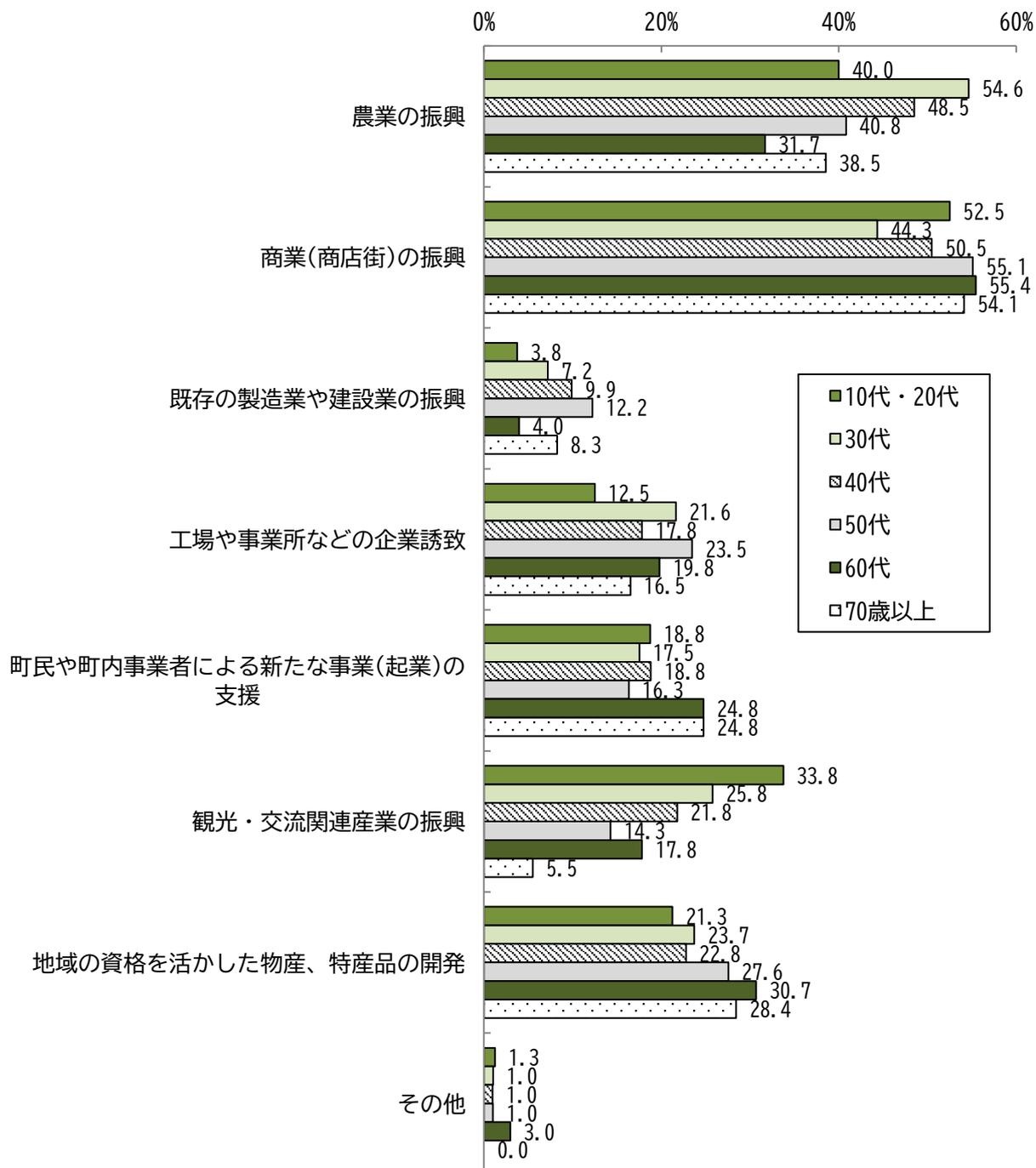
●性別でみると、男性は（「商業(商店街)の振興」と僅差ですが）「農業の振興」、女性は「商業(商店街)の振興」が1位で、それぞれ差がめだちます。

【問5】特に力を注ぐべき産業の振興（2つまで選択）【性別】



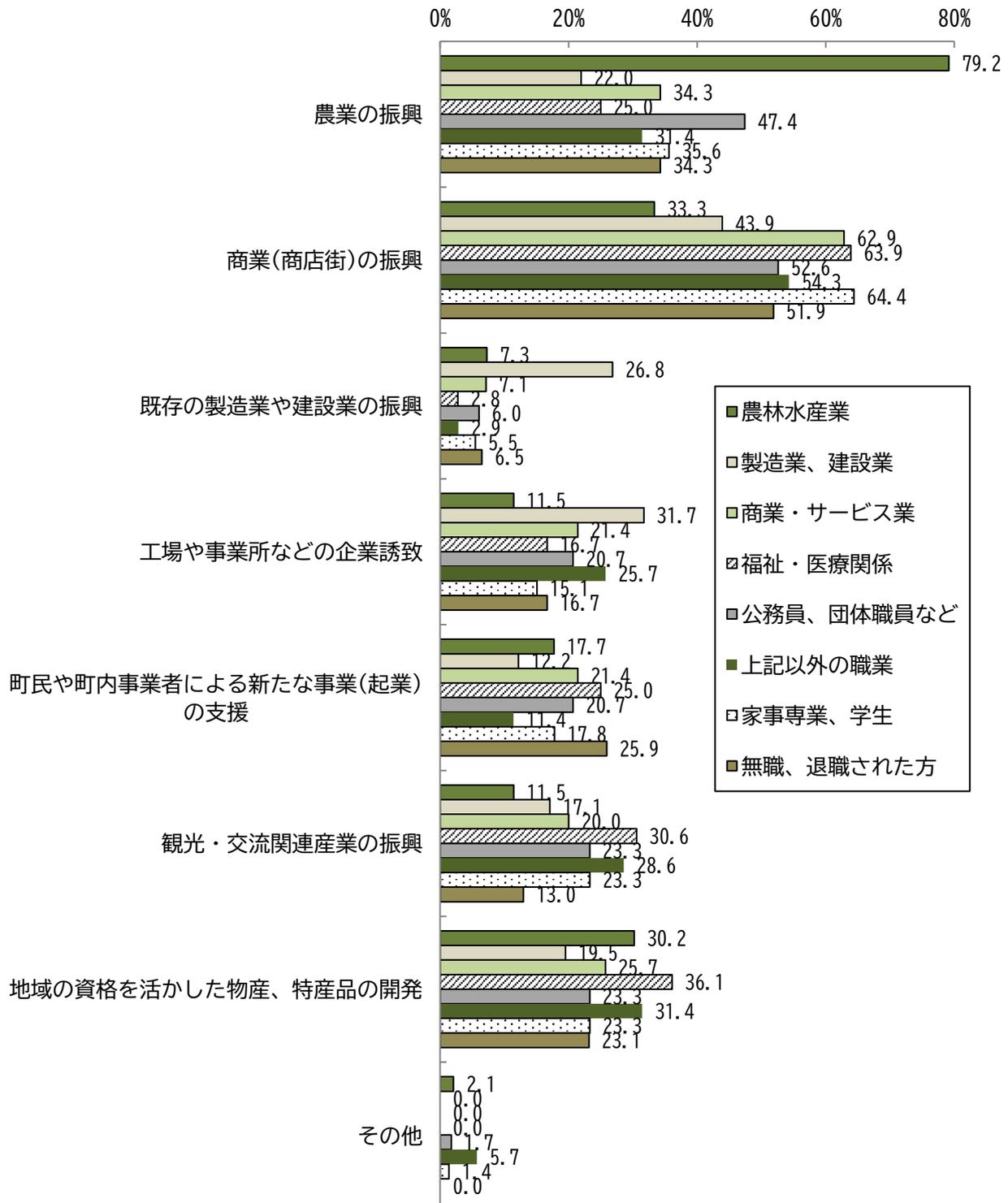
●年齢別でみると、30代のみ「農業の振興」が1位で、その他の年齢は「商業(商店街)の振興」が1位です。

【問5】特に力を注ぐべき産業の振興（2つまで選択）【年齢別】



●職業別でみると、農林水産業のみ「農業の振興」が1位で、その他は「商業(商店街)の振興」が1位です。

【問5】特に力を注ぐべき産業の振興（2つまで選択）【職業別】

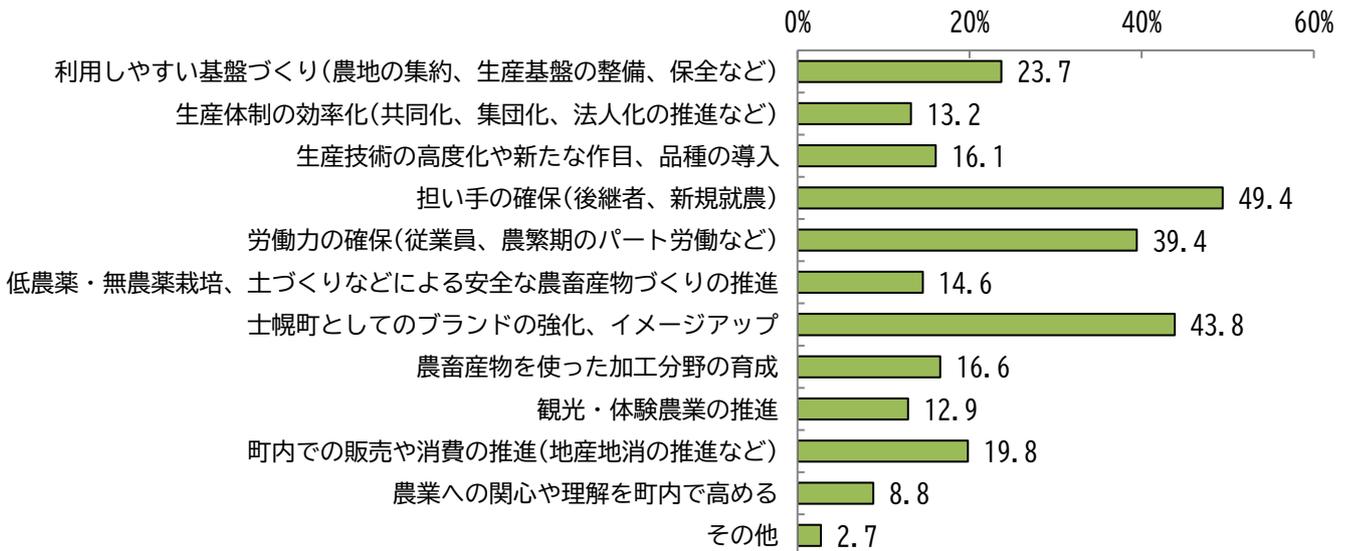


6 農業の振興

【問6】土幌町の農業振興として、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

○「担い手の確保(後継者、新規就農)」(49.4%)が最も高く、「土幌町としてのブランドの強化、イメージアップ」(43.8%)、「労働力の確保(従業員、農繁期のパート労働など)」(39.4%)が続きます。

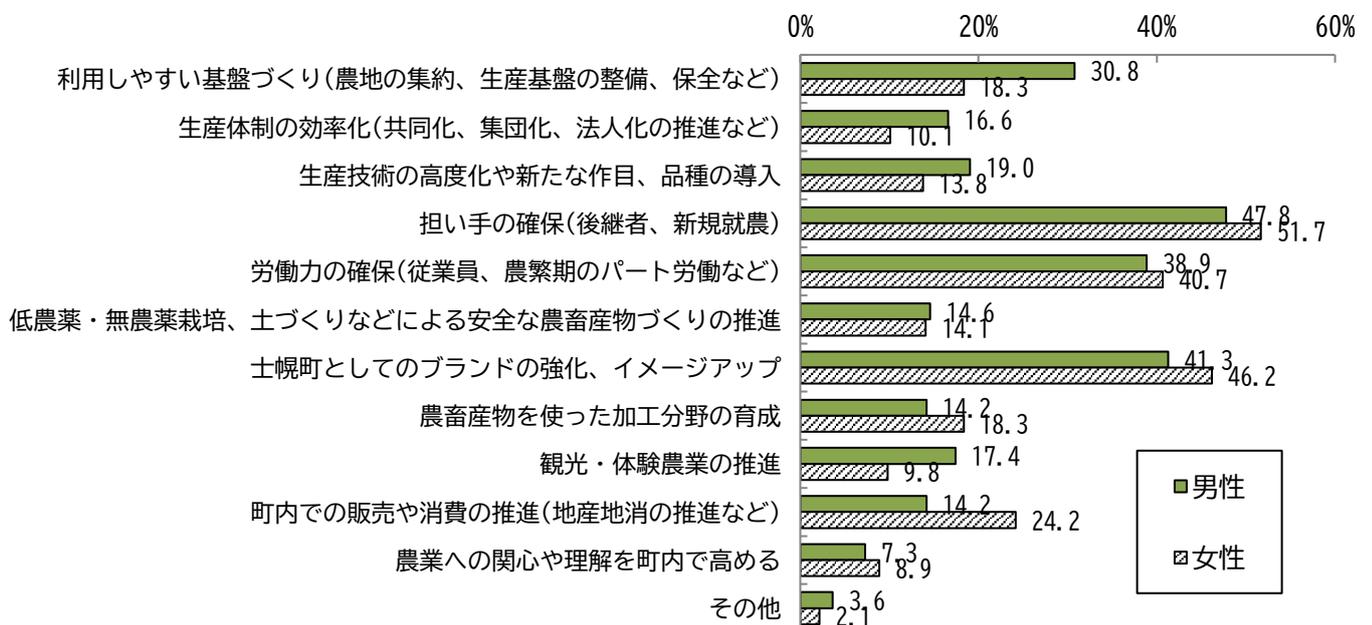
【問6】特に力を注ぐべき農業の振興（3つまで選択） [591]



※「その他」の内容：・新規就農対策（2） ・今後増える“通い農家”の町内居住の促進→集約化 ・女性部の農協離れを止める。 ・黒毛和牛の推進。 ・畑作農業に対する助成金がもっと増えるべき。 ・世界を見据えた大きな窓があるとすい。 ・町外での販売。 ・飲食店（生産物を使った）、焼き肉店、市場を作る。国道あたりにハンバーガー店ドライブスルーなど。 ・行政とJAの共通認識。 ・JAは自己の利権にとられすぎではないか。 ・畜産物の汚物。処理の仕方。畑にまくと、臭う！！洗たく物が外に干せない！！

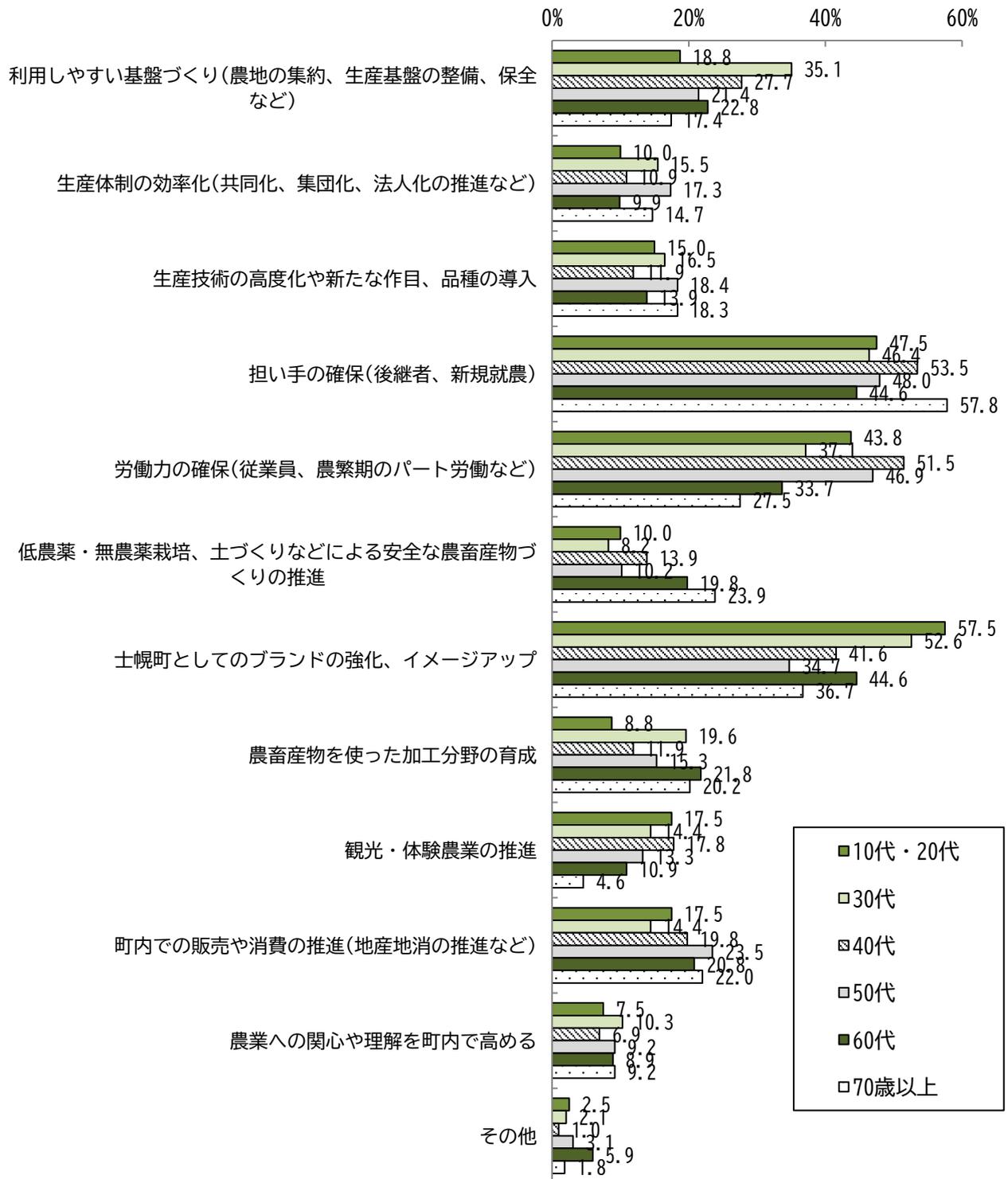
●性別でみると、男女とも1位、2位、3位は同じで、いずれも女性の方が高くなっています。「利用しやすい基盤づくり(農地の集約、生産基盤の整備、保全など)」は男性、「町内での販売や消費の推進(地産地消の推進など)」は女性が高く、差がめだちます。

【問6】特に力を注ぐべき農業の振興（3つまで選択） [性別]



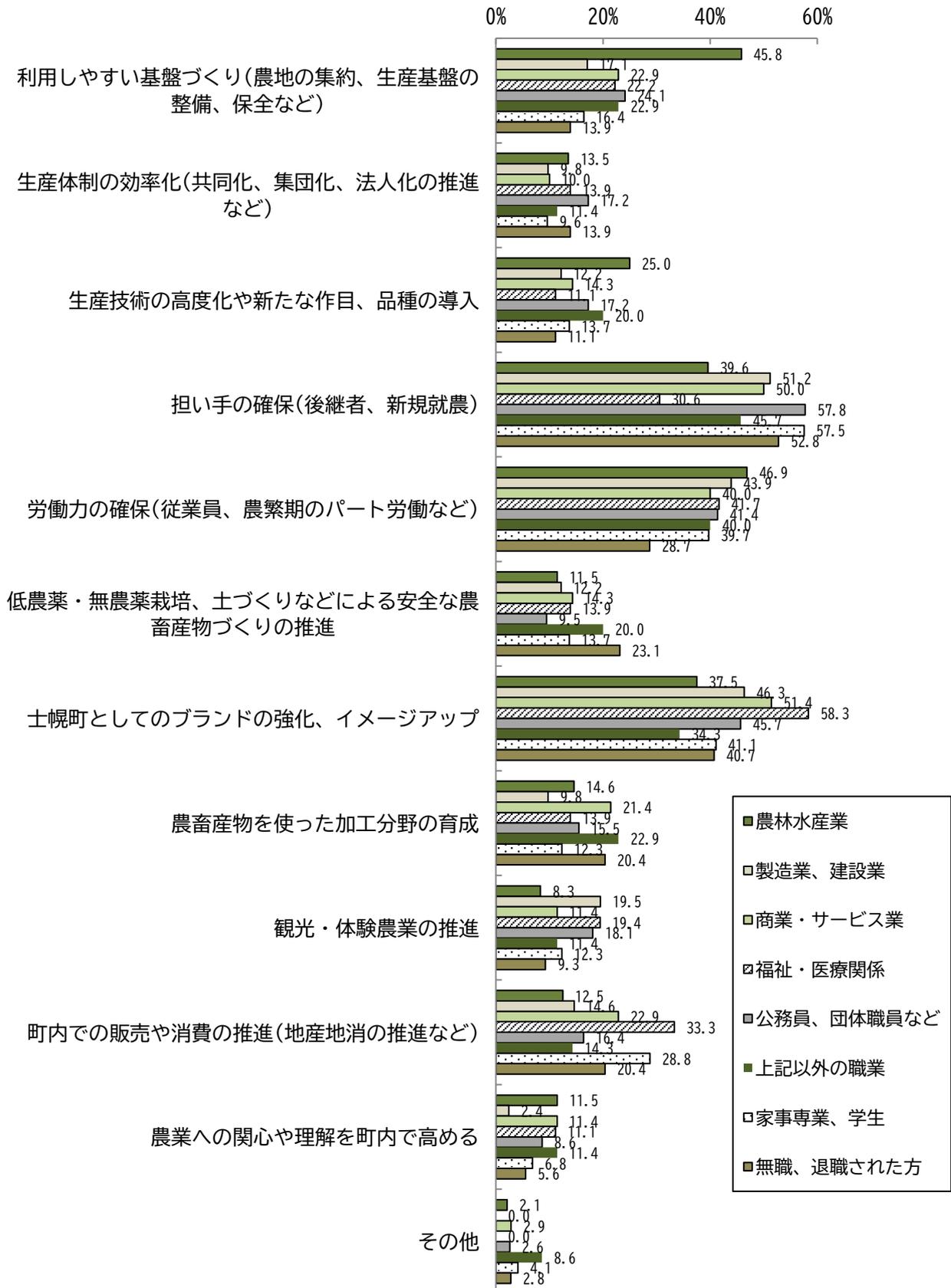
●年齢別で見ると、30代以下は「土幌町としてのブランドの強化、イメージアップ」、40代以上は「担い手の確保(後継者、新規就農)」が1位です。

【問6】特に力を注ぐべき農業の振興（3つまで選択）【年齢別】



●職業別でみると、農林水産業は「労働力の確保(従業員、農繁期のパート労働など)」、商業・サービス業と福祉・医療関係は「土幌町としてのブランドの強化、イメージアップ」、それ以外は「担い手の確保(後継者、新規就農)」が1位です。

【問6】特に力を注ぐべき農業の振興（3つまで選択）〔職業別〕

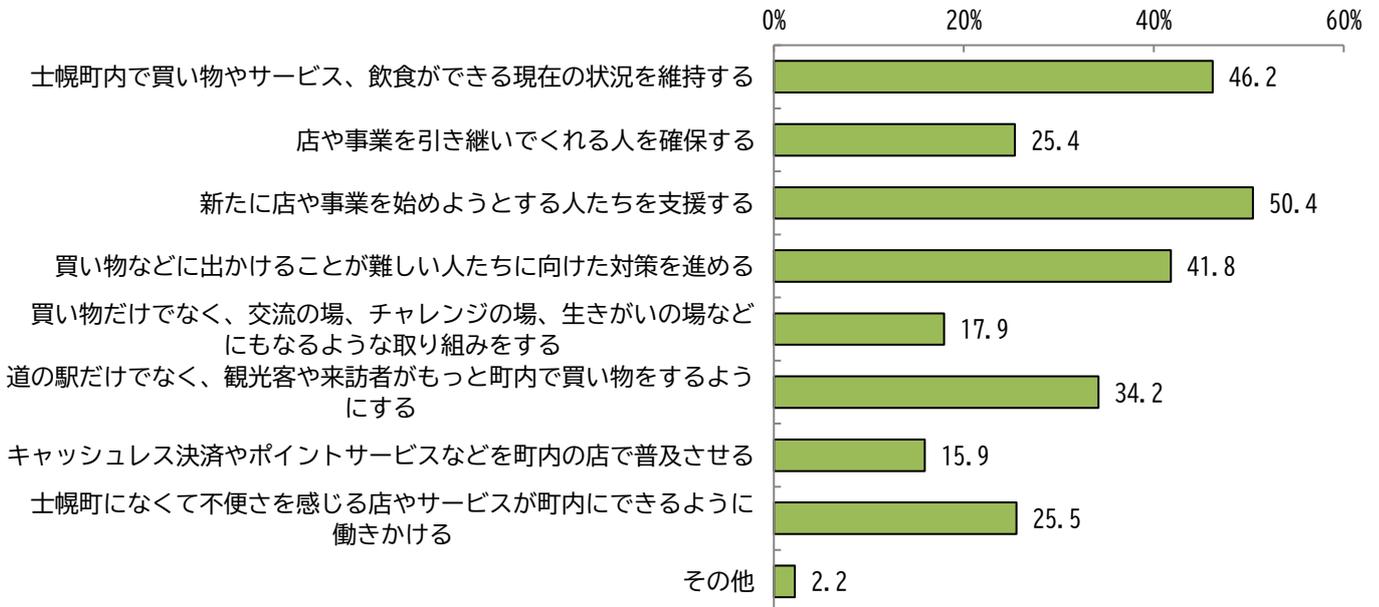


7 商業の振興

【問7】土幌町の商業振興として、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

○「新たに店や事業を始めようとする人たちを支援する」(50.4%)が最も高く、「土幌町内で買い物やサービス、飲食ができる現在の状況を維持する」(46.2%)が続きます。

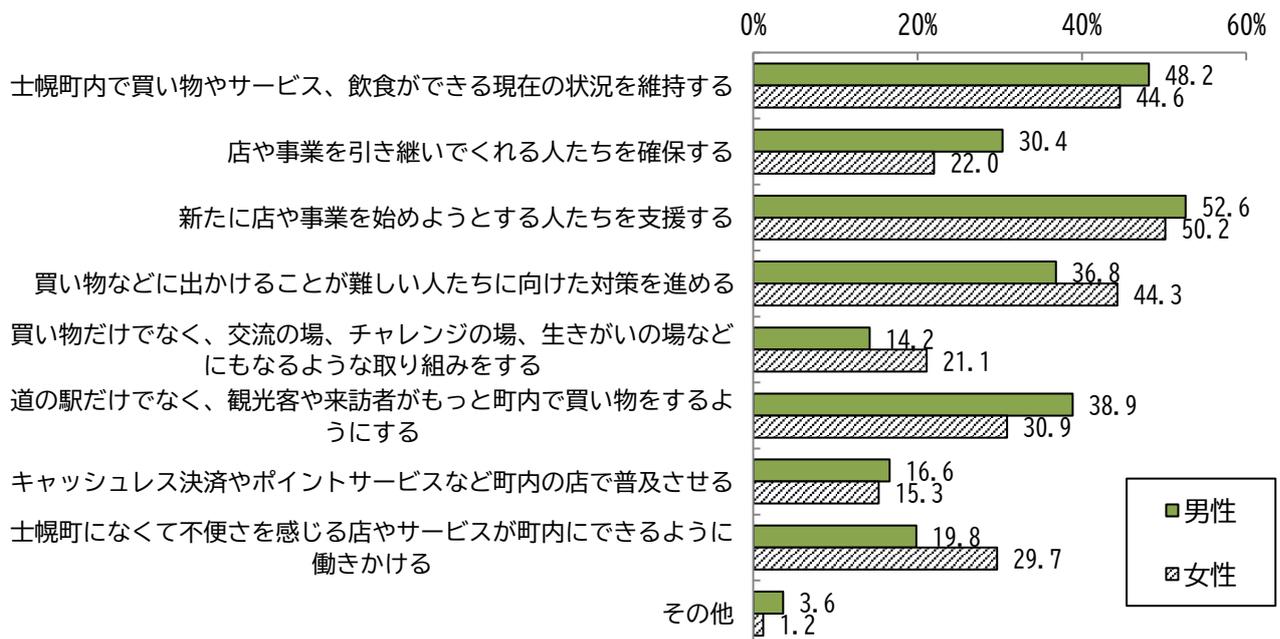
【問7】特に力を注ぐべき商業の振興（3つまで選択） [591]



※「その他」の内容：・道の駅の活用が活発になる工夫をする。 ・道の駅の経営状況を改善しないとイケない。 ・大手企業の誘致。 ・行政側はどう考えているのですか。

●性別でみると、1位、2位は男女とも同じで、いずれも男性の方が高くなっています。女性は「買い物などに出かけることが難しい人たちに向けた対策を進める」が3位ですが、2位と僅差です。

【問7】特に力を注ぐべき商業の振興（3つまで選択） [性別]

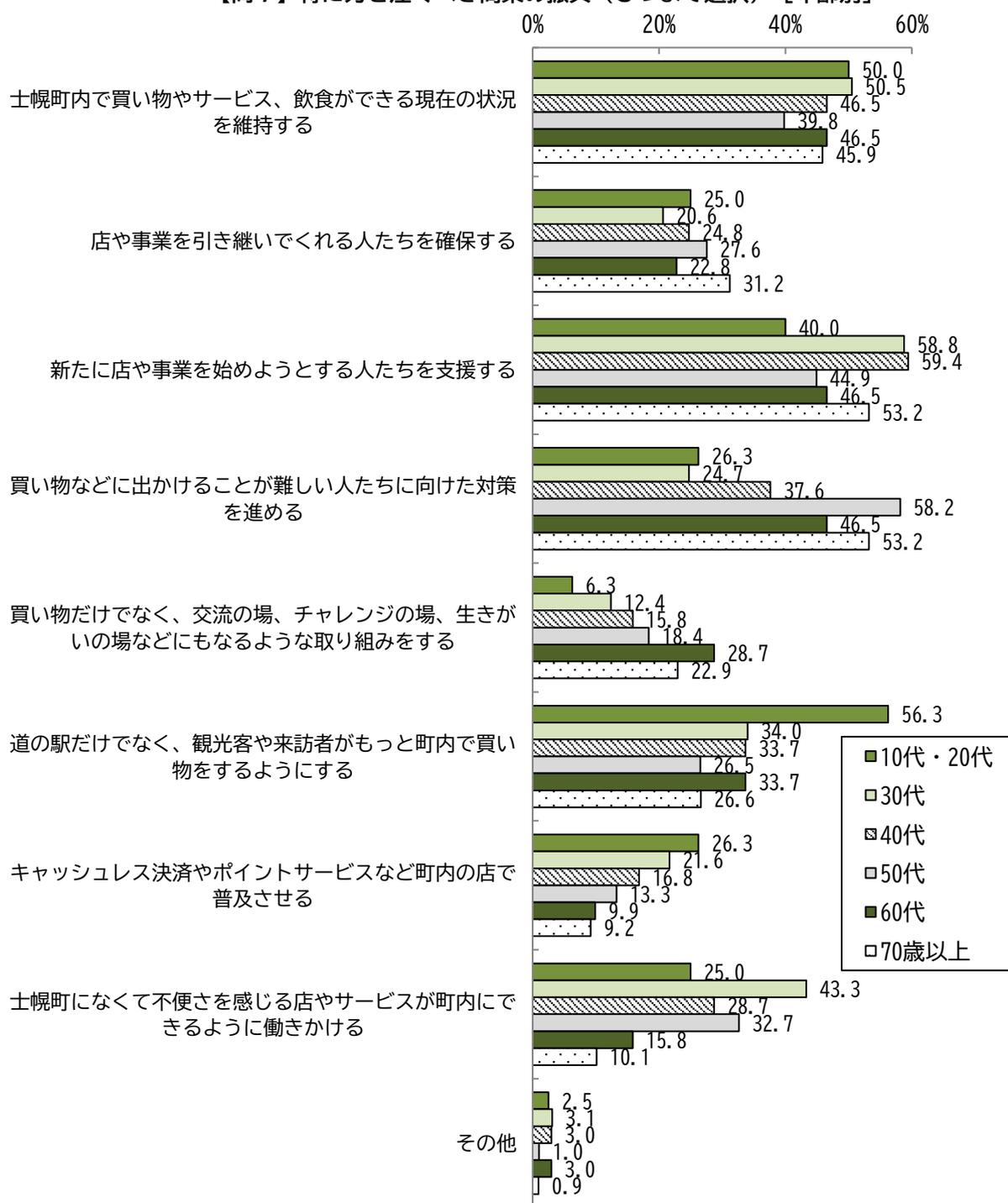


< 「土幌になくて不便を感じる店やサービス」について、「例えば」で記載があった内容 >

ドラッグストア [69]	<ul style="list-style-type: none"> ・ドラッグストア (56) ・ドラッグストア (24 時間営業) ・深夜まで営業してるドラッグストア ・ツルハ (9) ・サツドラ (2)
100円ショップ [30]	<ul style="list-style-type: none"> ・100円ショップ (29) ・セリア
スーパー、食料品 店 [28]	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパー (19) ・フクハラ ・マックスバリュ ・遅くまでやっているスーパー (3) ・食料品店 (3) ・安いスーパー ・生鮮食料品店をあと2～3店が必要
飲食店 [26]	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店 (10) ・飲食店 (中土幌) ・居酒屋 (2) ・軽食店 ・ファーストフードなどの飲食店 ・24 時間営業の飲食店 ・昼もやっている飲食チェーン ・夜に営業している飲食店 (2) ・夕食たべられる所 ・夜経営のカフェ ・中華料理店 ・お寿司屋 ・Bar ・テキサス ・山岡家 ・デリバリー
パン、菓子 [11]	<ul style="list-style-type: none"> ・パン屋 (4) ・菓子店 (3) ・ケーキ屋さん ・ケーキなどの生菓子店 ・焼き菓子やケーキなど扱うお菓子屋さん ・スイーツ店 (市街に)
衣服、靴 [9]	<ul style="list-style-type: none"> ・衣料品店 (6) ・ワークマンやプロノなど若者が好むような作業着を売る店 ・靴 ・服屋 (ユニクロ、GU、しまむら、少し高めのブランドまであれば)
コンビニエンス ストア [3]	<ul style="list-style-type: none"> ・遅くまで経営してる店 (コンビニ等) ・22 時以降もやっているコンビニ ・市街にコンビニ (24 時間営業)
そのほか	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設 ・フィットネスクラブ ・温泉付町営健康ランド ・健康ランド ・家具屋 ・ニトリなど大型家具店 ・本屋 (2) ・雑貨屋 ・ケーズ電気 ・こども用品を購入出来るお店 ・子ども用品専門店 ・ビジネスホテル ・オカモトスタンド ・こどもの屋内遊び場 ・室内遊技場 ・洋服リフォーム

- 年齢別で見ると、10代・20代は「道の駅だけでなく、観光客や来訪者がもっと町内で買い物をするようにする」、30代と40代は「新たに店や事業を始めようとする人たちを支援する」、50代は「買い物などに出かけることが難しい人たちに向けた対策を進める」、60代と70歳以上は「新たに店や事業を始めようとする人たちを支援する」と「買い物などに出かけることが難しい人たちに向けた対策を進める」（同率）が1位です。
- 「キャッシュレス決済やポイントサービスなど町内の店で普及させる」は年齢が低いほど回答率が高くなっています。

【問7】特に力を注ぐべき商業の振興（3つまで選択）【年齢別】

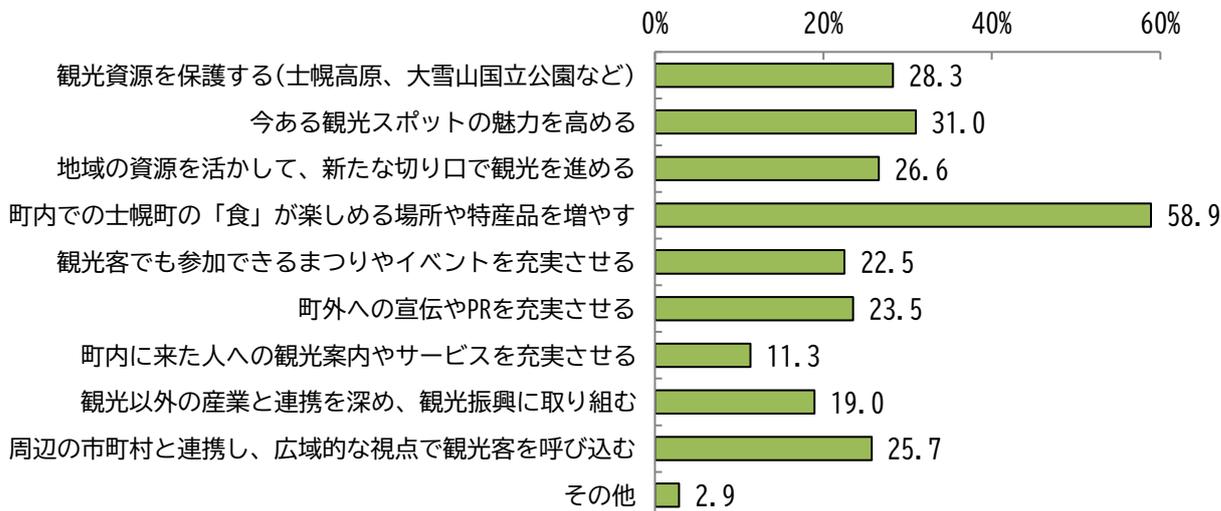


8 観光・交流の振興

【問8】観光・交流を振興するには、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

○「町内で土幌町の「食」が楽しめる場所や特産品を増やす」(58.9%)が最も高く、突出しています。

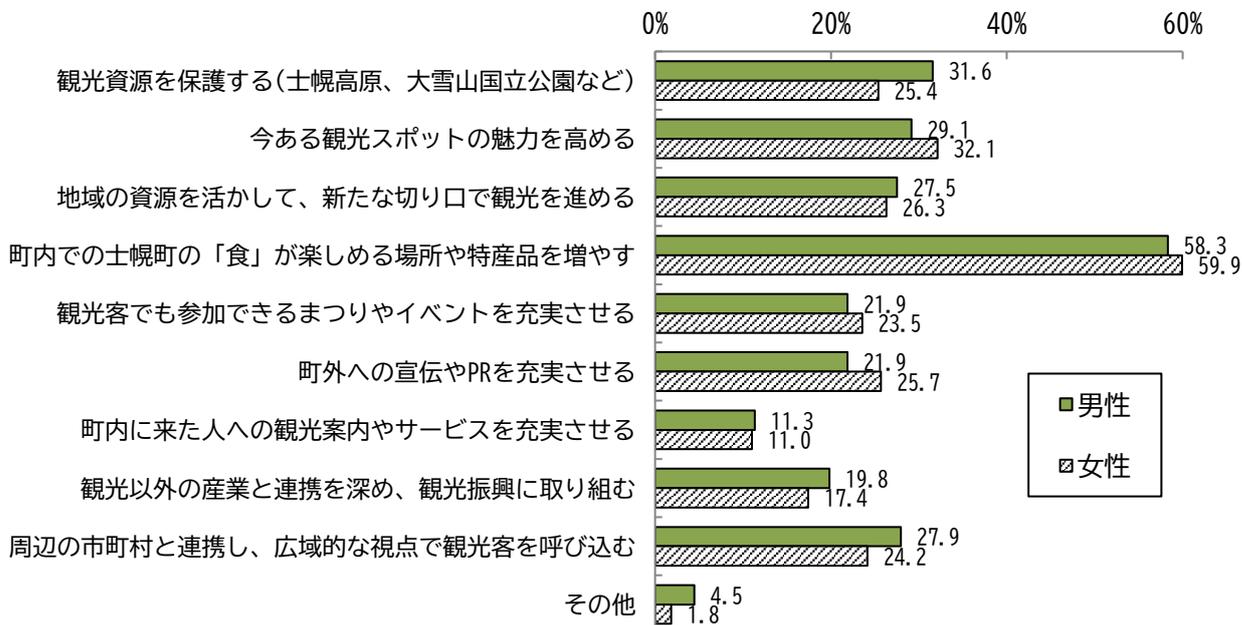
【問8】特に力を注ぐべき観光・交流の振興（3つまで選択） [591]



※「その他」の内容：・フーズの様な工場も観光の1つだと思う。・町内イベントへの参加を促す取組・援助をする(陸上・ミニバレー・卓球・文化祭)・土幌までの移動方法を考える。・道の駅からシャトルバスを出して誘導する仕組みなどを作る。・土幌高原から登山で白雲山に比較的短時間で登れるが意外と登り辛いので登山道を今よりしっかり整備し、歩きやすくすることで登山者が増えると思う。登山ルートにバリエーションを作ることで、今回はこのルートで、次回は違うルートで、などとリピーターを獲得できる。登山者が来ただけでは土幌町にお金はあまり落ちないが、ヌブカの里に温泉施設を小規模でもいいので作れば、より登山で来る観光客は増える。登山と温泉はセットで考えた方が良く、トレッキングのコースをヌブカの里に作るのも良いと思う。大自然を満喫してから、ヌブカの里によってソフトクリームを食べるというのもウケると思う。・緑風荘の入浴料等の値下げ。・SNSで土幌町をアピールする。・他の市町村の仕組みを参考にする。・既存の観光資源を組み合わせる。・オーバーツーリズムにならないように。・現状維持～スリム化を望む。・観光で将来を見出すには、観光資源が乏しいのでは。むしろ手遅れ。

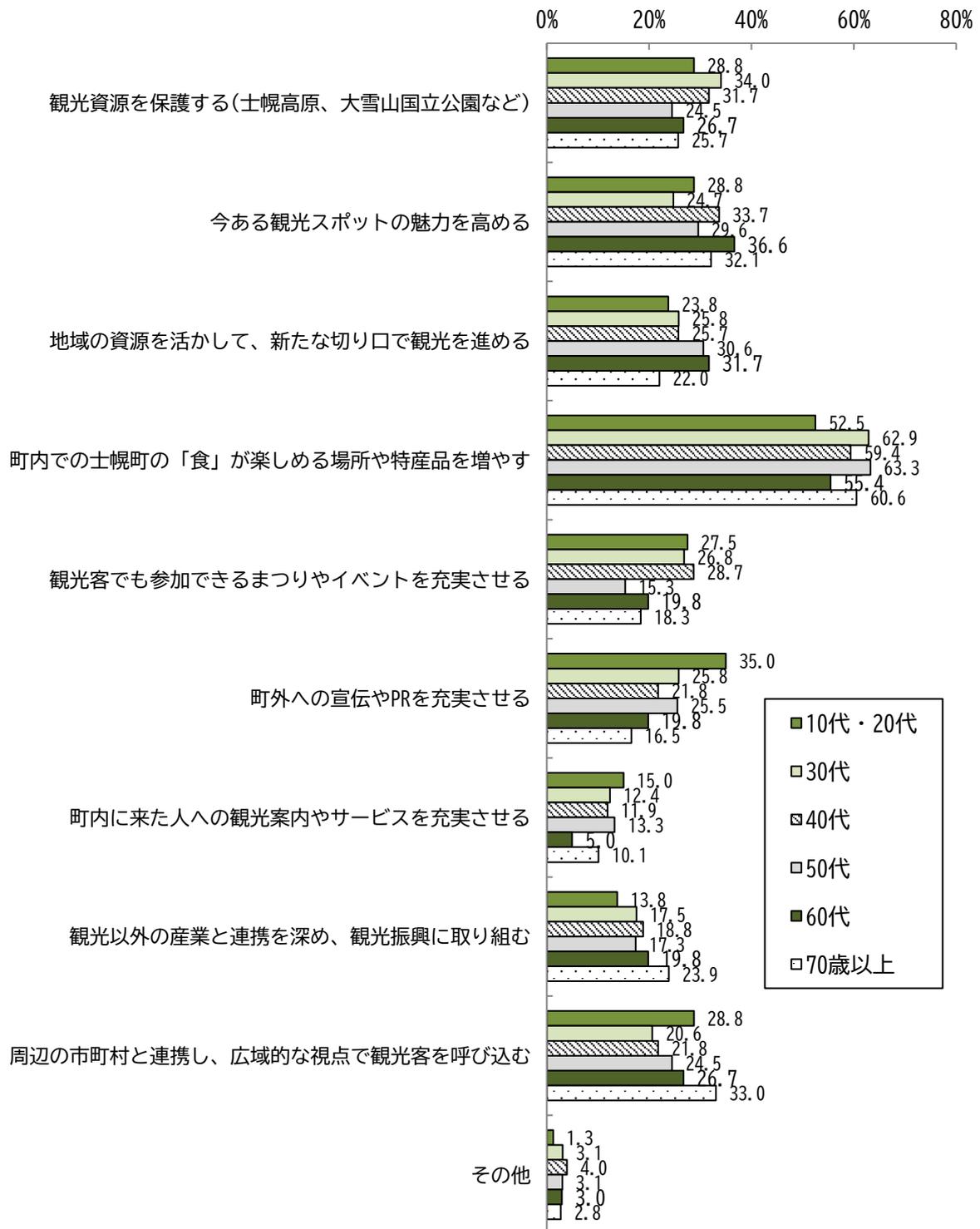
●性別でみると、男女とも「町内で土幌町の「食」が楽しめる場所や特産品を増やす」が1位です。

【問8】特に力を注ぐべき観光・交流の振興（3つまで選択） [性別]



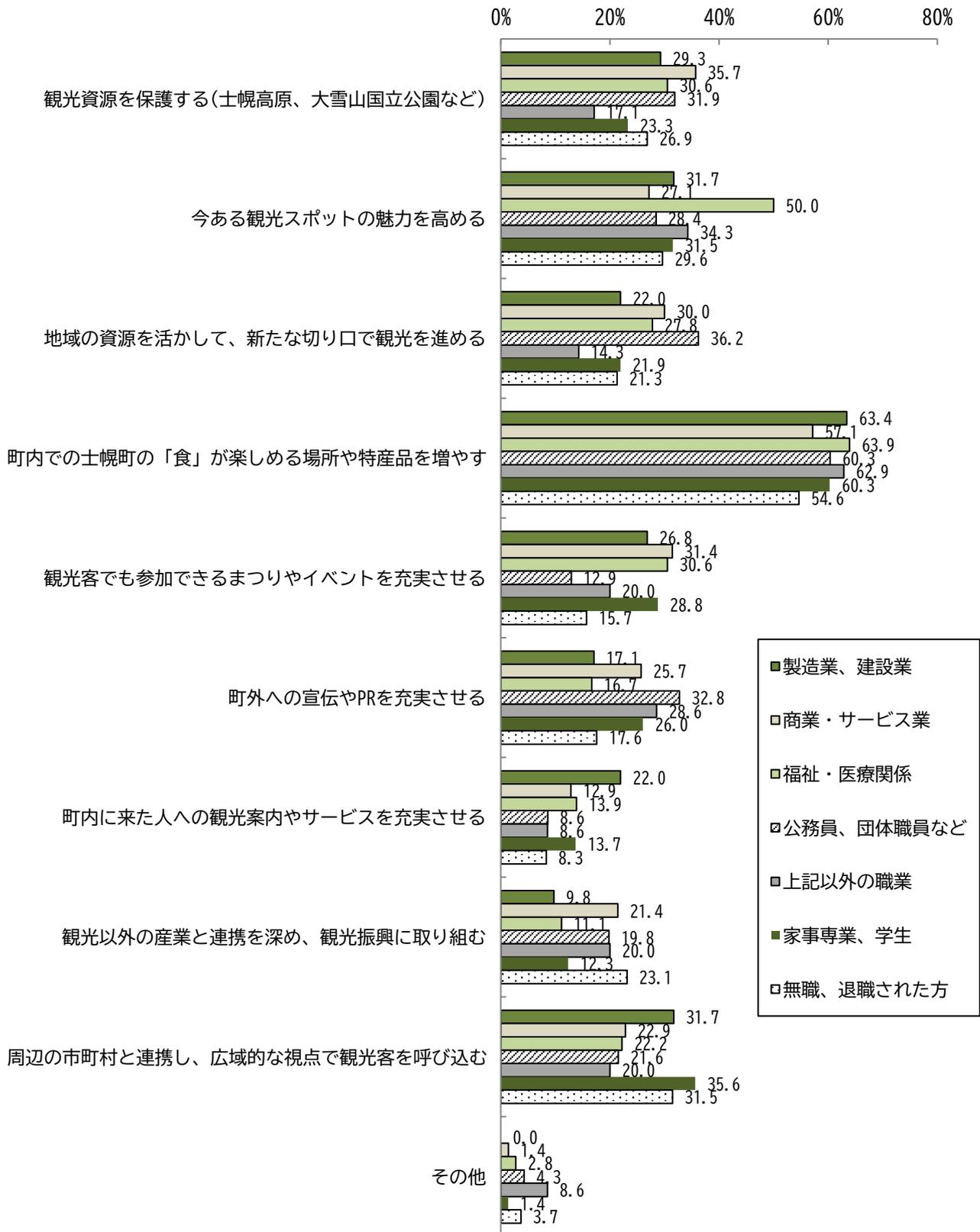
●年齢別で見ると、いずれの年齢も「町内で土幌町の「食」が楽しめる場所や特産品を増やす」が1位です。

【問8】特に力を注ぐべき観光・交流の振興（3つまで選択）【年齢別】



●職業別でみると、いずれの職業も「町内で土幌町の「食」が楽しめる場所や特産品を増やす」が1位です。

【問8】特に力を注ぐべき観光・交流の振興（3つまで選択）〔職業別〕

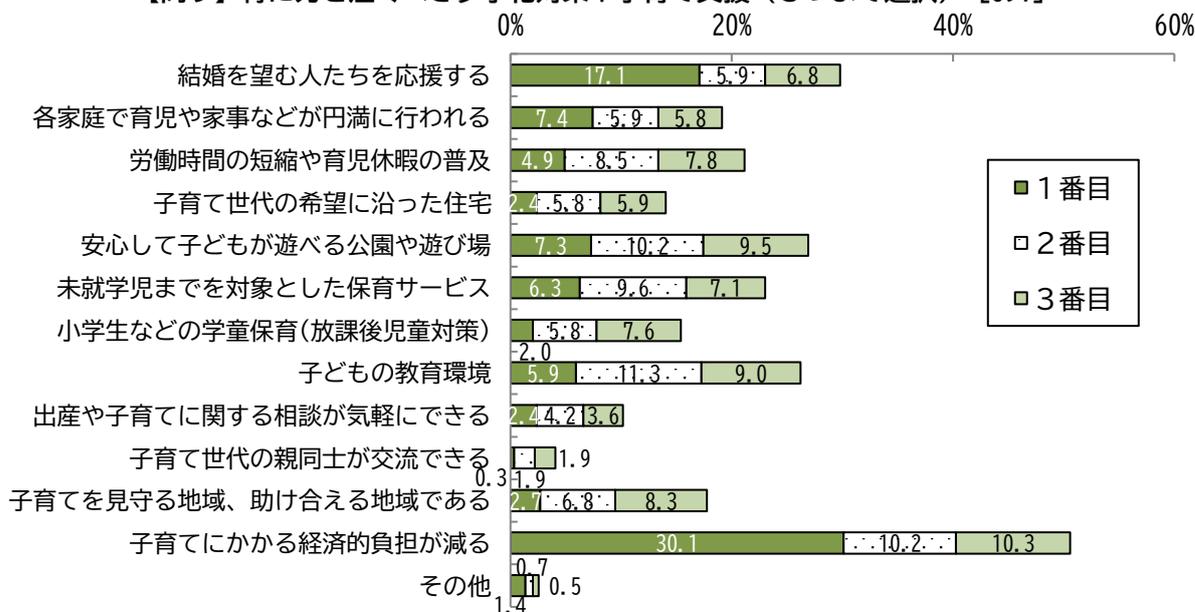


9 少子化対策や子育て支援

【問9】子どもを産み育てやすい土幌町にするために、もっと必要なこと(もの)は何だと思いますか。特に思う順に、3つまで番号を書いてください。

○1番目で最も高いのは「子育てにかかる経済的負担が減る」(30.1%)で、1番目から3番目までの合計も最も高いです。1番目で次に高いのは「結婚を望む人たちを応援する」(17.1%)で、1番目から3番目までの合計も2番目に高いです。

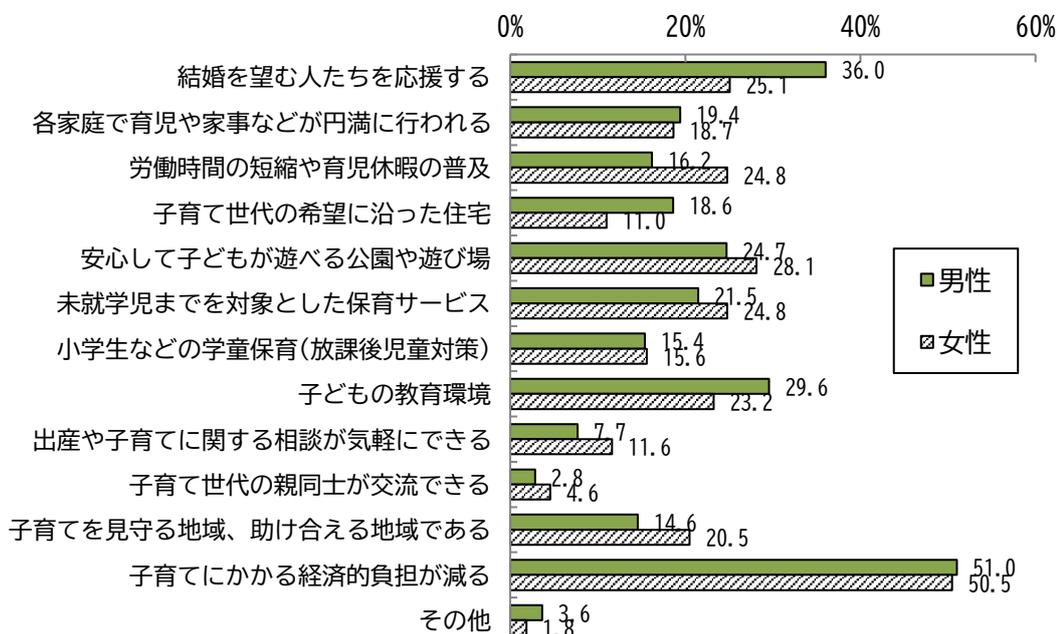
【問9】特に力を注ぐべき少子化対策や子育て支援(3つまで選択) [591]



※「その他」の内容：・不妊治療、それに伴う就業時間の免除のようなもの。・助産師の導入。・病児保育。・国保病院
 その他独立した医院による小児科の確保。・土幌町外の高校に通うバス代の補助。・教育に係るインフラ。・困っている
 人や弱い立場の人に優しい町、差別しない町であること。・子どもを産み育てる世代が住みやすい環境を作る。・社会や勤
 務先が子育て世帯を理解し配慮する。・金銭的余裕。・安定した雇用先。・働く場所の確保。・農業では無理がある。

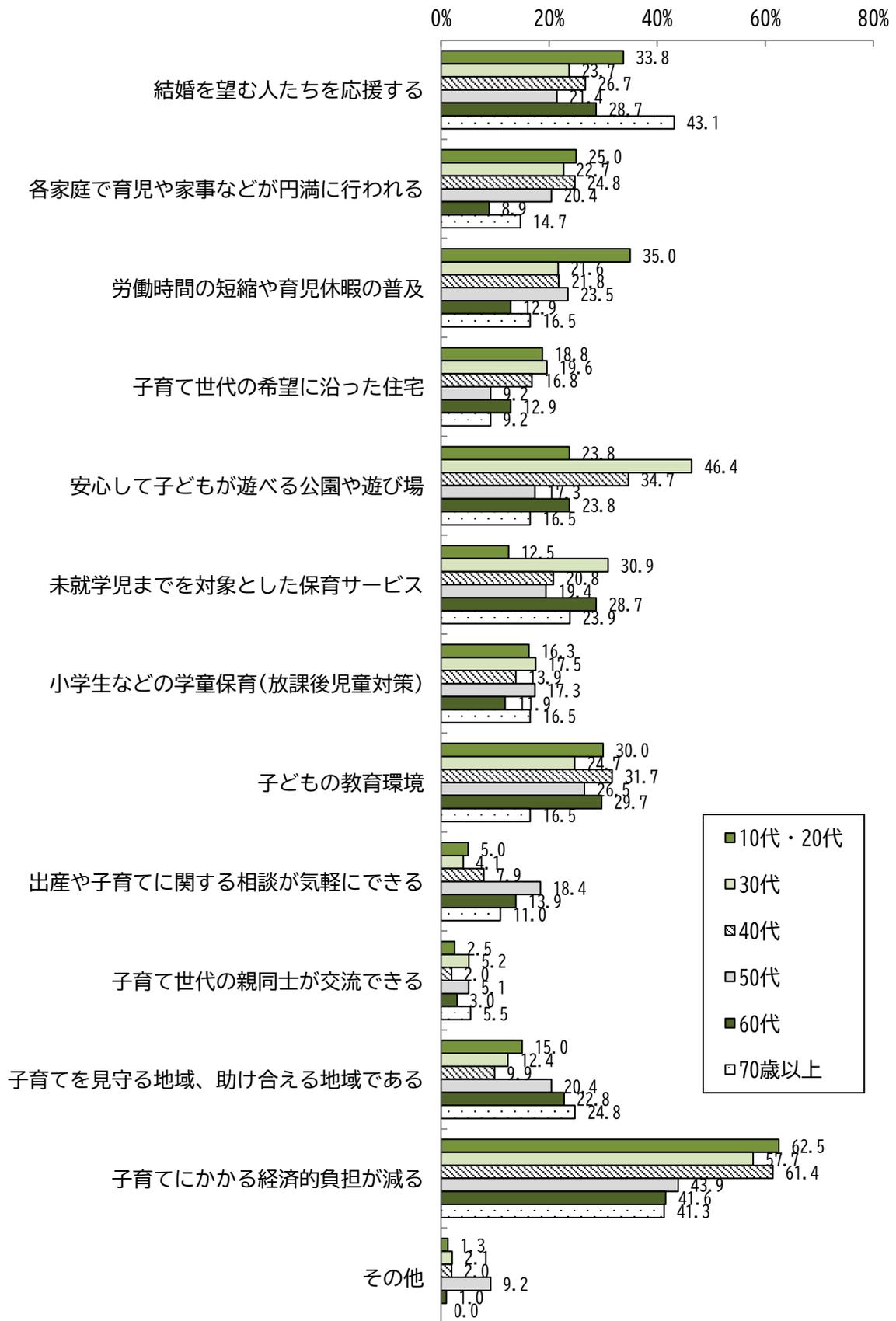
●1番目から3番目までの合計を性別でみると、男女とも「子育てにかかる経済的負担が減る」が1位です。「結婚を望む人たちを応援する」は男性、「労働時間の短縮や育児休暇の普及」は女性が高く、差がめだちます。

【問9】特に力を注ぐべき少子化対策や子育て支援(3つまで選択) [性別]



- 1番目から3番目までの合計を年齢別で見ると、70歳以上のみ「結婚を望む人たちを応援する」が1位で、その他の年齢は「子育てにかかる経済的負担が減る」が1位です。

【問9】特に力を注ぐべき少子化対策や子育て支援（3つまで選択）【年齢別】

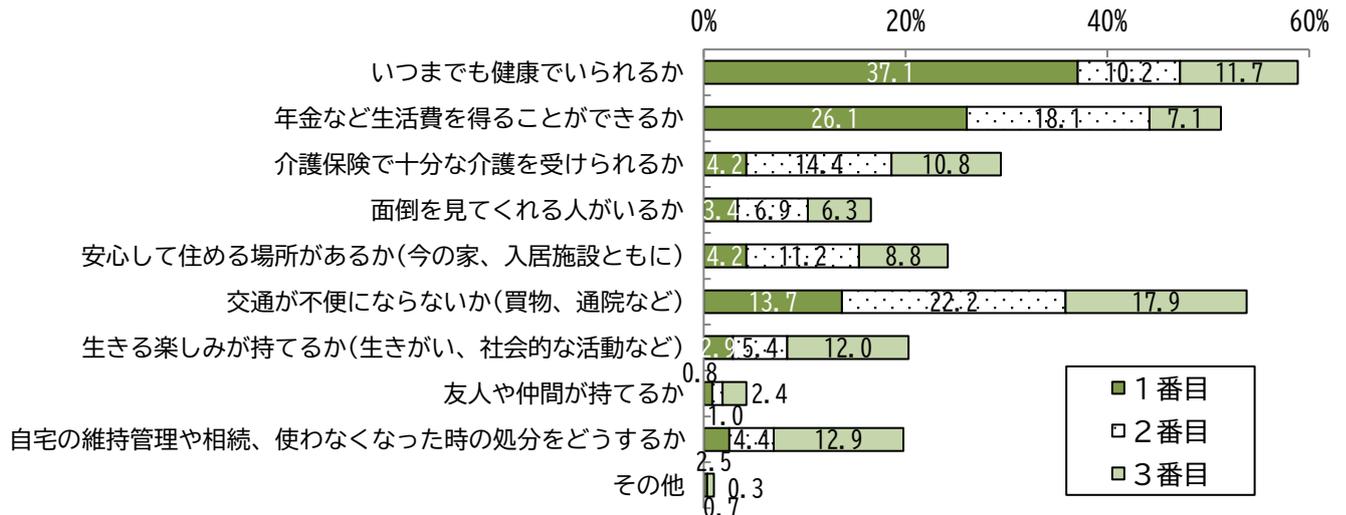


10 老後の不安

【問 10】老後の暮らしを考えた時、不安を感じることはどのようなことですか。不安の強い順に3つまで選んで、番号を書いてください。

○1番目で最も高く、1番目から3番目までの合計も最も高かったのは「いつまでも健康でいられるか」です。1番目で次に高かったのは「年金など生活費を得ることができるか」ですが、1番目から3番目までの合計で次に高かったのは「交通が不便にならないか(買物、通院など)」です。

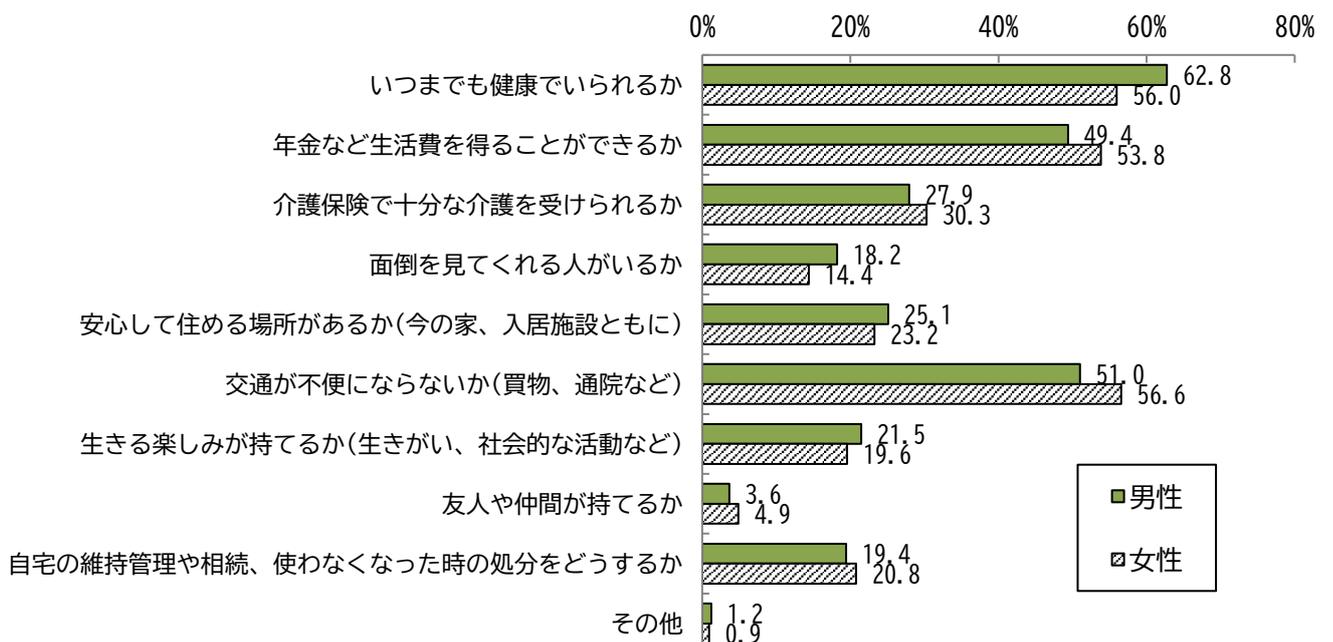
【問10】老後の暮らしで不安を感じるもの（3つまで選択） [591]



※「その他」の内容：年金だけでの収入は資金的に不安 これ以上物価が上がったら生活がむずかしい（年金だけでは無理）

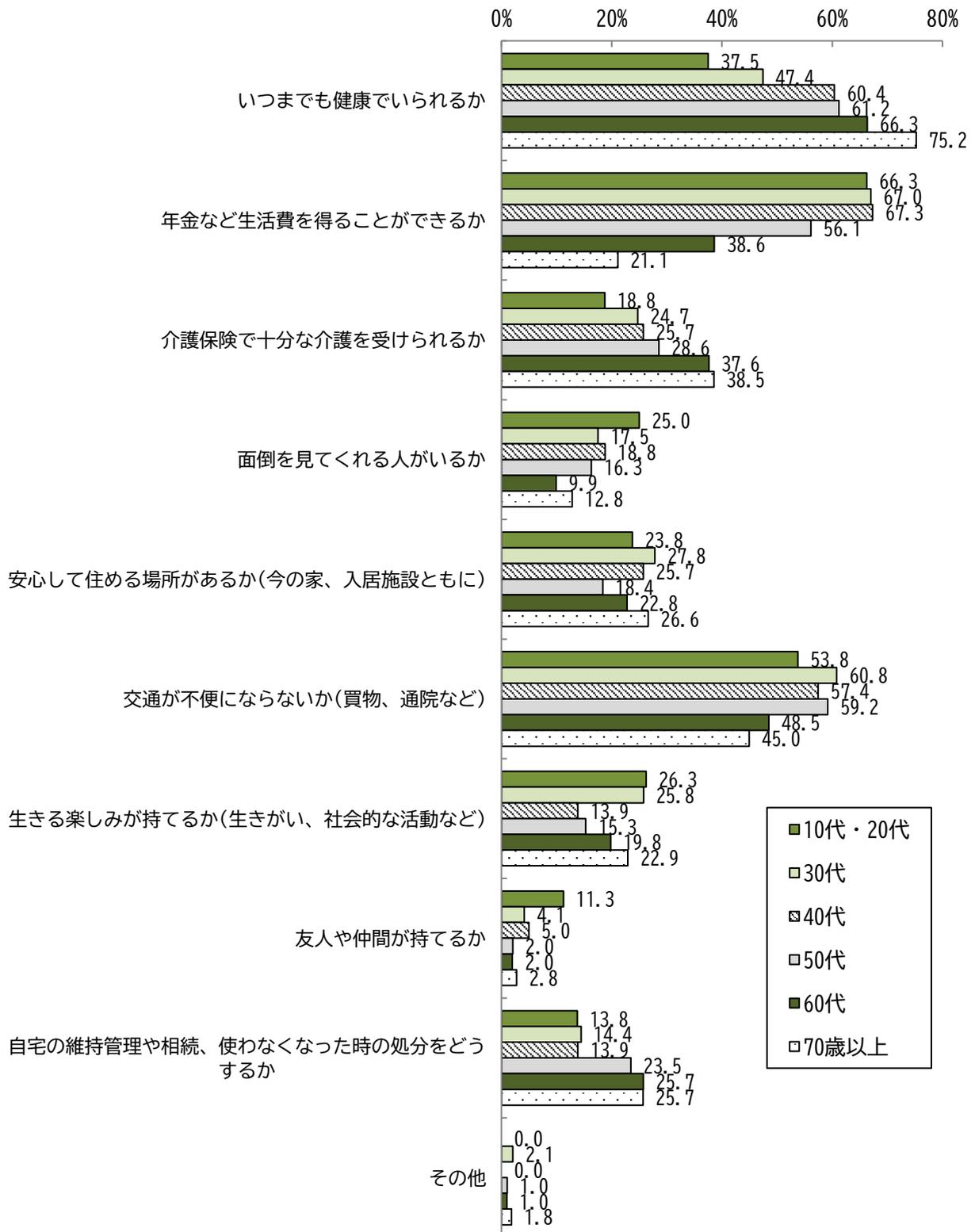
●1番目から3番目までの合計を性別で見ると、男性は「いつまでも健康でいられるか」、女性は「交通が不便にならないか(買物、通院など)」が1位です。

【問10】老後の暮らしで不安を感じるもの（3つまで選択） [性別]



- 1番目から3番目までの合計を年齢別でみると、40代以下は「年金など生活費を得ることができるか」、50代以上は「いつまでも健康でいられるか」です。

【問10】 老後の暮らしで不安を感じるもの（3つまで選択）【年齢別】

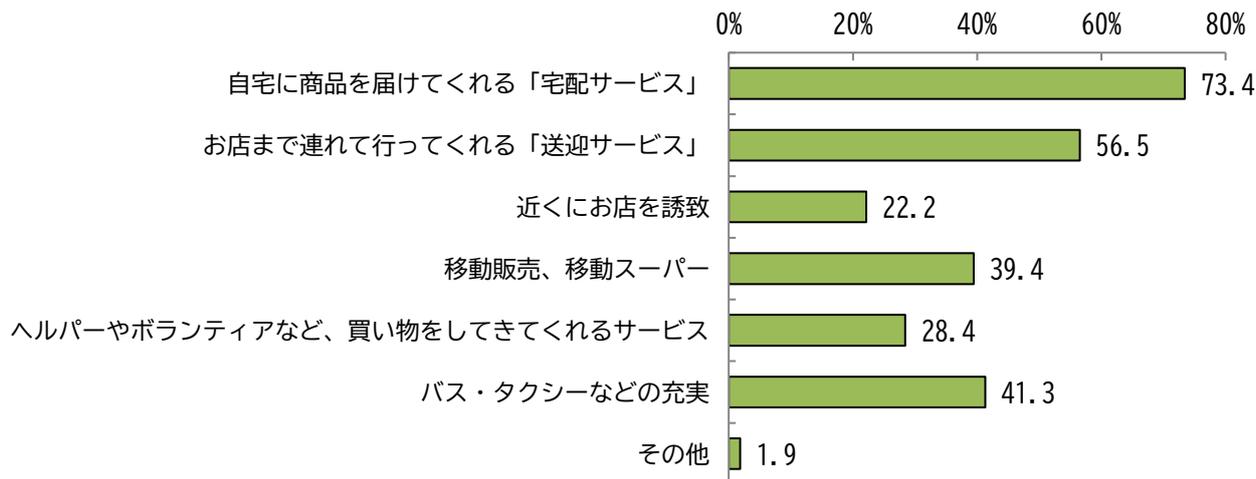


11 買い物支援

【問 11】高齢化により、買い物に行くことが難しい人が増えることが予測されています。このような状況に対応するには、どのような取組が効果的だと思いますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

○「自宅に商品を届けてくれる「宅配サービス」」(73.4%)が最も高く、「お店まで連れて行ってってくれる「送迎サービス」」(56.5%)が続きます。

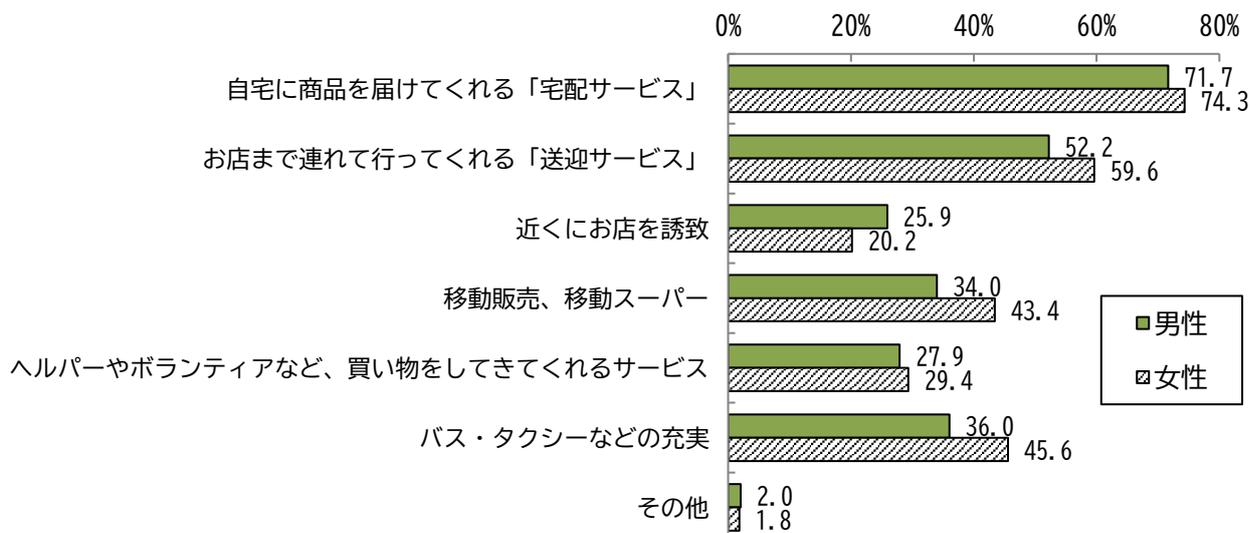
【問11】買い物に行くことが難しい人に対する取組（あてはまるものすべて選択） [591]



※「その他」の内容：・買い物を一緒にしてくれるサービス。 ・カーシェアリング導入。 ・自動運転の車ができる。 ・ドローン、ロボットなど。 ・コミバスを土、日も利用出来る様にする。 ・コミバスの利用（中土幌への導入）

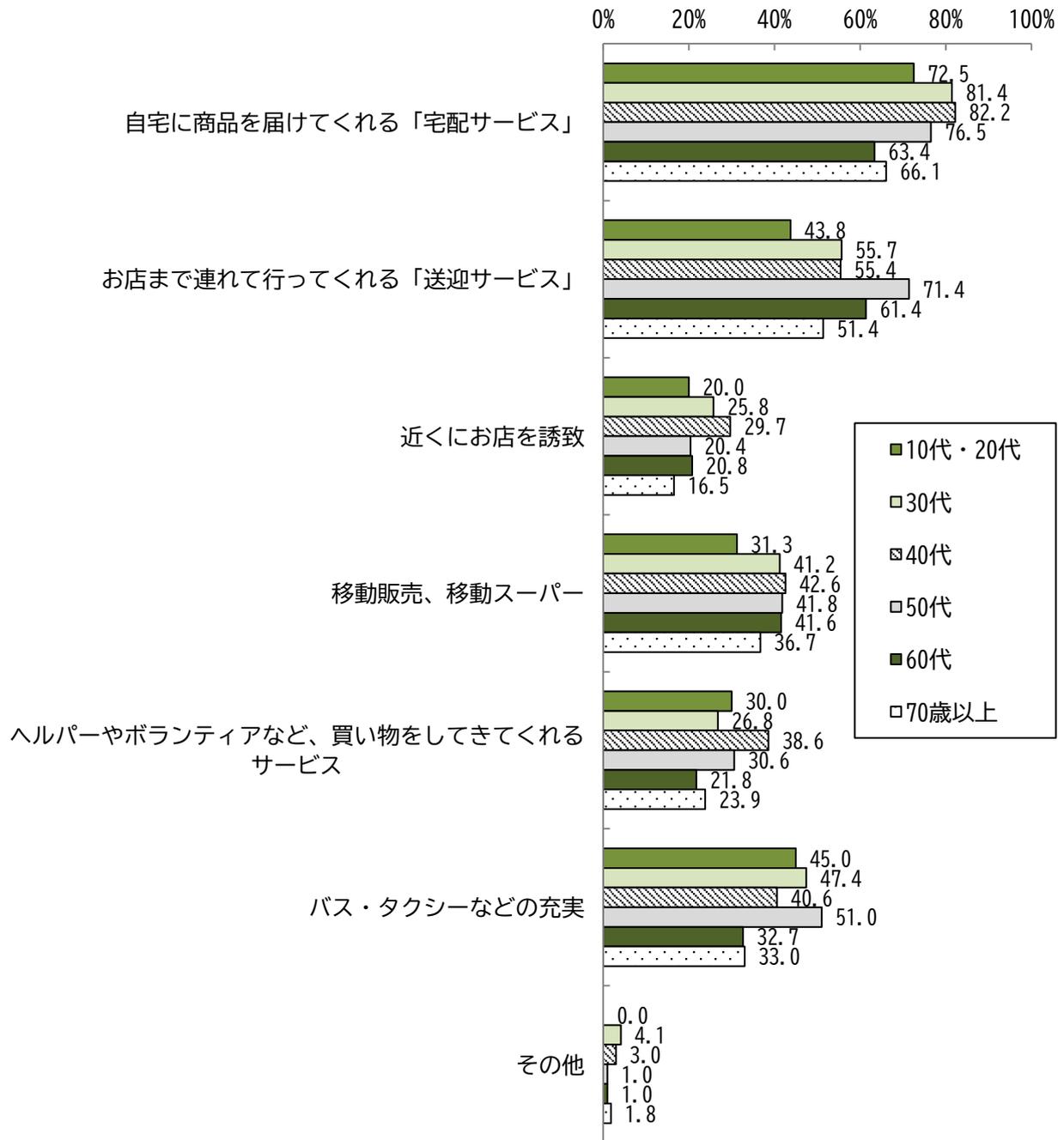
●性別でみると、男女とも1位、2位は同じで、いずれも女性の方が高くなっています。「近くにお店を誘致」と「その他」以外は、女性の方が高くなっています。

【問11】買い物に行くことが難しい人に対する取組（あてはまるものすべて選択）【性別】



●年齢別でみると、いずれの年齢も「自宅に商品を届けてくれる「宅配サービス」」が1位です。

【問11】 買い物に行くことが難しい人に対する取組（あてはまるものすべて選択）【年齢別】

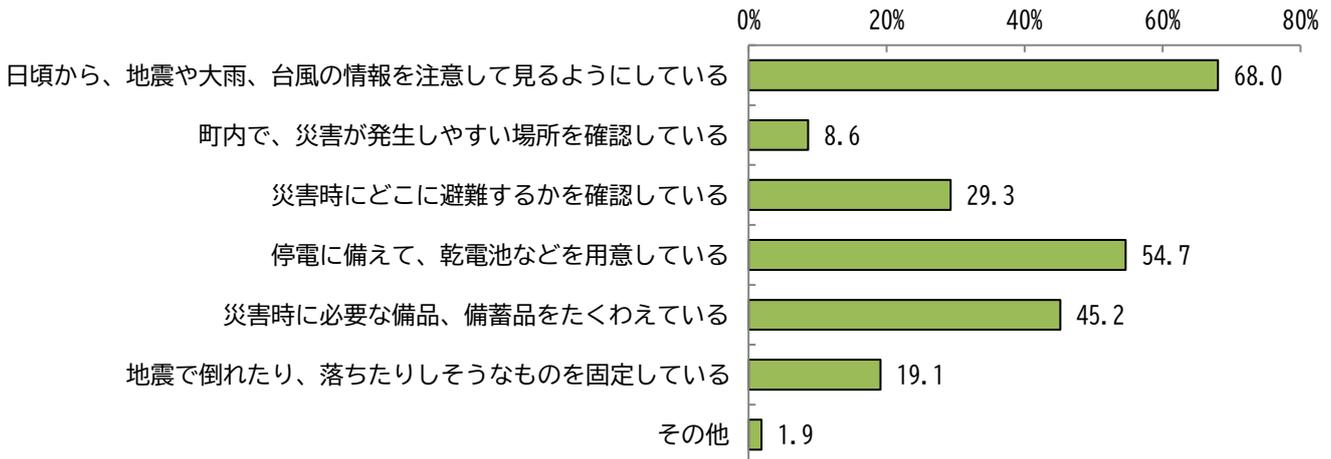


12 災害への備え

【問 12】近年増えている自然災害に対して、ご自身で行っているものはありますか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

○「日頃から、地震や大雨、台風の情報を注意して見るようにしている」(68.0%)が最も高く、「停電に備えて、乾電池などを用意している」(54.7%)、「災害時に必要な備品、備蓄品をたくわえている」(45.2%)と続きます。

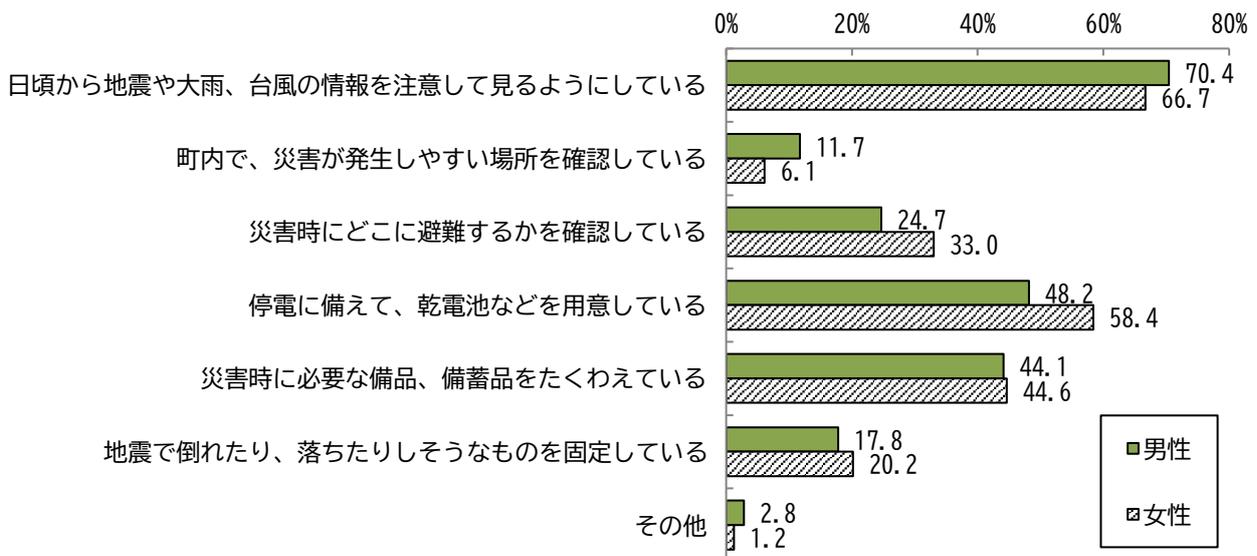
【問12】自然災害に対して自身で行っているもの（あてはまるものすべて選択） [591]



※「その他」の内容：・以前ガソリンで不安になった事があったので入れる時に入れておく。 ・停電に備えて、ソーラーパネル及び蓄電池を設置。 ・発電可能なPHEVに車両を入替えた。金銭的余裕があれば小型の発電機とガソリンの保管をできるようにしたい。 ・常に親しい友人と連絡を取り合っている。 ・家具をあまり置かない。 ・なるべく体を動かす日々…考える力。 ・イメージトレーニング。

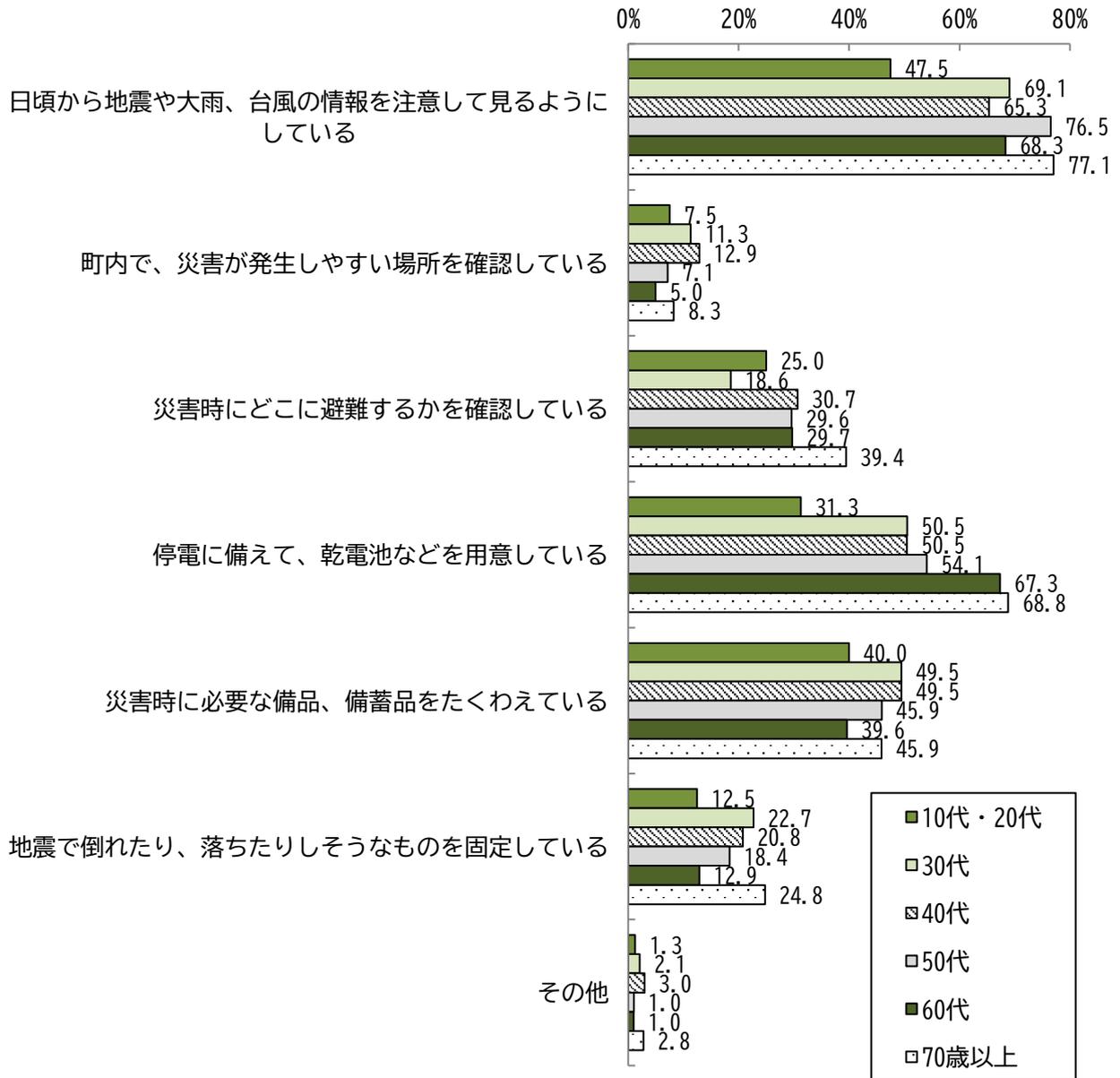
●性別でみると、男女とも「日頃から地震や大雨、台風の情報を注意して見るようにしている」が1位です。2位も男女とも「停電に備えて、乾電池などを用意している」ですが、女性の方が高く、差がめだちます。

【問12】自然災害に対して自身で行っているもの（あてはまるものすべて選択） [性別]



- 年齢別でみると、いずれの年齢も「日頃から地震や大雨、台風の情報を注意して見るようにしている」が1位です。
- 「停電に備えて、乾電池などを用意している」は年齢が高まるにつれて回答率が高くなっています。
- 10代・20代は全体的に回答率が低めです。

【問12】自然災害に対して自身で行っているもの（あてはまるものすべて選択）【年齢別】

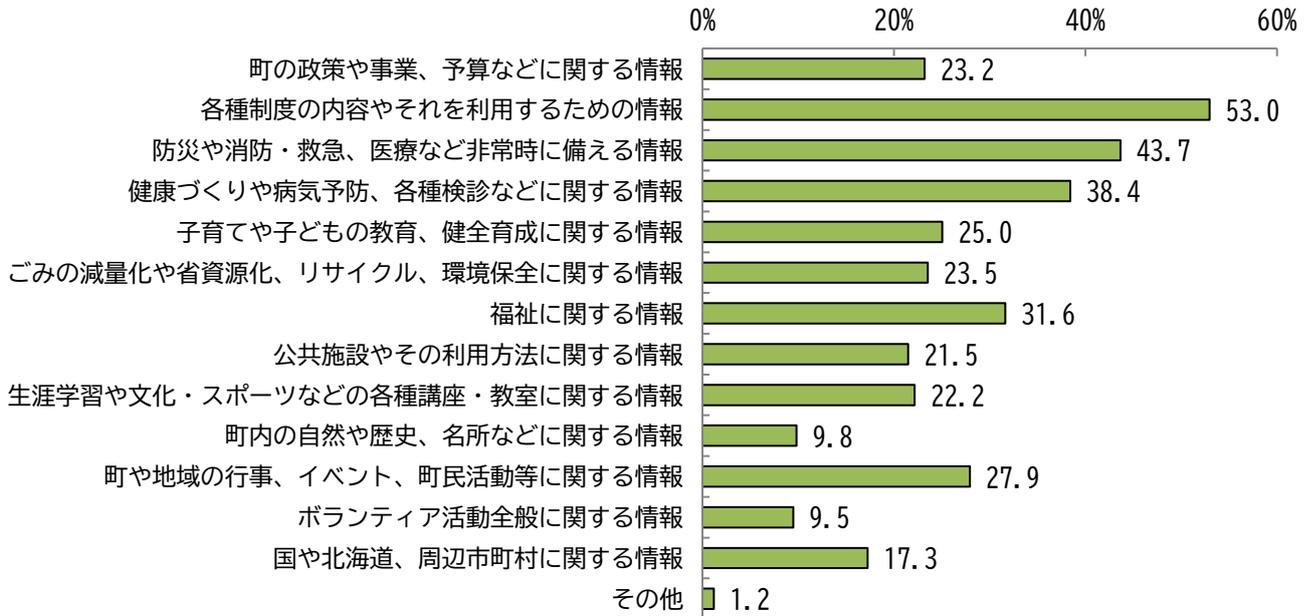


13 ほしいまちづくりや地域の情報

【問 13】 町政（まちづくり）や地域に関する情報として、どのような内容がほしいと思いますか。次の中からあてはまる番号全てに○をつけてください。

○「各種制度の内容やそれを利用するための情報」（53.0%）が最も高く、「防災や消防・救急、医療など非常時に備える情報」（43.7%）、「健康づくりや病気予防、各種検診などに関する情報」（38.4%）と続きます。

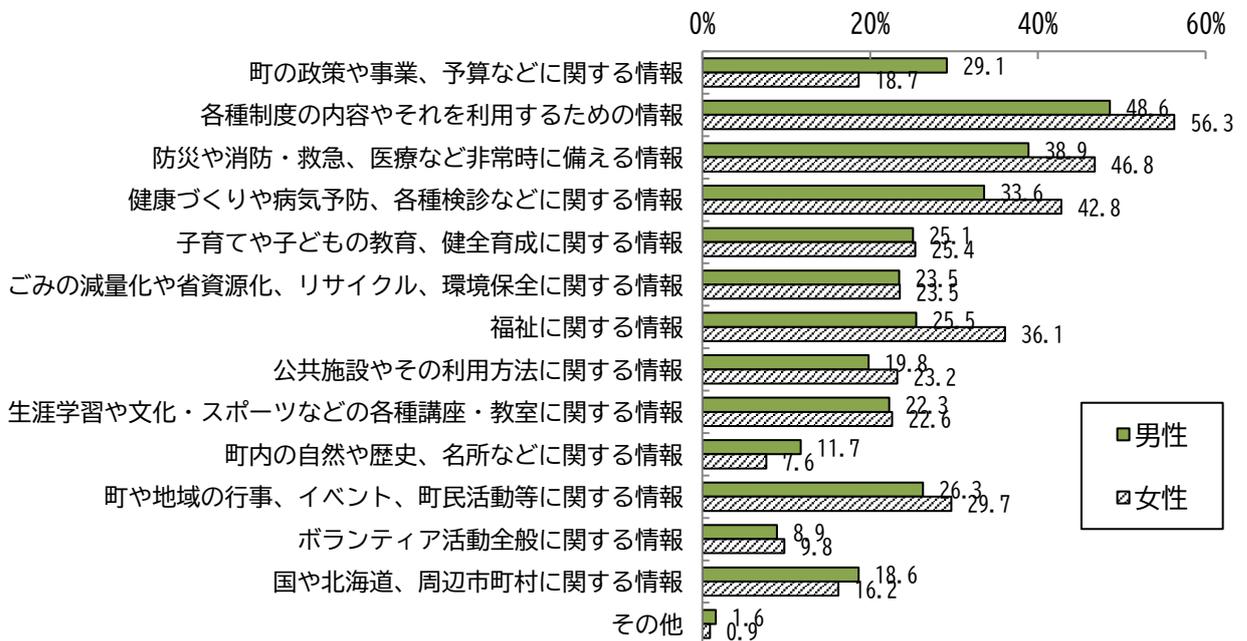
【問13】 ほしいまちづくりや地域に関する情報（あてはまるものすべて選択） [519]



※「その他」の内容：・町外からの移住者の推移、観光客数の推移。 ・町政が適切に行われているかの外部調査、外部監査。 ・町として目指していく目標の掲示と町民はそのためにどのような努力、協力をしていくべきなのかという呼びかけ。

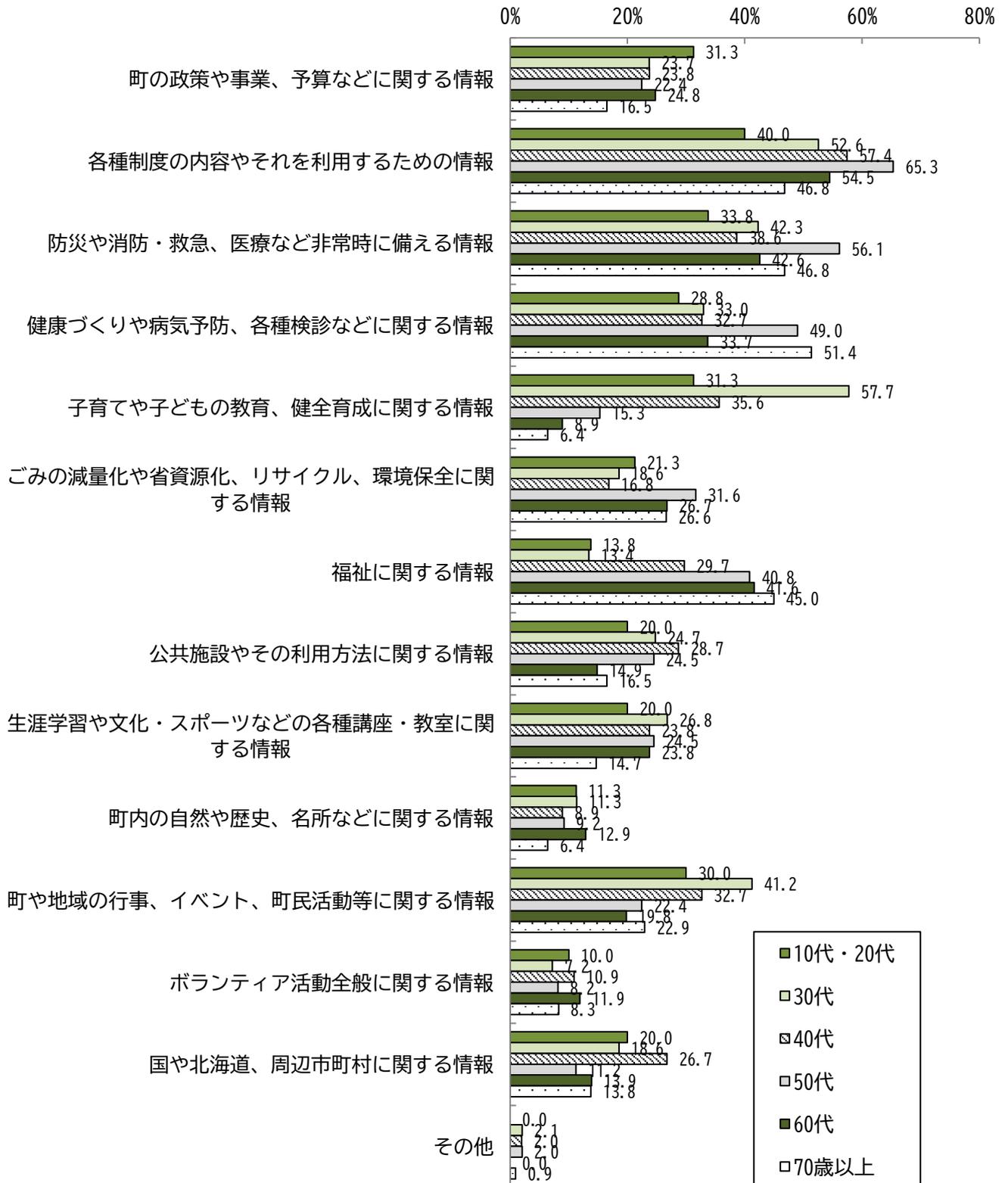
●性別でみると、男女とも上位3位は同じで、いずれも女性の方が高くなっています。「町の政策や事業、予算などに関する情報」は男性、「福祉に関する情報」は女性が高く、差がめだちます。

【問13】 ほしいまちづくりや地域に関する情報（あてはまるものすべて選択） [性別]



●年齢別でみると、10代・20代、40代、50代、60代は「各種制度の内容やそれを利用するための情報」、30代は「子育てや子どもの教育、健全育成に関する情報」、70歳以上は「健康づくりや病気予防、各種検診などに関する情報」が1位です。

【問13】ほしいまちづくりや地域に関する情報（あてはまるものすべて選択）【年齢別】

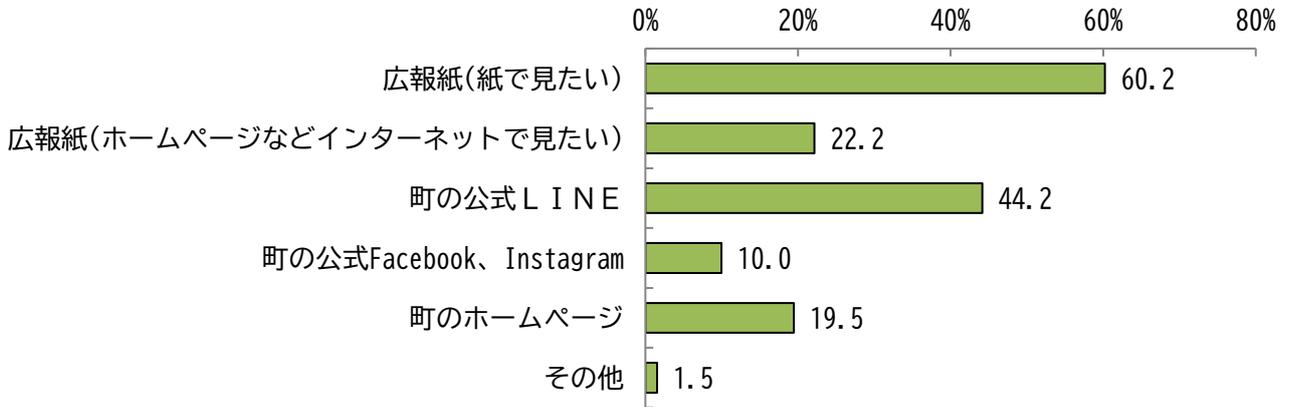


14 情報を得る手段

【問 14】町の情報を何で受信したいですか。2つまで選んで、番号に○をつけてください。

○「広報紙(紙で見たい)」(60.2%)が最も高く、「町の公式LINE」(44.2%)が続きます。

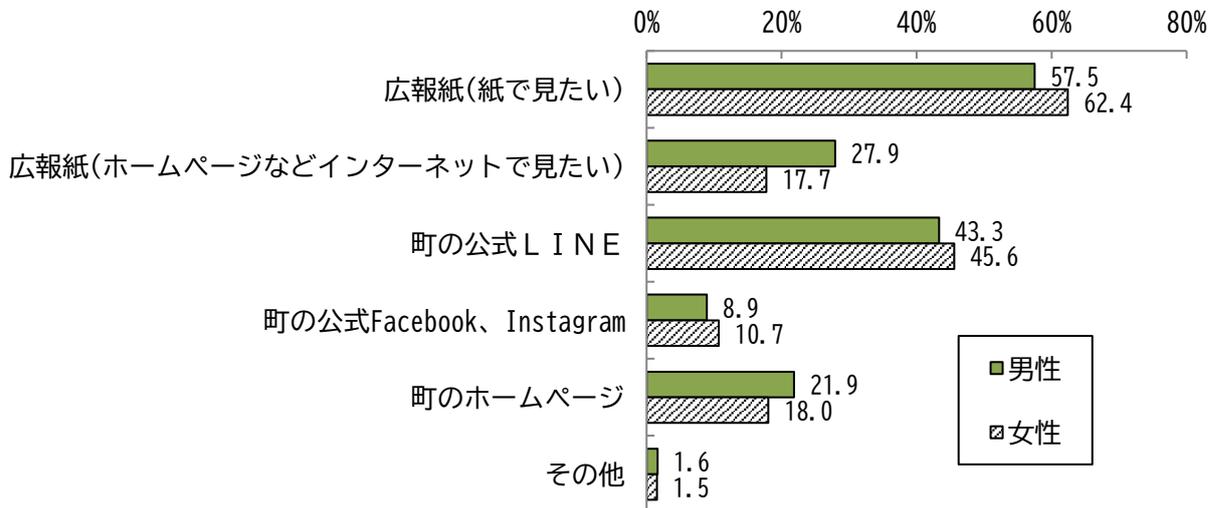
【問14】町の情報を何で受信したいか（2つまで選択）【591】



※「その他」の内容：・防災ラジオの活用（2） ・ラジオ。 ・広報で見たいと思っても町内会を抜けたら広報が急に止まりました。

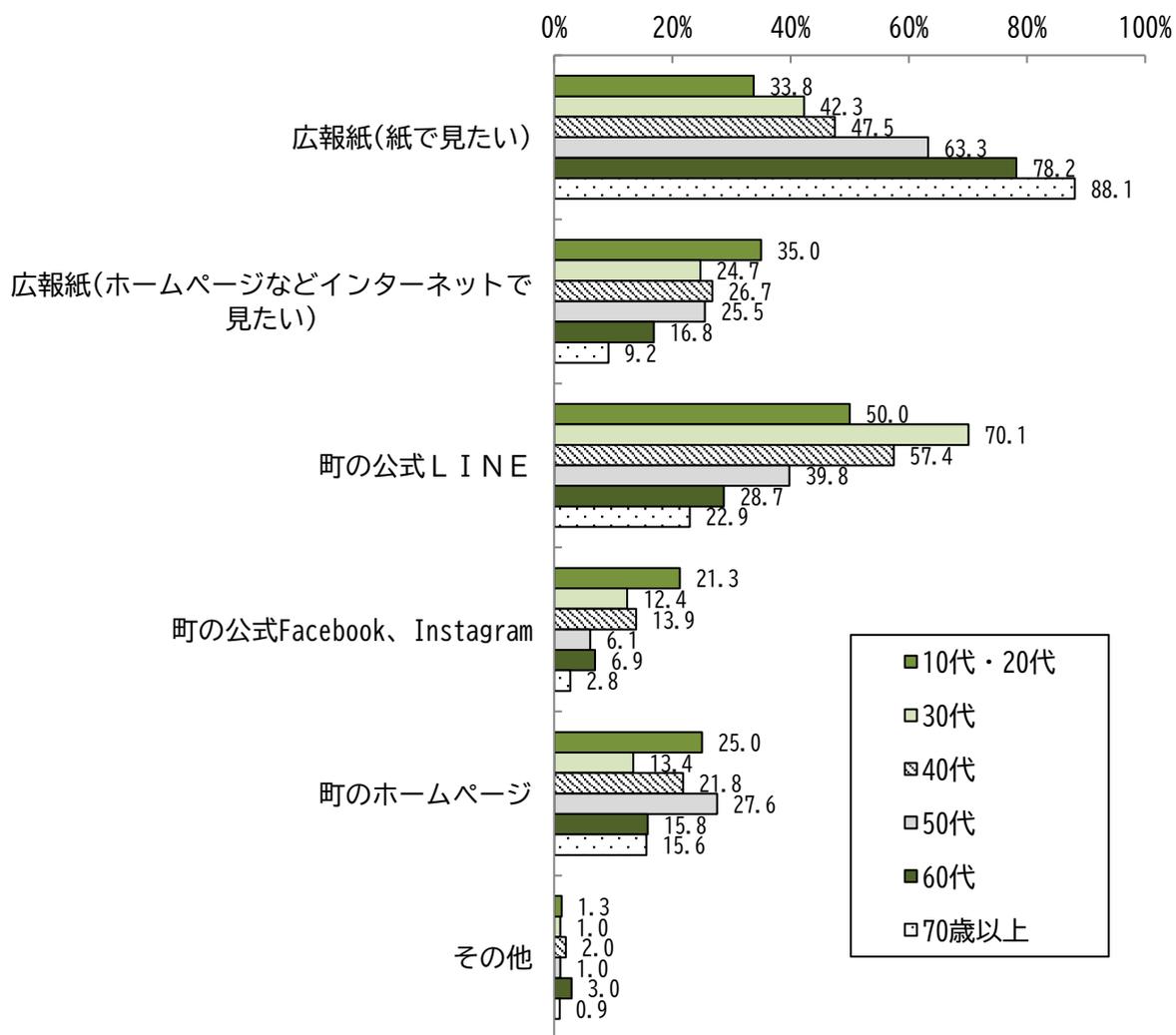
●性別でみると、男女とも「広報紙(紙で見たい)」が最も高く、「町の公式LINE」(44.2%)が続きます。「広報紙(ホームページなどインターネットで見たい)」は男性の方が高く、差がめだちます。

【問14】町の情報を何で受信したいか（2つまで選択）【性別】



- 年齢別で見ると、40代以下は「町の公式LINE」、50代以上は「広報紙(紙で見たい)」が1位です。
- 「広報紙(紙で見たい)」は年齢が高まるにつれて回答率が高くなっています。

【問14】町の情報を何で受信したいか（2つまで選択）【年齢別】

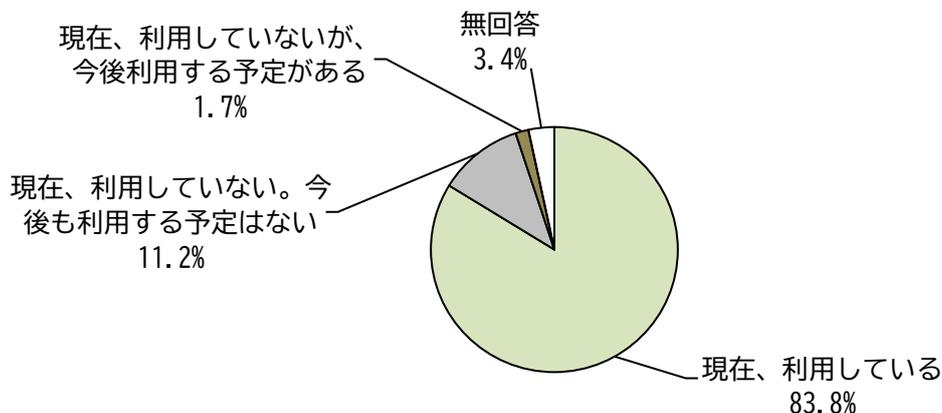


15 インターネットの利用状況

【問 15】 ご家庭でのインターネット利用について、1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

○「現在、利用している」(83.8%) が最も高く、8割以上を占めています。

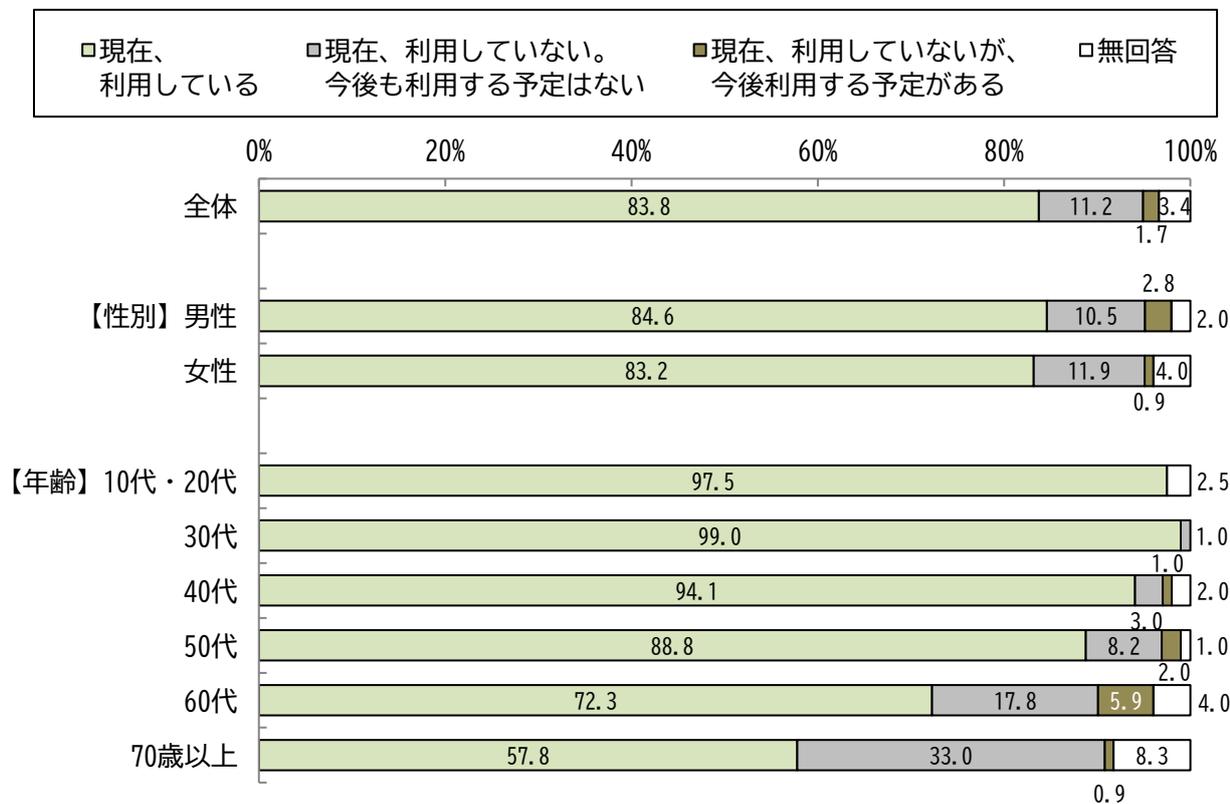
【問15】 インターネットの利用状況 [591]



●性別でみると、回答傾向に大きな差はありません。

●年齢別でみると、40代以下は「現在、利用している」が9割以上を占めています。一方、70歳以上の3分の1は「現在、利用していない。今後も利用する予定はない」と回答しています。

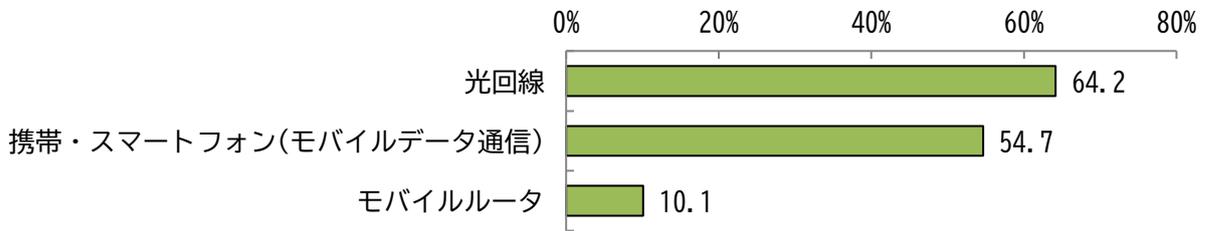
【問15】 インターネットの利用状況 (属性別)



【問 15-1】「現在、利用している」または「現在、利用していないが、今後利用する予定がある」方は、利用手段にも○をつけてください。

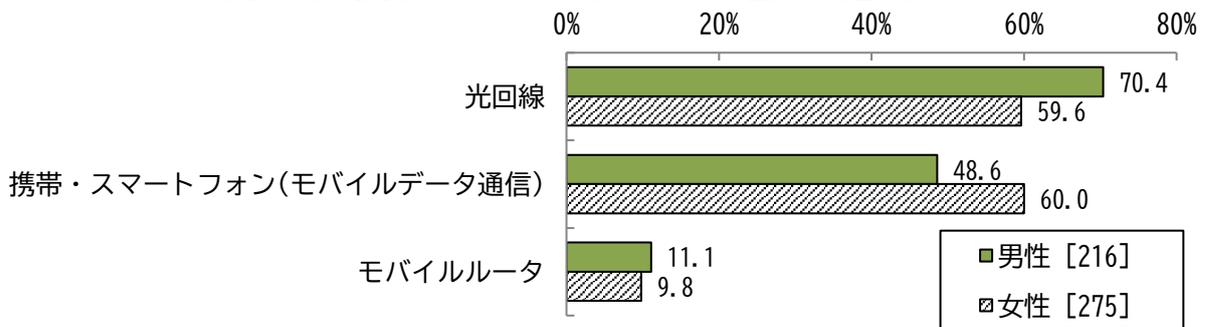
○「光回線」(64.2%) が最も高く、「携帯・スマートフォン(モバイルデータ通信)」(54.7%) が続きます。

【問15-1】 利用手段 (あてはまるものすべて選択) [505]



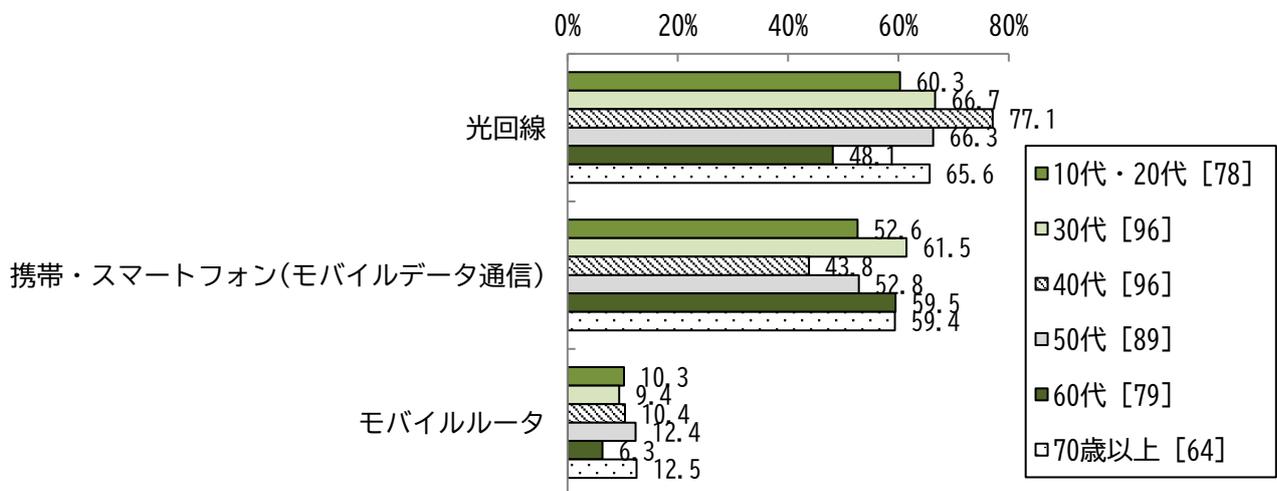
●性別で見ると、男性は「光回線」、女性は「携帯・スマートフォン(モバイルデータ通信)」が1位です。女性は「光回線」もほぼ同率です。

【問15-1】 利用手段 (あてはまるものすべて選択) [性別]



●年齢別で見ると、60代のみ「携帯・スマートフォン(モバイルデータ通信)」が1位で、その他の年齢は「光回線」が1位です。

【問15-1】 利用手段 (あてはまるものすべて選択) [年齢別]

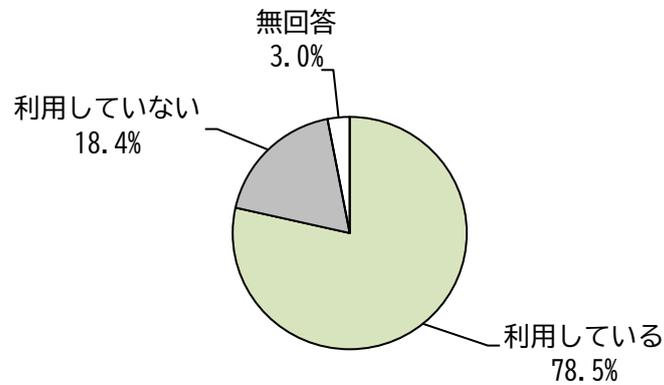


16 Wi-Fi の利用状況

【問 16】家庭内で Wi-Fi を利用していますか。どちらかの番号に○をつけてください。

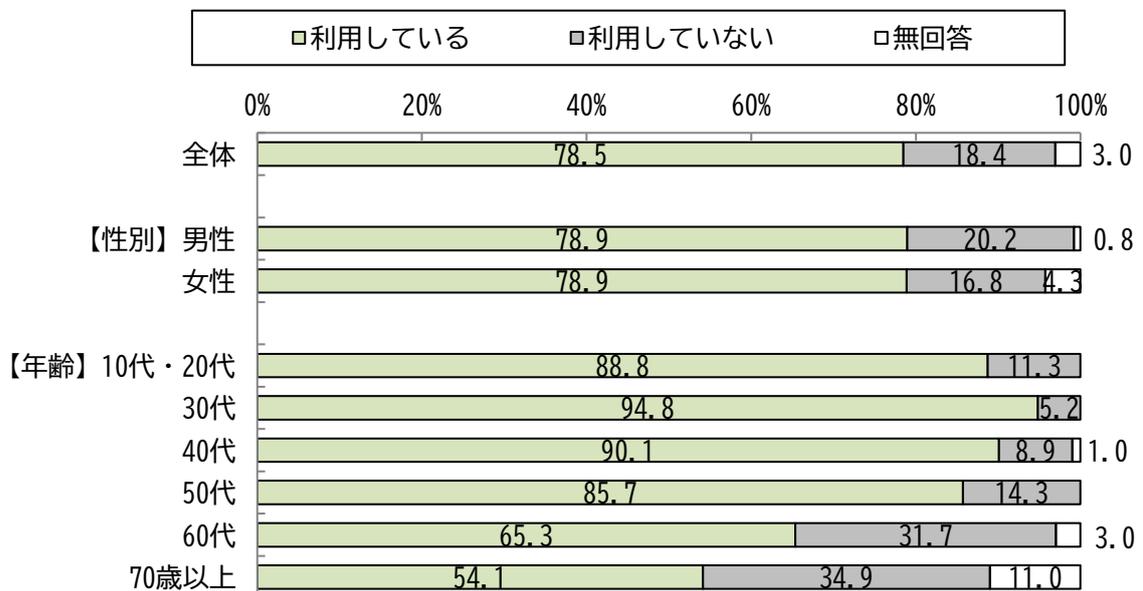
○「利用している」(78.5%) が約 8 割を占めています。

【問16】家庭内でWi-Fiを利用しているか [591]



- 性別で見ると、回答傾向に大きな差はありません。
- 年齢別で見ると、50 代以下は「利用している」が 8 割以上を占めています。一方、60 代と 70 歳以上では「利用していない」が約 3 割を占めています。

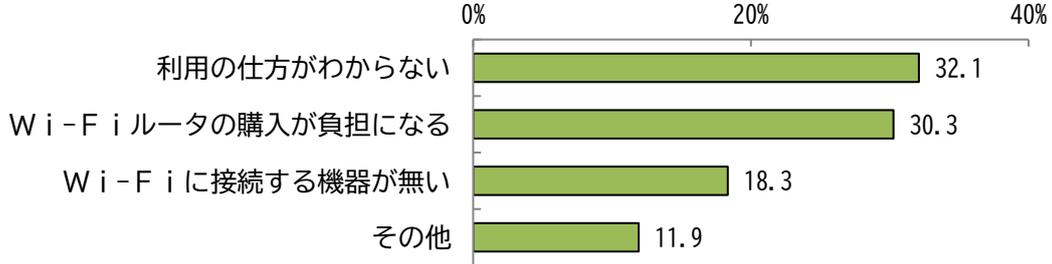
【問16】家庭内でWi-Fiを利用しているか（属性別）



【問 16-1】「利用していない」方は、その理由にも○をつけてください。

○「利用の仕方がわからない」(32.1%)が最も高く、「Wi-Fiルータの購入が負担になる」(30.3%)が続きます。

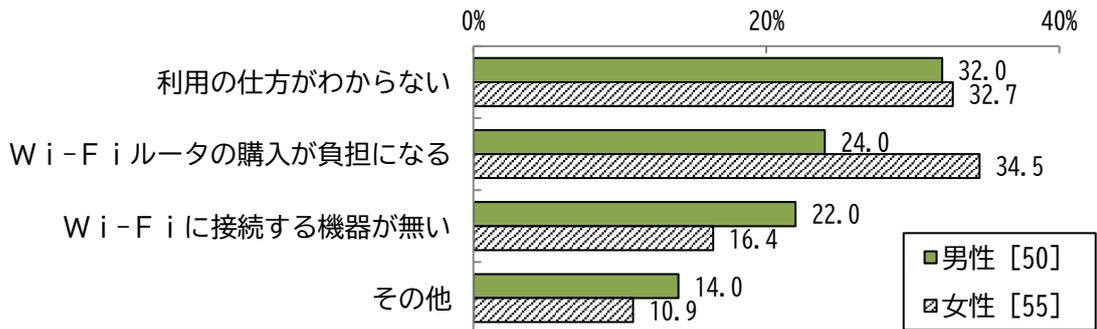
【問16-1】利用していない理由（あてはまるものすべて選択）【109】



※「その他」の内容：・今後利用する予定（2） ・スマホのテザリング。 ・接続環境がよくない。 ・どれがいいのかわからない。 ・置く場所がない。

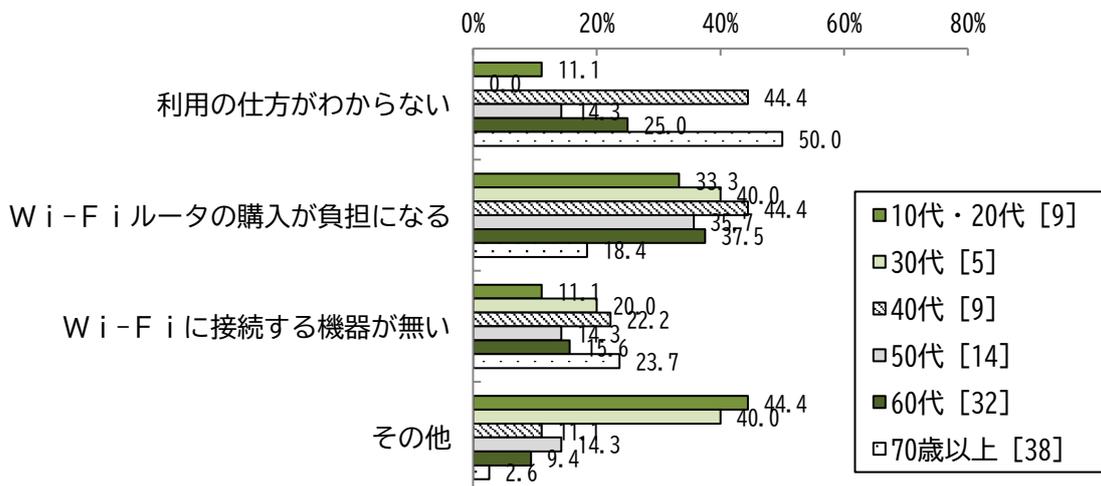
●性別でみると、男性が「利用の仕方がわからない」、女性は「Wi-Fiルータの購入が負担になる」が1位です。

【問16-1】利用していない理由（あてはまるものすべて選択）【性別】



●年齢別でみると、10代・20代は「その他」、30代は「購入が負担」と「その他」（同率）、40代は「利用の仕方がわからない」と「購入が負担」（同率）、50代と60代は「購入が負担」、70歳以上は「利用の仕方がわからない」が1位です。

【問16-1】利用していない理由（あてはまるものすべて選択）【年齢別】

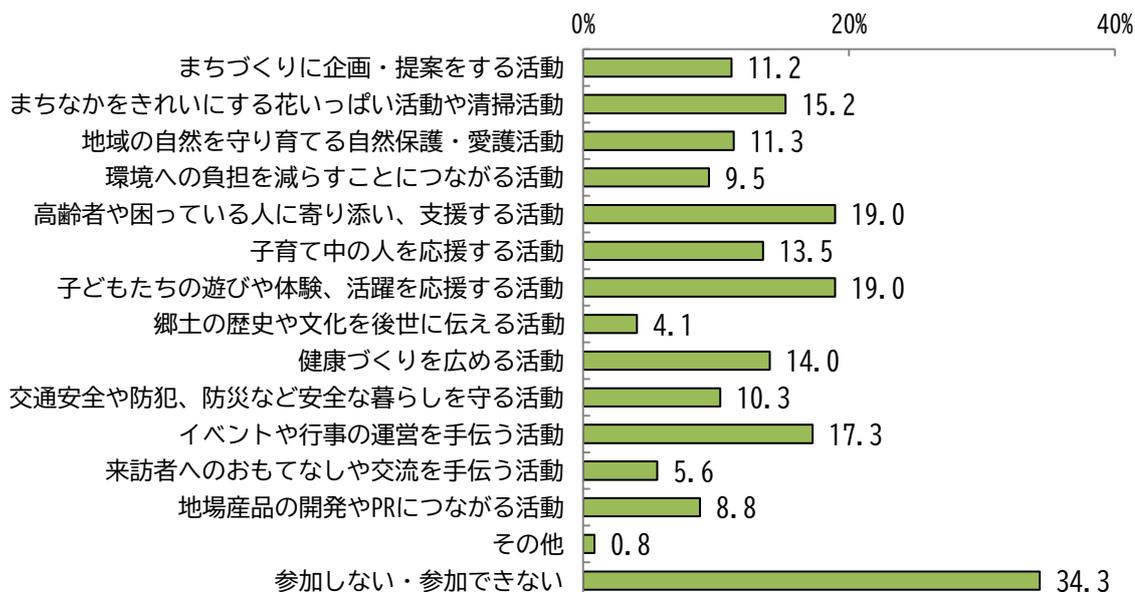


17 参加したいまちづくり活動

【問 17】まちづくり活動に参加するとしたら、どのような活動に参加したいですか。現在参加されているものも含め、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- 「参加しない・できない」(34.3%)が最も高くなっています。それ以外では、「高齢者や困っている人に寄り添い、支援する活動」と「子どもたちの遊びや体験、活躍を応援する活動」が同率(19.0%)で最も高くなっています。

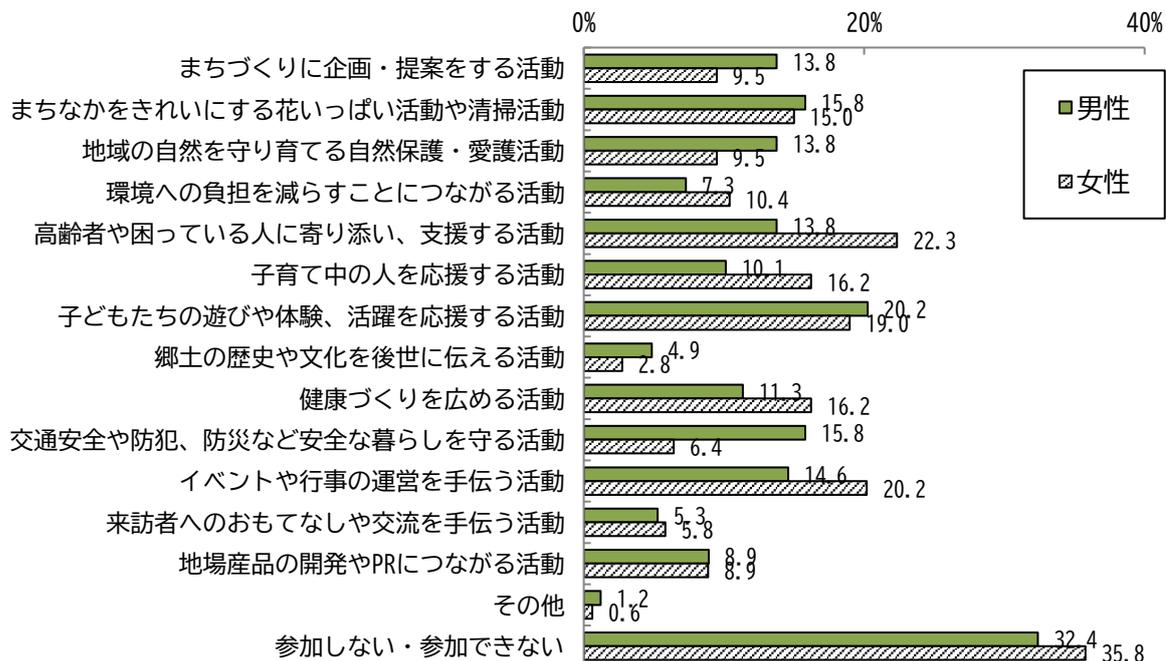
【問17】参加したいまちづくり活動(あてはまるものすべて選択) [591]



※「その他」の内容：・発達障害児童、認知症、依存症への支援。⑤も必要かと思いますが、プライベート的な事も有り秘守義務が守られていないと耳にする事も。・覆面ご意見番。

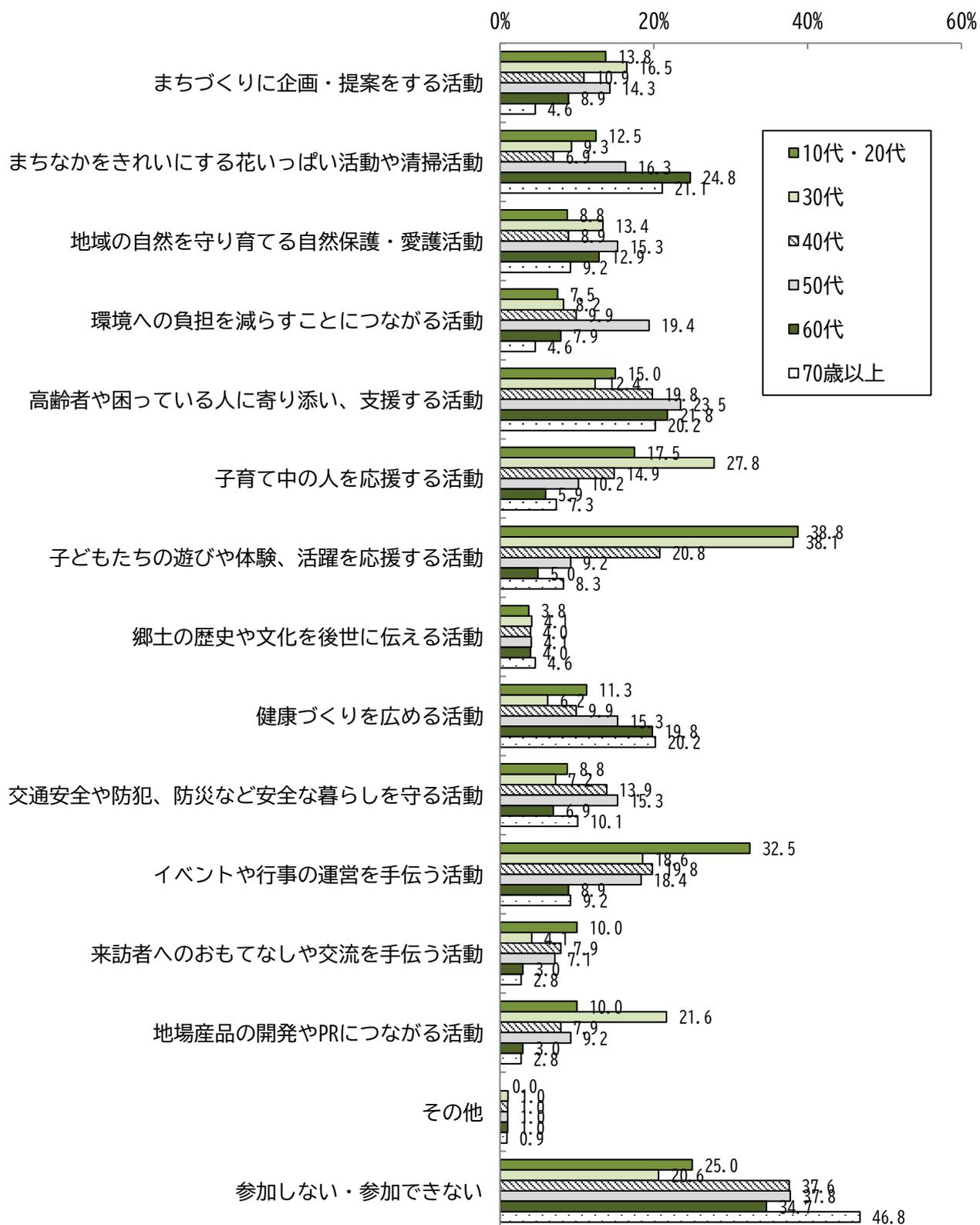
- 性別で見ると、男女とも「参加しない・できない」が1位ですが、次に高いのは、男性は「子どもたちの遊びや体験、活躍を応援する活動」、女性は「高齢者や困っている人に寄り添い、支援する活動」です。

【問17】参加したいまちづくり活動(あてはまるものすべて選択) [性別]



●年齢別でみると、10代・20代と30代は「子どもたちの遊びや体験、活躍を応援する活動」が1位です。40代以上は「参加しない・できない」が1位ですが、次に高いのは、40代は「子どもたちの遊びや体験、活躍を応援する活動」、50代は「高齢者や困っている人に寄り添い、支援する活動」、60代と70歳以上は「まちなかをきれいにする花いっぱい活動や清掃活動」です。

【問17】参加したいまちづくり活動（あてはまるものすべて選択）【年齢別】

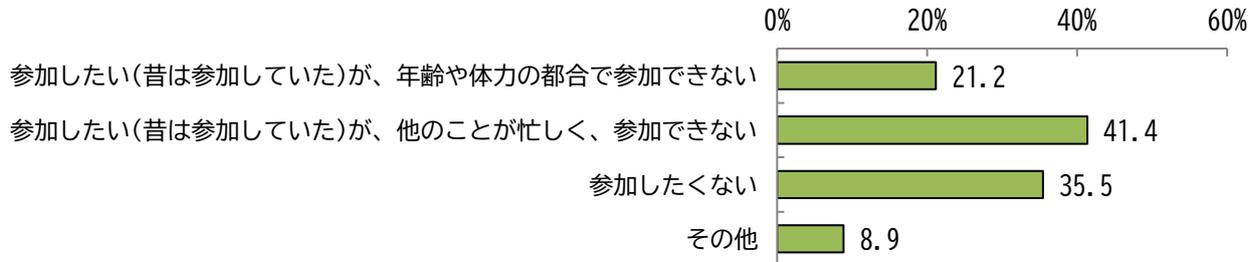


17-1 まちづくり活動に参加しない・できない理由

【問 17-1】 問 17 で「参加しない・参加できない」を選んだ方にお尋ねします。その回答を選んだ理由について、あてはまる番号全てに○をつけてください。

○「参加したい(昔は参加していた)が、他のことが忙しく、参加できない」(41.4%)が最も高く、「参加したくない」(35.5%)が続きます。

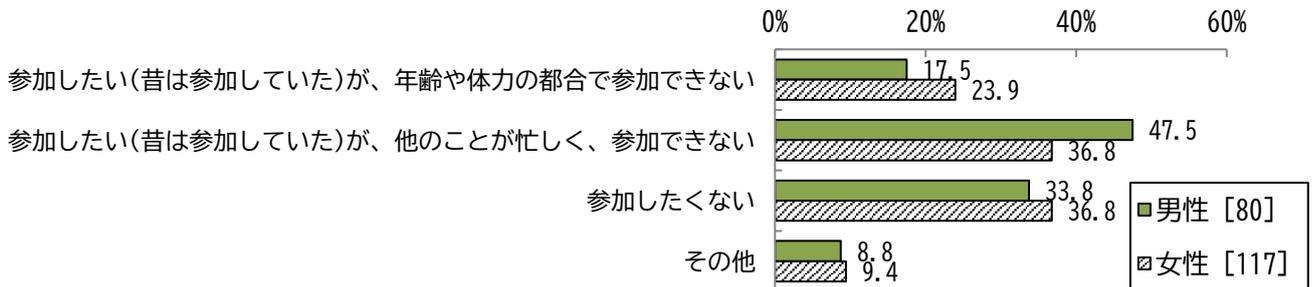
【問17-1】 参加しない・参加できない理由 (あてはまるものすべて選択) [203]



※「その他」の内容：・時間が不規則。 ・持病がある。 ・体調が良くない日が多い。 ・町内に住んでいないため。 ・人と会うのが苦手、あつまりがキライ。 ・参加したくなる魅力あるものが見当たらない。

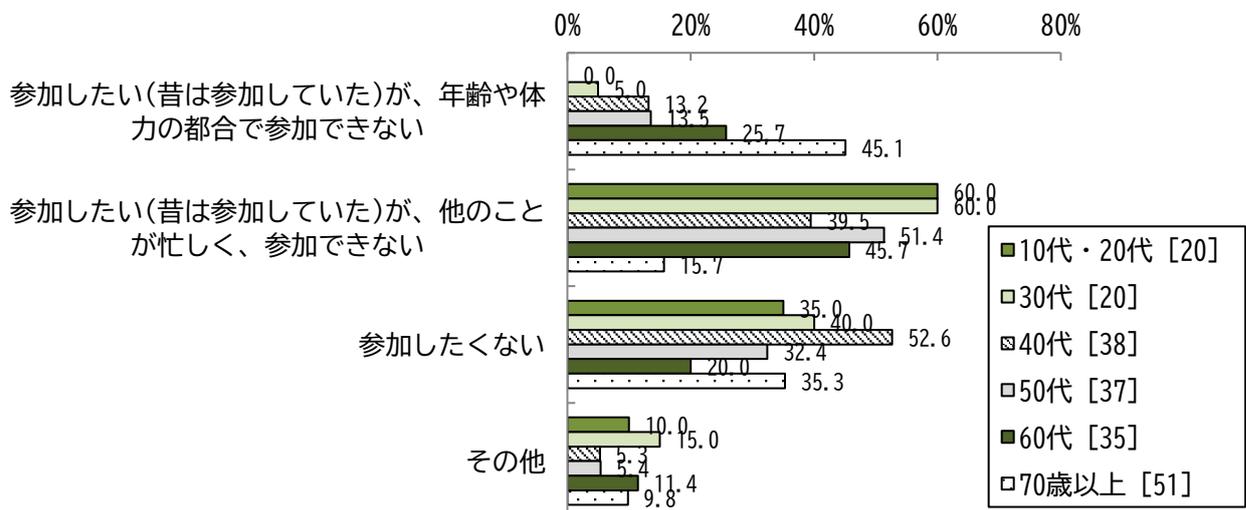
●性別でみると、男性は「他のことが忙しく、参加できない」、女性は「他のことが忙しく、参加できない」と「参加したくない」(同率)が1位です。

【問16-1】 利用していない理由 (あてはまるものすべて選択) 【性別】



●年齢別でみると、40代は「参加したくない」、70歳以上は「参加したい(昔は参加していた)が、年齢や体力の都合で参加できない」、それ以外の年齢は「他のことが忙しく、参加できない」が1位です。

【問16-1】 利用していない理由 (あてはまるものすべて選択) 【年齢別】

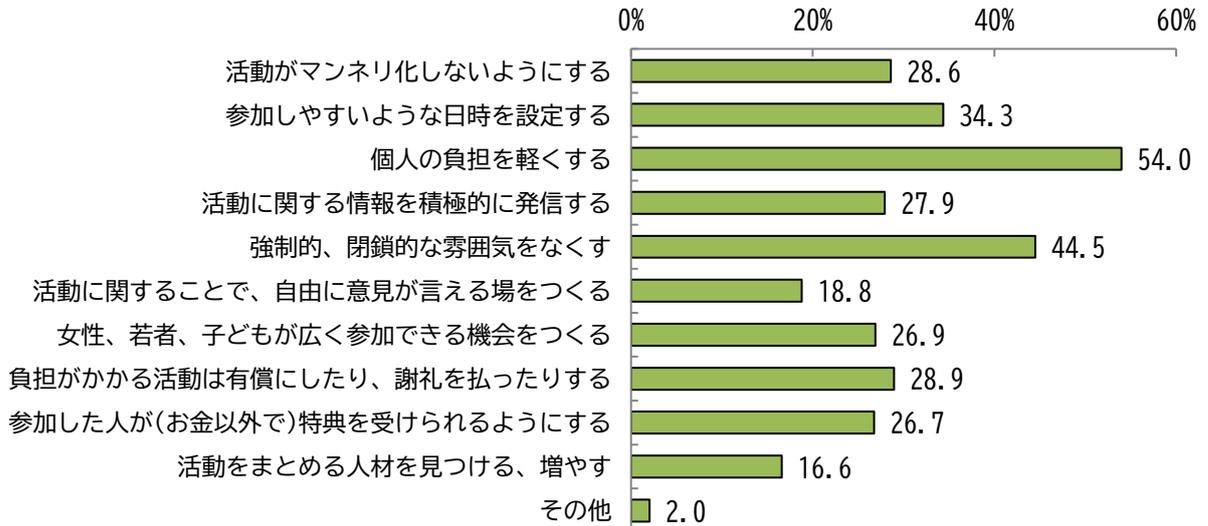


18 地域活動やまちづくり活動に多くの人が参加するために必要なこと

【問 18】地域の活動やまちづくり活動に多くの人が参加するためには、どのようなことが必要ですか。あてはまる番号全てに○をつけてください。

○「個人の負担を軽くする」(54.0%)が最も高く、「強制的、閉鎖的な雰囲気をつくす」(44.5%)が続きます。

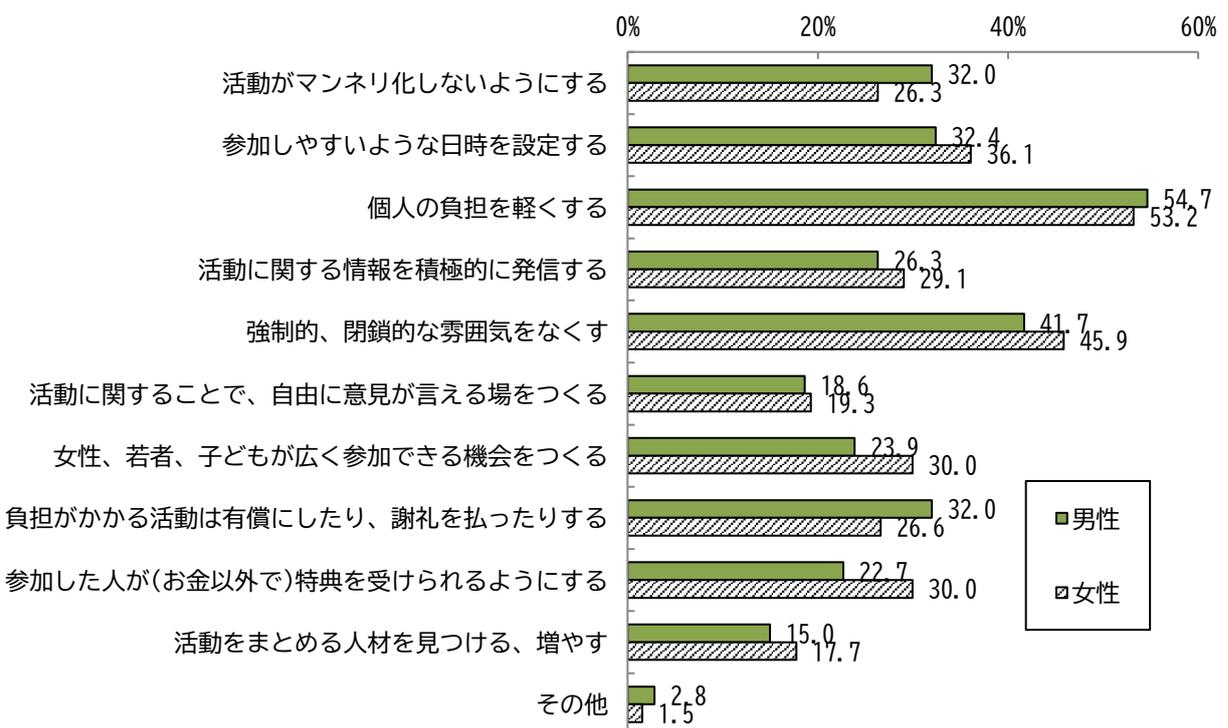
【問18-1】まちづくり活動に多くの人が参加するために必要なこと
(あてはまるものすべて選択) [519]



※「その他」の内容：・男性の参加も重要ではないですか。 ・3人以上自由で熱心な気持ちあるグループ見守り育てる、をどんどん応援する。 ・10～70代まで1人ずつ観光大使的な人を任命し月1回会議する。 ・毎日が楽しくなる活動なら参加します。 ・個人の利権が無いこと。 ・互いに否定しないこと。 ・ネットを使った情報収集や意見交換等。 ・生活に余裕が生まれる仕事環境(みんな忙しい)

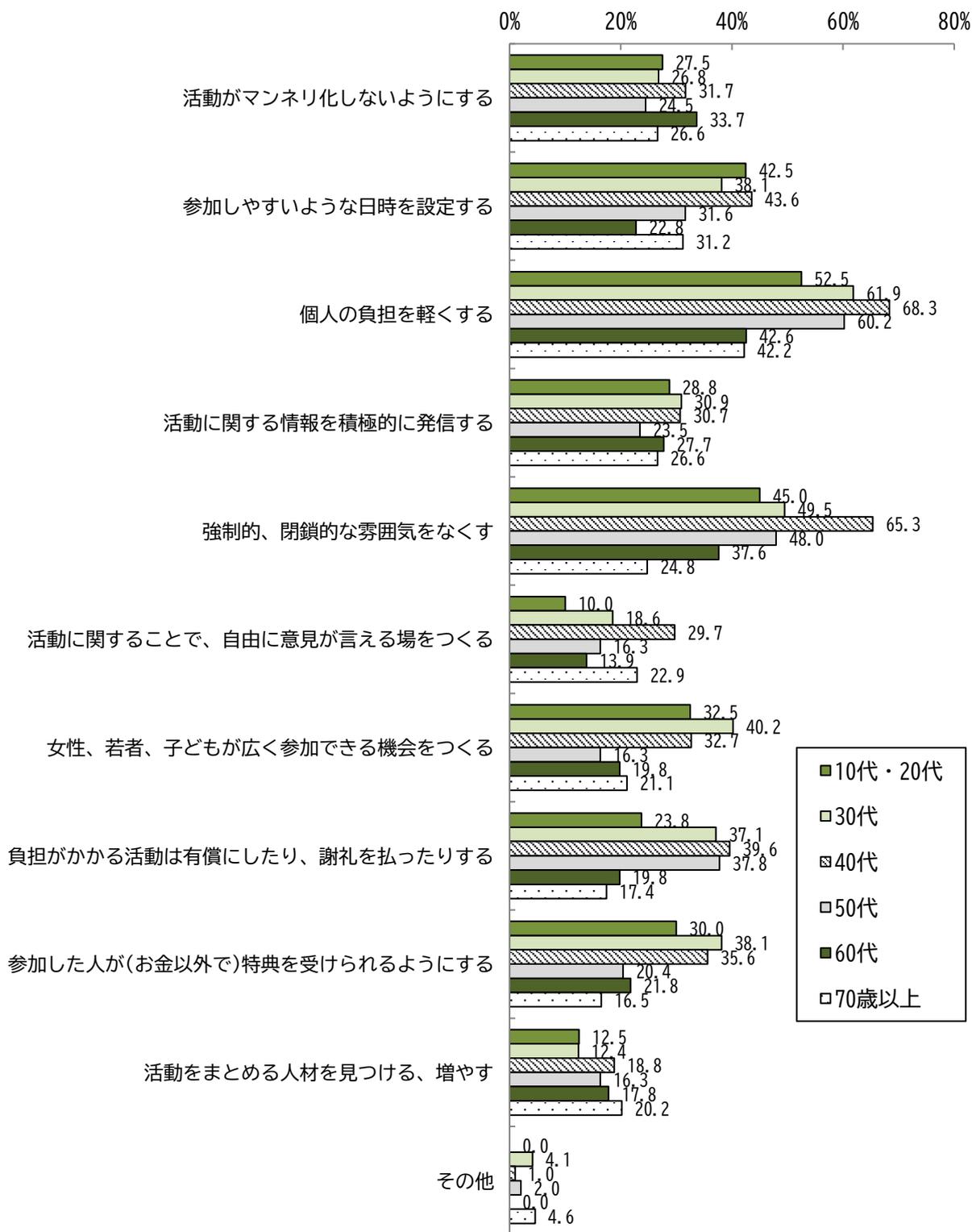
●性別でみると、男女とも1位、2位は同じです。

【問18-1】まちづくり活動に多くの人が参加するために必要なこと
(あてはまるものすべて選択) 【性別】



- 性別で見ると、いずれの年齢も「個人の負担を軽くする」が1位で、50代までの回答が高くなっています。
- 「強制的、閉鎖的な雰囲気をなくす」は40代で特に高く、差がめだちます。

【問18-1】まちづくり活動に多くの人に参加するために必要なこと
(あてはまるものすべて選択) 【年齢別】

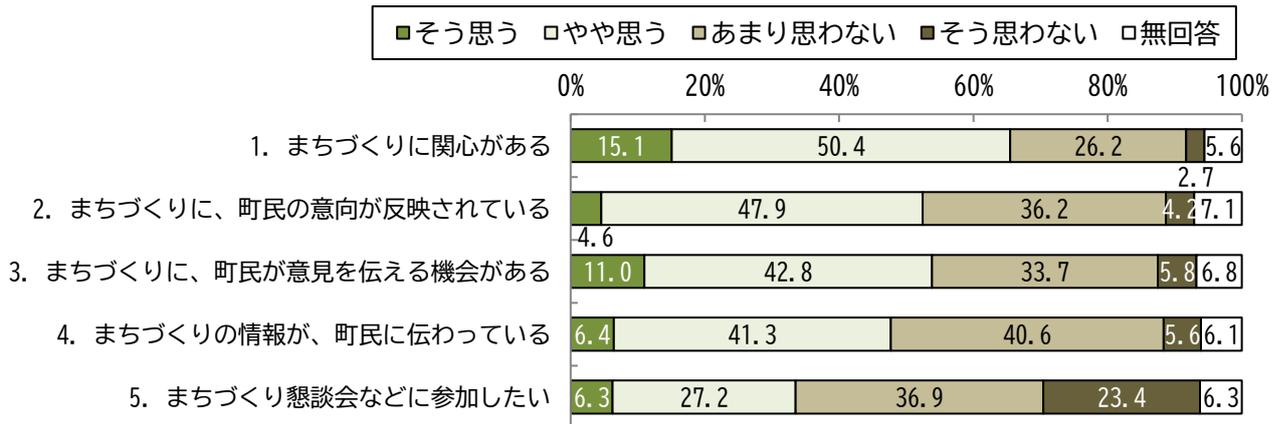


19 まちづくりや町民参加への意識

【問 19】土幌町のまちづくりや町民参加について、どのようにお考えですか。それぞれ、あてはまるものを1つずつ選んで○をつけてください。

- 1～4の項目は「やや思う」が最も高くなっています。「そう思う」「やや思う」とともに高いのは「1.まちづくりに関心がある」で、合計すると65.5%となり、約3分の2を占めています。
- 「5.まちづくり懇談会などに参加したい」のみ「あまり思わない」が最も高く、「そう思わない」も2割以上を占めています。

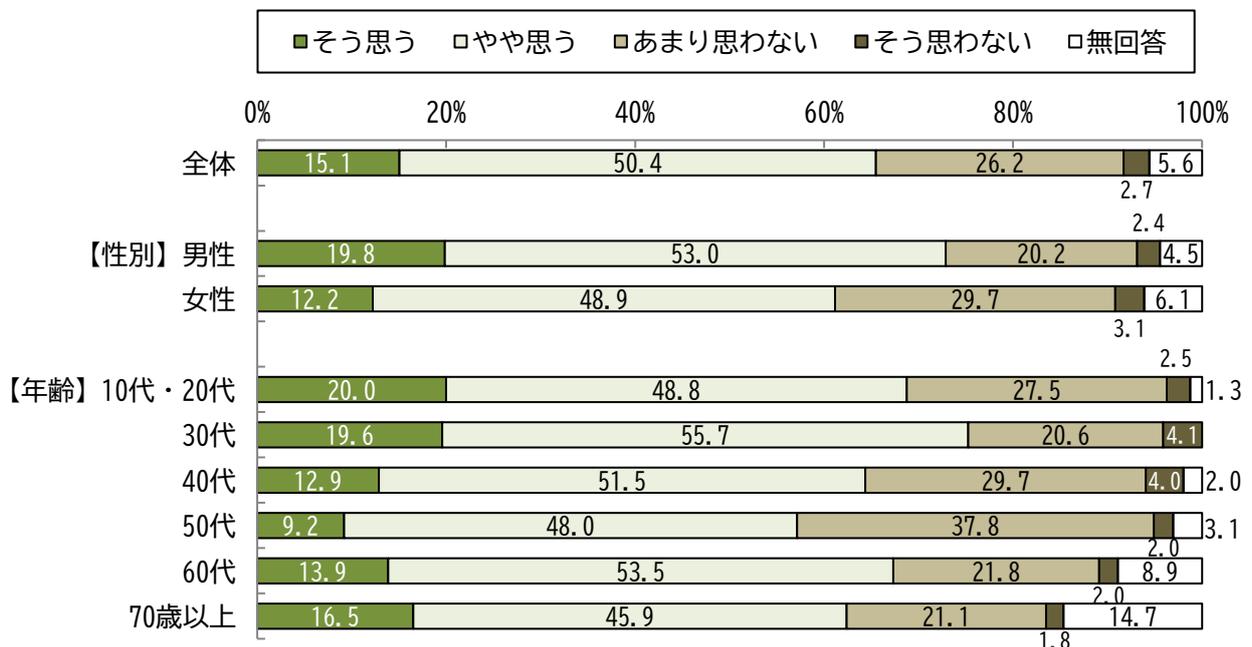
【問19】まちづくりや町民参加について [591]



1. まちづくりに関心がある

- 性別で見ると、男女とも「やや思う」が最も高いですが、男性の方が高いです。「そう思う」も男性の方が高く、差がめだちます。
- 年齢別で見ると、10代・20代と30代は「そう思う」が(約)2割を占めています。「やや思う」との合計も30代が最も高く、10代・20代が続きます。一方、50代は「あまり思わない」が4割近くを占め、他よりも高くなっています。

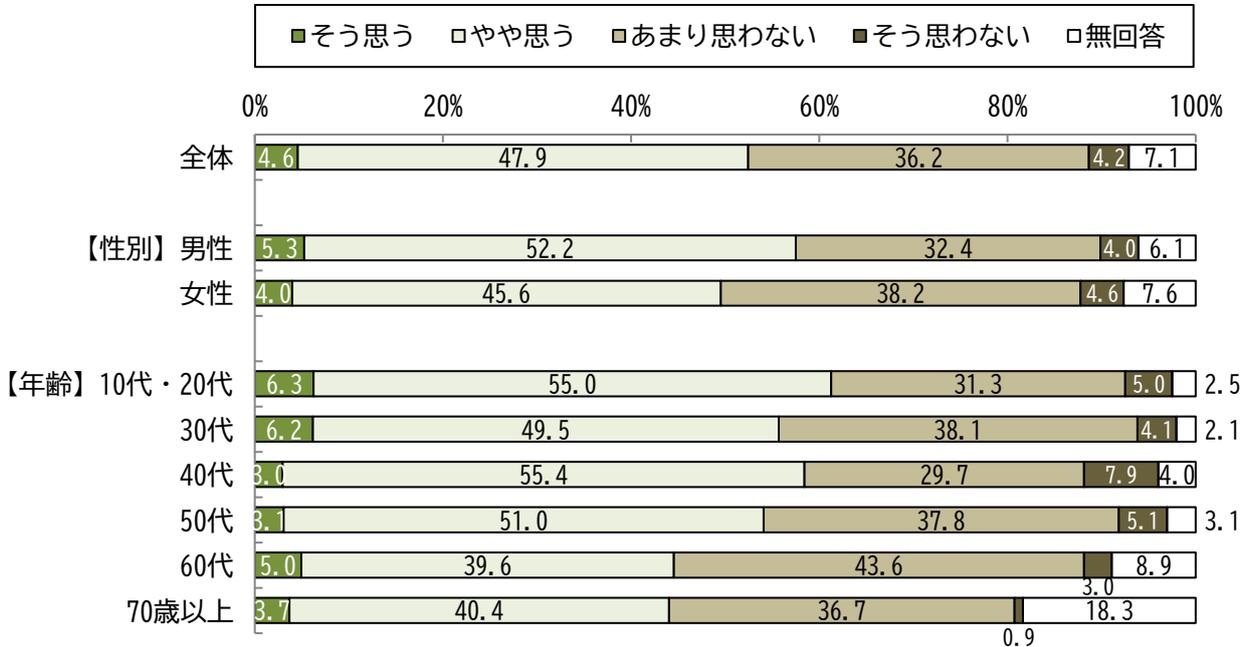
【問19】1.まちづくりに関心がある（属性別）



2. まちづくりに、町民の意向が反映されている

- 性別で見ると、男女とも「やや思う」が最も高いですが、男性の方が高いです。
- 年齢別で見ると、「そう思う」と「やや思う」の合計は、年齢が低いほど高くなる傾向にあります。

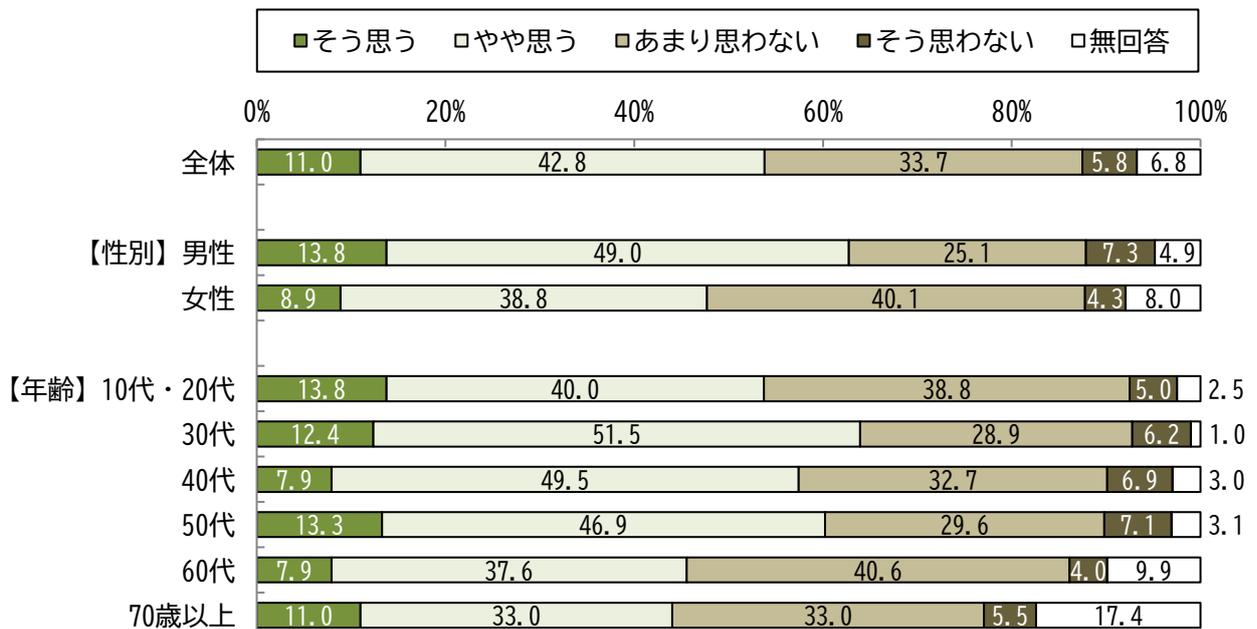
【問19】 2. まちづくりに、町民の意向が反映されている（属性別）



3. まちづくりに、町民が意見を伝える機会がある

- 性別で見ると、男性は「やや思う」、女性は「あまり思わない」が最も高いです。
- 年齢別で見ると、50代以下は「そう思う」と「やや思う」の合計が過半数を占めています。

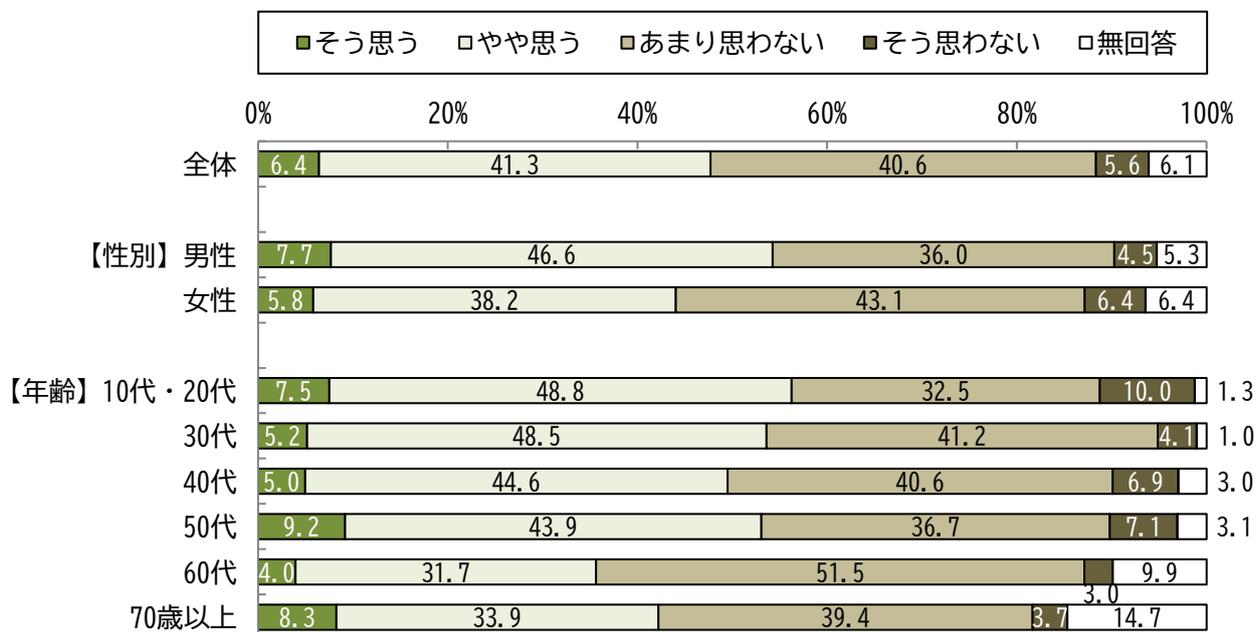
【問19】 3. まちづくりに、町民が意見を伝える機会がある（属性別）



4. まちづくりの情報が、町民に伝わっている

- 性別で見ると、男性は「やや思う」、女性は「あまり思わない」が最も高いです。
- 年齢別で見ると、50代以下は「そう思う」と「やや思う」の合計が約半数を占めています。一方、60代は「そう思わない」が約半数を占めています。

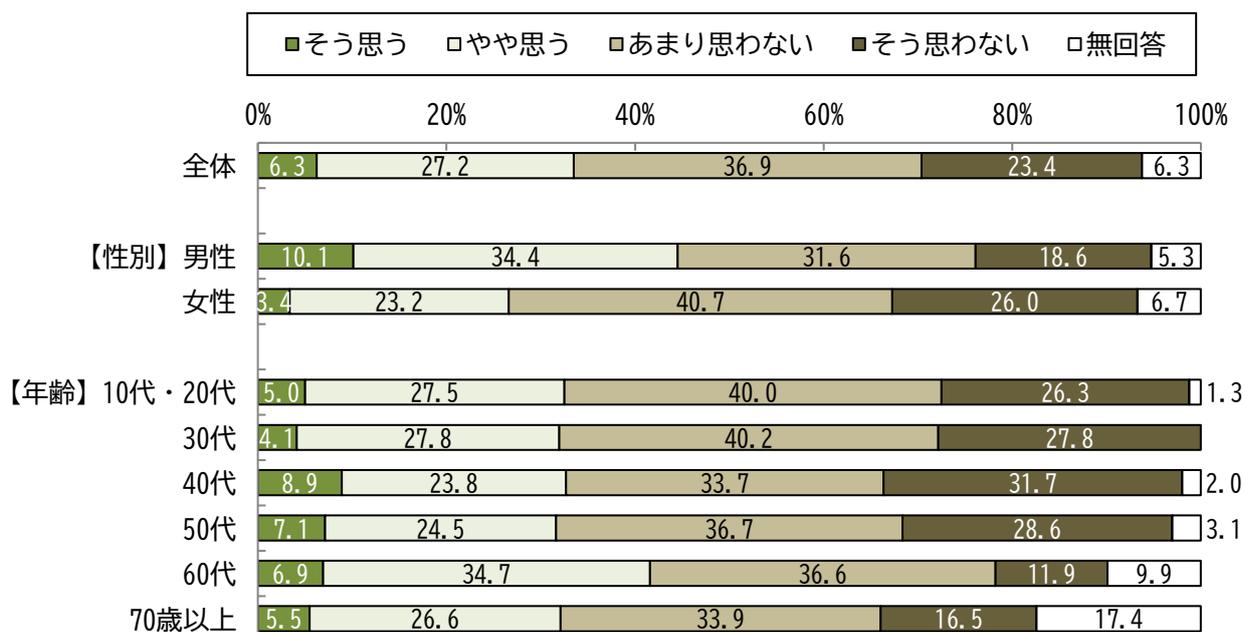
【問19】 4. まちづくりの情報が、町民に伝わっている（属性別）



5. まちづくり懇談会などに参加したい

- 性別で見ると、男性は「やや思う」、女性は「あまり思わない」が最も高いです。
- 年齢別で見ると、「そう思う」と「やや思う」の合計が最も高いのは60代です。一方、50代以下は「そう思わない」が3割前後を占めています。

【問19】 5. まちづくり懇談会などに参加したい（属性別）



20 土幌町の強み・弱み

【問 20】他の地域と比較して、土幌町の「自慢できること」と「良くなってほしいこと」がありましたらお書きください。

(1) 自慢できること

住み良さ [3]	・住みやすい (2) ・住んだらすごくいい町なこと。
自然 [57]	・自然が豊か/豊富/多い/いっぱい (30) ・自然環境が良い (11) ・自然 (8) ・自然が美しい (4) ・十勝の自然が感じられること。 ・市街地から車で 30 分かからないで白雲山への登山口に着くところ。 ・土幌高原 (2)
景観、きれい [31]	・星がきれい (7) ・景観が良い/豊か (6) ・農地の風景が美しい (4) ・広い地平線と山 (丘) の共存風景。 ・山や空が美しい ・畑と山の景色がきれい。 ・山と平野。 ・土幌の町には西に山がある。 ・初日の出が美しい。 ・夕日が美しい。 ・環境がキレイ。 ・青空がステキ ・青い空が良く見える。 ・街中がきれい。 ・町がキレイ。 ・町全体がきれい。 ・水キレイ。
空気 [4]	・空気がきれい/おいしい (4)
天候 [5]	・晴れが多い。 ・天気が良い。 ・雪が少ない。 ・道北、道央などと比べて雪が少ない。 ・マイナス 30℃近い寒さ。
四季 [4]	・四季がわかる/四季を楽しめる (3) ・四季の景観が美しい
広い [7]	・広大な土地/土地が広い (5) ・土地が平らで坂が少ない ・敷地が広い。
静か、のどか [11]	・静か (4) ・静かで住みやすい (2) ・静かでおちつける ・夜静か (2) ・田舎でのどか ・ゆったりした空気感がある
畑 [3]	・畑が多い。 ・畑が大きい。 ・畑の広さ。
農業 [43]	・農業が盛ん/農畜産業が盛ん (15) ・農業 (8) ・農業が強い (3) ・農業 (生産・加工ともに) ・農業が身近に感じられる。 ・農業と酪農。 ・農業王国 ・農家がスゴイ。 ・農業の規模 ・農家さんの生産量の多さ。 ・農家の生産能力と組織の堅固さ。 ・一次産業が頑張っている。 ・基幹産業がしっかりしている。 ・主力産業の農業に適した地域である。 ・日本一の農業がある。 ・農家と農業が日本一。 ・付加価値農業/付加価値農業の先進地域 (2) ・多様な農業を活かす。 ・農業で潤っているから観光に頼っていない。またコロナ等で観光が落ち込んでも街は死なない。
J A [7]	・日本一の農協/J Aが日本一 (2) ・J Aが大きい。 ・農協 ・土幌農協、土幌農協組合員 (2) ・農協本部が大きくてキレイ。
工業 [4]	・農業に関係する工業が盛ん。 ・生産された物を町内で加工販売している。 ・特産品である馬鈴薯を加工製造する企業がある ・農産物の加工施設。
アスポ [7]	・A S P Oがある (5) ・アスポのポイント還元は楽しみ。 ・街の規模に対してアスポが大きくて良い。
働く場 [2]	・町内に働く場が他から見ても多いと思う。 ・働ける場所がある。
農畜産物、自給率 [17]	・農作物のおいしさ/畜産物のおいしさ (7) ・農作物が多い/豊か/畜産物の豊かさ (4) ・農産物/農畜産物 (3) ・食糧自給率/自給率が高い (2) ・農家直送の野菜がおいてある所が多い。
特産品 [5]	・特産品が多い。 ・特産品の品質。 ・特産品の魅力。 ・町の特産に力を入れている。 土幌ブランドがある。
牛 [18]	・牛の多さ (3) ・肉牛頭数日本一。 ・畜産の頭数が多い。 ・牛 (2) ・しほろ牛がおいしい (5) ・しほろ牛 (4) ・しほろ牛 (脂肪が少なくジューシーでやわらかい) ・牛肉。
じゃがいも [31]	・じゃがいも (5) ・じゃがいもの生産量 (2) ・じゃがいもが美味しい (3) ・ポテトチップス (10) ・ポテトチップスがおいしい (8) ・じゃがりこ (2) ・イモの加工。

食 [15]	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物おいしい/おいしい食物がある (4) ・食が豊富/食が豊か (4) ・ごはん (食事) がおいしい (2) ・農業の町で農産物が町内の地場産物を食べることができる。 ・自然を利用した農畜産物や加工品が美味しい。 ・おいしい野菜、牛乳を食してもらいたい。 ・きくやの唐揚げ ・鳥しんが美味しい。
道の駅 [8]	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅 (2) ・道の駅が2か所ある。 ・すてきな道の駅がある。 ・大きい道の駅がある。 ・道の駅が新しい。 ・道の駅に土幌の良いところが詰まっている。 ・道の駅ピア 21 の良さ。
温泉 [8]	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉 (4) ・温泉の券がもらえる (3) ・緑風温泉。
イベント [5]	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントの充実。 ・おまつり。 ・お祭りがおもしろい。 ・まつりなど交流が多い。 ・人気のあるお祭りが多い。
安心、安全 [15]	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して暮らせる。 ・安心安全な環境。 ・災害が少ないこと。 ・災害が少なく、住みやすい。 ・災害が少なくやや安全にくらせること。 ・災害に強い。地震の時の被害が少ない。 ・大きな災害(地震、水害)にはあわない土地柄。 ・地震等の災害が十勝管内の他町村に比べて少ない。 ・地震や大雨などの自然災害が少ない町。 ・治安が良い (2) ・安全な町である。 ・変質者等の情報をあまり聞かない (治安が良い) ・事件・事故も少ない町である事。 ・犯罪が少なく安心して生活ができる町。
除雪 [3]	<ul style="list-style-type: none"> ・除雪がキレイ/除雪が良い (3)
道路 [2]	<ul style="list-style-type: none"> ・道路がきれいなので、運転しやすい。 ・道路が綺麗。
福祉 [4]	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉が比較的充実している。 ・福祉関係が手厚い。 ・高齢者を大切にしている。 ・障がい支援。
施設 [7]	<ul style="list-style-type: none"> ・でかい体育館がある。 ・パークゴルフ場がとても素晴らしい。健康にも良い。 ・パーク場が十勝一だと思う。 ・健康増進のため各種施設の利用可能。 ・総研のホール。 ・総研万能説 (アリーナでスポーツができる。ホールで芸術を楽しむ。図書館がある。トレーニングルームもある) ・町の開拓や歴史について学ぶ施設 (美濃の家、伝承館など) が整備されている。
子育て支援、教育 [12]	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援が豊富/子育て支援の充実 (4) ・子育て世代にはとても生活しやすい町。 ・子育てするにあたり、とても良い環境。 ・3人目以降の保育料無料、給食費無償化、子ども医療費負担が少ない。 ・給食費無償、2人目以降の保育料無償など子育て世帯への経済的負担が少ない。 ・子どもへの医療費助成。 ・自然が豊かで子育てにはとても良い町。子育て支援が手厚く、ありがたい。 ・学校教育への人的支援。 ・町立高校の存在 (教育環境充実の高い理解)
町民性 [14]	<ul style="list-style-type: none"> ・町民がやさしい/やさしい人が多い (5) ・人が良い。 ・人のあたたかさ。 ・町民の人柄・小学生が (知らない) 挨拶をしてくれる。 ・子どもと散歩していると地域の方が温かく関わってくれること。 ・近所の方がいつも優しくしてくれて、子供も安心して外で遊ぶことができます。おいしい野菜をいただいたり子供にも収穫させてくれたりと、ステキな近所さんにめぐまれています。 ・街の人との距離が近い。 ・活動的な移住者の方達と交流でき閉鎖感がなく地域の人たちと仲良くしやすい。 ・お年寄りがとにかく皆さん元気。
豊か [6]	<ul style="list-style-type: none"> ・豊か。 ・経済的に豊か。 ・高所得者が多い。 ・平均所得が高い。 ・町民に余裕があり優しい。 ・町民が安定収入がある為かおだやか (生活が豊か)
何も無い [3]	<ul style="list-style-type: none"> ・何も無いこと。 ・良い意味で何も無いところ。

そのほか [15]	<ul style="list-style-type: none"> ・あまり観光化されていないので、観光客が少ない。 ・環境の良い地域が近い（病院、買い物など） ・教育や福祉施設、環境が整っている。 ・まちづくり、各団体の強制参加（まちの一体感） ・小さい町ではあるが農業を中心に町民が一体となって生活、活動をしている事。 ・新築中古物件を買う際の助成。 ・補助金制度が本当に素晴らしい。 ・結婚まで応援してくれるところ。 ・議会が平和。 ・選挙に参加出来る環境。 ・自然エネルギー（太陽光など）を積極的に行っていること。 ・人↔人、人↔牛、人↔自然の適度な距離感。 ・映画「土幌物語」は、秀逸です。 ・自慢できることは農業や自然になると思いますが、住む人にとってはそこまで影響がないかなと思います。 ・本州で暮らした自分にとって何より自慢はゴキブリがいない事！どさんこの最強の自慢は「ゴキブリ？見た事ないよ」です！ ・他の地域と比べる必要はない！自分の町が「好きだ」と言えるようになりたい。
-----------	---

(2) 良くなってほしいこと

医療 [29]	<ul style="list-style-type: none"> ・病院/医療体制の充実/医療の充実/向上 (19) ・一日診療出来る様にして欲しい。内科。 ・国保病院。再検査で呼ばれたのに問診だけでどこも悪くなかった。 ・国保病院の改善。(信頼できる医師がいない) ・国保病院は必要ないのでは。行っても見てくれない。 ・町民が安心して受けられる病院。 ・病院で医師に「またかぜひいたの!？」と言われてから行っていない。良くなったのかわからないが、病院の対応を良くしてほしい。発熱して、一日待たないと受診できないのは意味がわからない。 ・病院の医師の充実、派遣専門医（月1で良い）の確保。 ・病院の充実（皮膚科、耳鼻科も受診できると良い）。 ・病院をしっかりと運営してほしい。特に小児科が休診が多く、とても不便です。 ・良いと思える医療・安心感。
福祉、高齢者支援 [8]	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉施設。 ・介護福祉事業にまとまりがない。 ・困っていたら助けてくれる所が増えて良くなってほしいです。 ・福祉の充実。 ・高齢者の人たちに援助を。 ・福祉の町とか言っていて、そうではないので頑張してほしい。 ・老人の施設等をもっと良くしてほしい。ケアマネージャー等の対応等について考えてほしい。 ・高齢者の人たちに援助をもっとしてほしい。
子育て支援 [18]	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代への更なる支援/子育てへの支援の強化 (9) ・ふるさと納税の税収を活用して、教育や給食等の子育てに関する無償化を充実させてほしい。 ・子ども達が習い事や塾など親の送迎がなければ出来ないことが多く、送迎にはガソリン代も時間もかかる。帯広市内に住む人と比べて不公平さを感じてしまう。せめて習い事や塾に通うための支援をして欲しい。 ・農家が多い町なのに、子育てと農業を両立するのが難しい。保育園など。今の時代、農家と言えど親世代と同居ではないし、子守りをお願いする関係でもない。そのなかで仕事をするためには子どもを預ける場所が必要。保育料1人目は3歳以下でかかるのもどうかと思う。 ・隣町にせっきやく産後ケアがあるのに、契約してないのはどうなのか？土幌よりも遠い町は契約してるのに。使う使わないは別として、母親には助けを求める場所支援があることが大切だと考える。

	<ul style="list-style-type: none"> ・最近では町関連の会議等に夫が出席することも多く、その分子育てのしわ寄せが妻にくる。この状態で、子どもをまた産もうと思えない。 ・子育て世代には住みにくい所、高齢者にはやさしいが。 ・上土幌町は子供の病気などは特別休暇がとれるが土幌町は年休での対応のため、子育て世代はそのような対応をしてくれる所に働きに行ってしまうと思う。 ・認定こども園の定員が少ない。 ・未就学児に対する日用品等の援助や支援。
子育て環境、遊び場 [16]	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場が少ない (2) ・子育ての環境。 ・遊具の充実。 ・親子で遊べる施設がほしい。 ・子どもの遊び場が少ない。屋外遊具はあるが、老朽化が目立つ。 ・こどもが遊べる公園や冬に遊べる屋内遊び場 (更別にあるような公園、音更道の駅にあるような屋内遊び場、長沼にあるような遊び場) ・夏がとても暑いので、エアコンが効いていて、お昼ごはんもたべながら、こどもが一日中遊んで過ごせる場所がほしい。 ・子どもが土日に天気を気にせず遊べる場所がないこと。 ・子どもが遊べる環境づくり (町外の方が流れてくれる場所がない) ・子どもに手厚くなってほしい。公園や室内施設など気軽に遊びに行ける場所。 ・子ども達が安心して楽しく遊べる、きれいで広い公園ができてほしい！！ ・もっと子供たちが「来なくなる」公園にして欲しい。屋内型の砂場や遊び場など作って欲しい (釧路市子ども遊学館のような)。 ・子供が室内で遊べる場所がない！公園の遊具が物足りない。 ・公園等の未就学児から中学生までが利用する場所の整備が不十分。 ・子供が遊べる公園がほしい。遊水公園も中央公園も物足りない。足寄、本別、更別などの大きい公園があれば町外からも家族連れが遊びにきてくれて町の活性化につながるのでは？飲食店の売り上げにもつながる気がします。一部年寄り町議が公園作りに反対してるような話を聞いた気がしますが、本当ですか？
教育、文化 [10]	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の更なる充実。 ・教育レベル。 ・教育環境。 ・教育環境 (職員の質) ・教育施設の老朽化。(特に中央中学校の雨漏りがひどいなど、すぐに対応しなくてはいけない補修・修理など) ・上居辺小学校の統合の話を教育委員会から進めるべき。もししないのであれば、上居辺に住んでいるのに土幌小学校に通っている理由を説明しにくるべき！もしくはその家庭の子供を上居辺小学校に通わせるべき！ ・地域住民の更なる子どもの教育への参画・当事者意識の高揚。社会 (地域住民) に開かれた学校教育・社会教育活動。 ・中学校の行事が多いから、少なくしてほしい。 ・高校に普通科はあるのか分からないが、あれば嬉しい。 ・文化的な活動、図書館サービスの充実。
公園 [6]	<ul style="list-style-type: none"> ・公園の整備/多くしてほしい (4) ・町民が利用する大きな公園。 ・ウォーキング出来るような、大きな公園が欲しい。
街、商店街の活気 [17]	<ul style="list-style-type: none"> ・街の活性化/町の中にぎわい (4) ・商店街の活性化/明るい商店街 (9) ・商店街が淋しい。町外からも来てもらえる環境づくり。 ・商店を増やし、人通りを多くする。 ・市街地がさみしい。空店舗が目立ち買い物も町外に出ないといけない。対策を考えてほしいです。 ・町の中心街の活気がないのでお店が増えるといい。
買い物、店など [58]	<ul style="list-style-type: none"> ・店が少ない/買い物する場所が少なすぎる/商業施設が少ない/充実・増加 (30) ・スーパーの営業時間が短い (4) ・スーパーがアスポしかない/スーパーをふやしてほしい (5) ・アスポの価格を下げる。 ・ドラッグストアがない/作ってほしい (8) ・100円ショップがほしい (3)

	<ul style="list-style-type: none"> ・大手のお店がほしい。 ・衣・食を補完できるほどの店がない。 ・飲食店、スーパー、病院等が夜おそく、または土日に営業しておらず必要なときに限って近くにない！と感じる場面が今まで何度もあったので、その改善。 ・仕事帰りなどで遅くなってしまい買い物などするのに不便。いろいろと買いそらえられるツルハ、サツドラなどができたらと思う（上士幌にもなく大変不便）。 ・町内のお店屋さんは、この人口の規模で営業されているのがすごいと思うが、なかなか利用しようと思えない。 ・業者を増やす（塗装） ・プレミアム商品券のサービスが10%は少ない。
飲食店、飲み屋 [20]	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店が少ない/増えてほしい（10） ・チェーン店の飲食店来てほしい。 ・商店街のある通り等閉まっているお店が多く残念。町外や町の方がフラッと入りたくなる菓子屋、手軽に食べれるおにぎりとかサンドイッチ屋があるとうれしい。毎日営業ではなくて良いので。 ・ラーメンの山岡家とTSUTAYAを作してほしい。 ・ひとりで気軽にいける飲食店。 ・カフェが増えてほしい（2） ・士幌牛を気軽に食べられる、買うことができる店舗が増えたらいいと思う。 ・飲み屋が少ない（2） ・Barが欲しい。
道の駅 [3]	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅の中にじ色食堂のメニューの見直し。 ・道の駅ピア21しほろに、子どもの遊び場を作って欲しい。 ・ピア21で、もっと士幌産のものを使うべき。ソフトクリームは昔の士幌の牛乳の方が良かった。
イベント [3]	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントを増やして欲しい。幼稚園～中学生くらいまで喜ぶと思う。 ・町外から遊びに来てくれるイベントをもっと多く。 ・町内会のイベント復活してほしい。
娯楽、観光 [18]	<ul style="list-style-type: none"> ・娯楽施設が少ない。 ・圧倒的に娯楽が少ない。若者が休日に士幌町に留まる理由がない。 ・もっと観光客や若者向けの遊び場を作って欲しい。 ・仕事以外で人が士幌に来てくれたら良い。 <ul style="list-style-type: none"> ・観光スポットが少ない/観光の充実（5） ・観光できる場所や目玉の分かりやすさ。 ・街中に観光地的な仕掛を！！ ・観光に力を注ぎ、全国、外国からの観光客が訪れる町になってほしい。 ・観光名所がないから、いつも上士幌と間違えられるので、なにか観光の強みが一つでもあるといい。士幌でしかできない工場見学的なものとか。それなら新たに作らなくてもできそう。 ・廃校等を利用したレジャー施設等など観光等の外から人が来るような場所がほしい。 ・農業、自然、水、食べ物など観光資源になりうるポテンシャルはとても高いが、それをアピールするキャパシティがあまりない。道の駅は土日や観光シーズン等はあるのにぎわうのだから、もっといろんなことができると思う。そのためには、町内だけで何とかしようだけではなく、外からの力を借りるのも一つの方法だし、観光や企業誘致も可能だと思う。雇用も増える。収入が安定して、困窮する家庭も減少する。民間企業と連携しもっと整備していくことができると思う。 ・新しい観光資源の確保も重要だが、今あるものをきちんと管理できるようになってからだと思う。 ・緑風が今まで同様に安価な利用が出来るのを心待ちしております。 ・緑風の改築をしているが、そのついでに駐車場の一部をRVパークにして、キャンパーを誘致すると良いのではと思う。自然と町中心にも観光客が寄るのでと思います。経験からすると温泉や食事の出来る所、トイレ完備のRVパークは人気があります。もちろん有料にして。

農業、農協 [6]	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと一次産業を基本とした産業が盛かんになってほしい。 ・畜産加工が弱いので、北海道フーズの畜産バージョンがあるとよいと思います。 ・農業の後継者不足。 ・農業への支援を強化してほしい。 ・農協が町づくりにもう少し積極的になること。そうでないと土幌町は消滅地域になる。今の土幌町は農協が積極的に参加しないとダメ。 ・農協におんぶにだっこな状況。
働く場 [4]	<ul style="list-style-type: none"> ・外部誘致をもっと積極的にしてほしい。 ・町外からの企業誘致。活気が少ない。 ・働く場所が沢山あれば良いと思います。 ・ブラック企業をなくす。
道路、街路樹 [9]	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の整備。 ・砂利道を舗装にしてくれないなど道路の舗装のやり直しをした方がいいと思う箇所が多々ある。 ・道路環境が良くなってほしい ・身近な生活道路の整備・改修。 ・歩道をきれいにしたい（夏は雑草がひどい） ・道が悪くベビーカーなど進みづらい。お年寄りも歩きにくいのでは？ ・路肩が下がっている。麦稈や牧草をトラックに積んで通る時に、傾いてロールを落としそうで怖い。時期だとトラックのすれ違いも多く、道路中央寄りを走ることできないので路肩を上げてほしい。農業の町なのだから…。 ・街路樹はいちょう、もみじの木にしてほしい。歩道の除草、十字路交差点の付近の街路樹はいらない（見えないから）。 ・柏の落ち葉の対策をしてほしい。
除雪 [5]	<ul style="list-style-type: none"> ・高令なので除雪が大変。早目に優先的に除雪してほしい。 ・除排雪の対応（高令になると大変） ・除雪は子供の登校時間までに終了してほしい。 ・積雪時、もう少し早く除雪機が入ってほしい（道路に出れなくて、仕事に出勤出来なかった事があったため）。 ・冬に町の中の車道が雪でガタガタなのをなんとかしてほしい。
公共交通 [16]	<ul style="list-style-type: none"> ・交通の不便さ/交通機関の充実（7） ・札幌まで行けるバス停がほしい。パーキング付。 ・帯広からのバスの最終便が早い。 ・バスの本数を増やす（4） ・バスの利用の送迎をあと1回増やせて頂きたいと考えてます。 ・バスの利便性が悪いのに単身用賃貸の家賃が高く、若い人は住みにくい。 ・電車が必要。
交通安全 [3]	<ul style="list-style-type: none"> ・交通量が多めのところに信号機があればいいなと思いました。一停ではなく。 ・交通マナーが良くない。 ・西2線の路上駐車（商店街の通り）
上下水道 [3]	<ul style="list-style-type: none"> ・水道の水質改善（2） ・下水の整備。
ゴミ [6]	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの分別がきびしい。 ・ゴミ収集、可燃ゴミは週2回にしてほしい。みどり地区のゴミ収集がきびしすぎる。もう少し持って行ってほしい。 ・ゴミ収集日が週1だとつらい。 ・燃えるゴミの収集がザツなこと。カゴなど投げっぱなしにされる。 ・不用品を廃棄ではなく必要な人にまわす。→ゴミを減らす。 ・連休の時のゴミ収集。
ポイ捨て [6]	<ul style="list-style-type: none"> ・公園にポイ捨てが多い（3） ・街の中の美化（花）。役場の方はきれいだけど、他の方は花より草の方が… ・町・市街地もっときれいに！ ・道路（主ではない道）にゴミが捨てられていることが多くなり残念。何とかならないでしょうか！コンビニのゴミ箱を復活させ、ゴミ助成金を作るとか…
におい [5]	<ul style="list-style-type: none"> ・ニオイ（2） ・農産工場からでる悪臭、畜産における悪臭を少なくしてほしい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・畑で小麦を刈り取った後に肥料としてまく、牛ふんの匂いが風に乗ってきてとても臭い。外に洗濯物が干せない。どうにか出来ないものなのでしょうか？ ・土幌に来て住み、一番辛かったのが家畜の汚物の臭い。汚物を臭わなくする方法を取り入れてみて下さい！
環境 [3]	<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーがもっとたくさんあれば良いと思う。 ・自然エネルギーを増やす。 ・ゼロカーボンシティの目に見える進展の具現化と周知・広報活動。
住宅 [3]	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリー向け賃貸住宅が少ない。 ・単身者用のアパートが増えてほしい。 ・町内で働く場があるものの、住むところがなく他の町に住んでいる人が多い。
施設 [5]	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツジムやプールができてほしい。 ・地元スポーツ（少年団・部活）の充実。 ・土、日に使用できないスポーツジムの何とか使用できるようにしてほしい（なぜ音更や帯広に行かなければならないのか？）。 ・地域住民が気軽に活用できカフェ等のある歓談できる公共施設。WiFiの整備) ・公共施設の情報の発信（総研のスケジュールなどを知りやすく）
町民性、人との関わり [13]	<ul style="list-style-type: none"> ・少し閉鎖的な習慣。 ・農村地区でありがちな閉鎖的なところ。 ・閉鎖的でなく、もっと活気のある町になって欲しい。 ・閉鎖的なので、払拭したい。 ・町外からの移住者の意見を率直に取り入れる。 ・移住者を受け入れる風土。 ・自由な発想で試行する人々の活動の尊重。 ・閉鎖的な雰囲気はなくしてほしい。新しいこと。チャレンジ。人、やり方などオープンにいろいろなことを受け入れてほしい。 ・町外からの人も寄りやすく大きな町になってほしい。町民か外の人かわからないくらい入り交じってほしい。 ・自分のような新参者の意見はどうでもいいが、事業を進める際にはもっと町民や周辺地域住民の意見もどうかして取り入れていって欲しい。 ・昔からの慣習、男尊女卑、トップダウン。年功序列…環境や意識が時代遅れ。 ・町民が支えあえる町になってほしい。 ・高齢になり、あまり行動ができなくなった時でも、回りに見守られ不安なく生活できる環境の町内会になって欲しい。町内会の繋がりが、なくなってきているので不安。
人口 [12]	<ul style="list-style-type: none"> ・何をしても人が足りない/人口がふえてほしい (12)
若い世代 [7]	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者ばかりに目がいつている印象なので、若者目線になってほしい。 ・若い人が住みたいと思える町になってほしい。 ・若い世代が移住しやすい地域作り。 ・若者が挑戦できる環境づくり。 ・若者をもっと呼び込む。 ・福祉は大分行き届いてきていると思うので、次は若い人、現役世代、子育て世代への支援。 ・人口の比率は高齢者の割合が高いですが、若者や子供を重視し、働き場所の確保や転出の減少が行えれば良いと思います。
アピール [6]	<ul style="list-style-type: none"> ・土幌町といえばコレ！みたいな物（事）があればいいかなと思います。 ・自慢できるところを増やして欲しい。 ・上土幌のような知名度。 ・特化したものがないので、土幌ならこれ！というものでアピールしてほしい。 ・特長の有る町づくり。土幌と言ったら「これ」って等。 ・良い所がいっぱいあるのに、PRの仕方が伝わりづらいので頑張ってもらいたい。
行政、役場、まちづくり [13]	<ul style="list-style-type: none"> ・税金に対して町民に還元される中身のある使い方。 ・庁舎内の雰囲気（暗い・重い・硬い）。 ・町長の町政方針がよくわからない。 ・役場の職員のやる気がまるで感じられない。 ・役場職員のあいさつがない。

	<ul style="list-style-type: none"> ・職場でのいじめ（職員間）なくしてほしい。常に研修をし、職員の質の向上。 ・町民とのつながりの改善。 ・小さな町ゆえ、個人情報がつつぬけになってしまうので、特に役場の方は注意してほしい。 ・全く知らない人が人の家庭の事情知ってて気持ち悪い。プライバシーが全くない。些細な事が町中に広がるような事は無くなって欲しい。 ・助成金や制度の分かりやすい発信。 ・広報誌がウザい（紙のムダだと思う） ・女性がまちづくりに参加しづらい。（女性サミットではなく、本来の町コンで話せると良い雰囲気をつくって欲しい。
議会 [4]	<ul style="list-style-type: none"> ・議会のインターネット配信。（関心のあるテーマについて他市町村の議会などを視聴しているが地元にはないため紙ベースの要約を議会だよりで読んでいる。） ・議会等のライブ配信により、透明で公平・公正なまちづくり。 ・いまだに町議で女性議員がいないところ。 ・町議を定年制にした方がいいと思う。年配の意見や見聞は必要だが、人口減少している現状は、今のやり方が間違っているからなのを理解した方がいい。
景観、環境 [3]	<ul style="list-style-type: none"> ・街に「緑」を増やしてほしい。 ・中士幌町が他の町の人から見たら「汚い町」と思われてます。国道付近の建物からのふんいきを見て言っていた。すごく嫌でした。目に付く中心部にそういう廃墟のような建物が多く有る為に、中士幌町の評価が下がってます。 ・市街地の空家、老木は無くしてほしい。
その他 [12]	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の便利さ/生活の利便性 (3) ・活気を取り戻してほしい (2) ・農業の町として有名だと思いますが、住む側はあまり気にしておらず、もっと住みやすい楽しい町になればと思っています。 ・農業従事者以外にも目を向けた町づくり。 ・物価高騰への対策。 ・ネット環境の設備の改善。 ・バス通りから離れている為、移動には車が必須であるが、近年の石油燃料の高騰に対し、町民に対して補助が欲しい。 ・今の現状をなんとか維持出来ればいいかな…、って思います。 ・自然が豊かなのが長所であるのに、ごみのポイ捨てが行われていたり、企業を無理に誘致しようとしていたりしているところ。別に士幌に長所がないわけではないのだから、元からある長所をのばせばいいのと思う。

21 人口減少対策に関するアイデアや提案

【問21】近年、土幌町の人口は減少しており、減少を抑えることが課題になっています。「今住んでいる人たちが将来も住み続けるために特に必要と思うこと」や、Uターンを含めて「土幌町に移り住む人を増やすために特に必要と思うこと」などで、意見やアイデアがありましたら、お書きください。

(1) 今住んでいる人達が将来も住み続けるために特に必要と思うこと

医療 [60]

- ・医療の充実（医療機関、医療施設、医療体制）（49）
- ・医療や医師の充実（病院の科の受診日不足、出張医だと結局その医師の病院や大きい病院をすすめられる）
- ・国保病院は電話で診療断わるので、熱あっても他町の病院までいかないといけない。
- ・何かあった時に駆け込める病院が「ちゃんと機能」して欲しい。
- ・家庭医のような病院であって欲しい。まずは子供から老人まで、見てもらえる医師が居てくれると、安心して住み続ける事ができると思う。
- ・患者に真摯に向き合ってくれる医者がいること。
- ・高齢者には介護などの情報を知らせてほしい。
- ・国保病院で対応できない部分について、他の市町村の病院でスムーズにつなぐことができる医療体制の構築。
- ・小児科（月～金）。
- ・発熱等、しっかり受け入れてくれる病院。
- ・病院の医師について（内科）、体調悪く成った時に見てもらえなかった。
- ・病院の外来時間延長。専門外来診療科の毎日診察。

高齢者福祉 [35]

- ・高齢者の支援、高齢者が住みよいまちづくり、老後の不安をなくす（16）
- ・福祉の充実（10）
- ・介護の充実（2）
- ・この年齢になると病院、ケアハウス他充実、町民が安心して入れる所。
- ・もっとお年寄りが使用できやすく、デイサービスを1ヶ所から2ヶ所に増した方が良いと思う。
- ・若い時は自宅→その後、ケアハウス→ケアハウスに居られなくなったら土幌老健に入居出来る流れになると、安心して一生住み続けれると思います。
- ・老健、訪問医療。
- ・介護タクシーなどで土幌から通える環境があれば良いと思う。
- ・独居老人が増えている中で、ごはんの配達をしてほしい。市街では週に何度かやってみたいだが、へき地の方が市街に出てくるのが大変なので、週に一度の配達希望。
- ・農村地帯に住む人は車がないと買い物や病院へ行くのが不便なため、運転出来なくなった時に、スーパーの宅配サービスやタクシー利用時の補助金等があれば助かる。

健康、スポーツ、文化 [5]

- ・健康であること。
- ・生きがいづくり。
- ・生涯スポーツの普及による町民全体の健康寿命の拡大。
- ・やっと「もりのくまさん」が出来たと思ったら！！色々なサークルの練習場と化してしまい、私達が行ってもお邪魔みたいで休めません。習い事は総研を利用してほしい。町民の方の「声なき声」を耳にしています。遠慮なく利用したい。発表会位なら良いと思うかが今の状態では行きづらいです。
- ・図書館の充実。

商業、店 [107]

- ・店（商業施設）の充実、買物の利便性、お店を増やす（63）
- ・スーパー、ドラッグストアの増加（8）
- ・大型商業施設（2）
- ・商業の振興（2）
- ・商店街の活気、商店街の振興（5）
- ・小売店、生鮮食糧品店の増加（大型店1店はまずい）
- ・コンビニだけじゃなく、土幌農協の支店が欲しい（物販）
- ・小売店を増やす。

- ・飲食店の充実、営業時間が長い飲食店（17）
- ・夜までやってる店があること、営業時間が長い店（4）
- ・買物支援、買い物行けない人のサービス（2）
- ・飲み屋をふやす。

娯楽、その他産業 [14]

- ・あそべる場所を増やす、娯楽の確保（4）
- ・ゲームセンターなど親子や若い人もあそべる所をふやす（2）
- ・若者が楽しめる娯楽がとにかく少ないので、カラオケなどを作ることを検討してほしい。
- ・若者にとって、住んでいて楽しいと思えるような新しい変化やお店の充実。
- ・生産と関連するサービス業の条件整備。
- ・観光施設や観光スポットの増設。
- ・趣味で作った物も売れるシステムやその場所もあったらと思います。ネット販売も…売れるとやる気になるので。
- ・起業したい人にはよりそうべきだと思う（それは環境を壊すとか抜きに）。
- ・町基幹産業の拡充強化。
- ・農業支援。

働く場 [43]

- ・働く場がある、雇用の確保、安定した職と収入（32）
- ・多様な職種の雇用、幅広い年齢層の雇用づくり（5）
- ・高齢でも働ける場（3）
- ・子育てしながらも働きやすい職場（2）
- ・職場でハラスメントや過剰な業務量がないこと。

交通 [38]

- ・交通の不便の解消、交通機関の充実（28）
- ・コミバスや帯広方面行きのバスなど、もう少し交通の便が良くなるとお年寄りも住み続けやすくなると思う。
- ・週に1～2回中土幌へもコミバスを運行してほしいです（買い物、銀行等）。
- ・免許証を返納しても出歩いて買い物等不自由なくできるようにコミバス等の充実。
- ・バスの本数増やして欲しい。昼あたりのバスが全然なくて不便すぎます。
- ・帯広市内、音更町等町外への通院（国保病院にない科への）タクシー代や割引券など。
- ・ポテトライナーみたいなのが土幌や周辺の町を含めてできればいいと思う。
- ・無料の公共の乗り物が1時間位の間で動ければ…
- ・土幌町高齢者が人口の1／3と聞き、病院、買物などの町外に出掛ける事が出来る対策。
- ・乗り合いタクシーなど、中土幌地区にも循環バスを運行してほしい。

- ・帯広などの学校に通う際にバスが少ないなどの交通面での不便が多いため、士幌町外に住む学生が多く、その後も士幌町外で暮らす人が多い。

安心、安全 [7]

- ・安心、安全、安心して住めるまちづくり (3)
- ・消防団を増やす！
- ・音更、帯広までの道路二車線にする。
- ・交通安全。
- ・再生可能エネルギーで町の電力をまかなえるので停電になったときでも大丈夫とか。

住宅 [20]

- ・住宅環境を整える、住宅の確保 (8)
- ・公営住宅の更新 (5)
- ・公営住宅にエアコンはだめと言われてるが、最低限エアコンは必要なので、自由につけていいようにしてほしい。
- ・町営住宅の保証人を町内で2人も探せない。ハードル下げるべき。
- ・住宅の修理への支援。
- ・移住される人には、住宅の提供補助。空家を利用してほしい。
- ・空家が目立ち、アパート・マンションは建設してるのに空の状態。特に空家対策に重点をおいてほしい。取り壊し費用に助成するなど…ずっとそのままでは外観も良くないし倒壊の恐れもある。更地にすれば次の活用にもスムーズに運ぶと思います。
- ・少なくとも役場職員が町内に居住できるようにする事。
- ・土地が少ない。空家を片付けて売り出してほしい。

子育て支援、教育など [42]

- ・子育て支援（子育て環境）の充実、負担軽減 (22)
- ・子供の遊ぶ場所の充実 (3)
- ・チャイルドシート、ベビーカーなど買うには高いもののレンタルなど。
- ・町の事情で制服が来年度から変わるが補助しないなどそういうところがよくないと思う！裕福な世帯は少ないと思うので、補助や助成をしてあげることが子供が増えるためだと思う！出産祝い金だって、子供が増えると金額が増えるのではなく、1人目からでも大変さは同じだと思う。
- ・今いる子供たちが大人になったら、仕事をしながら子育てできる町づくりを目指すために、学童から家までの送迎。学童から習い事へ行くための送迎が必要だと思います。
- ・子育て世帯には、保育料、教育費が無料で受けられる。
- ・保育料の無償化、高校の授業料無償化を進めることで子育て世代が増える→定住、人口の増加につながる。
- ・高校以上に通う際の補助。
- ・全天候型で遊べる子どもたちが無料で遊べる施設が必要（中標津町の夢の国、山形県天童市げんきっずなど）。全年齢層が利用できる施設（総研の近くに全天候型の施設があると良いのでは）。
- ・保育の充実。
- ・保育園、学童の預かり時間を長くする。町外で働き戻ってきても（Uターンしても）子どもを預ける所がないと、町に戻って住むという選択肢はなくなる。
- ・教育のレベルアップ、教育環境の充実 (5)
- ・小学校のクラスの人数が（その年の人数によってはあるが）国の基準より少ない人数にしてくれること。2クラスなど。
- ・郷土愛。
- ・自慢できる我が町と思えるように、今の子供たちを育てる。子供だけではなく、その親世代へも！
- ・士幌町に住んでいても、帯広や札幌に住んでいるのと変わらないくらい子ども達の経験などやりたいうことができるように支援があれば、わざわざ大きい市などに移らなくても子育てに悩まないと思う。

コミュニティ、人間関係 [16]

- ・近所とのつきあい方、近所との関係 (3)
- ・近すぎず、遠すぎずの地域コミュニティ。
- ・近所の人と交流ができれば良いと思いました。
- ・昼間に人が語り合え、交流できるような場所がもっとあれば…
- ・町内会の継続。私のいる中土幌東団地も町内会の継続について?になっています。古いと言われようとコミュニティーが大事だと思います。普段つきあいがなくても、何かあったとき助けになるのは近くの人ではないでしょうか?
- ・町内会等、重たくなるような人間関係にならないような配慮。町内会は選択できるようにしてほしい。活動の意味が理解できない。
- ・閉鎖的な雰囲気を無くすことだと考えます。町に住んでいて楽しいことが増えれば、人口減少を防ぐことに繋がるのではないのでしょうか。
- ・オープンな関係。
- ・町外から入ってきた人達の意見をしっかりきいて土幌町の今の状態を改めて理解し、見直すのが必要。
- ・町内で働き、町内から出た方に聞く方が効率的では?
- ・長年住んでいる人の意見を集める (まちづくり懇談会で話題にすることを事前周知するなど)
- ・どの業種でも確実に世代交代が進められたら、人口減少も少なくすることが可能になるかも?
- ・移住してくれた方が参加できるイベントに教室などもっとあると良い。
- ・イジメや嫁イビリの多い町としてSNSや十勝でのウワサで有名。子育てや教育レベルが親によって差がある。

負担軽減 [16]

- ・経済面の支援、給付金 (4)
- ・減税、税金を安くする (4)
- ・土幌町に住み続けることでお得になる特典をつける。例えば、土幌町で使えるプレミアム商品券を上半期・下半期と毎年継続して行う。また、毎年配布しているしほろ温泉の無料券は若い世代は使う機会がないので、欲しい人だけに配れば良いと思う。物価高が続いているため、土幌町に住み続けることで各家1人あたりお米10kgを毎年プレゼントする。
- ・子育て支援や高齢者の方などを手助けをする環境をもっと増やし、金銭面の援助をすることが必要だと思う。
- ・生活していく上でのランニングコスト。税金、医療費負担、交通系の負担費用が軽くなると住続けにくい。
- ・生活負担が少ない事が一番。あたりまえに係る費用負担が軽い (税、使用料、医療費、養育費等)
- ・医療費が安い。
- ・帯広への通院を補助してほしい。
- ・自家発電 (太陽光・バイオガス・小型水力等) の整備により、生活インフラ (電気・上下水道等) が他町村に比較して安価で町民負担が少ないこと。
- ・住みやすい町ってゆうのは、お金がかからないこと。

基盤整備 [8]

- ・国道の歩道の整備。
- ・住宅街とかの私道の除雪をキレイにする。
- ・インフラの充実 (3)
- ・街の中心部をコンパクトにまとめて、学校、役場、病院などが近い距離になるのが望ましい。病院も全ての部門、そこに行けばなんとかなる様にする。学校も幼稚園から大学まで勉強出来る (通信でも) 場所を作る。
- ・居住区域の町中心部への集約化 (コンパクトタウンへ) を推進することで、行政サービスの効率的な運用、居住者にとって生活コストの低減化を図る。

- ・町民（居住地）の集約化（郊外→町内へ）⇒コンパクトシティ化。

その他 [44]

- ・生活の利便性（7）
- ・土幌町のいいところをアピールする、土幌町の強みや魅力を発信する（3）
- ・「暮らしやすい」と実感できる町づくり（抽象的ですが…）
- ・住みたいと思える町にしておくこと。
- ・住みやすさは、何気ない一日のルーティーンを行うときに、不便さを感じないことが大切だと思います。仕事が終わっても 19 時でスーパーが閉まっていたら、夕飯の買い物もできないようだと困ります。風邪やケガをしたときにすぐ診てくれる病院があればよい。ATM が土日開いていない銀行もある。平日は仕事をしているので、自分の給料をおろせない。コンビニ ATM では手数料がかかる。夜、食事をしようとしても、開いている店が少ない。ガソリンや灯油を入れようとしたら、帯広音更方面より高い。意外とそんなところが、持続的な住みやすさにつながると思います。
- ・各ライフステージで必要なことが、全て町内で完結出来るようにすること。
- ・若い世代の移住。
- ・今、健全なる人口を守って考える事が第一。
- ・若者にとって魅力的な町作り。働いていても町外に住む人も多い。
- ・子供に対して、進学で離れる人が多いと思うので、地元就職へのアピール。職場体験や、企業訪問、農業体験など。

- ・土幌に住んだらこのメリットが有る等の発信が少ないのか？本当にそんな材料が無いのか。
- ・土幌町民としての独自の福利厚生を充実。
- ・土幌に住む特権があるなど必要。年収を足切りにした補助金制度ではなく、結婚した夫婦全員を対象にした補助金交付など大きなメリットがあればいいと思います。
- ・若手が「やめたい」とならないように、甘やかしつつ、でも良くないことは伝えてもらって、良い方向に育ててもらえたら嬉しいです。
- ・赤ちゃんから高齢者までが安心して元気で楽しく暮らす事でしょうか…？
- ・全ての人の生活の安定。取りこぼされる人が1人もない公共福祉。
- ・高齢者向けの政策が多いので高齢者は住み続けるかもしれないが、若者には土幌に住むメリットはない。
- ・今いる町民のサービスを向上させて、住みやすい町にすることが大切です。そうすれば口コミで人が増える要素にもなるし、若者も一度は町を離れてももどって来る！
- ・若年者、高齢者への対策だけではなく、中間層への取組があること。
- ・この町で安心して死ぬ事が出来る施設も必要。共同墓など検討出来ないでしょうか。
- ・上土幌、音更との交流、部分的合併などの広域的な考えを持ち、事業を展開していく。

- ・生活難民にどう向き合うか。
- ・税金を使う。
- ・誰かに役立てたらよいかと思います。
- ・地方創生、町の活性化、新たな時代を支える社会。
- ・熊対策。
- ・町内の美化に更に力を入れる。
- ・道路の余計な木が多すぎる（街路樹の枝）。
- ・廃棄物（家庭の家具や家電など）をリユースする活動に町として力を入れていると活発にPRする。
- ・柏の立木の伐採する事。落葉がひどすぎる。
- ・水道水の塩素が多く台所が白くなる。
- ・ゴミの収集が悪すぎ（不燃ゴミの回収が少ない）。
- ・情報を正しく取得することが必要だと思います。
- ・働く場所があり、安心して子育てができ遊べる所、買い物ができる所、食事をする事ができる所、医療も整い老後も安心して過ごす事ができる所等々、やや整っていると思います。
- ・子育て支援、老後の支援、障がい者支援、本町は手厚い方だと思います。

- ・安心して住める町づくり（土幌町では、今もがんばっていると思います）。高齢者になると活力がなくなり外に出ることが減りますが、町に活力があると思うと元気がでます。広報を楽しみにしています。

（２）土幌町に移り住む人を増やすために特に必要と思うこと

相談支援、支援制度 [7]

- ・移住、定住相談窓口の設置。
- ・移住者支援。
- ・支援制度の見直し。
- ・若い方の移住（新規就農の為の手助けとか）
- ・相談できる人。
- ・やりたいことを持つ若者に有利な条件で住んでもらう（町外の人に発信する）
- ・移住体験住宅は人口増に結びついてますか？移住したい人の本当のニーズを掘り起こすことが重要だと思います。

負担軽減 [23]

- ・経済的支援が充実している（２）
- ・移住（農畜産）で、住宅とかを大々的に安くする。
- ・お金がかからない町（上土幌のように）にすると絶対良い！
- ・移住検討して訪れる人に交通費を支給する。
- ・移住者への手厚いサービス。
- ・移住者支援制度で有名になる。
- ・移住体験、移住を決めた人向けの支援。
- ・移住定住に係る金銭的な支援や特典が無いと、わざわざ移り住んでくれない。
- ・衣食住への手厚い支援。
- ・課税、非課税問わず車や家電製品購入の補助。

- ・子供がいるかいないかに関わらず、土幌町へ移住し一軒家を建てる人に住宅建築助成金を出す。（帯広市や音更町よりも金額を大きくする。）子育て手当だけでなく、妊活手当や産婦人科へ通う交通費などの手当をつける。
- ・車や免許の取得時に補助を行う等（車社会のため）。
- ・助成金などを手厚くする。
- ・新婚夫婦への助成金や制度の紹介。住宅の用意や引っ越しなど移り住むための支援。
- ・人口減はどここの場所でも課題。子育ての経済的な軽減などを取入れるなど、若い家族に移り住んでもらうのが理想。
- ・税金が安い。医療費が安い。
- ・他の町にはない思い切った政策をしてみてもどうか。例えば、教育費完全無償、出産や各入学祝い金の増額等。
- ・補助金や支援の実施。
- ・住居特典。
- ・住まいのサポート。
- ・移り住む人のための住宅のサービス。
- ・住んでいて楽しい、いろんなサービスを受けられる町になれば、その話が広がっていき人口も増えていくのではないのでしょうか。

受け入れ体制、受け入れ側の意識 [12]

- ・受け入れ体制を整える（２）

- ・閉鎖的な感じをなくすこと（2）
- ・新しい人や新しいものを受入れる気持ち。
- ・人間関係の良好化、町民の受け入れる気持ち、態度。町はがんばっていても町民の一体性がない。
- ・地域の人々のあたたかさ。
- ・地元住民の移住者を受け入れない風習をなくす。
- ・都会からくる人を、「街の人間」「街からきた嫁」と呼ぶ老人の意識改革。
- ・外様扱いをやめる。
- ・ウエルカムと精神と施策。
- ・おもしろ活動を通して地域との交流。

PR、アピール [34]

- ・士幌町の魅力をもっとPRする、情報発信（8）
 - ・良いところをわかってもらおう。
 - ・士幌町の自然環境や産業の良さを活かしたPRと居住環境の確保。体験型移住体験等の更なる充実。
 - ・士幌町の魅力を発信（農業、酪農、自然の豊かさ）。
 - ・士幌町独自のお祭りや特産品を道の駅だけがPRするのではなく、町がもっともっと力を入れてPRすべき。
 - ・士幌町がどれだけ住みやすいかPRする。
 - ・士幌町に居住すると「こんなによいところ」があるということを他町の人に知らせる手段が必要と思います。どんなメリットがあるかということです。
 - ・誰もが平等にチャレンジできたり、まわりの人が協力してくれていることをアピールする。
-
- ・士幌町に住んだらどのような特典がつくか具体的に提示する。
 - ・様々な支援策の情報提供。
-
- ・SNS、HPで士幌町に住みたい、Uターンしたい人達へ向けたサイトがあるとわかりやすい。
 - ・SNS等でのPR。
 - ・動画投稿サイトやSNSなどを利用して、たくさん投稿した方が良い。
 - ・ホームページやインスタ、Xなどを通じて、士幌町の魅力やイベント、特産品などをアップする。
 - ・積極的な情報発信（メリット、デメリット両方を伝える）
 - ・良いところのアピールではなく、不便なところを正直に言ってみるとか…いかがでしょうか。
 - ・SNSや都会で誘致プロモーションすべき。それによって活性化され、新たな展開が生じる。
 - ・働きかけ。積極的な呼び掛け（本州へなど）。
 - ・TVで前に働く所がないとその日暮らしの人が（都会）出ていた時、（そんな仕事が出来たら）士幌なら工場もあるし、住む所もあるのに…もっと豊かに生活できるのでは…と思いました。そういう方達にも、こういう町がある事を知ってもらい、もっと情報を提供する事。
 - ・活力を感じられる町！士幌町の良さをアピールできる人々を育てる（農業、商工、産業、自然、士幌町を愛する人々）おせっかいしすぎないおせっかいも必要かな！？
-
- ・ごはんおいしいアピール。
 - ・何かしらのブランド力。
 - ・士幌町の知名度をあげる。
 - ・士幌町をブランド化する。
 - ・士幌町のブランディング（知らない人が多いです）。
 - ・士幌町だけしかやっていない、他の市町村には負けないぞっていう強みをもっとアピールすることが必要と思う。
 - ・士幌町の自然の豊かさをアピールして、移住を促す方向性がある。東京や大阪、札幌地域の人から見ると、士幌町でも豊頃町でも鹿追町等他の十勝の市町村でも、自然の豊かさはほぼ同じに見えています。他の地域の人から見ると、「なぜ士幌町でなければならないのかが、他でも同じだよ」となるし、士幌町の名前さえ知らない人が大多数ではないでしょうか？

仕事、働く場 [98]

- ・働く場所を増やす、収入の高い仕事（45）
- ・企業誘致（13）
- ・若者が働ける場所（10）
- ・職が多様であること、様々な年代が働ける場（2）

- ・起業する方への支援（3）
- ・大企業などの本社機能を誘致する。法人税を永続的に半分にするなど経済特区などをやってみる。
- ・道内外の中小企業先へリタイア後の就農先としてアピール。
- ・町が土地を用意して企業、工業の誘致、国道を活かすトラック中継基地など。
- ・町内の事業者も大切だと思いますが、とても閉鎖的な気がします。閉校した学校等を使って町外の事業者を受け入れるなどしても良いと思う。
- ・ホワイトな職場の雇用があること。採用を予定している事業者の存在がSNSやHP、マスメディアで一般に紹介されること。
- ・リモートワークの推進（2）
- ・今はリモートの時代。町内の廃校全てにワーケーション、企業を早急に誘致すべき。施設、住宅等全て無償など様々な優遇必要。
- ・外国人、移住、仕事のパートナーシップ。
- ・労働斡旋。
- ・育児休暇を取れる様にする。
- ・求人情報。

- ・新規就農者を増やす、第三者経営継承を推進する（4）
- ・新規に就農したい人が入りやすいような仕組みを農協に働きかけてほしい。土幌農協は農家を増やしたり、維持する努力をしてくれない。
- ・新規就農者を農協も積極的に受け入れる体制をつくる。新規就農者に農業を教える学校の取り組み。離農者から新規就農者への跡継ぎ支援。農業を目的とした移住者には新しい住宅を格安で提供するとか。
- ・インスタ等使って本州からの新規就農者誘致。
- ・農業地域なのだから、安価で農業に就農したい。人に貸し出すか売れば人は増えるかも。その他産業で土幌に魅力を感じる人がいるか不明。
- ・農家も人手不足です。移住の人が来てくれて農業の担い手に成ってくれれば助かります。
- ・農業の振興。
- ・農業の魅力をもっとPRする（できること、やりがい、給料とかも含めて）。
- ・農協に関して広報や体験型、現代に合うような若者が興味を持って住みたいと思わせる魅力を、町と協力して生み出してほしい。
- ・農業体験。

住まい [50]

- ・住まいの確保（19）
- ・住みやすい（きれいな）住居の確保（2）
- ・小さくても良いのでキレイな住居と、パソコンやスマホのメンテナンスができると、田舎の良さで便利さが出ると思う。
- ・アパートを増やす（特に世帯向け）。
- ・容易に転居できる住宅事情（住宅、土地の費用）。
- ・空家のリノベーションを計る。
- ・リノベーションして安く住める家。
- ・安価な住居費と利便性。
- ・安心して引越せる住宅。

- ・移住する人を呼ぶために町営の住居を借りやすくする。若い人を呼ぶには安い家賃の住宅が必要。
- ・移住者用の住宅を市街地に準備。
- ・一戸建てのファミリー向けの住宅や単身用町住を中土幌地区に。音更まで車で 20 分なので。
- ・家を建てやすい取り組み（空き家をどうするか、住宅手当等）。
- ・空家、空室の情報をわかりやすくする。
- ・若者の住むアパート代が高額すぎる。
- ・民間の家賃が高いのでそれも何とかする（2）
- ・公営住宅の整備（2）
- ・公営住宅の家賃をもう少し低額に。
- ・菜園付の公営住宅建設。
- ・市街地、農村地区ともに空き家を安く借りて住めるシステム。ニーズはあると思います。
- ・単身者向けの初期費用が抑えられる住宅が望ましい。移住体験も、世帯ではなく単身の方も移住体験できるのが働き手確保に繋がると思います。
- ・水道凍結の心配が不要な完全耐寒住宅の提供・整備。
- ・単身者用のアパートがもう少し増えると良い。
- ・中古住宅をリフォームし、住める家を作る。
- ・空家の活用（整備して提供）。体験型住宅は締りが多く、家賃高めと聞きました。
- ・多くの空き家や空き地などを町が管理して、土幌町に戻って来たい多くの潜在的な若者や子育て世代に安く（ほとんど無料でよいかもかもしれません）提供してはいかがでしょうか。
- ・土地の供給。
- ・他よりも安い土地。
- ・町外で働く人も、土幌に家を建ててもらえるような取り組み。分譲地を増やすまたはアピール。

交通 [12]

- ・交通の便を良くする（6）
- ・帯広への交通手段の改善。
- ・高齢の方への町外の医療受診のためのタクシーチケット等交通費助成。
- ・上土幌のような無人バス、無人コンビニ等。
- ・帯広、音更などの人口密集地域と土幌間の道路を片側 2 車線化し、時間的距離を縮めた（15 分～20 分位）上で、格安（1 万円以下）な宅地や工場用地の分譲を行う。
- ・帯広までの交通事情も難しいものがあります。車で行けば 30～40 分ですが、バスだと 1 時間以上、かつ 1 時間に一本だと学生の負担にもなります。
- ・毎年冬に道路状況が悪く事故が多い。土幌～音更間の防雪柵をすきまなく設置し道路がよくなれば通勤圏になるのでは。

子育て、教育 [56]

- ・子育てしやすい環境（32）
- ・子育ての支援などを他の町より手厚くする、他でやっていない子育て支援（5）
- ・1 人目の子供から出産祝金額を多くあげるなどすると、町外からも来るし、積極的に子供を作りたいと思うのではないか。
- ・子育て世代に余裕ができる町になること。
- ・働く子育て家庭への支援の充実。
- ・子供が遊べる公園（4）
- ・大きな公園をつかってほしい。
- ・室内の子供が遊べるスペース。
- ・教育環境の充実（4）
- ・高校生まで無償にする事。

- ・しっかりした教育が受けられる小・中学校。魅力ある高等学校（農業にも進学にも対応できる）。
- ・地方でも受けられる（地方でしかできない）高水準の教育。
- ・学校教育の工夫。特に生徒が中心となって計画・立案・行動・作成する事で将来社会へ出ても困らない様な職業体験の充実（学習と職業体験を指導できる先生の増員も必要）。
- ・教育の充実（少人数だからこそその強みが何かあると良いと思うのですが）。
- ・特にではないですが、山村留学も1つかと思います。

医療 [12]

- ・医療の充実（10）
- ・小児科を常駐させる
- ・専門医院があってほしい（皮膚科・小児科）

福祉 [5]

- ・福祉の充実（2）
- ・福祉村構造の発展
- ・老人になった時に面倒を見てくれる人を考えてほしいです
- ・介護しやすい施設を増やす

商業 [45]

- ・店を増やす、商業の充実（35）
- ・飲食店の充実（2）
- ・商品の値段が高くないこと（2）
- ・食がおいしいこと。
- ・町内商業を守るためと言って他の商業施設を入れないのではなく、他の競合施設を受け入れ地元の商業施設にも活性化させようとする気持ちを持っていただきたいです。
- ・町外に当たり前にある店が土幌にもあってほしい。
- ・他の町村にあって、土幌にない店が多いこと。
- ・日本のチェーン店(レストラン等)。山岡家。
- ・夜に気軽に行けるごはんやさん（夜ごはん食べにいこうとしたら、どこもやってなくて悲しかった）。

娯楽、イベント、観光 [9]

- ・若い世代が移り住みたいと思うような、上記のもの（買物や娯楽の場）があればいい。
- ・若者がもっと楽しめるような施設を増やしたらいいと思う。お店でもいいと思う。1店舗でもいいから。高齢者には住みやすいが若者が住み続けるには今のままではむずかしいと思う。
- ・娯楽の有無は大きい。

- ・おまつりやイベントを充実させる（2）
- ・若い人たちが興味を持ち参加したくなるようなイベント等がきっかけになれば…

- ・観光産業の振興
- ・観光施設や観光スポットの増設。
- ・観光地の魅力をもっとアピールする（まずは外の人が遊びに来てくれることが重要）

環境保全 [3]

- ・自然の豊かさを維持する。
- ・自然はある。写真や絵を書く人には良いと思います。
- ・中途半端に開発しても帯広には及ばないのだから、自然豊かな場所に移住したいという人々を歓迎す

るために環境保全を目標にすべきと思う。

生活環境、景観 [11]

- ・生活の利便性 (4)
- ・キレイな水道。
- ・インフラ整備。
- ・土幌で完結できる生活環境。
- ・日常生活での充実さを感じられる施設を増やす。
- ・公園や道路などをもっときれいにしてほしい。景観があまりよくない。
- ・国道沿いの見た目はかなり重要だと思う。見た目が悪いと (古い建物、閉店したままのお店) 誰も住みたくないと思う。
- ・どこの町も同じ!! 小さくともきれいな町づくり、土幌町に一步入って思う事。

魅力 [6]

- ・まちの魅力向上。
- ・圧倒的においしい名物をつくる。土幌といえば〇〇と国民が皆、認知できるものをつくる。町がもっとJAを推すべき。
- ・移住、店舗開店等したいと思わせる魅力や助成。
- ・外の町より何か魅力のある場所であったら良いと思います。
- ・土幌ならではの場所 (公園、お店、観光の場所)、特産品や物産を作る。土幌といえば〇〇と言われるようなものを作る。今土幌に住んでいるという「気球の町?」と言われることがほとんど。上土幌と間違われる。土幌は知らない人が多い印象。
- ・食がおいしいこと。

その他 [30]

- ・結婚したい人達のマッチング、成婚率の増加 (2)
- ・若者の結婚支援。
- ・若者にとって、住んでいて楽しいと思えるような新しい変化やお店の充実。
- ・高齢者の事ばかりではなく、若者のための政策や環境を整えたいと思う。税金を払っても平等じゃないと若者は来ない。
- ・若者に注目されるようなものをつくる。
- ・女性が住みたいと思える町づくり。
- ・自然は豊かなので、住む人が住みやすい町を目指して下さい。お子さんから高齢者までが安心して住める町づくりを町民みんなの知恵を集めて行政で進めて下さい。よろしく願います。
- ・Uターン。土幌でいきいきといきがいを持って楽しそうな生活ぶりを次世代が感じれる環境を見せる。

- ・10年未満の転入者 (移住者) の意見を集める。
- ・外から入ってくる人に何が魅力か聞いた方が良い。住んでいる人は案外わかっていない。
- ・直接大都市圏の人に聞いてみることです。地方の人が考えるより直接聞く事、行動しなよ!

- ・消防団を増やす!
- ・再生可能エネルギーの地産地消。安心安全な食べもの (野菜、肉など) の地産地消で経済を町内で回すこと。
- ・外国人 (移民) を受け入れる。
- ・温泉をもっと安く町民が利用できると思う。
- ・安心してすごせる。
- ・住む人達の希望にそうまちづくり。
- ・居住している町民が流出しない様対策することを優先すべきではないか。
- ・住人の負担をへらす。

- ・ 定年した人が移住したくなる町づくり。
- ・ 全ての人の生活の安定。取りこぼされる人が1人もない公共福祉。
- ・ 音更、帯広に近い中士幌地区の発展・充実。
- ・ 活気ある町。
- ・ 現在、地域にある生産や加工やサービス業をよくみて、不足するもの、不自由なもの、なくて困るものなどを産みだすことに挑戦できる風土の第二の開拓そのものを実行する。
- ・ 明石市のようにPRもしつつ、新しい切り口の政策。
- ・ JA関係への付度を少しは減らした方が良い。衣類や本、安い物などまとまった買物をするなら車持ちは音更まで行く。交通（バス）は不便で少ない。賃貸は高め。JA関係者や実家、土地がある人以外は移住先に選ばないと思います…。
- ・ 農業一本足打法（大規模化が否応なく進む）では、人口は減ることはあっても増えることは無いでしょう。隣町のように環境を特に重視した政策に。
- ・ 地方創生はやらなくていい。いやだったら町外に引っ越せばいいだけ。
- ・ 増やす必要ありますか。今の人口、減っていく人口にどう対処するか、向き合うか。

22 まちづくりへのアイデアや提案

【問 22】最後に、今後のまちづくりでの新たな取組、重点的に行うべき取組、まちづくりへのアイデアやご提案などがあれば、お書きください。

○167人の方から、意見を頂戴しました。一人の方が複数記載されているものも多く、問1の項目をもとに整理・分類しました。

<自然環境>

温暖化対策。植林など緑を増やすなどCO ₂ 削減の取組。	男性	70歳以上	士幌南
下居辺には蛍がいます。場所によるとは思いますが、8月上旬頃、我が家の窓ガラスに蛍が数匹止まり室内から見る事が出来ました。そんな豊かな自然も守っていくことが出来たらと思います。	女性	30代	下居辺
士幌の良さの1つは、自然が見えたり、あることだと思っています。	女性	30代	士幌市街

<景観>

秋になると市街地でかしの葉が道路に散乱してきたないので、木を切るなり対策の方が景観が良くなると思う。	男性	40代	上居辺
--	----	-----	-----

<自然エネルギー>

再生可能エネルギーにもっと取組んでほしい。助成して、各家庭で使う電気は家庭でまかなえるような町にして、全国で有名になると、士幌町に住みたい人が増えると思います。下居辺に定住住宅を作るよりも人が呼べるような気がします。	女性	50代	中音更
自然エネルギーの増加。	男性	60代	新田
水素を使った食べ物。たとえば、焼肉など。水素を使ったトラクターなど。	男性	40代	中士幌
町中の太陽光発電は止める。太陽光発電だとバックアップ電源を確保する必要があるので、地熱や水力などの安定したベースロード電源となる電力の利活用を検討してはどうか。	男性	40代	士幌市街

<防災>

以前、ブラックアウトの時、畜産農家の方は特に大変だったと聞き、何年かの計画で、災害時に町内の電気を安心してまかなえる設備が必要と思いました。これも本州のどこかの町でやっていたと思います。ただ、太陽電池でパネルを沢山置く事もそうですが、蓄電施設は必要なのでは？と思いました。災害の時こそ電気が必要ですから。	女性	60代	士幌市街
--	----	-----	------

<交通安全>

旧クボタスーパー付近の横断歩道に、信号機を四方向につけてほしいです。これから保育園もできるので、交通事故を激減させれると思います。	不明	不明	不明
交差点で樹木によって死角になることが多く、停止線よりも出なければ見えないところがたくさんあるので危険。	女性	10・20代	士幌南
道の駅周辺(国道)に横断歩道がなく、自転車通学の子や観光客の方にとっても危険だと思う。運転手も歩行者に気づくのが遅れてしまう。道の駅の駐車場に矢印とかがなく、事故のもとだと思う。	女性	10・20代	士幌南
道路の草が伸びて見通しが悪くなり、運転中にヒヤっとした事があります。とくに旧ピア21のあった場所付近(現在のガソリンスタンド付近)は、夏場はかなり見づらいです。大きな交差点で交通量も多く、スピードを出している車もいるので、2週間~1ヶ月に1度ほど草刈りをして頂けると助かります。	女性	30代	士幌南
歩道にはみでた木や枝を切って欲しい。右左折する時に見づらい状況の改善。	女性	50代	士幌市街

<ごみ>

資源ゴミの日が市街地は毎週なのに、なぜ農村部は2週間に1回なのか？同じにするべき。	男性	40代	上居辺
町内でポイ捨てが多く見られるので、何かしらの対策が必要だと思う。	女性	10・20代	士幌南
燃えるゴミなのですが、夏の間だけでも週2回にして欲しいです。	女性	40代	中士幌

<道路(除雪、街灯)>

国道、道路側をもっと整備、きれいに！通っていつも思う事だ！	女性	70歳以上	土幌南
中土幌までの国道の運転が冬以外でも怖い。コンクリートが安定していないのでなおしてほしい。	女性	30代	土幌市街
道東道に繋がる音更～土幌～上土幌～足寄の高規格道路の整備。	その他	70歳以上	土幌市街
道路の交通整備をもっとしてほしい。	女性	10・20代	土幌南
お年寄りの除雪を何とか優先してあげたいです。	女性	40代	中土幌
住みやすい町という点では、除雪をもう少し丁寧にしていきたいです。家の前の入口などに、除雪車が置いていった雪のかたまりが大量に積み重なっている事が何度もありました。高齢者や女性の1人暮らしでは、力がなく雪のかたまりを除雪するのは困難です。このような些細な事の積み重ねが、住みやすさに繋がっていく場合もあると思います。	女性	30代	土幌南
除雪の対応が遅すぎると、除雪の仕方が雑すぎて、とても危険で事故のもとになる。	女性	10・20代	土幌南
除雪機の補助金が欲しい。	女性	50代	土幌市街
2018年の北海道ブラックアウト以降、街灯が減った気がしてます。メインストリート以外は異常に暗い！時期を限定しても良いので、散歩・通学に関わる遊水公園の電灯は点灯するべきである。安全・安心への取組み。節電を間違えている！	男性	40代	土幌市街

<公園、遊び場>

環境・自然をテーマにリフレッシュできる場所をつくる。	女性	10・20代	土幌市街
町有公園に果樹を植栽する（旧土幌駅舎跡公園、遊水公園、中央公園等）。リンゴ、梨、ぶどう等を地域で管理し、下草処理は羊の放牧で対応。	その他	70歳以上	土幌市街
ドッグランや広い公園、室内型の遊び場があれば、町外からも人は来ると思う。	女性	30代	土幌市街
一昔前までは各公園がもっとキレイだった気がする。遊水公園の川など整備した方がいいと思います。	男性	30代	土幌市街
下居辺に、足寄町や更別村にあるような大型屋外遊具を設置した公園が出来たら良いと思います。駐車場や公園の敷地の問題はあると思いますが、もし公園があれば、お弁当を持って行って公園で遊び、帰りに温泉(足湯)に入って帰る…など丸一日ここで過ごす事が出来ます。土幌といえばここ！、欲を言えば、十勝といえどここ！みたいな公園が作れたら最高だと思います。最近ではドッグランの需要もあると思うので、ドッグラン併設の公園も良いと思います。	女性	30代	下居辺
下居辺には蛍がいます。場所によるとは思いますが、8月上旬頃我が家の窓ガラスに蛍が数匹止まり室内から見る事が出来ました。そんな豊かな自然も守っていくことが出来たらと思います。			
町内の公園（中央・遊水・柏）の整備、新設を実施。来訪者（子連れ）増加に期待。自身の経験談でもある。芽室・足寄・本別が良い例である。	男性	40代	土幌市街
公園を拡大してほしい。市街地になくても、目玉になるような施設があれば必ず来町者増える。緑風の敷地内であればもっと良いのでは。	女性	30代	土幌市街
空屋や閉校になった校舎を、アスレチック場や遊びの場として使えたらいいと思う。	男性	30代	土幌市街
子どもが安心して遊べる公園の整備。	男性	40代	土幌市街
大きな水遊びや雪遊びなどもできるドッグランもついた大型公園。	女性	30代	土幌市街
町外からも来なくなるような公園とかがあった方がいい。足寄や本別みたいな。	男性	40代	上居辺
子供たちが冬場遊ぶ為の屋内施設が無い。老人たちの為の室内ゲートボール場なんかあるのはおかしい。子ども増やす気無い。	女性	30代	土幌市街
こどもに対する支援の確保、中央公園以外の公園の新設、屋内遊び場の新設などを行う。（他の市町村であるような遊び場）	男性	30代	土幌市街
子どもが遊べる屋内施設を充実させてほしい。	男性	30代	新田
子供が屋内で遊べる場所が欲しい（白老のナチュの森のような）。	男性	30代	土幌市街
子供のあそぶ所が少ないので、もう少しのしい所があってもいいと思います。	女性	30代	上居辺
全天候型で遊べる子どもたちが無料で遊べる施設が必要（中標津町の夢の国、山形県天童市げんきっずなど）。全年齢層が利用できる施設（総合研修センターの近くに全天候型の施設があると良いのでは）。	男性	30代	新田
農協記念館を土日開放し、農業科学館のようにすると、札幌の科学館のような学べる施設になるのでは・・・"	男性	30代	新田
土日に子どもが遊べる体育館のような場所をぜひ作ってほしい。芽室町体育館のキッズスペースや、上川町の「ヌクモ」のような、体を動かすことができ、親も安心して見守ることができる室内遊び場がほしいといつも思っています。	女性	30代	土幌市街

<住宅>

アパートがたくさんできているものの、家賃が高い。	女性	30代	土幌市街
空き家が増えてきている実感があるのですが、ほとんどやる気を感じないので、	男性	40代	土幌市街

真剣に考えてほしい。例えば、空き家を町が買い取り、リフォームして貸出して、10年間住んだら安く買えるとか。大樹町か忠類では保証人無しで公営住宅とか借りれるので、難しい事ではありますが考慮しても良いかもです。			
今住んでいる公営住宅に来た家電配送の業者さんに「綺麗なとこですね」とびっくりされました。公営住宅や定住促進住宅の中の写真とか、もっと広報に載せたりした方が良い。	女性	30代	士幌市街
土地や中古住宅を探しています。ネットに新しい情報があまりあがっていないので、もう少し探しやすい方法があると助かります。空き家も多いように見えるので、活用できるようにしてほしいと思います。	その他	30代	士幌市街

<公共交通>

コミュニティバスは、土 日 祝日等が運休となっている。町の催しが、上記運休日(特に日曜日)に開催されることが多く、コミュニティバスが運行されることによって、車に乗れない方も参加しやすくなるのでは。	男性	50代	士幌市街
バス(市街地)が1日3回なのだから、コミュニティバス(農村部)も3回でいいと思う。市街地を優遇し過ぎ。	男性	40代	上居辺
交通手段を増やす。	男性	10・20代	士幌市街
市街地に高齢者など集める事が理想だと思うけど、それには資金がかかるので、無料バスやタクシーなど使いたい時または決まった日をもうけて病院やスーパーなどに送り届けられるように。また、それらを頼む(予約)をスマホでできるようにしたら、免許返納などもスムーズ行くと思う。	男性	60代	新田
他の町村から比べたら補助金や色々な活動が本当に素晴らしく、どこにも負けない良い取り組みをされていてありがたいです。そういう部分は大きいアピールポイントですが、ただ、高齢者や車を持っていない人にとっては色々とハンデが多い街でも有ります。タクシー代の補助などでも助かっておりますが、どうしても町外で買い物せざるを得ない。大きな買い物などは車がないと出来ないので、そこを送迎(有料でも)してくれるシステムなんか有ったら喜ばれるんじゃないかな。	女性	40代	中士幌

<子育て支援>

こども園の給食のメニューが2か月分くらいの献立しかなく、LINEで毎日配信されているが、食欲の出るようなメニューが少ない。果物も週に1回でおやつ時間にしか出なく、おやつもパン系が多いので”補食”になっていないと思う。また、白米持参で、カレーの日に冷たいご飯で食べても美味しくないと思う。給食費は無料だが物価も上がっているし、主食費・副食費として徴収して、せめて気分が下がらない給食にしてもらいたい。	女性	30代	士幌市街
へき地保育所から子ども園へ集中させるのであれば、送迎バスや通園費への支援をしてほしい(送迎だけで1日約40kmになってしまう)。	男性	30代	新田
ランドセル補助金があれば嬉しい。	女性	30代	中士幌
基幹産業である農業と、子育て世代への支援などがなければ、子どもは増えないし、町の人口減少はもっと早く進む。	女性	30代	士幌南
高齢者や赤ちゃんなど小さい子どもへのサービスや支援や対策が多いイメージなので、小学生~高校生に向けた定期的な支援を考えてもらいたい。例えば、帯広や音更などの習い事や塾に通うための無料送迎バス。ガソリン代の支援。習い事にかかるお金の補助など。	女性	40代	士幌市街
今後、夫婦共働きの世帯も増えるので、子供をあずけるベビーシッターも考えるのはどうでしょう。定年した方々が小さい子を見る。	女性	50代	士幌市街
幼児教育の充実。職員の質の向上と人手の確保(将来の士幌を担う子どもを育てる為に)。	女性	30代	士幌市街

<健康づくり、医療>

健康のためのパークゴルフの普及。	女性	50代	士幌市街
きちんとしたお医者さんが来てほしいです。病気の時、音更や帯広まで行くのはとても負担が大きいです。	男性	30代	下居辺
午後休診は病院にかかりづらい。子供や高齢者は皮膚科受診も多いから、皮膚科の受診ができるようになればうれしい。	女性	40代	士幌市街
発熱等、しっかり受け入れてくれる病院。	男性	10・20代	士幌市街
病院の縮小(こんな病院だと存在イギなし)。町民にとって使いやすい、行きやすい病院へ(国保病院が受診してくれず、娘が救急車で救急搬送されました。)(発熱しているのに明日なら予約できる…等の対応も。ルールがあるのかもしれないが、そのルールがおかしい。)誰のための何のための病院なのか。	男性	30代	士幌市街
元気でいてもらう為に、公園に体を動かす機器をおいて誰でも利用できる様にす	女性	40代	士幌市街

る。 元気な年寄りの施設で、学童保育とか子供達とふれあう場所など。制限なく自由に共にごせる施設なんかあったりしたら、こんなとりえのない町でも、ほのぼのしそうで、年寄りも元気にすごせそう。	女性	60代	土幌北
--	----	-----	-----

<高齢者支援>

高齢者の見守り、声かけ。	女性	50代	土幌市街
生きがい事業団組織の強化促進。	男性	70歳以上	土幌市街
独居老人が増えている中で、お弁当の配達をしてほしい。市街は週に何度かやってみたいだが、へき地の方が市街に出るのは厳しいので、週に一度でも良いからお願いしたい。各地域の民生委員さんなどをお願いするなど。へき地だと、トドックの配達サービスも対象外の区域であるため不便。高齢者に優しい街づくりを希望。	女性	30代	土幌市街

<教育>

高校での給食提供など、町内の中学生が町外へ流出しないための支援充実を期待しています。	男性	30代	新田
土幌高校の町中心部への移転→農業実習の必要性の観点から現在地（町郊外）にあると推測するが、町中心部にも土地はいくらでもあると思うのは私だけでしょうか。町中で高校生がウロウロすればなんとなく雰囲気明るくなるし、なんらかの消費行動をするだろうから商業振興にも好影響を与えると考えます。→町外からの入学希望が増えることを期待したい。	男性	60代	中音更
土幌高校を新田から市街周辺に移転する。近隣市町村からの通学に便利な国道241号線沿いの「道の駅」付近に。	その他	70歳以上	土幌市街
町全体の教育のレベルアップ。高校まであるのだから、農業科のレベルアップ。商業科など作る。移住しやすい環境作り。	男性	70歳以上	西上
土幌町は農業が最大の基幹産業であることから、一層のこと農業系や獣医系の高等教育機関（大学、大学院、JA カレッジなど）を誘致もしくは設立し、若い世代にまず町に来てもらう仕組みを作る。そうすれば、コンビニも足りなくなるだろうし、ネット環境も必要になるし、夜の居酒屋も必要。さらに学生がバイトをする働く場も必要。さらにバスなども充実させなくてはいけなくなり、現在町内で不足していると感じることを整備する必要性に迫られる。その中で数名でも町内に残り、就労し家族を作ってくれれば、人口減少対策も兼ねられる。そうすると、医療や福祉も充実させる必要がある。	男性	40代	土幌市街
総合研修センターはホール、アリーナ、図書館などがあり、子供から大人まで利用できる複合的施設である。だからこそ、より町民が使いやすい&町外の人も呼びこめるものがあると良いと思う。例えば、施設内にカフェやコンビニがあれば、そこで町民同士が交流できるし、町の特産品があればPRできるし、売り上げの一部を町の費用に回して町の活性化につなげられると思う。その分スペースが必要だが…。また、図書館に行くのが好きだが、本の種類が少ないと感じる。図書館を2Fまで増設して蔵書を増やしてほしい。	女性	10・20代	土幌市街
図書館の本の種類をもう少し増やしてほしいです。	男性	30代	下居辺
定期的に映画鑑賞会とかしてほしい。（音更、幕別、池田町でもしています。）	女性	70歳以上	土幌市街
文化芸術活動公演がどちらかと言えばスポーツ中心（野球選手、バレーボール選手）の講演会が多いが、芸術、演芸がない。幕別では幕別落語まつり、豊頃でははるにれ寄席、清水、鹿追では落語。演芸が全くない。文化人（小説家等）の講演会も全くない。	男性	60代	土幌市街
軽スポーツで新しい種目をやってほしい。既存のサークルは途中から中々参加するのはむずかしい。	女性	70歳以上	土幌市街

<農業>

農業中心の町だと思いますので、継続して行けるよう支援は必要だと思います。	女性	60代	中土幌
土幌町の第一次産業は今後も大事にした方が良く、PRや担い手（アルバイトを含め）の募集だけでなく、実際に働いている方々へ還元できるものがあれば良いと思う。ポテチ以外で。	女性	10・20代	土幌市街
農業、酪農をいかし、バイオ発電所、無臭の堆肥を作る。産業を作り他から雇用を増やす。	男性	60代	中土幌
農業体験制度。	女性	40代	土幌市街
農村地での離農者は年々増加しています。早く何かしていかないと、農家もどんどん減っていき、土幌の農業も衰退していくと思います。10年、20年先を見越して、また農協と協力して、何か策を講じなければいけないのではといつも危機感を感じています。	女性	50代	土幌南

目的を持って他町村の人と交流を持つ機会を多く持てば、独身者が減るかも。特に、農業後継者の独身者が多いのには悩まされます。	女性	70歳以上	士幌市街
--	----	-------	------

<商業>

100円ショップ、ドラッグストア、夜も営業しているスーパー、日常生活に必要なお店を。とりしん以外にも、気軽に入りやすい居酒屋やごはん屋さんがほしい。街中に温泉。	女性	10・20代	士幌市街
アスポだけに頼らず、他のスーパーも呼ぶべきです。ドラッグストアもなく、生活しづらい。町内に魅力を感じない。お店が少ないので、働く環境も悪いと思います。働きに行きたくても、働く場所がない。町内に店を増やして欲しいです。士幌が住みづらいいと、帯広や音更に戻った方もいます。	女性	50代	士幌市街
アスポのスペース（元レインボー）に100均を作る。	女性	10・20代	士幌市街
アスポの閉店時間が早すぎる。	男性	10・20代	新田
雑貨屋をつくる。	女性	10・20代	士幌市街
デリバリーできる店がほしい。	女性	30代	中士幌
ドラッグストアが町内にないので、あってくれると買い物で遠出しなくてもよく、買い物が町内で完結するのでお願いしたい。また、子育てに関わる用品を既存の商業施設に置いてほしい。または、子ども用品専門店を開設してほしい。	女性	10・20代	士幌市街
プラザ緑風の駐車場には大型トレーラー・観光客・社用車等、たくさんの車が停車しています。特にお昼時は車内で弁当を食べている方もいますし、夏場はキャンピングカーで駐車場がびっしりと埋まっている様子を見かけます。下居辺にコンビニが1つあれば、そんな方々からとても重宝されると思います。飲食店もありますが、車内で手軽に食べられるテイクアウト需要があると思います。	女性	30代	下居辺
マクドナルド、吉野家、インディアンカレーなどのチェーン店を町内に入れてみてもいいのではないかな。	男性	30代	士幌市街
何度もかいてますが、フクハラやダイイチの様なスーパーがふえてもいいのではないかな？と思います。（安いお店があると助かります。）	女性	30代	上居辺
山岡家を建てる。	男性	10・20代	士幌市街
士幌に移り住んで、よく「士幌ってどう？」と聞かれます。その時に必ず答えるのが「スーパーが19時で閉まる」「ドラッグストアがなく不便」という2点です。その他のネガティブなことは一切うかばないのです。なので、この2点さえ良くなれば100点の町だと胸をはって人に言えます。	女性	30代	士幌市街
士幌町内の商店は全体的に高い（ASPOも道の駅も）。値下げまでは言わないが、ディスカウントストアみたいのがあっても良いと思う。	女性	10・20代	士幌市街
自分が欲しいものになってしまいますが、カラオケやマック、少し遅くまでやっているご飯屋さん。また、役場や農協近辺で、年配の方々が徒歩で通える距離にある観光場所にも、憩いの場にも成りうるミニ版道の駅のような場所。もっと士幌ブランドを全面に出したお菓子などの製品。	男性	10・20代	士幌市街
商業の充実。	女性	60代	中士幌
商業も農協（アスポ）一強が色濃い士幌町。もっと事業所や企業を誘致しても良いと思います	男性	40代	士幌市街
商業施設の勧誘…若い人達もそれなりに満足でき、高齢者達にも買物の選択肢を増やせる町に。町内での職もふやせます。	女性	40代	士幌市街
商業施設の誘致を積極的に行って欲しい。	男性	30代	新田
商店を増やしてほしい。	女性	70歳以上	士幌市街
商店街に活気が無い。やる気が感じられない。大手スーパー、ドラッグストア、飲食店など外部からの参入を進めてほしい。特に夜の士幌の街はゴーストタウンのようです。	男性	40代	士幌南
新たな施設、店舗の誘致。	男性	10・20代	士幌市街
他町村でカフェ等の飲食店（アトリエや工房も）が続けて開店すると、興味が沸き一度訪問してみたくなるし、最近〇〇町キてるな～となるので、開業の情報や助成金等あれば積極的に打ち出す。町内に来た人がもう1・2店舗買い物や観光でお金を使いたくなる、1日過ごせる魅力が欲しい。	女性	30代	士幌市街
町外の人遊びに行きたいと思う場所を増やす。（飲食店、子どもからお年寄りまで楽しめる大型施設）	女性	30代	士幌市街
町内の飲食店がもう少し活性化したら嬉しいです。市街地に話題性のあるカフェやパン屋さん、ケーキ屋さんなど…があると既存の飲食店も目に入り、また今度いこう、と思ってくれるのではないかなと思う。道の駅は賑わっているのに、市街地が静かで寂しい感じがあります。	女性	10・20代	士幌市街
店舗などの誘致は是非ともしていただきたいです。今後、人口減少とともに店舗の減少も明らかです。店舗減少は町に活気が無くなり、不便になっていくので、ますます人口減少も加速していくと思います。	女性	50代	士幌南
買い物できるところがアスポとニコットしかない。仕事していると、お店の閉店	女性	30代	士幌市街

時間までに買い物する事もむずかしい時がある。ドラッグストアなどのお店もほしい。そのお店である程度買い物を終える事ができると思う。ニコットやアスポだけでは欲しい物が揃わなく、そうすると近隣の町まで行かなくてはならない。特に子供がいる家庭は大変かなと思います。			
買物できる場所（19時で閉まらない）。100均やドラッグストア等の+α。	男性	10・20代	士幌市街
現在、銀行ATMはJAは18:00、19:00まで利用できるが、信金は16:00までで、それ以外はコンビニで手数料が必要。2店以外はコンビニ利用しかできず手数料が必要な状況なので、各種ATMの設置や19:00以降に利用できる施設等の夜間に運用できる施設の充実が必要だと感じる。	その他	30代	士幌市街
士幌キッチンをもっと利用してほしい。おいしい食材がたくさんあるので、移住して来て地元の人から声をかけてもらってうれしかった。なかなかこちらから積極的に入っていくのはむずかしい上、士幌のように移住者同志の集まりがあるといいのですが？	女性	70歳以上	士幌市街
町の中の公衆電話が故障してます。よしだカメラの横、農協前の所ですが、災害がおきた時のためにも修繕が必要だと思います。	女性	50代	士幌北

<観光>

魅力的な観光場所がふえたらいいと思います（あまり知られていない所）。	女性	30代	上居辺
オススメできるポイントを増やす。	女性	10・20代	士幌市街
廃校の小学校を観光の資源として利用する。町民、観光客とも、利用しやすい施設にする。ドッグランなど。	女性	60代	士幌市街
役場近くにある農協資料館で何のためにあるんですか？維持費どれ位かかってますか？あんなの美術館にでもした方が良さそう。伊藤若冲の珍しい絵の一幅でもあれば、全国から文化人・好事家たちが士幌に来るようになる。運動公園の近くにあるサッカー場？も何のためにあるか分からない。サッカーやっているとこ見た事ない。道外から来た人たちの為に「サッカー場まるまるドッグラン」とか「1ヘクタールのドッグラン」とかにして開放した方が余程収益になると思う。本州の人たちは「ヘクタール」という単位は馴染みが無いので、こういうアピールに使うべき。	女性	30代	士幌市街
ピア21（道の駅）に広いドッグランを作ってみては？（無料だとありがたい。）動物を通じてコミュニケーションしやすいメリットがある。道の駅を活用する事で活気が出るのでは？	女性	60代	中士幌
ピア21と緑風の距離的ない離。本来、国道沿いのピア21の場所に音楽宿泊施設を持った道の駅として集客を図り、観光施設として発展させるべきではなかったか？また、道の駅のフードコートや食事系も例えば音更の様に、そこへ行けば近郊やその土地のB級グルメといわれるものがチョイスして食べられると来訪者が増えると思う。購入できる土産もその土地の魅力（人気）あるものが買えれば人も集まり易く、ついで買いの様に購買意欲も上がると思う。	男性	60代	中士幌
ふるさと納税もそうですが、いちはやく情報キャッチし、それに対する専門家のアドバイスなりなんなり、多少お金を払っても、アイデアを頂くなどした方が良いと思います。（例）道の駅に全天候型の遊べる所とかオートキャンプ場とか、ファミリーで移動、キャンプも増えてる為、それにまつわる道具や食品等もっと道の駅を通じて広げた方が良くと思います。士幌の顔ハメパネル全国版でながれていましたし、もっと特徴出さないとダメだと思います。内閣府NPOホームページでも、街のお助け隊コンセルジュ等もあるので、老人でもできる事ありますから動いてもらいましょう。	女性	60代	士幌市街
やはり商店街や食事処や色々なイベントで街をPRすればいいかと。他町村から見にこれるようなイベント。	男性	70歳以上	士幌南
観光もないので、士幌に遊びに来る人もいない。例えば、ヌブカの里や、緑風荘までの道の両脇に桜の木をたくさん植えて、人が集まる仕組み作りをしてもいいのかも。町中も、空き店舗をもっと活用出来たらいいと思うのですが…。	女性	50代	士幌北
観光客が来てくれるようなコンテンツはないのでしょうか？ナイタイ高原の景色より、士幌高原から見る十勝の方がはるかに絶景だと思います。	男性	60代	士幌市街
観光振興は、道の駅の駐車場拡張もしくは第二駐車場の整備。多くの観光スポットを作るのではなく、観光案内所も含めて道の駅周辺に集約できると、治安悪化や観光客によるゴミ問題が発生しにくいと思います。	男性	40代	新田
士幌の「道の駅」は良い観光スポットになってると思います。そういった良いモデルを参考にして、観光客や町外の人がどんどん士幌を訪れてくれるような「スポット」を皆でアイデアを出していければと思います。	男性	60代	中士幌
子育て世帯が「士幌町に行きたい」と思う場所作り。道の駅に屋内遊具スペースほしい。屋外にもないので、連れていってもすぐあきてしまう。	女性	30代	士幌市街
道の駅にドッグラン、子供の遊べる場所。車中泊用の電源を付ける。	男性	10・20代	上居辺
道の駅に温泉掘削。	その他	70歳以上	士幌市街

道の駅周辺の増築（少しずつ）。土幌駅弁・・・ここでしか買えない特産品を詰めたお弁当販売。	女性	50代	土幌市街
緑風荘がせっかくあるのに、もっと色々な事に使った方が良いと思います。温泉の熱源で何か出来ないでしょうか。泊まったお客さんが喜ぶ様な事、と思うだけです。	女性	60代	土幌市街
折角コロッケとか作ってる工場があるんだから、工場見学できるようにすべき。横浜のオリジナルカップラーメン作れるとこみたいに「オリジナルじゃがりこ」作れるようにする。	女性	30代	土幌市街

<特産品、グルメ>

行政を始め、各分野で沢山のアイデアや意見は出されていると思いますが、最近特に食べ物が話題になっている様なので、何かおいしいスイーツなどはどうでしょうか。	女性	70歳以上	土幌市街
土幌の農畜産物を利用した名物になるような商品の開発。	男性	30代	土幌市街
地元のものを使った商品を開発、ブランド化し、PRしていく。地元の商品が少ない。認知されていない。	女性	40代	土幌北
道の駅の食堂やソフトクリーム売場など、土幌町が特産とする乳製品（よつ葉乳業製品）、小豆、小麦、じゃがいもなどたくさんあるのに全然使われていないのに対して、とても疑問に感じる。もっと土幌町の特産を活かした商品を利用して、土幌町の魅力を伝えてほしい。道の駅で特産を活かせば、町外や道外の人たちに土幌町をアピールすることができると思います。	女性	10・20代	土幌南

<イベント>

町外の人とも呼べるイベント…ビアなどの広い敷地や自然のどかな町を生かしたコスプレイベントなど。ロードレースイベントも良いかも。	女性	40代	土幌市街
牛肉まつり、7千人まつりのような土幌の特徴を活かしたイベントを増やし、町外の人に土幌にきてもらう。SNSを用いて発信する。	女性	30代	土幌市街
新しいイベントがあるといいと思う。上土幌のドローンみたいな。祭も町と商工会別々にやっているけど、一緒にするとか。	男性	40代	上居辺
ミュージックフェスティバル。若者が集まりやすいまちづくり。	男性	10・20代	土幌市街
町民が参加できるイベント（祭り）を増やして欲しい。	男性	50代	土幌市街
イベントの開催。	女性	60代	中土幌

<働く場、雇用>

いい仕事をたくさん増してほしい。	女性	10・20代	土幌市街
空地进行を安くして、家や企業を誘致する。	女性	60代	土幌市街
産業振興は、特産品の下処理・加工などが幅広く行える施設を有する企業を誘致できると、雇用先も増え、地産地消を増進できるのでは無いかと考えます。	男性	40代	新田
柔軟に新しいことを取り入れてください。現状の環境を守るだけでは、衰退していくのは間違いないと思います。誘致できるものは積極的に活動していき、土幌町の名前が道内、道外に知れていけば、自然と興味を持ち住み始める人は増えていくと思います。	男性	30代	土幌市街
人口増の為、工場の誘致をして町内の活気を目指してほしい（千歳市のラピダスを目指してほしい）。	女性	50代	中土幌
地方創生によって新たなビジネスが生まれる。雇用機会が増加することで地域の経済が刺激されます。	男性	50代	土幌市街
中土幌の美濃の家を活用するために、古民家カフェとコワーキングスペースとして利用するというのはどうでしょうか？毎日じゃなくても土日だけなど曜日を決めて開けるでもいいと思います。音更町では旧昭和小学校を活用しています。	女性	50代	中土幌
働く口。	男性	10・20代	土幌市街
働く場所が少ないので、企業を誘致するなどしてほしい。	女性	40代	土幌市街
農業に頼りすぎ。町民全体が潤っているように感じない。農業以外の産業の誘致を進め、若者の働く場所の選択肢を増やしてほしい。	女性	60代	土幌市街
力を入れることも、それにたずさわる就業者が生まれ、人口増の一つの可能性が出てくるのではないのでしょうか。	男性	70歳以上	中土幌

<町内会、まちづくり活動>

先日の講演で、認知症の高齢者が増し、地域で支えていく必要性を聞きました。つまり町内会でも取り組んで行かなければならないと考えますが、現在の町内会の状態は、以前より繋がりが薄れて町内会に入らない人も多くなってきています（アパートも増やしている）。今後の事を考えると、町が中心になって町内会活動を見直し、高齢化社会に対応して考えて行く必要があると思います。	女性	60代	土幌市街
--	----	-----	------

町内会なくしてほしい。近所とはつきあっていける。広報等配布する程度ならかまわないが、仕事しているのに会計などなぜやらなければいけないのか。公民館等も町で管理してほしい。花を植えるだけに集まったり、タオルやお金を集めるために何日も時間を費やすのは、非合理的であり、意味を見だせない。町からの助成もたくさんあるが、そこまで必要ないし、勝手に神社に寄付もされている。神社や赤い羽根等は個人によるものでいいのでは、昔からこうだから、今もこれからこうやっていく”というものが無駄に思えて仕方ない、近所づきあいはできているのだから、町内会はなくしてよい。すぐなくしてほしい。	女性	40代	土幌市街
町内会活動は、時代が変わって皆がやりたくなくなって、やらずに町が補う事が増す不平等感強い。	男性	60代	中土幌
隣近所の方と話して、色々と考えていただく事が多いです。自治会で班長などの役にあった時は、花見や焼肉会も手伝いで参加していますが…そうでなければ、余り自主的には参加しません。例えば、手作りの(編み物などの)サークルがあれば、色んな年代の方とのつながりができるかな?と思いました。	女性	50代	中土幌
まちづくりにあまり参加してきませんでした。こんな自分でも気軽に参加できるような仕組みや空気があればいいと思います(登録して出来る時だけ参加するとか…)。ワクワクするような小さなイベントが沢山あると嬉しいです。	女性	60代	土幌市街
定年退職した人にも積極的に活動してもらう様にする。	女性	40代	土幌市街
移住者をもっとまちづくりに参画できるしかがあれば良いと思います。意外と地元出身者ほど、ふるさとの魅力に気づかれていないように感じます…。	男性	50代	土幌市街
地元が好きなので、やれる事であれば協力したいです。	男性	40代	土幌市街

<広報、情報提供>

防災無線網(ラジオ)の運用拡大。	男性	70歳以上	土幌市街
良いことも、悪いことも、町民に情報を提供してほしい。町職員、議員だけでなく町民も参加できるようにしてほしい。高齢者にとって、病院関係のことは知りたい。今後どのようになるのか心配です。	女性	70歳以上	土幌市街

<意見をもらう、取り入れる>

子供の意見(中学生や小学校高学年)も取り入れてみることも大事では。(率直で、斬新なアイデアを出してくれるのでは)そのためには、設問数を減らし、誰でも回答しやすいようにすると良いのかなと思います。このアンケートは、答える側も体力が必要なもので、回収率は低いのでないかなと心配しました。秋田県大館市では、ふるさと教育に力を入れ、「子どもハローワーク」に取り組んでいる。小学1年生から中学3年生までが企業や公共機関、各種施設での職場見学・体験を提供する教育課程外活動で、毎年2,000人以上が週末や長期休業中に参加。240か所の施設を子供たちが選び、好きな場所を何度でも参加できる。手続きは市教委が担当。地域の人とふれあい自己肯定感や自己有用感が高まったとう報告があります。子供に多様な経験をさせ、地域の人とのつながりや自信を持たせることで、就労意欲や将来を見通す力になっているようです。子供たちの未来を明るく輝くものにするため、より良い町づくりをよろしく願っています。	男性	50代	中土幌
若い人の意見をもっと取り入れるべき。	女性	40代	土幌市街
若い人の意見をもっと聞いてほしい。町づくり懇談会は、若い人が行けるような雰囲気ではない。声の大きい人ばかりの話を聞いているような気がする。	男性	40代	土幌市街
女性が参加しやすい懇談会を開催してほしい。1度もいったことないので。	女性	70歳以上	土幌市街
女性まつりや女性を対象にした懇談会などの開催内容や、時間が年配向けに行けない。興味が持てず、もう行かなくていいか…とってしまいました…。意見や運営して下さる方が年配層なのはすぐわかるのですが、まちづくりの参画の若年層の育成もぜひおねがいします!	女性	30代	上居辺
町づくりに関して子ども達、若い人、子育て中の人の意見を出し合える場があればよいと思う。又、職場単位ごとに意見を出してもらうことでも良いかと思う。皆で何でもワイワイと交流できるようになれば、何かアイデアが出てくるかも…	女性	60代	土幌市街
老若男女から意見をもらえたら、奇抜な案が出ておもしろいかも!	女性	70歳以上	土幌市街
住民が持っている考え方はさまざまですが、これをどうにかすかによってまちづくりの方向性、成果も大きく変わります。①さまざまなニーズがあることを知ること。②さまざまな人々のまちづくりへの参加、その潜在的な意欲を把握することは、地域全体のニーズの把握でもある。③いっしょに参加する人々を見守り、応援する視点やしくみをみがく。生産年齢人口の減少というが、若い人たちがこの町で自分たちが力を発ぎできるしくみ環境をかんがえることを。	男性	70歳以上	土幌市街

<町外への情報発信、PR>

PR。	男性	10・20代	土幌市街
SNSやメディアを活用して土幌の魅力を発信する。	男性	40代	中土幌

インスタで飲食店とかお店の紹介をもっとしたらいい。道の駅だけ LINE とかでイベント紹介するのずい。	女性	30代	土幌市街
札幌にいた頃、まわりの就活生は地方の企業というだけで避けていました。就活では、就活生が名前を見たことがある事業者が人気なので、採用記事に限らず、町内事業者の社名や土幌町の名前がsnsやマスメディアで頻りに紹介されると、興味を持つ就活生が増えると思います。	男性	30代	土幌市街
土幌を離れていた時、土幌出身と言っても、気球で有名な町ですね？と上土幌と間違えられる。もっと土幌のPRをして、知ってもらおう。	女性	50代	土幌北
土幌町で行われる行事物の宣伝（各地から来てもらうために、テレビ、ラジオ、新聞を使って）。	男性	40代	中土幌
道の駅を活用する人や土幌町の観光魅力アップにより、土幌に訪れた方々がリピーターとなり、交流人口をいかに増やしていくかが大切だと思います。SNS等の活用による土幌町全体のイメージアップ。YouTube等を活用した動画PR作成など、ネットを利用による戦略が更に高まれば良いと思います。NPO法人や地域おこし協力隊、企業誘致等、外部関係機関のリソースを活用したまちづくり政策。	男性	50代	土幌市街

<移住・定住>

ぜひ、移り住み7,000人住民をめざそうとする働きかけが、上土幌町に比べ差がでている。長年でなくても短い時期でもと考え、町へくる人を増やす等が必要だと思う。	女性	70歳以上	中土幌
空家、空き部屋バンク、移住補助金等、リフォーム補助金も有り。	女性	40代	土幌市街
最近朝7:30~8:00頃国道は、渋滞するほど土幌・上土幌・足寄方面におそらく出勤してくる車があります。中土幌郵便局前の信号付近はすごい時は土幌方向に右折できないほどです。それだけの人が町外から仕事に移動していると思います。そういった人達が町内へ居住を考えたら人口は増やせるのではないのでしょうか？	女性	50代	中土幌
子育てに関して、小さい子どもや小学生への支援だけでなく、高校生や大学生などへも学びの支援があれば長期的に住み続けられ、他の市町村からの移住を検討する人が増えるかもしれません。学びによって得られた専門的な知識や技術、そしてそのような人はわが町への発展へと大きく寄与します。	男性	10・20代	中土幌
子育て中の女性や子どもが行きたい、住みたいと思える場所づくりをして欲しい	女性	50代	土幌市街
折角保育料無料で給食費も無料な上、お盆シーズンも子どもを預かってくれるなんて、都会で働くママたちにとっては垂涎の環境ですが、町内外の人にアピールしてありますか？道の駅にデカデカと貼り出したりしていませんか？	女性	30代	土幌市街
若い層を増やすには、イベントや商業施設を増やす取組が効果的だと思います。土幌は知れば知るほど魅力的な町なので、もっと地域を活かしたイベントやお店が増えて、『土幌町』としての知名度が上がれば、住みたくなる人も増えると思います。	女性	10・20代	土幌市街
若者がいない街は朽ちていく一方なので、20代から30代の若者に対しての子育て支援などを増やして、若者が増えれば自然に街に活気が出ると思う。	男性	30代	下居辺
若年層の支援を拡大し、移住しやすくする。	女性	10・20代	土幌市街
全国を視野に入れると、田舎暮らしが好きな方はいると思います。暮らしに困らない程度の商業施設と医療体制があって、安く住むことができるなら移住したいと思う人はいると思います。	女性	50代	土幌市街
町内の企業に勤める方も、土幌に住んで欲しいものです（過去には、土幌に住みたたくても住居も土地もなかった時代があり、その時の名残りが今もあると思います）。	男性	60代	土幌市街
農協が基盤みたいになっているが、考え方や視線を見直す。農業や畜産が多い土地なのでそれをいかし、移住とか考えたら役場で進める。	女性	60代	土幌市街
老人や障がい者の施設、支援は良くなっていると思います。あとは若者世代をどう誘致するかだと思います。魅力の発信や制度、助成金などを手厚くし、移住しやすい環境を整えたりしたら良いかなって感じます。	男性	30代	土幌南

<行財政運営全般（議会）>

土幌町に住んで良かったと思えるように、役場の人の対応、町民に対して優しい町にしてほしい。	女性	40代	中土幌
「こんな土幌町にする！！」ということを提案して下さい。なぜなら、今までもこのようなアンケートを取っている。提案された町にするために、私達町民は、何をしたら良いのか？何が出来るのか考えることができる。私もそうですが、できない理由を考えてしまうことが多いが、どうしたら出来るかを「チームしほろ」で考えると良いと思う。これからも住み続けたいと思っている人達のためにも、「こんな土幌町にする！！」という提案をして下さい。まちづくりには興味がある。	女性	60代	土幌市街

あるし、期待しています。			
プラザ緑風の民営化もしくは情報の透明化。”潰さない”と言う前提がそもそも奇怪な話。天下り先になっている。第3セク社長はきちんと公正な選ばれ方をしていない…。今後2～3年で業績回復しなければ、廃業か完全民間委託するべき。投入していた税金を他に向けるだけで、高校卒業までの無償化も不可能ではない。そもそも、福祉とか観光とか言うとすぐに予算が出てしまうのもある意味怖い。ここ数年の起業者がソレを悪用してしまいか。本来の意味での福祉とかは程遠い…と見えるので。そうそう看板を架け替えないと、仕事をしないと出来ないと言った発想にそもそも期待できない、ぐらいいは知っていて欲しい。	男性	50代	下居辺
ふるさと納税を充実させる。	女性	30代	土幌市街
何をやるにもスピード感が大事です。失敗を恐れず、土幌町をよくするために町民みんなで頑張ればと思います。また、一部の声の大きい人の意見ばかり通りやすい面があります。余計なクレームなどに時間をかける必要はないです。出来ること、出来ないことをはっきりした方が良くと思います。今後はよりネット環境が発達すると思うので、まちづくりのことなどの住民投票を簡単にネットからやれば、町民の意思を反映出来ると思います。また、高齢者の声よりも、若い世代の声を重点的に聞く必要があります。	男性	40代	土幌市街
堅実な行政が一番。	女性	60代	土幌市街
自治体の施設の黒字経営を目指し、今の環境に甘んじることなく選ばれ、愛される医療施設、福祉施設になるよう工夫して行ってほしいと考えます。	男性	30代	土幌市街
色々な場面で町が発する「検討します」に対して、その結果について返答をあまり(殆ど)聞いた事がない。必ず10日以内などと具体的な回答期限を設定し返答してください。過去から「検討します」で全てを終わらせている。何もしないなら質問等を受けなければと思う。単なるガス抜きにしかなっていません。故に、質問したってね…になってきている。『検討して下さい』。	男性	70歳以上	土幌市街
人口減少の中、コンパクトで身の丈にあった町づくりを望む。病院と高校は、となり町等と共同・協力して合併などし、通う為のバス等の整備をした方が良いのではないかと。	男性	60代	土幌市街
税金を払っても、年寄りばかりにつかわれてるのはおかしい。高齢者施設ばかり立派なものが多い。そんなに立派なものは必要ない。子供の為の施設はやっと子供園ができるくらい。非課税世帯の優遇とかもやめた方がいい。もう少し平等な政策を考える。	男性	40代	上居辺
町の行政は何事にも保守的なイメージ。今まで通りの行事等をこなしてきている感じがします。	女性	60代	土幌市街
役場機構の担当課の業務の掌握と再点検を積極的にする。公園、歩道の樹木のせん定、公共施設の看板の点検及び修繕など。野球場、パーク場周辺的环境整備など。担当が現場に向向き(すべての課部局)、改善策を練る。ものは何でも造るのは簡単、あとのフォローが大事である。金もかかるが、しっかりと維持管理すべきであると思う。	男性	70歳以上	土幌市街
役場職員はもっと、地域に参加することが必要。役場職員は、役場の仕事をこなすだけでなく、町民の先頭に立って、地域の様々な活動に貢献する意識が必要と思う。その様な意識の高い人材の採用も必要。	男性	70歳以上	土幌市街
緑風温泉の民営化(町税等の使い過ぎ)。	男性	70歳以上	土幌市街
議員の定数削減。効率化による徹底的な公費削減。役場職員の町外在住への対策。	男性	40代	土幌市街
行政に必要な経費の見直しはどうなっていますか。人口は減っていますが、行政職員、町議会議員の人員数は適切ですか。	男性	50代	土幌市街
人口が減少してるので、議員さんも減少しても良いと思います。その分税金(歳出)も減りますし、立候補しても座っていれば金になると思う人は税金のむだ使いだと思います。そんな所に税金を使うなら、もっと実のある所に使って欲しいと思います。生活の為に町議になる人はいません。	女性	60代	土幌北

<その他の提案、意見>

60才代の者にとっては福祉がとても気になりますが、消滅町とならない為にも、若い方々が元気で希望が見える町であり、自慢できる所、土幌町=○○の町と言える町造り。難しいと思いますが廃校校舎、校庭の再利用とか。	女性	60代	土幌市街
Wi-Fiルーターを各家庭に1台支給してほしい。	男性	40代	中土幌
コロナが始まってからペットを飼う人が増えたので、動物に優しいまちづくり。大型犬が走れるドッグランや動物と一緒に参加できるイベントや祭、子供達に命の大切さや触れあい方を伝える。アニマルセラピー的な感じで介護の場や福祉施設でイベントを行う。	女性	30代	土幌市街
ペットの去勢や避妊手術の補助を出す。	男性	40代	土幌市街
ペットホテル。	女性	50代	土幌市街

案1)音更につぐベットタウン化を目指すために。 ・利便性(通販が現在の購買の主流になっている中で、通販特化ビジネスモデルを提案、町で推進。)の集約、コンパクトシティ化によるコスト削減。 ・宅配BOX、町で一時預り、高齢者代行・通販教室の実施。 ・流通の強化。 案2)街中に温泉を!土幌の緑風が改装になり、上土幌へ通うようになりました。何か事業とからめて、町の助成もあって、価格が決まってる(大人300、小人100)と思うのですが、街中にあるのはとても良いと思いました。サウナのみでも良いので、あると嬉しいです。"	男性	30代	土幌市街
温泉の入浴券がなくなるのは残念です。誰のための温泉なのか考えてほしい。	女性	40代	中土幌
外国人労働者と住民の交流。外国人労働者が働きやすい環境。住みやすい住民サービスの充実。(例えば、外国文化・暮らしを知るイベントなど)(日高町が試行錯誤しながら取り組んでいるサービスなど)	その他	60代	中土幌
共同墓の設置。	男性	60代	土幌市街
教員家族(ほとんど教員自身、他市町に住み通勤)が住めば人口増加、住民税増加につながる。	男性	70歳以上	土幌市街
空き家があるなら古民家風にリノベーションして、町民や町外の人が利用できるイベント会場にする。	女性	30代	土幌市街
現在の子どもたちにふるさと土幌町の魅力や良さを学ぶ学習機会を増やし、町外に離れたとしても、関係人口として土幌町の良さを伝えることができる人材を育成することが大切だと思います。	男性	50代	土幌市街
子どもの減少と高齢者の増大。農業、商業、各種事業の担い手不足に今後どう取り組むか?課題	男性	70歳以上	土幌市街
弱者への支援充実重視。	男性	70歳以上	土幌市街
職員含め、農協職員、企業職員などで働き、他の町から通っている方へのアンケートの実施。	男性	40代	中土幌
人口が増えている他の町を視察してマネしてみても良いのでは。東川や砂川に観光で行きましたが、地域のブランド力が強く住んでみたい!と思う魅力がありました。観光客も多い印象でしたが、地元の人も立ち寄るなど地域にも密着してるように思えました。	女性	30代	土幌市街
生活コストへの補助や温泉券のような町民だけの特典の拡充。	男性	30代	土幌市街
地元の人(土幌生まれ土幌育ち)、生え抜きな方々に手厚い支援をすれば良いと思う。そうすれば、化学反応じゃないけどUターン、Iターンなども自然に良化する筈。	男性	40代	中土幌
町外から入った人もずっと溶け込める様な雰囲気、交流の場(職場内も)などを作る。	女性	40代	土幌市街
年寄りが多く、負担する人が多いので大変だと思うので、そういう人を助ける存在がもっとあってもいいのではないかと思います。	女性	30代	上居辺
農家住宅を出来るだけ市街地に建設するように優遇措置を設け、「コンパクトシティ」を目指す。	その他	70歳以上	土幌市街
老いも若きも人を動かす人材が必要だと思う(ひとり言です)。まちおこし隊を1人でも多くして、町を盛りあげて欲しい。	女性	70歳以上	中土幌

<そのほか>

おいしい空気、農産物、水、空気、豊かな自然など、土幌町のポテンシャルは全国屈指だと思います。それをうまく活用することが人口減少を食い止める一つのキーワードとなるのでは?	男性	50代	土幌市街
経済を一時的に活性化させたとしても、全体は壊れていく。「人情」「寛容」で誰もが安心できる強い社会をつくっていくべき。「全ての人々の幸せがあってこそ自分の幸せ」と誰もが思えるような温かい町づくり。「周りの人に頼っていい」と誰もが思える人のつながりが、心の余裕になると思います。	女性	50代	土幌市街
土幌は農業中心の町です。そこに力を入れるのは大切ですが、そこに住む人々の生活に寄りそった政策も必要です。	男性	60代	土幌市街
私たちが土幌へ来たのは昭和30年台で、道もアスファルトじゃなく車も少なく小さな店が多くさんあり、人の往来も多く活気がありました。今街並はとても綺麗ですが静かで空き家があり、人との付合も希薄で、世代交代なので託したいと思います。応援しています。	女性	70歳以上	土幌市街
小・中学生は特に言いがちなような、土幌町を大きな町へ無理に開発するような事はあまり望まず、今の自然豊かな土幌のままいてほしい。確かに少し買い物に行くだけでも移動時間がかかるだとか、モノによっては町を出て買う必要がある。しかし、それを理由に土幌町を改造してしまえば、土幌町の長所が失われる。開発は簡単に行えるが、自然は失われればすぐには戻らないからだ。したがって、自分は自然と商業の共存を望む。それは観光業でもよいし、栽培した	その他	10・20代	上居辺

農産物を活かした商品の開発、今も行われていることだけれど、土幌を変えるのではなく、土幌を知ってもらう。その上で好きになって、あわよくば移住してもらいたいと考える。難しいことだけれど、自分は土幌が好きだからいろいろ考えたいと思う。			
小規模ながらも全て整っている町だと思います。	女性	60代	中土幌
心豊かな農業、農村でありたい、精神的に楽な農業、農村であってほしい。	男性	70歳以上	西上
とても住み良い町です。町職員の方には感謝しております。	女性	60代	土幌市街
まちづくりにはとても感謝しております。国から変わらないと何しても難しいのかな…と感じながら生活しています。	女性	10・20代	土幌市街
土幌は住みやすい田舎ですが、もっと住みやすくなればと思い書きました。何だかんだ好きなので。	女性	10・20代	土幌市街
自分は町外出身で、いまは土幌に10年すんでいます。土幌はいい町ですね。自分は大好きで働いています。	男性	60代	土幌市街

<アンケート>

このようなアンケートを行うこと自体が、土幌についてしっかり考えていると思うので応援しています。	男性	10・20代	土幌市街
設問全てにおいて、職員自身がどう思って何を考えているのかが知りたい。ただ町民に素の質問を投げかけるのでよいのか。町はどうしたいのかを提示することで、町民も少し考えをめぐらせてくれるのではないですか（検討材料の提示）。	男性	70歳以上	土幌市街
年末にアンケートはやめていただきたい。	女性	60代	中土幌
記入したところで届かないから	女性	50代	土幌市街

IV 調査票

まちづくりアンケートにご協力願います

日ごろから町政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

土幌町は、令和8年度から令和17年度までの町づくり計画の策定を始めました。

この計画は、土幌町がめざす将来像や、まちづくり全分野にかかる取り組みの方向を示すもので、これから策定するにあたり、町民のみなさんのお考えやご意見をお伺いし、反映させていただくために、アンケートを行うこととしました。

返信いただいた内容は計画策定以外に利用することはなく、ご回答いただいた方を特定するような公表はしません。回答結果は、広報などでお知らせします。

お忙しい時期に、お手数をおかけいたしますが、できるだけ多くのご回答をいただけると幸いです。ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和6年12月

土幌町長 高木 康弘

対象者	<p>○このアンケートは、15歳以上の町民の方1,800人を無作為に選ばせていただきました。</p> <p>○宛名の方が回答できない場合は、代わりにほかのご家族の方（15歳以上）が回答してください。その場合、代わりに回答された方の性別、年齢などで回答をお願いします。</p>
ご提出の方法	<p>○アンケート記入後、同封の「返信用封筒」に入れて、郵便ポストに投函してください。切手はいりません。</p> <p>○以下の場所に回収ボックスを設置しますのでそちらに投入いただいても構いません。</p> <p>■役場入口 ■コミュニティセンター ■総合研修センター ■総合福祉センターの事務所窓口</p> <p>○インターネットでも回答できます。右の二次元コードか、 https://www.harp.lg.jp/o9dypfaj から [回答フォーム]にお入りください。</p> 
締め切り	令和6年12月30日（月曜日）
問合せ先	<p>○ご不明な点がございましたら、こちらにご連絡ください。</p> <p>土幌町役場 地域戦略課まちづくり推進係 電話：01564-5-5212</p>

【問1】土幌町での暮らしについて、現在の「満足度」と今後の「重要度」を評価してください。具体的な内容は示していませんが、全般としての評価をお願いします。

<p>「① 満足度」と「② 重要度」のそれぞれについて、番号に○をつけてください。</p> <p>《例》1. 自然環境のよさ、保全の状況</p>	① 現在の「満足度」						② 今後の「重要度」					
	1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	6 分からない	1 重要	2 やや重要	3 普通	4 あまり重要ではない	5 重要ではない	6 分からない
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

■ 環境等について

1. 自然環境のよさ、保全の状況	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
2. 農村景観の美しさ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
3. 市街地の景観 まちなみの美しさ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
4. 自然エネルギーへの取組	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

■ 生活の安全・安心について

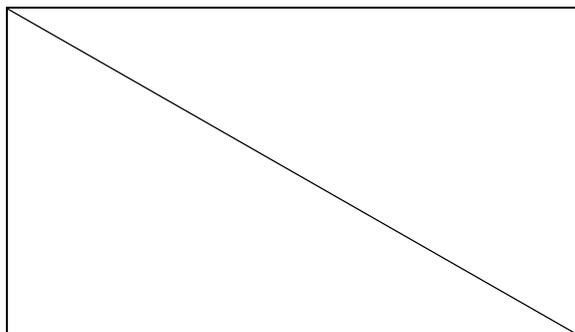
5. 自然災害など防災への取組	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
6. 消防・救急体制	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
7. 交通安全に対する取組	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
8. 犯罪の防止、取り締まり	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

■ 生活基盤について

9. ごみの収集・リサイクル	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
10. 道路や歩道の整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
11. 除排雪の対応	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
12. 公園の整備	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
13. 公営住宅、宅地の供給	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
14. 水道の整備、水質	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
15. 生活排水処理	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
16. バスの利用しやすさ	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6

■ 健康・子育て・福祉について

17. 子育て支援（こども園、保育所含む）	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
18. 健康づくりや病気の予防対策	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
19. 病院などの医療環境	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
20. 高齢者支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
21. 障がい者（児）支援	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6



① 現在の「満足度」					
1 満足	2 やや満足	3 普通	4 やや不満	5 不満	6 分からない

② 今後の「重要度」					
1 重要	2 やや重要	3 普通	4 あまり重要ではない	5 重要ではない	6 分からない

■ 教育・スポーツ・文化などについて

22. 各種講座の開催、情報提供
23. 小学校、中学校の教育
24. 高校の教育
25. 芸術文化活動の推進
26. 文化財や史跡の伝承保存
27. スポーツ活動の推進

1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6

1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6

■ 産業の振興について

28. 農業の振興
29. 林業の振興（森林の保全、活用）
30. 商業の振興（買い物の便利さ）
31. 観光の振興
32. 企業誘致や新たな事業への支援

1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6

1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6

■ 地域での活動、まちづくりについて

33. 自治会などの地域活動
34. ボランティア活動(機会・内容)
35. 役場からの広報、情報提供
36. 町民のまちづくりへの参加
37. 役場の窓口対応やサービス

1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6

1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6
1	2	3	4	5	6

【問1-1】 上記の項目（1～37番）の中で、今後のまちづくりで特に重要と思うものを5つまで選んで、下の枠に番号（1～37）をお書きください。

--	--	--	--	--

【問2】 総合的に考えて、土幌町の住みよさはいかがですか。1つだけ選んで、番号に○をつけてください。

1. 住みよい
2. どちらかといえば住みよい
3. どちらかといえば住みにくい
4. 住みにくい
5. どちらともいえない

【問3】 将来も土幌町に住み続けたいと思いますか。1つだけ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 今住んでいる場所に住み続けたい | →1.を選んだ方は【問3-1】△ |
| 2. 町内の別の場所に移りたい | } 2.~4.を選んだ方は【問3-2】△ |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. 町外に移りたい | |
| 5. 転勤があるので、転出すると思う | |

【問3-1】 問3で「1.今住んでいる場所に住み続けたい」を選んだ方にお尋ねします。その回答を選んだ理由についてあてはまる番号全てに○をつけてください。

- | |
|-------------------------|
| 1. ここで老後も生活を続けていけそうだから |
| 2. 生活環境が良いから |
| 3. 子育て、子どもの教育に良い環境だから |
| 4. 交通が便利だから |
| 5. 働く場所があるから |
| 6. 医療や福祉面に概ね不安がないから |
| 7. 日常生活が便利だから |
| 8. 現在の近所付き合いが良好だから |
| 9. 気候条件が良いから |
| 10. 町外に移りたいという理由が特にないから |
| 11. その他 () |

【問3-2】 問3で「2.町内の別の場所に移りたい」「3.どちらともいえない」「4.町外に移りたい」を選んだ方にお尋ねします。その回答を選んだ理由について、あてはまる番号全てに○をつけてください。

- | |
|-----------------------------|
| 1. ここで老後も生活を続けていくことに不安があるから |
| 2. 生活環境が良くないから |
| 3. 子育て、子どもの教育環境に不安があるから |
| 4. 交通が不便だから |
| 5. 働く場所がないから |
| 6. 医療や福祉面が不安だから |
| 7. 日常生活が不便だから |
| 8. 現在の近所付き合いが良好でないから |
| 9. 気候条件が良くないから |
| 10. その他 () |

【問7】士幌町の商業振興として、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

1. 士幌町内で買い物やサービス、飲食ができる現在の状況を維持する
2. 店や事業を引き継いでくれる人を確保する
3. 新たに店や事業を始めようとする人たちを支援する
4. 買い物などに出かけることが難しい人たちに向けた対策を進める
5. 買い物だけでなく、交流の場、チャレンジの場、生きがいの場などにもなるような取組をする
6. 道の駅だけでなく、観光客や来訪者がもっと町内で買い物をするようにする
7. キャッシュレス決済やポイントサービスなどを町内の店で普及させる
8. 士幌町になくて不便さを感じる店やサービス 【例えば：_____】
が町内にできるように働きかける
9. その他 (_____)

【問8】観光・交流を振興するには、特にどのようなことに力を注ぐべきだと思いますか。次の中から3つまで選んで、番号に○をつけてください。

1. 観光資源を保護する（士幌高原、大雪山国立公園など）
2. 今ある観光スポットの魅力を高める
3. 地域の資源を活かして、新たな切り口で観光を進める
4. 町内で士幌町の「食」が楽しめる場所や特産品を増やす
5. 観光客も参加できるまつりやイベントを充実させる
6. 町外への宣伝やPRを充実させる
7. 町内に来た人への観光案内やサービスを充実させる
8. 観光以外の産業と連携を深め、観光振興に取り組む
9. 周辺の市町村と連携し、広域的な視点で観光客を呼び込む
10. その他 (_____)

【問9】子どもを産み育てやすい士幌町にするために、もっと必要なこと（もの）は何だと思いますか。特に思う順に、3つまで番号（1～13）を書いてください。

1. 結婚を望む人たちを応援する
2. 各家庭で育児や家事などが円満に行われる
3. 労働時間の短縮や育児休暇の普及
4. 子育て世代の希望に沿った住宅
5. 安心して子どもが遊べる公園や遊び場
6. 未就学児までを対象とした保育サービス
7. 小学生などの学童保育（放課後児童対策）
8. 子どもの教育環境
9. 出産や子育てに関する相談が気軽にできる
10. 子育て世代の親同士が交流できる
11. 子育てを見守る地域、助け合える地域である
12. 子育てにかかる経済的負担が減る
13. その他 (_____)

1番目に「優先」	
2番目に「優先」	
3番目に「優先」	

